

平成29年度 青森県の 社会教育行政



青森県教育庁生涯学習課

はじめに

近年、人口減少と少子高齢化の進展に伴い地域の活力が衰退する中、個性豊かで魅力と活力ある地域を創出し維持していくためには、県民一人一人が地域経済を活性化する力や地域課題を解決する力を身に付けていくことが求められています。

このような中、青森県教育委員会では、平成26年3月に策定した「青森県教育振興基本計画」に掲げる「青森県教育施策の方針」に基づき、「郷土に誇りを持ち、多様性を尊重し、想像力豊かで、新しい時代を主体的に切り拓く人づくり」を目指して、市町村教育委員会、家庭や地域社会との連携を図りながら、「学びを生かし、つながりをつくり出す社会教育」の推進に努めているところです。

社会教育行政においては、県教育委員会が掲げる「教育施策の柱」のうち、特に、「地域の多様な教育資源の活用による地方創生」に基づき、「地域産業と学校の連携による地域人財育成事業」、「農山漁村でとことん「学び・交流・体験」事業」、「あおもりの未来を変える0歳からの家庭教育応援事業」の3つの事業を昨年度に引き続き実施し、学校・家庭・地域が連携・協働し社会全体で「生きる力」の育成に努めているところです。

本冊子は、第1部において、本県の平成29年度社会教育行政に関わる施策と事業概要及び平成28年度の事業実績について、第2部においては、市町村及び社会教育関係団体の社会教育事業及び社会教育施設についての基礎的なデータを掲載しております。生涯学習・社会教育に係る多くの皆様に、広く御活用いただければ幸いに存じます。

結びに、本冊子の作成にあたり御協力をいただきました、各市町村教育委員会及び社会教育施設、社会教育関係団体の皆様に心より感謝し、厚くお礼申し上げます。

平成29年4月

青森県教育庁生涯学習課長
渡 部 靖 之

目次

第1部

I	青森県教育施策の方針	1
II	平成29年度社会教育行政の方針と重点	2
III	平成29年度社会教育施策	
1	「平成29年度社会教育行政の方針と重点」における施策・事業一覧	6
2	平成29年度事業の概要	
(1)	学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成	8
(2)	活力ある地域コミュニティの形成に向けた人財の育成	21
(3)	一人一人の主体的な学習と社会参加の推進	23
(4)	社会教育推進のための基盤整備	27
3	平成29年度生涯学習・社会教育関係事業等行事予定表	31
4	平成29年度社会教育関係予算の概要	43
5	附属機関の概要	
(1)	青森県生涯学習審議会	44
(2)	青森県社会教育委員	45
(3)	青森県立図書館協議会	46
6	平成29年度県社会教育関係職員	
(1)	県教育庁生涯学習課事務分掌	47
(2)	教育事務所及び県立社会教育施設の社会教育関係職員一覧	50
	ホームページ「あおもりの生涯学習ー楽しむ 高める 生かすー」のご案内	52
IV	平成28年度の実績	
1	平成28年度事業の実績一覧	54
2	平成28年度事業の実績	
(1)	学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成	56
(2)	活力ある地域コミュニティの形成に向けた人財の育成	92
(3)	一人一人の主体的な学習と社会参加の推進	99
(4)	社会教育推進のための基盤整備	108
3	青少年教育施設の概要	
(1)	少年自然の家の利用状況	115
(2)	青年の家(宿泊型)の概要	116
	[参考]平成28年度社会教育関係刊行物一覧	122
V	平成28年度青森県生涯学習関連事業調査の結果	
1	調査の概要	124
2	平成29年度中に実施予定の生涯学習関連事業	
(1)	実施主体別分類	126
(2)	事業別分類	128
(3)	事業一覧	129
3	平成28年度中に実施した生涯学習関連事業	
(1)	実施主体別分類	144
(2)	事業別分類	146
(3)	事業一覧	147

第2部

I	平成29年度市町村の社会教育行政	
1	市町村教育委員会の社会教育担当主管部署一覧	163
2	市町村教育委員会事務局の社会教育関係職員数	164
3	市町村の社会教育委員の委嘱状況	165
4	社会教育施設の状況	
	(1) 公民館数及び公民館職員数	166
	(2) 公民館一覧	168
	(3) 公立図書館一覧	172
	(4) 博物館等一覧	172
	(5) 青少年教育施設一覧	173
	(6) 教育委員会が所管するその他の社会教育施設一覧	173
II	平成28年度市町村の社会教育事業の実績	
1	市町村の事業実施件数	174
2	市町村単独実施事業のうち学習機会提供事業の実施状況（事業種別）	176
III	市町村の生涯学習推進体制	178
IV	市町村子ども読書活動推進計画策定状況	180
V	主な社会教育関係団体一覧	181

巻末資料

・文部科学大臣表彰者一覧	183
・生涯学習・社会教育に係る国の審議会の主な答申等一覧	184
・青森県基本計画・政策・施策体系（教育、人づくり分野）	185

第 1 部

I 青森県教育施策の方針

青森県教育委員会は、郷土に誇りを持ち、多様性を尊重し、創造力豊かで、新しい時代を主体的に切り拓く人づくりを目指します。このため、

夢や志の実現に向け、知・徳・体を育む学校教育

学びを生かし、つながりをつくり出す社会教育

次代へ伝える、かけがえのない文化財の保存・活用

活力、健康、感動を生み出すスポーツ

を、市町村教育委員会、家庭や地域社会との連携を図りながら推進します。

平成26年1月8日決定

Ⅱ 平成29年度社会教育行政の方針と重点

1 方針

県民が、自己の向上を目指して生きがいのある充実した生活を送るとともに、豊かで住みよい地域社会を形成することができるよう、学びを生かしつながらをつくり出す社会教育の推進に努める。

2 重点

(1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成

- ア 青少年の体験活動の充実
- イ 地域が支えるキャリア教育の充実
- ウ 子どもの読書活動の充実
- エ 地域全体で子どもを育む活動の充実
- オ 家庭教育支援の充実

(2) 活力ある地域コミュニティの形成に向けた人財の育成

- ア 地域活動の実践者の育成
- イ 地域活動の指導者、コーディネーターの養成
- ウ 地域活動に関わる人財のネットワーク形成の支援

(3) 一人一人の主体的な学習と社会参加の推進

- ア 関係機関との連携による多様な学習活動の支援
- イ 学習成果を生かした社会参加活動の支援

(4) 社会教育推進のための基盤整備

- ア 社会教育推進体制の充実
- イ 社会教育施設の機能の充実と活用の促進
- ウ 社会教育関係職員の養成と資質の向上
- エ 社会教育関係団体等の活動の支援

※人は青森県にとって「財（たから）」であるという基本的な考え方から、ここでは「人材」を「人財」と表しています。

平成29年度社会教育行政の方針と重点について（解説）

青森県教育振興基本計画（「青森県基本計画未来を変える挑戦」の「教育、人づくり分野」）及び「青森県教育施策の方針」（平成26年1月8日決定）を踏まえ、本県の社会教育行政が取り組むべき施策の基本的方向及び重点的に取り組む施策を「社会教育行政の方針と重点」として定めるものである。

1 方針

県民が、自己の向上を目指して生きがいのある充実した生活を送るとともに、豊かで住みよい地域社会を形成することができるよう、学びを生かしつながりをつくり出す社会教育の推進に努める。

県民が、「自己の向上を目指して生きがいのある充実した生活を送る」こと及び「豊かで住みよい地域社会を形成する」ことを社会教育行政の目指す状態として掲げるものである。

その実現に向けては、人々が新たな知識や技術を学び、その成果を生かして様々な地域活動に参画していくことが求められることから、学習活動を通じて社会が人を育み、人が社会をつくるという好循環を目指し、「学びを生かしつながりをつくり出す社会教育の推進に努める」こととするものである。

2 重点

(1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成

未来を担う人財である子どもたちが心豊かでたくましく成長するよう、多様な体験活動等を通して育成するとともに、学校・家庭・地域がそれぞれの役割を果たしつつ、教職員、保護者、地域住民が連携・協働して社会全体で子どもたちを育むことが求められる。

特に重点的に取り組む施策として、次の5項目を掲げる。

ア 青少年の体験活動の充実

青少年教育施設の主催事業をはじめとする自然体験活動等、多様な体験活動の機会を充実させる。

イ 地域が支えるキャリア教育の充実

社会人・職業人として自立できるよう必要な資質、能力、態度を培うキャリア教育を推進するため、地域の企業、NPO等による教育支援活動を充実させるとともに、大学との連携による高校生のキャリア形成を支援する。

ウ 子どもの読書活動の充実

子どもの読書習慣を形成するため、子どもの読書活動に関する理解と関心の普及・啓発と読書環境の整備を進める。

エ 地域全体で子どもを育む活動の充実

放課後や週末における子どもたちの体験・交流活動等、地域全体で子どもを育むためにこれまでに構築された仕組みや人財を活用した活動を充実させる。

オ 家庭教育支援の充実

家庭教育の自主性を尊重しつつ、教育の原点である家庭の教育力を高めるため、支援者の育成やその活用によるきめ細やかな家庭教育支援の取組を通して、社会全体で家庭教育を支える体制を充実させる。

(2) 活力ある地域コミュニティの形成に向けた人財の育成

豊かで住みよい地域社会、活力ある地域コミュニティの形成に向けては、地域活動に主体的に取り組む人財を育成することが求められるとともに、人財相互のネットワークづくりが必要である。

特に重点的に取り組む施策として、次の3項目を掲げる。

ア 地域活動の実践者の育成

各地域において、地域活動に係る潜在的な人財を掘り起こすとともに、地域活動に多様な側面から関わる実践者を、それぞれの個性を生かして活躍できるよう育成する。

イ 地域活動指導者、コーディネーターの養成

地域活動をけん引する指導者や、人や組織を結ぶコーディネーターを養成する。

ウ 地域活動に関わる人財のネットワーク形成の支援

地域活動の実践者、指導者、コーディネーターを始め、大学、企業、NPO等の地域活動に関わる関係者のネットワークの形成を促進する。

(3) 一人一人の主体的な学習と社会参加の推進

上記(1)(2)に掲げる「人財の育成」を進めるためには、「一人一人の主体的な学習と社会参加」が重要であり、その推進に向けては、次の2点が必要である。

第一に、学びたいことを学びたい時に学ぶこと。第二に、学びの成果を生かして、地域における様々な活動に取り組むことができることである。

そのため、大学、企業、NPO等の関係機関との連携により、学習機会・学習情報提供や学習相談など、県民の多様な学習活動の支援に努めるとともに、学習成果を生かした社会参加活動が活発に行なわれるような仕組みの構築に努めることが求められる。

特に重点的に取り組む施策として、次の2項目を掲げる。

ア 関係機関との連携による多様な学習活動の支援

大学や企業、NPO等の関係機関と連携し、県民の多様な学習ニーズや地域課題に応じた学習機会・学習情報提供、学習相談の充実等、県民一人一人の主体的な学習活動を支援する。

イ 学習成果を生かした社会参加活動の支援

「社会参加活動支援センター」（総合社会教育センター内に設置）の機能の充実や市町村等のボランティア関係機関職員の研修の実施及びネットワークの構築等、県民一人一人の学習成果を生かした社会参加活動を支援する。

(4) 社会教育推進のための基盤整備

上記(1)～(3)の重点施策を実現するため、社会教育推進のための基盤整備に継続的に取り組む。

ア 社会教育推進体制の充実

青森県生涯学習審議会、青森県社会教育委員の会議による提言等に基づき施策の充実に努めるとともに、施策立案に資する調査研究を実施する。

イ 社会教育施設の機能の充実と活用の促進

県の社会教育施設（県立図書館、総合社会教育センター、県立少年自然の家）の機能の充実に努めるとともに、各市町村の公民館、図書館等社会教育施設についても、活用促進に向けて支援する。

ウ 社会教育関係職員の養成と資質の向上

社会教育主事、図書館司書、視聴覚教育に関わる職員等の養成と資質の向上を図る。

エ 社会教育関係団体等の活動の支援

県内の社会教育関係団体等が行う活動を支援する。

Ⅲ 平成29年度 社会教育施策

1 「平成29年度社会教育行政の方針と重点」における施策・事業一覧

重 点	事業番号	平成29年度事業一覧	所管	掲載ページ
(1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成	1	地域産業と学校の連携による地域人財育成事業	《企画》	P. 8
	2	子どもの読書活動推進事業	《企画》	P. 8
ア 青少年の体験活動の充実	3	いじめ防止キャンペーン推進事業	《企画》	P. 9
	4	障害者青年学級開設	《企画》	P. 9
イ 地域が支えるキャリア教育の充実	5	障害者家庭教育学級開設	《企画》	P. 10
	6	地域で学校を支える仕組みづくり推進事業	《地域》	P. 10
ウ 子どもの読書活動の充実	7	農山漁村でとことん「学び・交流・体験」事業	《地域》	P. 10
エ 地域全体で子どもを育む活動の充実	8	あおもりの未来を変える0歳からの家庭教育応援事業	《地域》	P. 11
	9	放課後子ども教室推進事業	《地域》	P. 11
オ 家庭教育支援の充実	10	地域の豊かな社会資源を活用した土曜学習推進事業	《地域》	P. 12
	11	家庭教育支援推進事業	《地域》	P. 12
	12	若者の社会参加促進事業	《地域》	P. 13
	13	高大連携キャリアサポート推進事業	《社セ》	P. 13
	14	高校生スキルアッププログラム推進事業	《社セ》	P. 14
	15	未来の青森県を担う若人育成講座	《社セ》	P. 14
	16	青少年異年齢交流モデル事業（寺子屋ありず）	《社セ》	P. 14
	17	青少年社会参加活動・創作活動モデル団体研究事業	《社セ》	P. 14
	18	学校と地域の協働実践セミナー	《社セ》	P. 15
	19	教員力アップ！学校・家庭・地域連携講座 チーム「学校・家庭・地域」創造研修	《社セ》	P. 15
	20	絆でつながる家庭教育支援セミナー	《社セ》	P. 15
	21	家庭教育支援交流モデル事業（ほのぼのサロン）	《社セ》	P. 16
	22	家庭教育支援コンテンツ制作事業	《社セ》	P. 16
	23	家庭教育相談事業	《社セ》	P. 16
	24	子どもの読書活動推進のための図書セット貸出事業	《図書》	P. 17
	25	高校生の読書活動推進のための図書セット貸出事業	《図書》	P. 17
	26	梵珠少年自然の家主催事業	《梵珠》	P. 17
	27	種差少年自然の家主催事業 （自然と遊ぼう、子どもの祭典）	《種差・指定》	P. 19
28	自然体験活動支援事業	《種差・指定》	P. 20	
29	在学少年宿泊指導者研修	《種差・指定》	P. 20	
30	親子で学ぶ防災キャンプ事業	《種差・指定》	P. 20	

(2) 活力ある地域コミュニティの形成に向けた人財の育成 ア 地域活動の実践者の育成 イ 地域活動の指導者、コーディネーターの養成 ウ 地域活動に関わる人財のネットワーク形成の支援	31	市町村の社会教育活性化支援事業	《地域》	P. 21
	32	パワフルAOMORI!創造塾	《社セ》	P. 21
	33	公民館パワーアップ講座	《社セ》	P. 22
	34	生涯学習・社会教育関係職員研修講座	《社セ》	P. 22
(3) 一人一人の主体的な学習と社会参加の推進 ア 関係機関との連携による多様な学習活動の支援 イ 学習成果を生かした社会参加活動の支援	35	特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業	《企画》	P. 23
	36	元気青森人を創造するeラーニング推進事業	《社セ》	P. 23
	37	学習情報の収集・提供事業	《社セ》	P. 23
	38	青森県視聴覚ライブラリー運営事業	《社セ》	P. 23
	39	あおもり県民カレッジ運営業務	《社セ・指定》	P. 24
	40	インフォメーションプラザありすの運営	《社セ・指定》	P. 24
	41	チャレンジ先生の手作り講座	《社セ・指定》	P. 24
	42	ボランティア活動支援機関連絡会議	《社セ・指定》	P. 25
	43	近代文学館 特別展開催	《図書》	P. 25
	44	近代文学館 企画展開催	《図書》	P. 25
	45	アウトリーチサービス推進事業	《図書》	P. 26
(4) 社会教育推進のための基盤整備 ア 社会教育推進体制の充実 イ 社会教育施設の機能の充実と活用の促進 ウ 社会教育関係職員の養成と資質の向上 エ 社会教育関係団体等の活動の支援	46	生涯学習推進基盤整備事業（生涯学習推進本部、青森県生涯学習審議会）	《企画》	P. 27
	47	生涯学習・社会教育総合調査研究事業	《企画》	P. 27
	48	青森県社会教育委員の運営	《企画》	P. 27
	49	市町村の社会教育に関する現状調査及び「青森県の社会教育行政」の作成	《企画》	P. 28
	50	社会教育主事派遣事業	《企画》	P. 28
	51	生涯学習専門講座派遣事業	《企画》	P. 28
	52	社会教育主事等一般研修	《企画》	P. 28
	53	在学青少年育成費補助事業	《企画》	P. 28
	54	市町村の社会教育活性化支援事業（再掲）	《地域》	P. 28
	55	青森県連合青年団活動費補助事業	《地域》	P. 29
	56	ボランティア関係職員ネットワーク形成セミナー	《社セ》	P. 29
	57	生涯学習・社会教育関係職員研修講座（再掲）	《社セ》	P. 29
	58	公民館パワーアップ講座（再掲）	《社セ》	P. 29
	59	県立図書館資料整備	《図書》	P. 29
	60	市町村立図書館等職員研修事業	《図書》	P. 30

【所管凡例】

《企画》生涯学習課企画振興グループ 《地域》生涯学習課地域連携推進グループ 《社セ》県総合社会教育センター
《図書》県立図書館 《梵珠》県立梵珠少年自然の家
《社セ・指定》県総合社会教育センター指定管理者事業 《種差・指定》県立種差少年自然の家指定管理者事業

(1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成

- ア 青少年の体験活動の充実
- イ 地域が支えるキャリア教育の充実
- ウ 子どもの読書活動の充実
- エ 地域全体で子どもを育む活動の充実
- オ 家庭教育支援の充実

生涯学習課

地域産業と学校の連携による地域人財育成事業 3,982千円

〔事業目的及び概要〕

若年層の県内定着・回帰のため、教員、児童生徒及び保護者の地域産業に対する理解を深めることにより、郷土に愛着と誇りを持ち、積極的に地域に関わろうとする人財を育てる事業である。

〔事業内容〕

(1) 地域産業と学校の連携・協働による地域人財の育成(地区実行委員会委託事業)

ア 各地区連携会議の開催(6地区各1回)

県内6地区において、地域産業と学校の相互理解を深め、キャリア教育の在り方や連携・協働の進め方について情報交換を行うため、高等学校教職員、企業、PTA、商工団体等による会議を開催する。

※各地区就職促進懇談会と連携して実施

イ 各地区教育支援見本市の開催(6地区各1回)

学校におけるキャリア教育の充実のため、企業・NPO等が実施している教育支援活動(出前授業・インターンシップ・体験活動等)の具体的な取組を紹介し、教職員や学校支援ボランティアと企業・NPO等の交流を図る。

※総合社会教育センター講座「学校と地域の協働実践セミナー」と連携して実施

(2) 地域産業と学校の連携・協働に向けた啓発

ア 地域産業と学校の連携推進フォーラムの開催

学校と地域産業の連携・協働による人財育成に係る気運の醸成をねらいとするフォーラムを開催する。

○実施日：10/17(火)

○場 所：青森県総合社会教育センター

○内 容：講演、パネルディスカッション、ポスターセッション、キャリア教育応援企業表彰

※青森県高等学校PTA連合会進路指導対策委員会と連携して実施

イ 教育支援プラットフォーム関係者のコーディネート能力を高める研修講座の開催(委託事業)

学校と地域産業の連携・協働を促進する役割を担う教育支援活動推進員や学校支援ボランティア等を対象として、キャリア教育に関する知識を深めコーディネート能力を高めることをねらいとした研修講座を開催する。

子どもの読書活動推進事業 2,879千円

〔事業目的及び概要〕

「青森県子ども読書活動推進計画(第三次)」に基づき、読書に親しみ自主的に読書活動をする子どもたちを育てるため、家庭・地域・学校が連携して、子どもが読書に親しむ機会の充実、環境の整備・充実、理解と関心の普及啓発を進める取組を展開する事業である。

〔事業内容〕

(1) 乳幼児期からの読み聞かせ活動の推進

ア 「親子ふれあい読書アドバイザー」の新規養成及び読み聞かせ実践者のスキルアップ

青森県読書団体連絡協議会への委託により、読み聞かせの効果や家庭での読み聞かせの大切さを伝える「親子ふれあい読書アドバイザー」の養成と読み聞かせ実践者のスキルアップを図る研修会を県内6地区で開催する。

イ 地域における読み聞かせボランティア活動の促進

教職員や保護者、放課後子ども教室・児童クラブ関係者、学校のボランティア関係者等を対象として、読み聞かせに係る研修会等を開催する小学校に、講師として「親子ふれあい読書アドバイザー」を派遣する。

ウ 啓発小冊子「絵本でゆたかな親子の時間」の活用促進

啓発小冊子「絵本でゆたかな親子の時間」を改訂するとともに、研修会やブックスタート等での活用を促進する。

(2) 読書離れへの対応

中・高校生による本の推奨活動として、仲間や友だちなどに薦めたい本の紹介文を募集し、優秀作品を選定し、表彰する「あおもりの中・高校生による『大切なあなたへ薦める青春の一冊』」を実施する。

(3) 子どもの読書活動推進に係る普及・啓発

子どもの読書習慣の形成と豊かな心の育成を図る機運を高めるため、一般県民及び子どもの読書活動推進の関係者が情報の共有を図る子どもの読書活動推進大会を県内2箇所で開催する。

○開催日時・会場

7/28(金)13:00～ むつ市:下北文化会館

11/9(木)13:00～ 青森市:県総合社会教育センター

いじめ防止キャンペーン推進事業 7,503 千円**〔事業目的及び概要〕**

いじめ防止の取組は、学校だけでなく、家庭や地域、関係機関が連携して取り組むことが重要であり、いかなるいじめも許さないという人権尊重の精神を育む体制を整備することが必要である。このため、地域からいじめ防止の意識啓発キャンペーンを幅広く展開し、学校におけるいじめ防止に向けた取組を支える事業である。

〔事業内容〕

(1) いじめ防止CM原作コンクール

高校生から、いじめ防止を呼びかけるテレビCMの原作を募集し、優秀作品6本程度を選定、表彰する。

(2) テレビCM制作・放送

CM原作コンクール優秀作品をもとにしたCM案コンペを開催し、CM案と制作会社を決定し、放送する。

(3) いじめ防止標語コンクール

小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校に在籍する児童生徒並びに一般県民から、いじめ防止を訴える標語を募集し、優秀作品6本程度を選定、表彰する。

(4) 優秀作品のテレビ放送

CM枠を活用し、標語優秀作品の作者が友達や保護者、地域の方々とテレビを通じて県民にいじめ防止を語りかける。

障害者青年学級開設 968 千円**〔事業目的及び概要〕**

自立と社会参加を支援し社会性の向上を目指すことを目的として、集団学習や趣味の講座、障害者スポーツを通して他の卒業生や在校生、地域住民等と交流する機会を提供する事業である。

〔事業内容〕

○開設学級：視覚障害青年学級、病虚弱青年学級、肢体不自由青年学級、知的障害青年学級

○開設場所：県内特別支援学校(15校)

○開設時間：各3日間 8時間程度

○対象：障害のある青年等

○学習内容：(1)社会参加学習

(一般教養の向上、職業生活、日常生活を豊かにすること、障害者の福祉)

(2)スポーツ体験交流

障害者家庭教育学級開設 677 千円**〔事業目的及び概要〕**

障害のある児童生徒の父母等保護者の家庭教育支援を目的として、特別支援学校に家庭教育を開設する事業である。

〔事業内容〕

- 開設場所：県内特別支援学校(20校)
- 開設時間：4日間10時間程度
- 対象：障害のある子どもを持つ保護者等
- 学習内容：児童生徒の心理や行動、障害者の就労、福祉、体育及びレクリエーション

地域で学校を支える仕組みづくり推進事業 4,594 千円**〔事業目的及び概要〕**

学校に求められる役割が増大する中で、地域で学校を支える仕組みづくりを推進するため、学校支援活動を展開する市町村への支援を行うほか、学校支援関係者の資質向上と実践事例の普及啓発を図る研修会(フォーラム)を開催する。

〔事業内容〕

(1) 地域で学校を支える仕組みづくり推進委員会

行政関係者、学校関係者、PTA関係者、学校支援事業関係者、学識経験者等で構成し、地域で学校を支援する仕組みづくりを推進するための諸課題や方策等について協議するとともに、フォーラムの内容検討、事業実施後の検証・評価等を行う。年2回開催。

(2) フォーラムの開催

事業関係者の資質向上と、市町村の実践事例等の普及啓発を図るためにフォーラムを開催する。

○開催日時 11/22(水)13:30~16:00

○会場 県総合社会教育センター 大研修室

○対象 学校支援・放課後子ども教室・土曜学習等関係者、家庭教育支援関係者、キャリア教育関係者、市町村教育委員会関係者、教職員、PTA関係者 など

○内容 ・講演

・県内市町村の取組事例発表 など

(3) 地域で学校を支える仕組みづくり推進事業費補助

地域で学校を支える仕組みづくり推進事業を実施する市町村(中核市の青森市及び八戸市を除く)に補助金を交付する。

予定8市町(学校支援本部数 29本部)

今別町 五所川原市 中泊町 板柳町 平川市 三沢市 横浜町 五戸町

農山漁村でとことん「学び・交流・体験」事業 5,346 千円**〔事業目的及び概要〕**

農山漁村における地域コミュニティの活性化や郷土に対する子どもたちの理解を深めるため、土曜日、日曜日、祝日、長期休業日の平日(以下、「土曜日等」という。)の学習活動等への学生サポーター派遣を行うほか、県内の子どもたちが農山漁村に宿泊し、豊かな地域資源を活用した交流体験活動等を行う事業である。

〔事業内容〕

(1) 農山漁村における学生サポーターによる土曜学習活性化事業

農山漁村に学生サポーターを土曜日等に派遣し学習活動等を行うことによって、地域コミュニティの活性化を図る。

ア 取組概要

○派遣期間：平成29年7月～平成30年2月

○派遣箇所数・派遣回数：12箇所程度、月1回程度の派遣。

○学生サポーター(登録制)：原則3人1組で派遣。交通費・保険料を県が負担。

イ 対象市町村

○放課後子ども教室推進事業に取り組み、土曜日等に派遣を希望する市町村

○土曜学習推進事業に取り組み、土曜日等に派遣を希望する市町村

○土曜日等に派遣を希望する市町村

(2) 農山漁村体験留学支援事業「県内交流編」

県内の小・中学生が夏季休業等を利用して農山漁村に宿泊し、豊かな地域資源を活用した体験交流活動を行うことで、郷土あおもりについての理解を深める。

ア 実施期日及び宿泊場所

- 上北地区：7/22(土)～7/23(日)、小川原湖青年の家
- 三八地区：7/24(月)～7/25(火)、青森県立種差少年自然の家
- 中南地区：8/6(日)～8/7(月)、岩木青少年スポーツセンター

イ 参加対象及び交流先

- 西北地区の小・中学生 20名程度 → 上北地区で宿泊交流体験
- 東青地区の小・中学生 20名程度 → 三八地区で宿泊交流体験
- 下北地区の小・中学生 20名程度 → 中南地区で宿泊交流体験

ウ 活動概要(予定)

- 上北地区：小川原湖しじみ貝採り など
- 三八地区：南部町ブルーベリー収穫体験 など
- 中南地区：ねぷたまつり山車引き参加 など

(3) 農山漁村体験留学支援事業「津軽海峡交流圏編」

北海道新幹線を活用し、道南地方の自然・文化・歴史にふれるとともに、農山漁村に宿泊体験留学を行うことで、津軽海峡交流圏の理解を深める。

ア 実施期日：8/1(火)～8/3(木)

イ 参加対象：県内小学校4～6年生 計20名程度

ウ 宿泊場所：北海道立青少年体験活動支援施設ネイバル森

エ 活動概要：道南地区の児童との交流活動、縄文遺跡見学など

あおもりの未来を変える0歳からの家庭教育応援事業 2,236千円

【事業目的及び概要】

乳幼児期からの家庭教育を推進するため、「乳幼児期からの家庭教育の在り方」について調査研究を行い、市町村の子育て支援策や母子健康手帳への取り込みを図るとともに、普及啓発のための番組をテレビで放映するほか、家庭教育をサポートする祖父母世代を対象とした研修会を行う。

【事業内容】

(1) 青森県における「乳幼児期からの家庭教育支援」普及定着事業

肥満傾向児出現率やう歯被患率の高さなど本県特有の課題を整理し、乳幼児期からの家庭教育支援について調査研究を行い、市町村や関係部局と連携しながら子育て支援策に反映をさせていく。

ア 青森県乳幼児期からの家庭教育支援調査研究

青森県乳幼児期からの家庭教育支援調査研究委員会を設置し、主に4～6歳の幼児のいる保護者を対象とした調査研究を行う。その内容をもとに、ウェブサイト「教えて！！乳幼児期からの生活習慣」へ新たなエピソードを追加するとともに、各ページの追加、修正を行う。

また、各市町村母子保健担当課より、各市町村で実施する乳幼児の健康診査や母子健康手帳配布時等に、ウェブサイトのQRコード付きステッカーシールの配布を依頼する。

イ 家庭教育支援テレビ番組の放映(主管：県総合社会教育センター)

青森県乳幼児期からの家庭教育支援調査研究委員会の調査研究内容を踏まえて番組を制作する。

○番組放映回数：4回程度(10月から放映予定)

(2) イクジイ、イクバアのためのイマドキの子ども研修会(青森県地域婦人団体連合会へ委託)

乳幼児期からの生活習慣を確立するとともに、肥満傾向児の出現率を抑えることを目的として、家庭教育をサポートする祖父母を対象とし、乳幼児期からのこどもの発達段階に応じた家庭教育の重要性や生活習慣に関する研修会を開催する。

○場所：鱈ヶ沢町、野辺地町、新郷村

○講師：青森中央学院大学 准教授 高橋 佳子

放課後子ども教室推進事業 61,746千円

【事業目的及び概要】

子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進することを目的として、放課後の子どもたちの安全・安心な居場所を設け、スポーツ・文化活動等の体験活動、地域住民と交流活動等の取組を実施する事業である。

〔事業内容〕

- (1) 放課後子ども総合プラン推進委員会
行政関係者、学校関係者、社会教育関係者、福祉関係者、学識経験者、事業関係者等で構成し、全児童の放課後対策の諸課題について協議するとともに、放課後対策事業の実施方針、安全管理方策、広報活動方策の策定、指導者研修の内容検討や事業実施後の検証・評価等を行う。年2回開催。
- (2) 指導者研修
放課後子ども教室関係者と児童クラブ関係者等を対象とした指導員研修を実施する。
 - ア 放課後子ども総合プランコーディネーター等研修
 - 主管：県総合社会教育センター
 - 回数：2回
 - イ 放課後子ども総合プラン指導員等研修
 - 主管：各教育事務所
 - 回数：前後期2回(延べ12回)
- (3) 放課後子ども教室推進事業費補助
放課後子ども教室推進事業を実施する市町村(中核市の青森市及び八戸市を除く)に補助金を交付する。
予定22市町村(子ども教室数 86教室)
平内町 外ヶ浜町 今別町 深浦町 中泊町 鶴田町 弘前市 平川市 藤崎町
大鰐町 十和田市 おいらせ町 六戸町 横浜町 東北町 むつ市 大間町
風間浦村 佐井村 三戸町 五戸町 階上町

地域の豊かな社会資源を活用した土曜学習推進事業 543千円

〔事業目的及び概要〕

学校・家庭・地域が連携し、子どもたちにとってより有意義な土曜日の実現をめざすため、地域の多様な経験や技能を持つ人材等の協力により、土曜日に体系的・継続的な教育プログラムを企画・実施する取組を支援し、教育新体制等の構築を図る事業である。

〔事業内容〕

- (1) 地域の豊かな社会資源を活用した土曜学習推進事業費補助
土曜学習推進事業を実施する市町村(中核市の青森市及び八戸市を除く)に補助金を交付する。
予定 3市町(土曜学習実施箇所数 8箇所)
今別町 中泊町 弘前市

家庭教育支援推進事業 1,243千円

〔事業目的及び概要〕

家庭教育はすべての教育の原点であり、家庭を取り巻く環境が変化している中、社会全体で家庭教育を支援することを目的として、今日的な課題に対応する学習プログラムの作成や当該プログラムの進行役(あおもり家庭教育アドバイザー)の養成・派遣等を行う事業である。

〔事業内容〕

- (1) あおもり家庭教育アドバイザーの養成・派遣
「あおもり親楽プログラム」を活用した学習を進行する家庭教育アドバイザーを養成し、団体等の要望に応じてPTA研修会や保護者会へ派遣する。
 - ア あおもり家庭教育アドバイザー養成講座 2回×1地区(五所川原市)30名程度
 - 対象：家庭教育支援活動に関わっている方、家庭教育支援活動に興味関心がある方等
 - イ 家庭教育アドバイザーの派遣 35回程度
- (2) 研修会の開催
あおもり家庭教育アドバイザーの資質の向上と家庭教育支援に関わる人々のネットワークを広げるため、研修会を開催する。
 - ア あおもり家庭教育アドバイザースキルアップ研修 三沢市 1回
 - 対象：あおもり家庭教育アドバイザー登録者、あおもり家庭教育アドバイザー養成講座受講者等
 - イ 家庭教育支援普及定着研修会 年1回 県総合社会教育センター
 - 対象：市町村教育委員会担当者、家庭教育支援関係者、学校関係者、児童福祉関係者等
- (3) 家庭教育学習テキストの作成
家庭教育に関する今日的課題に対応した学習プログラム「あおもり親楽プログラム」を作成する。

ア 家庭教育学習テキスト作成部会の設置

親等が主体的に学び合う参加型学習プログラム(あおもり親楽プログラム)を作成する。

若者の社会参加促進事業 765 千円

【事業目的及び概要】

若者の社会参加を促進することを目的に、社会とのつながりへのきっかけを求めている若者の自立支援に向けた自然体験・交流塾を実施するとともに、社会教育施設を拠点に若者と地域、若者同士の出会いやつながりを形成する事業である。

【事業内容】

(1) 自然体験・交流塾

「平成 27 年度高校教員に対する中途退学者等の状況に関する調査結果」等を踏まえ、社会とのつながりへのきっかけを求めている若者(16 歳～概ね 40 歳)を対象に、少年自然の家等を活用して、自立支援に向けた自然体験・交流塾を実施する。

ア 第 1 回自然体験・交流塾

- 期日：7/1(土)
- 場所：青森県立種差少年自然の家
- 活動概要：アイスブレイク、野外炊事 など

イ 第 2 回自然体験・交流塾

- 期日：8/26(土)～8/27(日)
- 場所：青森県立種差少年自然の家、カワヨグリーン牧場、階上岳
- 活動概要：社会体験活動、登山、宿泊体験 など

ウ みんなで自然体験・交流塾

- 期日：10/21(土)
- 場所：青森県立種差少年自然の家
- 活動概要：自然体験活動(参加者)、勉強会(保護者)、野外炊事 など

(2) 若者の拠点づくり支援

公民館等の社会教育施設を会場に、若者(概ね 20～40 歳代)を対象に、若者と地域、または若者同士の出会いやつながりを形成することを目的とした市町村事業の企画を支援するため、実施に係る謝金と旅費を負担する。※12 市町村で各 1～2 回派遣する。(他市町村との連携事業も可。)

総合社会教育センター**高大連携キャリアサポート推進事業 876 千円**

【事業目的及び概要】

高校生の「やる気」や意欲を引き出し、自らの夢に向かって主体的に行動できる人財を育成するために、大学生によるワークショップを実施するとともに、コミュニケーション、ファシリテーション等の研修を行い、大学生のスキルアップを図る事業である。

【事業内容】

(1) ワークショップ「キャリアサポ」の実施

高校生の意欲を引き出し、自分自身の見つめ直しにつながる、大学生によるワークショップを開催する。

- 実施時期：6 月～3 月
- 対象校：県内高等学校 24 校
- 対象生徒：約 3,450 名

(2) キャリア形成の支援

ア 高大連携キャリアサポート推進事業に係る会議の開催

- (ア) 実施校担当者連絡会議
- (イ) 大学生会議

イ 高大連携キャリアサポート推進事業担当者等研修会の開催

ウ 大学生研修会の実施

- (ア) 基本研修
- (イ) ワークショップ演習
- (ウ) 模擬演習(合同リハーサル)
- (エ) 応用研修

高校生スキルアッププログラム推進事業 263 千円**〔事業目的及び概要〕**

高校生の知識や経験の幅を広げるとともに、社会の変化に柔軟に対応し、たくましく生きるための様々なスキルの向上を図ることを目的として、学校外における学習への積極的な取組を推進する事業である。

〔事業内容〕

- (1) 高校生スキルアッププログラムの運営
- (2) 担当教員研修の実施
- (3) 評価サービス

未来の青森県を担う若人育成講座 1,577 千円**〔事業目的及び概要〕**

青少年が自己肯定感を高め、主体的に行動できるようにするため、異年齢集団における活動を通して、他者と協力し、相互に学び合う講座と演習を実施する事業である。

〔事業内容〕

- (1) 講座内容
 - 第1講座「コミュニケーション能力を高める講座」
 - 第2講座「自分や仲間の良さを知る講座」
 - 第3講座「地域で実践活動を体験し、仲間と実践する企画を考える講座」
 - 第4講座「地域実践活動を企画する講座」
 - 第5講座「地域実践活動を準備する講座」
 - 第6講座「地域実践活動を実行する講座」
 - 第7講座「これまでの実践活動等を振り返り、どのように活かすかを考える講座」
- (2) 実施時期：6～12月
- (3) 実施場所：青森市、黒石市、七戸町
- (4) 定員：30名

青少年異年齢交流モデル事業(寺子屋ありす)**〔事業目的及び概要〕**

青少年の豊かな人間性や社会性を育むため、異年齢集団における交流活動を通して、主体的に関わり、相互に学び合い、成長できる仕組みづくりを行うモデル事業である。

〔事業内容〕

- (1) 対象：青少年(小学生、中学生、高校生及び大学生)
- (2) 実施時期：通年
- (3) 実施場所：県総合社会教育センター インフォメーションプラザありす内(寺子屋)

青少年社会参加活動・創作活動モデル団体研究事業**〔事業目的及び概要〕**

高校生・大学生等を中心に社会参加活動・創作活動を行っている団体をモデル団体に指定し、当該団体と連携しながら、社会参加活動・創作活動の推進に取り組むための方策を研究する事業である。

〔事業内容〕

- (1) 団体募集(高校生の団体及び大学生の団体等)
- (2) 団体の指定
- (3) 団体支援
 - ア 発表の場の提供
 - イ 情報発信の専用掲示スペースの設置
 - ウ ミーティング等を行うスペースの用意
 - エ 所報「響」やホームページ等での活動状況の紹介
 - オ 社会教育主事等による情報提供とアドバイス
 - カ 名義使用の許可
 - キ 研修室等使用料の減免

学校と地域の協働実践セミナー 778 千円**【事業目的及び概要】**

地域学校協働活動の推進に向け、関係者の理解及び意識啓発を促進するとともに、実施体制の構築、仕組みづくりや活動に係るスキルの向上を図ることを目的とした研修を行う事業である。

【事業内容】

- (1) 公開講演(全国の先進的な取組についての講演、情報交換など)
- 開催日：9/21(木)
 - 会場：県総合社会教育センター
 - テーマ：学校が変われば地域が変わる 地域が変われば社会が変わる
 - 講師：大阪市立おおぞら小学校 前校長 木村 泰子
- (2) 地区研修会（講義、演習など）県内4地区開催

開催地区	開催予定日	会場	テーマ
下北	6/29(木)	下北文化会館	子どもは地域の宝 ～地域と学校が連携して子どもを 育むために～
東青	8/31(木)	県総合社会教育センター	
中南西北	9/28(木)	板柳町多目的ホールあぷる	
三八上北	11/1(水)	十和田市東公民館	

教員力アップ！学校・家庭・地域連携講座 チーム「学校・家庭・地域」創造研修**【事業目的及び概要】**

次期学習指導要領等を見据えた「社会に開かれた教育課程」の実現に向けて、学校・家庭・地域が、『チーム』として連携し、“未来の学校づくり・人づくり”に取り組む重要性を学ぶとともに、実践事例から見える成果と課題を共有して、具現化するための研修を行い教員力の向上を図る事業である。

【事業内容】

- 開催日：11/16(木)、11/17(金)
- 会場：県総合社会教育センター
- 対象：小学校・中学校・高等学校・特別支援学校教員
- 内容
 - 1日目 11/16(木)
 - 午前：講義…(仮)「社会に開かれた教育課程」の編成に向けて
事例発表…成果と課題～課題提起
 - 午後：演習①…(仮)「課題克服の秘策を考えよう！」(グループワーク)
 - 2日目 11/17(金)
 - 午前：情報提供…公共施設による情報提供
事業説明…教育支援プラットフォームの事業説明
演習②…企業による模擬授業の体験
 - 午後：演習③…教育課程編成に生かす計画・立案

絆でつながる家庭教育支援セミナー 884 千円**【事業目的及び概要】**

家庭教育支援に関わる人々の輪を広げるため、地域の絆の中での家庭教育支援につながる講座の企画・運営等の実践を通して、地域に密着した家庭教育支援者を育成する事業である。

【事業内容】

- (1) 様々な角度から学ぶ、より実践的で継続性のあるセミナーの実施。
- 実施場所：県内2箇所(1市町村、県総合社会教育センター)
 - 実施回数：各10回
 - 定員・対象：各10名・家庭教育支援を目指す人、PTA関係者等
 - 内容
 - ・家庭教育支援講座6回(支援の実際について様々な角度から学ぶ)
講座内容：基礎講座(支援の手法等)、連携講座(活動者との情報交換等)
 - 実践4回(子育てサロンを活用)
- (2) 共通スキルアップ講座

家庭教育支援の先進的で実践的な内容についての講座及び演習を実施。

○開催日：10月6日(金)

○会場：県総合社会教育センター

○テーマ：寄り添うということ～「親子」にとっての支援とは～

家庭教育支援交流モデル事業(ほのぼのサロン)

[事業目的及び概要]

家庭に関する情報交換や悩み相談等を通して相互に学び合うことを目的に、日常的な親同士のつながりや子育ての先輩たちとの交流ができる仕組みづくりを行う事業である。

[事業内容]

○実施場所：県総合社会教育センターほのぼのルーム

○実施回数：月1回程度

○定員・対象：10名・家庭教育支援に意欲的な人

○内容：家庭教育支援者による「おやこの広場(ほのぼのサロン)」の実施

活動内容：つながりおしゃべりタイム、あおもり親楽プログラム等

家庭教育支援コンテンツ制作事業 3,340千円

[事業目的及び概要]

家庭教育の重要性を訴えるとともに、子育てに関わる人々の抱える不安や悩みを軽減することを目的として、学習機会と情報の提供を行うとともに、学習教材(動画)の制作と普及活動を行う事業である。

[事業内容]

(1) 動画制作普及委員会の設置

動画制作普及委員会を設置し、制作内容の検討・評価等を行うとともに、普及活動について検討する。

(2) 学習教材(動画)の制作

ア 一般家庭向け(5分×10本、民間委託制作)

家庭教育の重要性を広く普及するため、様々な家庭等での取組を紹介する。

イ 家庭教育支援テレビ番組(15分×4本、民間委託制作)

4～6歳の子どもをもつ保護者及び乳幼児期の子どもを孫にもつ祖父母等多くの方々を対象とした作品とし、家庭教育に広く関心をもってもらう。

(3) ホームページでの動画配信やDVD等による各種研修会等での活用。

(4) 市町村やPTA等から要望があれば、講師としてコンテンツを活用した講座を行う。

(5) コンテンツを活用した講座の活用方法について、展開例を作成する。

家庭教育相談事業 394千円

[事業目的及び概要]

子育て中の不安や悩みを軽減することを目的として、乳幼児から高校生の子を持つ親や家族を対象に、電話・メール等により寄り添い型の家庭教育相談を行う事業である。

[事業内容]

○対象：乳幼児から高校生までの子育て・孫育て中の親と家族

○実施方法：電話相談・週2回 水・木曜日(祝日・年末年始を除く)13:00～16:00

メール相談・24時間受付

○場所：青森県総合社会教育センター電話相談室

○対応内容：発育・発達、しつけ、対人関係などの子どもに対する悩みや家庭教育全般について

○相談体制：青森県総合社会教育センター家庭教育担当職員及び家庭教育支援員が対応

県立図書館

子どもの読書活動推進のための図書セット貸出事業

〔事業目的及び概要〕

子どもの読書活動の環境づくりを進めることを目的として、市町村立図書館等に対して幼児、児童・生徒用図書セットを貸出する事業である。

〔事業内容〕

小・中学校の読書活動や幼稚園・保育所の読み聞かせ活動を支援するため、朝の読書用、父母が幼児に読み聞かせする絵本・児童書、読み聞かせ活動用の大型絵本、環境・福祉・食育等のテーマに沿った図書、ブックトーク実演のための図書の各セットを、希望する市町村立図書館等に貸出し、学校等に配本する。(4/1(土)～3/31(土))

高校生の読書活動推進のための図書セット貸出事業

〔事業目的及び概要〕

高校生(特別支援学校高等部を含む。)の読書活動推進を目的として、高等学校図書館等に対してキャリア教育の充実、教育活動を支援する図書セットを貸出する事業である。

〔事業内容〕

高等学校の読書活動を支援するため、進路や生き方、職業選択に関する図書のほか、美術、音楽、スポーツなど高校生世代の興味の対象になりそうな図書セットを、希望する高等学校等に貸出・配本する。(4/1(土)～3/31(土))

梵珠少年自然の家

梵珠少年自然の家主催事業 1,530千円

(1)看板事業

〔事業目的及び概要〕

教育効果が高い企画及びその運営手法などを広く普及啓発していくことを目的として、発達段階に応じた施設の魅力を生かした活動プログラムを提供していく事業である。

活動名	期日	対象	募集人員	内容
①9歳チャレンジ・キャンプ ～ひとりのできるぞ!～	7/28(金) ～30(日)	9才児童 (小学3・4年生)	24名	仲間づくり交流ゲーム、家族への手紙書き、テント設営、ベイトラップ製作と設置、ホテル観察ハイク、松倉神社登山、キャンドルサービス、ブーメランづくり、ディスクゴルフ、野外炊事
②夏の7days キャンプ ～梵珠から小泊へ この夏 マウンテンバイクで走る 115kmのチャレンジ!～	8/6(日) ～12(土)	小学5年生 ～中学3年生の児童生徒	20名	出合いのつどい、川遊び、マウンテンバイクによる移動型テント泊、野外炊事、十三湖シジミ採り体験、中泊町メバル網はずし体験、海水浴、カヌー体験、キャンプファイヤー、メモリアルクラフト、別れのつどい
③年長すくすくキャンプ ～キッズの大冒険～	9/9(土) ～10(日)	幼児(年長児)とその保護者	24名	アイスブレイク、棒パン作り、丸太切り体験、段ボールハウス作り、ハイキング、丸太メダル作り
④ぼんじゅ冬キャンプ ～冬山ハイキングを楽しもう～	2/16(金) ～18(日)	小学5年生 ～中学3年生の児童生徒	24名	出合いのつどい、冬山ハイキング、野外炊事、スノーチューブ滑走体験、別れのつどい

(2)養成事業

〔事業目的及び概要〕

自然体験活動の普及を図ることを目的として、当施設の利用団体の引率者、高校生、大学生、青少年教育団体の関係者を対象に、基礎的技能の伝達や様々なプログラムを体験できる研修機会を提供し、自然体験活動の指導者を養成する事業である。

活動名	期日	対象	募集人員	内容
①在学少年宿泊指導者研修	4/18(火) ～19(水)	平成29年度 利用予定団体 の引率者及び 今後利用を考 えている団体 の引率者	160名	実技体験(野外・室内・創作の各プログラム)、宿泊体験、講義(自然体験活動の意義及び効果的な自然の家の利用について)、説明(施設利用に当たっての留意点)、演習・実践(日課表作成)
②自然体験活動ボランティア入門セミナー	5/27(土) ～28(日)	高校生以上 (高校生、大学 生、青少年指 導者、教員等)	30名	講義、野外活動、課題解決型野外炊事、キャンプファイヤー、人間関係作りワークショップ、救命救急実習、施設ボランティア登録
③自然体験活動ボランティア実践セミナー (1)9歳チャレンジキャンプ (2)夏の7days キャンプ (3)ファミリーキャンプ (4)年長すくすくキャンプ (5)自然体験ぼんじゅフェスタ (6)冬にとびだそう (7)ぼんじゅ冬キャンプ	実施日は各 事業を参照	「自然体験活 動ボランティア 入門セミナー」 を受講してい ることが参加 条件。	定員は各事業 により異なる が、(3)と(5) は12～30名、 他は4～6名	自然体験活動ボランティア入門セミナーで学んだ成果を生かし、各自が選択した(1)～(7)の主催事業の中で、自主企画の企画立案及び運営を行う。 【想定される活動内容】 参加者の活動支援及び安全管理、仲間づくりの促進、創作活動時の製作指導、自主企画の立案及びその運営等
④指導者養成 ～ぼんじゅ出前講座～	平成29年 4月～5月、 10月～平成 30年3月 【各回即日】	幼稚園・保育 所及び小・中 学校、特別支 援学校の小・ 中学部、青少 年教育団体 (子ども会、児 童館、公民館 、放課後子 ども教室等)	特に定 めない	団体が開催する各種行事(事業)に向き、自然の家が提供するプログラムの実施における指導と助言を行う。指導及び助言とは、指導者への指導法等の伝達及び助言、児童生徒への直接指導、指導者研修会等での指導及び助言や実地指導である。活動プログラムは「指導者養成～ぼんじゅ出前講座～」プログラム一覧参照

(3)親子事業

【事業目的及び概要】

親子や仲間とのふれあいを深めながら自然について学ぶとともに、自然に親しむ態度を育てることを目的として、施設周辺の恵まれた自然環境を生かした多様な体験活動を行う事業である。

活動名	期日	対象	募集人員	内容
春を楽しむサン day～春の妖精たちに会いに行こう～	4/30(日)	小・中学校の 児童生徒とそ の保護者	40名	自然観察・摘み草体験、よもぎスイーツづくり
ファミリーキャンプ 家族day 野外炊事！～ダッチオープンに挑戦してみませんか～	8/26(土) ～27(日)	幼児～中学 生とその保護 者	20家族 80名	野外活動体験、ダッチオープンによる野外炊事、ナイト散策、テント泊、創作活動
自然体験ぼんじゅフェスタ	10/29(日)	小・中学校の 児童生徒とそ の保護者及 び自然体験 活動に関心	200名	ダッチオープン体験、棒パンづくり体験、せんべい焼き体験、本格リース作り、木工クラフト、遊びのコーナー、創作ワークショップ、防災グッズ展示コーナー、関係機関出展ブース他

活動名	期日	対象	募集人員	内容
		のある方		
本格門松をつくろう	12/16(土) 及び 17(日) 【両日とも同内容】	小・中学校の 児童生徒とそ の保護者及 び一般の方	200名 うち一般 の方の 参加は 40名ま で	本格門松づくり(土台作り、飾り付け)
冬にとびだそう ～親子で白銀の世界へ～	1/20(土) ～21(日)	小・中学校の 児童生徒とそ の保護者	50名	みんなで作る鍋(昼食作り)、雪灯籠 作り、夜の雪灯籠祭り、雪山探検隊

種差少年自然の家

種差少年自然の家主催事業(自然と遊ぼう、子どもの祭典) 902千円

【事業目的及び概要】

小・中学生が家族や仲間とのふれあいを深めながら、心豊かでたくましい子どもに育てることを目的として、自然体験活動や野外でのキャンプ活動、創作活動等さまざまな活動を体験する機会を提供する事業である。

【事業内容】

(1) 自然と遊ぼう

活動名	期日	対象	募集定員	内容
たねさしワールド 「春を感じて」	5/14(日)	小・中学生 とその 保護者	100名	春の自然を楽しもう わくわくウォークラリーなど
たねさしワールド 「エンジョイ!海遊び」① ② ※2回開催	7/2(日)		100名	海で思いっきり遊ぼう いかだ、カヌー、サンドクラフト、磯遊び等
	7/9(日)		100名	
たねさしワールド 「秋を感じて」	10/15(日)	小・中学生 とその 保護者	100名	秋の自然を楽しもう 自然に親しむゲーム、創作活動等
たねさしワールド 「つくって新発見」	12/3(日)	保護者	100名	クリスマス飾りを作ろう 創作リース等
たねさしワールド 「エンジョイ!雪遊び」① ② ※2回開催	1/27(土)	4歳以上 の幼保・ 小・中学生 とその 保護者	100名	雪で思いっきり遊ぼう スノーチューブすべり、そり遊び、 スノークラフト等
	1/28(日)		100名	
たねさしワールド 「こども大作戦」①② ※2回開催	2/10(土) ～11(日)	小3年～ 4年	40名	子どもだけで泊まって楽しもう 仲間づくり、レクリエーション、夜の森探検等
	2/17(土) ～18(日)	小1年～ 2年	40名	

(2) 子どもの祭典

事業名	期日	対象	募集定員	内容
おいでよ! サマーキャンプ	8/8(火) ～11(金)	小5 ～中3	30名	・テントでの宿泊体験 ・野外炊事 ・ナイトハイク ・海での活動等
わくわくどきどき ウィンターキャンプ	12/25(月) ～27(水)	小5 ～中3	20名	・冬の野外テントでの宿泊体験 ・冬の自然体験 ・森での活動等

自然体験活動支援事業 257 千円**〔事業目的及び概要〕**

学校や身近な野外活動場所で子どもたちに自然体験活動の場を提供することを目的として、種差少年自然の家職員が現地に出向いて自然体験活動の実地支援を行う。また、自然体験活動の指導者の資質向上を図ることを目的として、小中学校及び関係機関等の指導職員を対象に行う研修事業である。

〔事業内容〕

事業名	期 日	対 象	募集定員	内 容
自然体験活動 出前講座	4・5月及び 10月～3月 ※6月～9月 は原則なし	三八、上北管内の 小・中学校、児童館、 公民館、青少年団体 や成人団体等 ※10名以下の団体も可		・種差少年自然の家のプログラムの中で出前対応可能なもの (せんべい焼き、どんぐりアート、動物マグネット、貝がらアート等)
自然体験活動 研修会	6/3(土) ～4(日)	幼・小・中学校教員、 高校・大学生、児童 館など関係機関の 指導者、その他自然 体験活動に興味の ある方	50名	・アドベンチャーゲームや野外活動 ・野外炊事や創作活動等のプログラムの実習 ・自然体験活動にかかわる実習 ・危機管理対応訓練等

在学少年宿泊指導者研修**〔事業目的及び概要〕**

種差少年自然の家を利用する小・中学校の引率教員を対象に、宿泊学習や野外活動等を効果的に行うことを目的として、活動プログラムの内容・指導の仕方や施設・設備の利用の仕方等について研修するとともに、利用する際の日課表を具体的に作成する事業である。

〔事業内容〕

- 期日：4/24(月)～25(火)
- 対象：平成29年度利用小・中学校及び特別支援学校の引率教員
- 内容：(講義)社会教育施設としての自然の家の効果的な利用の仕方
(実習)活動プログラムの実習(野外、自然、創作活動、夜の活動)、施設等の利用方法
(演習)活動計画の立案、プログラムの相談、事前打合せ、確認

親子で学ぶ防災キャンプ事業 197 千円**〔事業目的及び概要〕**

避けることのできない自然災害に遭遇したとき、災害時における実践的な対応能力を育むことを目的として、小・中学生の家族を対象に行う研修事業である。

〔事業内容〕

事業名	期 日	対 象	募集定員	内 容
親子の絆 ～防災編～	9/23(土) ～24(日)	小・中学生と その保護者	24組 80名	・いざという時の役立つ技術の実習 ・プレーホールでの避難所体験泊 ・保存食づくり 等

(2) 活力ある地域コミュニティの形成に向けた人財の育成

- ア 地域活動の実践者の育成
- イ 地域活動の指導者、コーディネーターの養成
- ウ 地域活動に関わる人財のネットワーク形成の支援

生涯学習課

市町村の社会教育活性化支援事業 1,130 千円

〔事業目的及び概要〕

市町村の社会教育主事等の力量形成とその専門性を生かした社会教育の活性化を目的として、生涯学習課と教育事務所が連携し、地域課題の検討会や研修会を開催する事業である。

〔事業内容〕

- (1) 市町村地域課題検討会
生涯学習課や教育事務所の職員が各市町村に出向き、県として取り組むべき課題や市町村独自の課題に応じ、課題解決に向けた方策や手法を検討する。8 市町村以内で最大 5 回開催する。また、必要に応じ県内の有識者を派遣する。
- (2) 市町村社会教育主事等専門研修
市町村の社会教育主事等が、生涯学習・社会教育推進に係る職員として必要な資質・能力の向上を図るため、講義やグループ協議など実践的な研修を行う。

総合社会教育センター

パワフルAOMORI！創造塾 1,429 千円

〔事業目的及び概要〕

新たな地域活動者の発掘を行いながら、仲間づくりの促進やネットワーク(つながり)の形成・強化、地域活動の活性化を図り、地域コミュニティを牽引する人財を育成する事業である。

〔事業内容〕

- (1) 期日
 - 第 1 回 7/29(土)～ 7/30(日)
 - 第 2 回 8/19(土)～ 8/20(日)
 - 第 3 回 10/28(土)～10/29(日)
 - 第 4 回 11/25(土)
- (2) 会場
 - 第 1～3 回 県総合社会教育センター、青森公立大学国際交流ハウス(各回 1 泊 2 日)
 - 第 4 回 県総合社会教育センター
- (3) 対象者
 - ・地域活動の実践者、指導者、コーディネーター
 - ・大学、企業、NPO、市町村職員等の地域活動に関わる関係者
 - ・地域を元気にしたいという想いのある者
 - ・地域活動を実際に企画運営してみたい者

※原則として全回出席できる者
- (4) 募集人数 20 名程度
- (5) 受講料 無料(但し、交通費や宿泊費等は自己負担とする。)
- (6) 内容
 - 講師による講義・演習のほか、グループによるディスカッション
 - 地域活動を企画運営する「実践活動」
 - 研修成果に係る発表会

公民館パワーアップ講座

〔事業目的及び概要〕

地域コミュニティの拠点としての公民館機能を活性化するため、公民館の運営に必要な基礎的かつ実践的な知識及び技術等についての研修を行い、公民館関係職員相互の連携を図る事業である。

〔事業内容〕

- (1) 対 象 公民館・市民センター職員、教育委員会職員、社会教育委員等
- (2) 開催時期 平成29年6月～平成30年2月 年4回
- (3) 開催場所 県総合社会教育センター
- (4) 人 数 30名程度
- (5) 講座内容

- ア 講義「公民館運営の現状とこれから～地域の教育力向上のために公民館ができること～」
- イ パネルトーク「私の公民館運営のポイント～他団体との連携を通して～」
- ウ 事例発表「私のオススメ事業」 等

生涯学習・社会教育関係職員研修講座 700千円

〔事業目的及び概要〕

生涯学習・社会教育関係職員及び関係団体職員等の資質向上のため、業務遂行に係る基礎的・実務的な研修を行うとともに、地域課題の把握と課題解決につながる実務的な知識・技能の習得と人材育成を目的とした研修を行い、ネットワーク形成を図る事業である。

〔事業内容〕

(1) 新任職員研修

- 開催期日：5/18(木)
- 開催回数：1回(県総合社会教育センター)
- 対 象：市町村教育委員会・関係団体等の新任職員
- 内 容：社会教育行政の業務遂行に係る基礎的な知識・技能の習得

(2) 実務研修(センター会場)

【社会教育編】

- 開催時期：8月～10月
- 開催回数：3回(県総合社会教育センター 30名×3回)
- 対 象：市町村教育委員会・関係団体等
- 内 容：第1回 子どもの心の発達について
- 第2回 住民が直接関わるまちづくりの実践
- 第3回 マルチステークホルダーとの協働

【実践テクニック編】

- 開催時期：6月～7月
- 開催回数：3回(県総合社会教育センター 30名×1回/20名×2回)
- 対 象：市町村教育委員会・関係団体等
- 内 容：第1回 事業展開の実践と計画づくりの基本
- 第2回 チラシづくりの基本(W o r dを使った初級テクニック)
- 第3回 チラシづくりの応用(W o r dを使った上級テクニック)

(3) 実務研修(各地区会場)

- 開催時期：5月～9月
- 開催回数：6回(1回×6地区 教育事務所単位)
- 対 象：市町村教育委員会・関係団体等
- 内 容：各地区の課題を掘り起こしながら、それぞれの課題に対応できる人材を育成
- 東青地区 学校支援と地域連携
- 西北地区 人口減少への対応
- 中南地区 グローバル視点の地域の教育
- 上北地区 地域課題への実践的取組
- 下北地区 地域コミュニティと地域の教育力向上
- 三八地区 学校支援と学習成果の活用

(3) 一人一人の主体的な学習と社会参加の推進

- ア 関係機関との連携による多様な学習活動の支援
- イ 学習成果を生かした社会参加活動の支援

生涯学習課

特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業 573 千円

〔事業目的及び概要〕

県民の生涯学習推進と開かれた学校づくりの促進を目的として、県立学校(特別支援学校)の有する専門性の高い教育機能を開放する事業である。

〔事業内容〕

特別支援学校の有する専門性を生かし、公益性の高い公開講座を開設する。

- 実施予定校数：6校
- 対象：一般県民(小中高生を含む)

総合社会教育センター

元気青森人を創造するeラーニング推進事業 914 千円

〔事業目的及び概要〕

自己の生き方や働き方について考えたり人生設計したりするための学習を、県民の誰もがいつでもどこでも手軽にできることを目的として、インターネットによる講座の配信を行う事業である。

〔事業内容〕

インターネットによる学習教材の配信(eラーニング)

- (1) 元気青森人 PowerUp コンテンツ
- (2) あおもり学インターネット講座
- (3) あおもり子育てネット

学習情報の収集・提供事業 7,219 千円

〔事業目的及び概要〕

県民の学習活動を支援することを目的として、各種学習情報を収集し、インターネットにより県民に提供するとともに、サーバ・パソコン機器等を維持管理する事業である。

〔事業内容〕

- (1) 学習情報の収集・提供
4情報(学習機会、指導者人材、団体・サークル、視聴覚教材)の収集・提供を行う。
- (2) サーバ・パソコン機器等維持管理
青森県学習情報提供システム用サーバ・パソコン機器等を維持管理する。

青森県視聴覚ライブラリー運営事業 527 千円

〔事業目的及び概要〕

16mmフィルムをはじめとする県内の貴重な映像資料を収集・保管するとともにその活用を図り、県内の視聴覚教育の振興発展に寄与することを目的として、「青森県視聴覚ライブラリー」を運営する事業である。

〔事業内容〕

- (1) 生涯学習社会の充実を図る基礎資料を得るための調査・研究
- (2) 社会教育及び県民の学習活動のための研修施設・視聴覚機材の提供
- (3) 全国視聴覚教育連盟への加入
- (4) 視聴覚教材の購入

あおもり県民カレッジ運営業務**〔事業目的及び概要〕**

県民の学習ニーズが多様化・高度化する中、興味・関心の高いテーマについて体系的・継続的に学習し、その学習成果が社会から適切に評価され、学習成果を生かして社会参加できることを目的として、県民の生涯学習を総合的に支援する事業である。

〔事業内容〕

- (1) 運営全般
 - ア カレッジ学生への対応
学生募集、学生証の交付、単位認定
 - イ 連携機関への対応
登録受付、連携機関連絡会議の開催、タイアップによる講座・イベント開催
- (2) 普及啓発
 - ア 生涯学習フェアの開催
 - イ 普及啓発情報収集
連携機関等への取材、社会参加に関する情報の収集
 - ウ 生涯学習HPの作成
- (3) 学習情報提供・学習相談
 - ア 学習相談
 - イ 学習情報提供
学習機会情報・活動機会情報の収集及び提供
 - ウ 情報紙「てのひら」作成
- (4) 学習機会提供
 - ア 地域キャンパス講座開催
県内6地区にて開催
 - イ ボランティア自主講座の開催(社会参加活動支援)
 - ウ 専門講座開催
 - エ 「カダイ」は「マナビ」のチャンス! You 遊トライアル
【平成29年度テーマ】ヘルシー! 短命県返上・健康
- (5) 評価サービス
 - ア 県民カレッジ学生への評価サービス

インフォメーションプラザありすの運営**〔事業目的及び概要〕**

インフォメーションプラザありす(学習情報サービス室)は、生涯学習に関する総合窓口であり、各種の相談対応のほか、視聴覚教材の貸出サービス、図書資料等の閲覧サービス等の業務を行う事業である。

〔事業内容〕

- (1) 窓口対応
- (2) 社会参加活動の事例紹介とマッチング
- (3) 視聴覚教材貸出サービス
- (4) ポスター、チラシ、図書資料等の展示

チャレンジ先生の手作り講座**〔事業目的及び概要〕**

誰もが「講師」に挑戦できる仕組みを構築することで県民の社会参加活動を推進するとともに、受講生と講師の「学び合いの場」を作ることによって、多様で質の高い学習機会を創出する。運営については市場原理を導入して活性化を図る。

〔事業内容〕

- (1) 講師について
 - ・講師は公募し、面談後決定
 - ・講師の資質向上のための研修会の実施
- (2) 講座について
 - ・講座における実施回数、募集定員、受講料について複数のレベルを設定し、講師が選択してチャ

レンジする。

- ・講座の開催は、7・8月期、11・12月期、1・2月期の3期とする。
- ・最小開講人数を設定し、一定の基準を満たす応募があった場合に開講する。
- ・受講料を徴収し、これによって運営費を賄うこととする。

ボランティア活動支援機関連絡会議

〔事業目的及び概要〕

ボランティア活動を支援する機関のネットワークの構築・強化を図ることを目的とし、情報共有・情報交換を行う会議を開催する事業である。

〔事業内容〕

- (1) 開催時期 4月～5月
- (2) 開催場所 県内6地区
- (3) 会議内容 各機関の活動状況等について

県立図書館

近代文学館 特別展開催 2,073千円

〔事業目的及び概要〕

青森県の近代文学に関する理解を深めることを目的として、特定のテーマに添った特別展を開催する事業である。

〔事業内容〕

- (1) 名称：「葛西善蔵生誕130年特別展」
- (2) 会期：7/8(土)～9/18(月)
- (3) 内容：展示、文学講座、パネル展を実施する。

- 展示 葛西善蔵は1887(明治20)年、弘前松森町(現弘前市)に生まれ、家族とともに北海道や青森町(現青森市)、五所川原村(現五所川原市)を転々とした後、碓ヶ関村(現平川市)で育った。青年期には上京と帰郷を繰り返し、1912(大正元)年に同人雑誌「奇蹟」に処女作「哀しき父」を発表。1919(大正8)年には第一創作集『子をつれて』を刊行。貧困と病の中で身を削るようにして作品を書き、私小説・心境小説の第一人者として注目され、1928(昭和3)年に41歳で死去。生誕130年という節目に当たり、時代を超えて熱烈な愛読者を獲得し続ける葛西善蔵の文学の奥深さに迫る展示を開催。
- 文学講座 関係者・研究者等を招き、文学講座を開催する。第1回は、県外から著名な講師を招いての基調講演やシンポジウム等とし、第2回は、県内文学研究者等による講座を実施。
- パネル展 若い世代や遠隔地の県民へのサービスとして、特別展終了後に展示内容を再構成したパネルを作成し、学校・公共施設等で巡回展を開催。

近代文学館 企画展開催 763千円

〔事業目的及び概要〕

青森県の近代文学に関する理解を深めることを目的として、近代文学館が収蔵している資料を展示・公開する企画展を開催する事業である。

〔事業内容〕

- (1) 「没後80年・菊谷栄展」
 - 会期：10/28(土)～1/14(日)
 - 内容：菊谷栄(本名栄蔵)は、1902(明治35)年青森県東津軽郡油川村(現青森市)に生まれた。1921(大正10)年に上京し、日本大学法文学部美学科に入学するとともに川端画学校にも通う。1930(昭和5)年エノケンこと榎本健一の新カジノフォーリーに舞台装置製作で参加した後、エノケンの座付き劇作家として活躍、「リオリタ」、「パリの与太者」、「ヤンキー若様」、「民謡六大学」などのヒット作でエノケンの黄金時代を支えた。1937(昭和12)年9月兵役召集を受け、11月9日中国南和で戦闘中に撃たれ戦死した。菊谷栄の業績を概観するとともに、竹内俊吉、太宰治をはじめ本県文学者との交流とその影響について紹介する展示を開催。

(2) 「本の装い」展

○会期：2/24（土）～5/20（日）

○内容：日本の銅版画の先駆者でもあり青森県の創作版画の祖といわれる今純三の「青森県画譜」をはじめ、関野準一郎、棟方志功、佐藤米次郎の作品や阿部合成作で、今官一の直木賞受賞作『壁の花』の表紙絵原画、佐野ぬい作の北島八穂『北島八穂児童文学全集』表紙原画などを展示。

アウトリーチサービス推進事業	221 千円
-----------------------	---------------

〔事業目的及び概要〕

来館による図書館利用が困難な重度心身障害者や要介護高齢者等に対して、宅配便による図書の搬送を行い、来館しなくても図書館資料を利用できる環境を提供する事業である。

〔事業内容〕

利用登録者から、電話・郵便・FAXにより希望図書の申込みを受け、宅配便を利用して貸出・返却を行う。(4/1(土)～3/31(土))

(4) 社会教育推進のための基盤整備

- ア 社会教育推進体制の充実
- イ 社会教育施設の機能の充実と活用の促進
- ウ 社会教育関係職員の養成と資質の向上
- エ 社会教育関係団体等の活動の支援

生涯学習課

生涯学習推進基盤整備事業(生涯学習推進本部、青森県生涯学習審議会) 1,173千円

[事業目的及び概要]

生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律の趣旨を踏まえ、本県の生涯学習推進体制を整備するため、生涯学習推進本部等を運営する。また、生涯学習推進に資する施策の重要事項について調査、審議するため、生涯学習審議会を運営する。

[事業内容]

(1) 生涯学習推進本部

生涯学習に関する関係部局相互の連携、協力を図り、生涯学習関連施策を一体的、効果的に進めるため、県の関係各課、出先機関等が実施する生涯学習関連事業について調査を行い、結果を取りまとめる。

(2) 青森県生涯学習審議会

第13期青森県生涯学習審議会

○委員：15名

○任期：2年(H28/8/21～H30/8/20)

○方針：県及び県教育委員会が実施する生涯学習・社会教育関連事業について調査し、生涯学習課が今後取り組むべき事業について審議する。

○審議テーマ：「あおもりで若者が集い、生き生きと活躍できる持続可能な地域社会づくり」

○会議等の予定：第3回(6月)、先進地実地調査(7月～12月)、第4回(2月)

生涯学習・社会教育総合調査研究事業 1,143千円

[事業目的及び概要]

本県における生涯学習・社会教育の推進を図るための基礎資料を得ることを目的として、生涯学習・社会教育支援体制に関する調査を行う。

[事業内容]

一般県民、社会教育団体・機関等を対象にアンケート方式による調査を行い、その結果を分析し、報告書にまとめる。

○調査テーマ：(仮)「生涯学習・社会教育に関する県民の意識調査」

○調査対象：一般県民3,000人

○顧問の委嘱：調査研究に係る指導助言のため、大学教授等に研究顧問を委嘱する。

○報告書：100部を印刷し関係機関に配付するほか、ホームページでも公開する。

青森県社会教育委員の運営 730千円

[事業目的及び概要]

本県の社会教育推進体制の充実を図ることを目的として、社会教育法第15条に基づき青森県社会教育委員を設置し、本県社会教育の現状と振興方策について審議及び調査研究を行い、県教育委員会に答申、建議を行うことを目的として会議を運営する事業である。

[事業内容]

第33期青森県社会教育委員の会議

○委員：12名(うち、専門部会委員4名)

○任期：2年(H28/10/19～H30/10/18)

○第33期青森県社会教育委員の会議における調査研究テーマ

「人口減少下における地域コミュニティ形成のための行政と民間の新たな連携・協働の在り方」

○会議等の予定

第1回専門部会 5月上旬 調査研究の具体的な内容・方法について

第3回全体会	7月上旬	議長・副議長選任、調査研究の具体的な内容・方法について
実地調査	7月中旬～11月上旬	
第2回専門部会	11月中旬	調査結果の確認・分析
第3回専門部会	1月中旬	調査結果の分析・考察
第4回全体会	2月中旬	調査結果の分析・考察、社会教育関係団体補助について

市町村の社会教育に関する現状調査及び「青森県の社会教育行政」の作成 262 千円

〔事業目的及び概要〕

本県社会教育施策の企画・立案の資料作成を目的として、各市町村における社会教育事業実施状況及び社会教育施設・社会教育関係職員・生涯学習推進体制の状況等について調査する事業である。

〔事業内容及び結果〕

- (1) 市町村の社会教育行政調査
- (2) 市町村の生涯学習推進体制等の状況に関する調査
- (3) 「平成 29 年度青森県の社会教育行政」の作成配付(600 部作成予定)

社会教育主事派遣事業 8,269 千円

〔事業目的及び概要〕

町村等の社会教育行政及び社会教育指導体制の充実を図ることを目的として、社会教育主事の資格を有する学校職員を町村等教育委員会に派遣する事業である。

〔事業内容〕

- 派遣先 上北地方教育・福祉事務組合 派遣者数 1 名

生涯学習専門講座派遣事業 182 千円

〔事業目的及び概要〕

生涯学習の進行に置いて中核的な役割を果たす専門的職員を育成することを目的として、関係職員を中央研修に派遣する事業である。

〔事業内容〕

- 派遣先 国立教育政策研究所社会教育実践研究センター
- 講座名 社会教育主事専門講座、地域教育力を高めるボランティアセミナー
- 派遣人数 各 1 名

社会教育主事等一般研修 154 千円

〔事業目的及び概要〕

県社会教育関係職員が一堂に会し、県の社会教育行政の方針と重点について研修と情報交換を行い、職務遂行能力のスキルアップを図る。

〔事業内容〕

- 研修会の開催 年 2 回(予定)

在学青少年育成費補助事業 359 千円

〔事業目的及び概要〕

青少年教育の機会拡充をより一層図ることを目的として、県内の在学青少年(高校生)を対象とした講演会事業に対して助成を行う事業である。

〔事業内容〕

- 東京青森県人会及び青森県高等学校長協会が実施する高校生を対象とする講演会事業に助成する。
 - 内 容：東京及びその近郊に在住する青森県出身者並びに青森県にゆかりのある方々を講師に、高校生を対象とした講演会を開催する。
- 実施場所：県内高等学校 6 校
(青森工業高等学校、青森山田高等学校、黒石高等学校、鱈ヶ沢高等学校、五戸高等学校、八戸北高等学校)

市町村の社会教育活性化支援事業(再掲) 1,130 千円

(P21 (2)活力ある地域コミュニティの形成に向けた人財の育成に掲載)

青森県連合青年団活動費補助事業 427 千円**〔事業目的及び概要〕**

県内の青年による活動の振興を図るために、青森県連合青年団が行う事業に対し助成を行う事業である。

〔事業内容〕

青森県連合青年団が実施する下記の事業に助成する。

補助対象事業名	期日	開催場所	参加人数
第 66 回青森県青年大会開催事業 (主催事業)	8 月中旬～9 月中旬	東青地区	30 名
第 66 回全国青年大会参加事業 (主催：日本青年団協議会)	11 月中旬	東京都：東京体育館他	20 名
第 63 回青森県青年問題研究集会開催事業(主催事業)	1 月中旬～2 月中旬	青森市	10 名

総合社会教育センター**ボランティア関係職員ネットワーク形成セミナー 213 千円****〔事業目的及び概要〕**

ボランティア関係職員の専門性と資質の向上及びネットワークの構築を目的としたセミナーを開催し、本県の社会参加活動の推進及び充実を目指す事業である。

〔事業内容〕

- (1) 対 象 各市町村教育委員会及び首長部局職員、各市町村社会福祉協議会職員、市町村ボランティア連絡協議会、各市町村ボランティア活動支援機関職員(ボランティアセンター、ボランティア活動支援センター等)
- (2) 開催期日 1/16(火)、1/23(火)、1/26(金)
- (3) 開催回数 3 地区各 1 回(青森市：県総合社会教育センター、八戸市：八戸市視聴覚センター児童科学館、弘前市：弘前市民会館)
- (4) 人 数 各会場 30 名程度
- (5) 内 容 講義、事例発表及び情報交換を行い、参加者の専門性と資質の向上を図るとともに参加者同士のネットワークを構築する。

公民館パワーアップ講座(再掲)

(P22 (2)活力ある地域コミュニティの形成に向けた人財の育成に掲載)

生涯学習・社会教育関係職員研修講座(再掲) 700 千円

(P22 (2)活力ある地域コミュニティの形成に向けた人財の育成に掲載)

県立図書館**県立図書館資料整備 64,111 千円****〔事業目的及び概要〕**

県民の生涯学習の拠点として、充実した図書館サービスを提供することを目的として、利用者の幅広い学習のための資料や情報などの整備を図る事業である。

〔事業内容〕

図書、定期刊行物、視聴覚資料等の整備

図書館	59,615 千円
近代文学館	4,496 千円

市町村立図書館等職員研修事業	245 千円
----------------	--------

〔事業目的及び概要〕

市町村立図書館等の運営上の課題解決、情報交換及び職員の資質向上を図ることを目的として、初任者研修、実務研修、テーマ別研修及び提案型研修を実施するとともに、相互協力事業を円滑に行うために青森県立図書館事業等担当者会議を開催する事業である。

〔事業内容〕

- (1) 県立図書館事業等担当者会議 年1回 5/11(木)
- (2) 初任者研修 年2回 5/24(水)・6/22(木)
- (3) テーマ別研修 年1回 6/8(木)
- (4) 実務研修 年1回 11/15(水)
- (5) 提案型研修 年1回 開催日未定

3 平成29年度生涯学習・社会教育関係事業等行事予定表

月	日	曜	行事予定
4月	1	土	
	2	日	
	3	月	
	4	火	
	5	水	
	6	木	
	7	金	
	8	土	<中南>中南地区社会教育交友会 <図書>おはなし会
	9	日	
	10	月	
	11	火	
	12	水	<下北>管内市町村教育委員会訪問①
	13	木	<下北>管内市町村教育委員会訪問② <下北>むつ下北地区スポーツ推進委員総会
	14	金	<上北>管内派遣社会教育主事等研修会①
	15	土	
	16	日	
	17	月	<下北>下北ジオパーク推進協議会総会
	18	火	<梵珠>在学少年宿泊指導者研修(～19日) <三八>三八学友会総会
	19	水	<西北>西北地区社会教育委員連絡協議会役員会①
	20	木	
	21	金	<中南>中弘南黒平地区スポーツ推進委員連絡協議会総会
	22	土	<社セ>キャリアサポ・基本研修①(青森) <図書>おしえて先生!知るしるする探検隊 <小さな親切>春のクリーン大作戦
	23	日	<社セ>キャリアサポ・基本研修①(弘前)
	24	月	<西北>生涯学習・社会教育主管課長・公民館長等会議 <指定種差>在学少年宿泊指導者研修(～25日) <県公協>青森県公民館連絡協議会理事会①
	25	火	
	26	水	<図書>公立図書館長・公民館長会議 <下北>むつ市連合婦人会総会
	27	木	<生学>生学・社セ合同学習会①
	28	金	
	29	土	昭和の日 <社セ>キャリアサポ・WS演習①(青森)
	30	日	<社セ>キャリアサポ・WS演習①(弘前) <梵珠>「春を楽しむサンday」
予定			<図書>「青森県俳句懇話会寄贈資料展」(2月25日～5月24日)

月	日	曜	行事予定
5月	1	月	
	2	火	
	3	水	憲法記念日
	4	木	みどりの日
	5	金	こどもの日
	6	土	<下北>むつ市連合PTA総会
	7	日	<社セ>キャリアサポ・大学生会議①
	8	月	
	9	火	<下北>下北連合婦人会総会・研修会 <特P連>青森県特別支援学校PTA連合会役員会①
	10	水	<中南>中南管内社会教育関係課長・公民館長及び担当者会議
	11	木	<図書>青森県立図書館事業等担当者会議
	12	金	<生学>市町村教育委員会生涯学習・社会教育主管課長及び担当者会議① <生学>生涯学習・社会教育担当者会議① <生学>市町村社会教育主事等専門研修①
	13	土	<図書>おはなし会 <三八>スポーツ推進委員地区研修会 <社セ>キャリアサポ・基本研修②(青森)
	14	日	<社セ>キャリアサポ・基本研修②(青森・八戸) <指定種差>たねさしワールド「春を感じて」 <ガール>社団法人ガールスカウト青森県連盟47回定時総会
	15	月	<下北>下北地区社会教育委員連絡協議会総会・研修会
	16	火	<地婦連>青森県地域婦人団体連合会第62回総会 <社セ>放課後子ども総合プランコーディネーター等研修(七戸町)
	17	水	<生学>青森県社会教育委員連絡協議会理事会 <西北>西北地区社会教育担当者研修会 <上北>社会体育主管課長及び担当者会議(午前) <上北>生涯学習・社会教育主管課長及び担当者会議(午後) <社セ>放課後子ども総合プランコーディネーター等研修(青森市)
	18	木	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座(初任者研修)
	19	金	<下北>管内市町村生涯学習・社会教育・社会体育主管課長会議①
	20	土	<社セ>キャリアサポ・WS演習②(青森) <梵珠>自然体験活動ボランティア入門セミナー(～21日)
	21	日	<社セ>キャリアサポ・WS演習②(弘前) <ボーイ>日本ボーイスカウト青森県連盟年次総会
	22	月	<県公協>青森県公民館連絡協議会総会
	23	火	<三八>放課後子ども総合プラン指導員等研修会(前期)
	24	水	<図書>市町村立図書館等職員研修 初任者研修① <社セ>絆でつながる家庭教育支援セミナー(六ヶ所村)
	25	木	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座実務研修(上北地区)
	26	金	<下北>管内生涯学習・社会教育職員研修講座 <社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座実務下北地区研修 <中南>中南管内市町村社会教育主事専門研修 <中南>中南地方社会教育委員連絡協議会総会 <東青>管内生涯学習・社会教育主管課長及び担当者会議① <社セ>あおもり家庭教育アドバイザー養成講座(五所川原市) <高P連>青森県高等学校PTA連合会総会(青森市)
	27	土	<社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(青森) <図書>おしえて先生!知るしるする探検隊 <梵珠>自然体験活動ボランティア入門セミナー(～28日)
	28	日	<社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(弘前) <親子連>青森県子ども会育成連合会創立五十周年記念式典
	29	月	<図書>特別蔵書点検(～6月1日)
	30	火	<社セ>あおもり家庭教育アドバイザー養成講座(五所川原市) <三八>第1回管内主管課長・担当者会議・社会教育主事等専門研修②
	31	水	<生学>生学・社セ合同学習会②
予定			<図書>第157回青森県立図書館協議会

月	日	曜	行事予定
6月	1	木	
	2	金	<県P連>青森県PTA連合会年次総会(青森市)
	3	土	<中南>スポーツ推進委員地区研修会 <指定種差>自然体験活動研修会(～4日)
	4	日	
	5	月	
	6	火	<特P連>青森県特別支援学校PTA連合会総会並びに連絡協議会、教育懇親会
	7	水	<三八>管内市町村文化財担当者研修会 <全公連>全国公民館連合会定時総会
	8	木	<図書>市町村立図書館等職員研修(テーマ別研修)
	9	金	<西北>放課後子ども総合プラン指導員等研修会(前期) <高P連>青森県高等学校PTA連合会五所川原大会(五所川原市)
	10	土	<社セ>キャリアサポ・青森北高校企画 <図書>おはなし会
	11	日	
	12	月	<西北>西北地区社会教育委員連絡協議会総会・研修会
	13	火	<東青>放課後子ども総合プラン指導員等研修会(前期) <下北>放課後子ども総合プラン指導員等研修会(前期)
	14	水	
	15	木	<生学>青森県社会教育委員連絡協議会総会 <社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座実務研修(センター会場)実践テクニク編① <生学>自然体験・交流塾事前説明会(八戸)
	16	金	
	17	土	<社セ>キャリアサポ・黒石高校企画
	18	日	
	19	月	
	20	火	
	21	水	
	22	木	<中南>中南地方社会教育委員連絡協議会研修会① <上北>放課後子ども総合プラン指導員等研修会(前期) <社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座実務研修(中南地区) <図書>市町村立図書館等職員研修 初任者研修②
	23	金	<下北>むつ下北地区スポーツ推進委員連絡協議会研修会
	24	土	<生学>自然体験・交流塾ボランティア研修会(八戸) <上北>スポーツ推進委員等上北地区研修会 <図書>おしえて先生!知るしるする探検隊
	25	日	
	26	月	<下北>下北地方文化財審議委員連絡協議会総会・前期研修会
	27	火	
	28	水	<西北>西北地区スポーツ推進委員研修会
	29	木	<生学>下北地区教育支援見本市 <社セ>学校と地域の協働実践セミナー 下北地区
	30	金	<上北>管内派遣社会教育主事等研修会②
予定			<社セ>絆でつながる家庭教育支援セミナー

月	日	曜	行事予定
7月	1	土	<生学>第1回自然体験・交流塾(種差少年自然の家) <社セ>キャリアサポ・青森山田高校企画
	2	日	<指定種差>たねさしワールド「エンジョイ!海遊び」①
	3	月	
	4	火	<中南>放課後子ども総合プラン指導員等研修会(前期) <社セ>家庭教育支援スキルアップ研修会(三沢市)
	5	水	
	6	木	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座実務研修(センター会場)実践テクニク編②
	7	金	<三八>市町村社会教育主事等専門研修地区研修
	8	土	<社セ>キャリアサポ・東奥義塾高校企画 <図書>おはなし会 <図書>「葛西善蔵生誕130年特別展」(~9月18日)
	9	日	<指定種差>たねさしワールド「エンジョイ!海遊び」②
	10	月	<上北>市町村社会教育主事等専門研修地区研修①
	11	火	
	12	水	<東青>管内生涯学習・社会教育行政関係者研修会 <社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座実務研修(東青地区)
	13	木	
	14	金	
	15	土	
	16	日	<社セ>キャリアサポ・大学生会議②
	17	月	海の日
	18	火	
	19	水	
	20	木	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座実務研修(センター会場)実践テクニク編③
	21	金	
	22	土	<生学>農山漁村でとことん「学び・体験・交流」事業(県内交流編①)(~23日) <図書>おしえて先生!知るしるする探検隊
	23	日	<図書>特別展文学講座①
	24	月	<生学>農山漁村でとことん「学び・体験・交流」事業(県内交流編②)(~25日)
	25	火	
	26	水	
	27	木	
	28	金	<生学>子どもの読書活動推進大会(下北:むつ市) <西北>西北地区社会教育委員連絡協議会役員会② <梵珠>「9歳チャレンジキャンプ~ひとりでもできるぞ!~」(~30日)
	29	土	<社セ>パワフルAOMORI!創造塾第1回講座①
	30	日	<社セ>パワフルAOMORI!創造塾第1回講座②
	31	月	
予定			<社セ>絆でつながる家庭教育支援セミナー

月	日	曜	行事予定
8月	1	火	<生学>農山漁村でとことん「学び・交流体験」事業(津軽海峡交流圏編) (~3日)
	2	水	
	3	木	
	4	金	
	5	土	
	6	日	<生学>農山漁村でとことん「学び・交流・体験」事業(県内交流編③) (~7日) <社セ>キャリアサポ・応用研修① <梵珠>「夏の7daysキャンプ」(~12日)
	7	月	<社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(青森)
	8	火	<社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(弘前) <指定種差>おいでよ!サマーキャンプ(~11日)
	9	水	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座実務研修(センター会場)社会教育編① <社セ>キャリアサポ・基本研修③
	10	木	
	11	金	山の日
	12	土	<図書>おはなし会
	13	日	
	14	月	<社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(青森)
	15	火	<社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(弘前)
	16	水	<社セ>キャリアサポ・WS演習③(青森)
	17	木	
	18	金	
	19	土	<社セ>パワフルAOMORI!創造塾②
	20	日	<社セ>パワフルAOMORI!創造塾② <図書>特別展文学講座②
	21	月	
	22	火	<社セ>キャリアサポ・三戸高校企画
	23	水	<社セ>キャリアサポ・田子高校企画
	24	木	
	25	金	<県P連>日本PTA全国研究大会仙台大会(~26日) <社セ>キャリアサポ・七戸高校企画
	26	土	<生学>第2回自然体験・交流塾(種差少年自然の家) (~27日) <図書>おしえて先生!知るしるする探検隊 <梵珠>「ファミリーキャンプ 家族day野外炊事」(~27日)
	27	日	
	28	月	<社セ>キャリアサポ・金木高校企画
	29	火	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座実務研修(三八地区)
	30	水	<社セ>キャリアサポ・青森西高校企画 <地婦連>第55回北海道・東北ブロック研究大会秋田大会(~31日)
	31	木	<社セ>学校と地域の協働実践セミナー 東青地区 <生学>東青地区教育支援見本市 <県P連>優良PTA・PTA活動振興功労者審査会(青森市)
予定			<社セ>絆でつながる家庭教育支援セミナー

月	日	曜	行事予定
9月	1	金	<社セ>キャリアサポ・三沢商業高校企画
	2	土	
	3	日	
	4	月	<西北>西北五つがる社会教育担当者協議会研修会 <社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座実務研修（西北地区） <社セ>キャリアサポ・田名部高校企画
	5	火	
	6	水	<社セ>キャリアサポ・八戸西高校企画
	7	木	<生学>青森県社会教育研究大会準備
	8	金	<生学>青森県社会教育研究大会 <社セ>キャリアサポ・弘前中央高校企画
	9	土	<図書>おはなし会 <梵珠>「年長すくすくキャンプ～キッズの大冒険～」(～10日)
	10	日	
	11	月	<生学>全国社会教育研究大会北海道大会（～13日） <社セ>公民館パワーアップ講座② <社セ>キャリアサポ・大湊高校川内校舎企画
	12	火	<社セ>キャリアサポ・五所川原農林高校企画 <中南>放課後子ども総合プラン指導員等研修会(後期)
	13	水	
	14	木	<社セ>キャリアサポ・青森商業高校企画
	15	金	<地婦連>第38回青森県地域婦人団体研修大会（青森市）
	16	土	
	17	日	
	18	月	敬老の日 <中南>中弘南黒平地区地域スポーツフェスティバル
	19	火	
	20	水	<東青>放課後子ども総合プラン指導員等研修会(後期) <三八>管内社会教育委員兼担当者研修会
	21	木	<社セ>学校と地域の協働実践セミナー 公開講演
	22	金	
	23	土	秋分の日 <図書>おしえて先生！知るしるする探検隊 <社セ>キャリアサポ・応用研修②
	24	日	
	25	月	
	26	火	
	27	水	
	28	木	<社セ>学校と地域の協働実践セミナー 中南西北地区
	29	金	
	30	土	<東青>スポーツ推進委員東青地区研修会
予定			<下北>むつ下北地区地域スポーツフェスティバル <中南>中南地方社会教育委員連絡協議会研修会②、③ <中南>中弘南黒平地区地域スポーツフェスティバル <社セ>絆でつながる家庭教育支援セミナー

月	日	曜	行事予定
10月	1	日	<社セ>生涯学習フェア2017
	2	月	
	3	火	<三八>放課後子ども総合プラン指導員等研修会(後期)
	4	水	<上北>放課後子ども総合プラン指導員等研修会(後期) <西北>放課後子ども総合プラン指導員等研修会(後期)
	5	木	
	6	金	<県P連>青森県PTA連合会教育懇談会 <社セ>絆でつながる家庭教育支援セミナー共通スキルアップ講座
	7	土	<社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(青森)
	8	日	<社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(弘前)
	9	月	体育の日
	10	火	
	11	水	
	12	木	
	13	金	<西北>西北地区社会教育振興大会
	14	土	<図書>おはなし会
	15	日	<指定種差>たねさしワールド「秋を感じて」
	16	月	
	17	火	<生学>地域産業と学校の連携推進フォーラム <生学>生涯学習・社会教育担当者会議②兼生学・社セ合同学習会③ <高P連>進路シンポジウム
	18	水	<東青>市町村社会教育主事等専門研修地区研修 <下北>放課後子ども総合プラン指導員等研修会(後期) <三八>文化財保護研究集会 <社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座実務研修(センター会場)社会教育編②
	19	木	
	20	金	<上北>管内派遣社会教育主事等研修会③
	21	土	<生学>みんなで自然体験・交流塾(種差少年自然の家)
	22	日	<梵珠>「自然体験ぼんじゅフェスタ」
	23	月	<三八>教育事務所社会教育担当者会議
	24	火	<三八>教育事務所社会教育担当者会議
	25	水	
	26	木	<地婦連>全国地域婦人団体連絡協議会第65回全国大会
	27	金	
	28	土	<社セ>パワフルAOMORI!創造塾第3回講座① <図書>おしえて先生!知るしるする探検隊 <図書>「没後80年・菊谷栄展」(~1月14日)
	29	日	<社セ>パワフルAOMORI!創造塾第3回講座② <梵珠>「自然体験ぼんじゅフェスタ」
	30	月	<生学>東北地区社会教育研究大会宮城大会(~31日) <県公協>第62回東北地区公民館大会・東北地区公民館連絡協議会理事会①(~31日)
	31	火	
予定			<県公協>第58回青森県公民館研究フォーラム <下北>下北連合婦人会幹部研修会(佐井村)、下北地区社会教育研究会(東通村)、 下北地方文化財審議委員連絡協議会後期研修会(むつ市) <中南>社会教育主管課教育委員会訪問

月	日	曜	行事予定
11月	1	水	<社セ>学校と地域の協働実践セミナー（三八上北地区）
	2	木	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座実務研修（センター会場）社会教育編③
	3	金	文化の日
	4	土	<社セ>キャリアサポ・浪岡高校企画
	5	日	
	6	月	
	7	火	
	8	水	<生学>市町村教育委員会教育長・教育委員長合同会議 <生学>中南地区教育支援見本市
	9	木	<生学>子どもの読書活動推進大会（東青） <社セ>高大連携キャリアサポート推進事業及び高校生スキルアッププログラム推進事業担当者等研修会
	10	金	<県P連>優良PTA・PTA活動振興功労者審査会（青森市）
	11	土	<社セ>キャリアサポ・弘前南高校企画 <図書>おはなし会
	12	日	
	13	月	
	14	火	
	15	水	<図書>市町村立図書館等職員研修 実務研修
	16	木	<東青>管内生涯学習・社会教育主管課長及び担当国会議② <社セ>教員力アップ！学校・家庭・地域連携講座 チーム「学校・家庭・地域」創造
	17	金	<社セ>教員力アップ！学校・家庭・地域連携講座 チーム「学校・家庭・地域」創造 研修②
	18	土	<社セ>キャリアサポ・八戸工業大学第二高校企画
	19	日	
	20	月	<生学>教育支援プラットフォーム関係者のコーディネート能力を高める研修講座（下北地区）
	21	火	<地婦連>全国幹部研修会 <生学>教育支援プラットフォーム関係者のコーディネート能力を高める研修講座（三八地区）
	22	水	<生学>地域で学校を支える仕組みづくり推進フォーラム（社セ） <生学>教育支援プラットフォーム関係者のコーディネート能力を高める研修講座（西北地区） <生学>西北地区教育支援見本市
	23	木	勤労感謝の日
	24	金	
	25	土	<社セ>パワフルAOMORI！創造塾第4回講座 <社セ>キャリアサポ・青森明の星高校企画 <図書>おしえて先生！知るしるする探検隊
	26	日	
	27	月	
	28	火	
	29	水	
	30	木	<図書>特別蔵書点検（～12月6日）
予定			<図書>第158回青森県立図書館協議会 <中南>社会教育主管課教育委員会訪問 <社セ>絆でつながる家庭教育支援セミナー

月	日	曜	行事予定
12月	1	金	
	2	土	
	3	日	<社セ>キャリアサポ・応用研修③ <指定種差>たねさしワールド「つくって新発見」
	4	月	
	5	火	<上北>市町村社会教育主事等専門研修地区研修②
	6	水	
	7	木	
	8	金	
	9	土	<図書>おはなし会
	10	日	
	11	月	
	12	火	
	13	水	
	14	木	
	15	金	
	16	土	<梵珠>「本格門松をつくろう」
	17	日	<梵珠>「本格門松をつくろう」
	18	月	
	19	火	
	20	水	
	21	木	
	22	金	
	23	土	天皇誕生日
	24	日	
	25	月	<指定種差>わくわくどきどきウィンターキャンプ(~27日)
	26	火	
	27	水	
	28	木	
	29	金	
	30	土	
	31	日	
予定			<下北>社会教育主事等専門研修地区研修 <社セ>絆でつながる家庭教育支援セミナー

月	日	曜	行事予定
1月	1	月	元日
	2	火	
	3	水	
	4	木	
	5	金	
	6	土	
	7	日	
	8	月	成人の日
	9	火	
	10	水	
	11	木	
	12	金	<西北>市町村社会教育主事等専門研修地区研修
	13	土	<図書>おはなし会
	14	日	
	15	月	
	16	火	<社セ>ボランティア関係職員ネットワーク形成セミナー（青森地区）
	17	水	<生学>生学・社セ合同学習会④
	18	木	
	19	金	
	20	土	<梵珠>「冬にとびだそう」（～21日）
	21	日	
	22	月	
	23	火	<社セ>ボランティア関係職員ネットワーク形成セミナー（八戸地区）
	24	水	
	25	木	
	26	金	<社セ>ボランティア関係職員ネットワーク形成セミナー（弘前地区）
	27	土	<図書>おしえて先生！知るしるする探検隊 <指定種差>たねさしワールド「エンジョイ！雪遊び」①
	28	日	<指定種差>たねさしワールド「エンジョイ！雪遊び」②
	29	月	
	30	火	
	31	水	
予定			<中南>中南地方社会教育委員連絡協議会研修会④ <社セ>絆でつながる家庭教育支援セミナー <生学>青森県家庭教育支援普及定着研修会

月	日	曜	行事予定
2月	1	木	
	2	金	<生学>生涯学習・社会教育担当者会議③
	3	土	
	4	日	<下北>むつ下北地区子ども会郷土芸能発表会
	5	月	
	6	火	<西北>西北地区連携会議
	7	水	
	8	木	<生学>第3回生涯学習・社会教育担当者会議 <社セ>公民館パワーアップ講座④
	9	金	
	10	土	<図書>おはなし会 <指定種差>たねさしワールド「こども大作戦」①(～11日)
	11	日	建国記念の日
	12	月	振替休日
	13	火	
	14	水	
	15	木	
	16	金	<上北>管内派遣社会教育主事等研修会④ <梵珠>「ぼんじゅ冬キャンプ～冬山ハイキングを楽しもう～」(～18日) <特P連>青森県特別支援学校PTA連合会第2回三役会・役員会
	17	土	<社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(青森) <指定種差>たねさしワールド「こども大作戦」②(～18日)
	18	日	<社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(弘前)
	19	月	
	20	火	<生学>市町村教育委員会生涯学習・社会教育主管課長及び担当者会議② <生学>市町村社会教育主事等専門研修②
	21	水	
	22	木	
	23	金	<東青>管内生涯学習・社会教育主管課長及び担当者会議③ <三八>管内市町村社会体育担当者会議
	24	土	<図書>「本の装い」展(～5月20日) <図書>おしえて先生！知るしるする探検隊
	25	日	
	26	月	
	27	火	<西北>西北地区社会教育委員連絡協議会役員会③
	28	水	<下北>管内市町村生涯学習・社会教育・社会体育主管課長会議②
予定			<県公協>東北地区公民館連絡協議会第2回理事会 <社セ>絆でつながる家庭教育支援セミナー

29年度事業等行事予定

月	日	曜	行事予定
3月	1	木	
	2	金	<社セ>キャリアサポ・五戸高校企画 <社セ>キャリアサポ・野辺地高校企画 <三八>管内主管課長・担当国会議②
	3	土	
	4	日	
	5	月	<社セ>キャリアサポ・青森中央高校企画 <社セ>キャリアサポ・青森北高校今別校舎企画
	6	火	
	7	水	
	8	木	
	9	金	
	10	土	<図書>おはなし会
	11	日	
	12	月	
	13	火	<下北>管内市町村教育委員会訪問②
	14	水	<下北>管内市町村教育委員会訪問②
	15	木	
	16	金	<社セ>キャリアサポ・大学生会議④
	17	土	
	18	日	
	19	月	
	20	火	
	21	水	春分の日
	22	木	
	23	金	
	24	土	
	25	日	
	26	月	
	27	火	
	28	水	
	29	木	
	30	金	
	31	土	
予定			

4 平成29年度社会教育関係予算の概要

単位：千円

項	目	当初予算額	説 明
生涯学習課	社会教育振興費	1,424,951	
	職員費	1,111,463	生涯学習課、文化財保護課、埋蔵文化財調査センター（81人） 派遣社会教育主事(1人)、図書館(27人)、梵珠少年自然の家（10人）、 総合社会教育センター(19人)
	生涯学習推進費	212,866	特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業 生涯学習推進基盤整備事業 生涯学習・社会教育総合調査研究事業 総合社会教育センター指定管理料 種差少年自然の家指定管理料
	指導推進費	24,155	社会教育委員費 管内指導並びに管外会議及び管外研修費 社会教育主事有資格者育成事業 生涯学習・社会教育指導推進事業 子どもの読書活動推進事業 地域で学校を支える仕組みづくり推進事業 地域産業と学校の連携による地域人財育成事業 農山漁村でとことん「学び・交流・体験」事業 市町村の社会教育活性化支援事業
	青少年教育費	71,546	障害者青年学級開設 いじめ防止キャンペーン推進事業 在学青少年育成費補助（交付先 東京青森県人会） 青森県連合青年団活動費補助（交付先 青森県連合青年団） 放課後子ども教室推進事業
	婦人家庭教育費	4,156	障害者家庭教育学級開設 家庭教育支援推進事業 あおもりの未来を変える0歳からの家庭教育応援事業
	成人教育費	765	若者の社会参加促進事業
図書館	図書館費	169,701	
	運営管理費	97,608	維持管理費、コンピュータシステム運営費、施設設備改修工事費
	奉仕活動費	58,953	閲覧奉仕費、図書館資料整備費、貴重資料等電子化事業費、奉仕活動非常勤職員賃金
	協力活動費	4,683	図書館支援推進費、アウトリーチサービス推進事業
	近代文学館費	8,457	資料整備費、文学活動費
少年自然の家	少年自然の家費	17,819	
	梵珠少年自然の家費	17,819	管理運営費、青少年教育施設活動費
総合社会教育センター	総合社会教育センター費	41,802	
	運営管理費	22,688	運営費、運営協議会費、施設設備整備費
	研修事業費	19,114	人材育成事業費、教育活動支援事業費、市町村・団体支援事業費

5 附属機関の概要

(1) 青森県生涯学習審議会

①概 要

- ・設置根拠 生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律第10条1項、青森県生涯学習審議会設置条例
- ・設置年月日 平成4年3月25日
- ・担当事務 生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律第10条の規定により、教育委員会又は知事の諮問に応じ、その権限に属させられた事項を調査審議するとともに、必要と認める事項を教育委員会又は知事に建議する。
- ・委員構成 人格識見共に優れた者及び公募による者
- ・委員定数及び任期 20人以内、2年

②生涯学習審議会のこれまでの答申等一覧（過去8期）

期	答 申 等 タ イ ト ル	日 付
第12期	ふるさとの良さ、あおもりの魅力を次代に伝えるための、学びと地域のつながりづくりの在り方について	平成28年 8月19日
第11期	学びと社会参加を通じた人財育成の方策について～「学びの種」を拾う～	平成26年 8月 7日
第10期	県が実施する生涯学習・社会教育施策に対する意見について	平成24年 8月 7日
第9期	学校・家庭・地域が一体となって教育に取り組む社会を構築するための方策について－学校と地域の連携のあり方を中心として－（提言）	平成22年 7月20日
第8期	若者のキャリア形成支援の方策について（提言）	平成20年 7月25日
第7期	育てよう 伝え合うところ －青少年のコミュニケーション能力の向上にむけて－（提言）	平成18年 7月28日
第6期	キャリアアップによる豊かな人生を築くために－青森県における今後の生涯学習の推進方策について－（提言）	平成16年 6月15日
第5期	青少年の豊かな心をはぐくむ体験活動の充実方策について －学社融合の推進方策について－（提言）	平成13年 6月26日

③第13期青森県生涯学習審議会委員一覧

任期：平成28年8月21日～平成30年8月20日

No.	氏 名	所 属 等	備 考
1	天内 不二子	七戸町立七戸中学校校長	
2	上澤 司	青森県立八戸第二養護学校校長	
3	奈良 陽子	特定非営利活動法人子どもネットワーク・すてっぷ代表理事	
4	長岡 俊成	イカす大畑カダル団代表	
5	岡 詩子	つるた街プロジェクト代表	
6	菊地 倫子	白山台保育園園長	
7	奥島 涼子	東通村教育委員会教育長	副 会 長
8	白戸 美也子	青森県高等学校PTA連合会副会長	
9	出崎 真里	三内地区学校支援コーディネーター	
10	柏谷 至	青森大学社会学部教授	会 長
11	松本 大	国立大学法人弘前大学教育学部講師	
12	住吉 治彦	株式会社シマヤ代表取締役	

No.	氏 名	所 属 等	備 考
13	増田 由美子	フリーアナウンサー	
14	春藤 千秋	むつ市社会教育指導員	
15	工藤 清子	今別町社会教育委員	

平成29年4月1日現在

(2) 青森県社会教育委員

①概 要

- ・設置根拠 社会教育法第15条第1項 青森県社会教育委員設置条例
- ・設置年月日 昭和27年4月1日
- ・担当事務 社会教育法第17条の規定により、社会教育に関し教育長を経て教育委員会に助言するため、次の職務を行う。
 - 1 社会教育に関する諸計画を立案すること
 - 2 定時又は臨時に会議を開き、教育委員会の諮問に応じ、これに対して、意見を述べること。
 - 3 前2号の職務を行うために必要な研究調査を行うこと。
 また、教育委員会の会議に出席して社会教育に関し意見を述べるができる。
- ・委員構成 学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者
- ・委員定数及び任期 12人以内、2年

②青森県社会教育委員の会議のこれまでの報告書等（過去8期）

期	答申・報告書等タイトル	日 付
第32期	「学びとつながりを生み出す家庭教育支援の在り方に関する提言」	平成28年10月 調査研究報告書
第31期	「各世代が共に参画する地域コミュニティづくりに関する提言」	平成26年10月 調査研究報告書
第30期	「時代の変化に対応した社会教育の在り方」	平成24年10月 調査研究報告書
第29期	「子どもの体験活動を支援する社会教育の在り方」	平成22年10月 調査研究報告書
第28期	「地域の教育力を高める公民館の在り方」	平成20年10月 調査研究報告書
第27期	「地域コミュニティにおける自治能力を高めるための学習の在り方」	平成18年10月 調査研究報告書
第26期	「地域コミュニティに関する学習とネットワーク」	平成16年9月 調査研究報告書
第25期	「住民の社会参加活動に関する調査」報告書 -住民の社会参加活動を促進するための支援方策について-	平成14年3月 研究報告

③第32期青森県社会教育委員名簿

任期：平成28年10月19日～平成30年10月18日

No.	氏 名	所 属 等	備 考
1	佐藤 貴子	むつ市立奥内小学校校長	
2	山本 孝一	田舎館村立田舎館中学校校長	
3	三国 亜希子	特定非営利活動法人活き粋あさむし理事	

No.	氏 名	所 属 等	備 考
4	西中 学	丸文さとう株式会社代表取締役社長	副 議 長
5	野呂 英樹	株式会社あおもり海山取締役営業部長	
6	笹山 和信	青森県P T A連合会理事	
7	前田 智子	野辺地町社会教育委員	
8	外井 亜希	おいらせ もりのようちえん代表	
9	七條 いつ子	八戸市城北家庭教育支援チーム子育て支援コーディネーター	
10	吉田 圭子	青森県子ども家庭支援センター事業部長	
11	茂木 典子	八戸学院大学短期大学部 学長補佐・ライフデザイン学科長・教授	議 長
12	土井 良浩	国立大学法人弘前大学大学院地域社会研究科准教授	

平成29年4月1日現在

(3) 青森県立図書館協議会

①概 要

- ・設置根拠 図書館法第14条第1項、青森県立図書館協議会設置条例
- ・設置年月日 昭和27年9月2日
- ・担当事務 図書館法の規定により、県立図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、県立図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べる。
- ・委員構成 学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者
- ・委員定数及び任期 10人、2年

②青森県立図書館協議会委員名簿

任期：平成28年5月13日～平成30年5月12日

No.	氏 名	所 属 等	備 考
1	西山 康巳	八戸市立白銀南中学校校長	
2	幸山 朋人	県立弘前南高等学校教諭	
3	前田 敏子	(一社)八戸市読書団体連合会理事・読書部会長	
4	若佐谷 昭人	青森市教育委員会事務局参事青森市民図書館長事務取扱	
5	寺田 さゆり	五所川原市在住	
6	小笠原 秀樹	青森市在住	
7	久保田ひろみ	鱒ヶ沢町子育てサポートセンター代表	
8	櫻田 泰弘	六戸町教育委員会教育長	
9	生島 美和	弘前学院大学文学部准教授	
10	(欠 員)		

平成29年4月1日現在

6 平成29年度県社会教育関係職員

(1) 県教育庁生涯学習課事務分掌

〒030-8540 青森市新町二丁目3番1号 代表電話 017-722-1111 FAX 017-734-8272

課 長 渡 部 靖 之 (内線 5190)

学校地域
連携推進監 渡 部 泰 雄 (内線 5194)
課長代理

- 1 生涯学習の振興のための重要な施策に関する企画及び調整
- 2 学校、家庭及び地域社会の連携による教育の推進に関する企画・調整及び指導、助言並びに調査及び研究
- 3 特に命ぜられた事務

総務グループ (直通 017-734-9887)

グループマネージャー 木 村 秀 樹

事 務 分 掌	主 担 当 者	副 担 当 者
1 グループ総括	グループマネージャー 総括主幹 木 村 秀 樹 内線 5191	工 藤
2 行財政改革 3 予算・決算・監査	サブマネージャー 主 幹 工 藤 正 人 内線 5201	福 士
4 指定管理者に関すること (総合社会教育センター、種差少年自然の家) 5 政策点検 6 補助要綱等に関すること 7 各種交付金関係 8 契約に関すること (地域連携推進グループ分) 9 財産処分 (公立社会教育施設整備費補助金) 10 施設管理 11 調査・照会処理課内取りまとめ 12 公所連絡調整	主 事 福 士 大 内線 5192	工 藤 高 木
13 予算・決算・監査 (人件費) 14 庶務一般 15 契約に関すること (企画グループ分) 16 物品 17 文書 18 広報関係 19 情報公開・個人情報関係 20 情報セキュリティ関係 21 中学校卒業程度認定試験及び高等学校卒業程度認定試験に関すること	主 事 高 木 かすみ 内線 5192	工 藤 福 士

事務分掌	主担当	副担当
1 グループ総括	グループマネージャー 主任指導主事 佐々木 昌 生 内線 5193	宮 野
2 社会教育行政の方針と重点に関すること 3 青森県生涯学習推進本部の運営 4 青森県生涯学習審議会の運営 5 第60回全国社会教育研究大会・事務局運営③ 6 生涯学習・社会教育総合調査研究事業 7 市町村教育委員会生涯学習・社会教育主管課長会議 8 生涯学習・社会教育担当者会議 9 北海道・東北ブロック生涯学習・社会教育主管課長会議 10 全国生涯学習・社会教育主管部課長会議	サブマネージャー 社会教育主事 宮 野 孝 晶 内線 5195	谷 村 遠 藤 西 塚
11 子どもの読書活動推進事業 12 子どもの読書活動優秀実践図書館・団体（者）表彰 13 県立図書館に関すること 14 市町村立図書館及び司書一般に関すること 15 総合社会教育センターに関すること	指導主事 遠 藤 信 行 内線 5197	宮 野 谷 村
16 地域産業と学校の連携による地域人材育成事業 17 青森県高等学校PTA連合会 18 特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業 19 障害者青年学級開設 20 障害者家庭教育学級開設 21 消費者教育に関すること 22 高齢者教育に関すること 23 ボランティア活動に関すること 24 視聴覚教育に関すること 25 高等教育機関との連携に関すること 26 民間教育事業者との連携に関すること	指導主事 谷 村 学 内線 5195	遠 藤 西 塚
27 青森県社会教育委員連絡協議会事務局 28 第60回全国社会教育研究大会・事務局運営① 29 社会教育功労者表彰、県褒賞・叙勲等 30 青森県社会教育研究大会① 31 いじめ防止キャンペーン推進事業 32 国社研の研修に関すること 33 後援・共催に関すること	主 幹 藤 田 真希也 内線 5199	宮 野 西 塚 遠 藤 谷 村
34 青森県社会教育委員① 35 社会教育主事の有資格者育成派遣事業 36 社会教育主事派遣事業 37 市町村の社会教育に関する現状調査 38 青森県の社会教育行政の刊行 39 社会教育関連施策合同学習会 40 成人式調査 41 「小さな親切」運動に関すること 42 在学青少年育成費補助	社会教育主事 道 川 貴 生 内線 5199	宮 野 遠 藤 谷 村 西 塚
43 青森県社会教育委員② 44 第60回全国社会教育研究大会・事務局運営② 45 青森県社会教育研究大会② 46 男女共同参画学習に関すること	指導主事 西 塚 洋 平 内線 5197	宮 野 藤 田

地域連携推進グループ（直通 017-734-9890） グループマネージャー 中 村 健

事 務 分 掌	主 担 当 者	副 担 当 者
1 グループ総括・地域学校協働活動の推進	グループマネージャー 主任指導主事 中 村 健 内線 5200	飯 田
2 放課後子ども教室推進事業 3 地域の豊かな社会資源を活用した土曜学習推進事業 4 地域で学校を支える仕組みづくり推進事業 5 国庫補助金（学校を核とした地域力強化プランに関する こと） 6 「地域学校協働活動」推進に係る文部科学大臣表彰 7 女性団体に対する指導・助言	サブマネージャー 主 幹 飯 田 奈緒美 内線 5196	成 田 平 山
8 農山漁村でとことん「学び・交流・体験」事業（県内交 流編） 9 若者の社会参加促進事業（若者の拠点づくり、自然体験・ 交流塾） 10 公民館に関すること（優良公民館表彰、公民館台帳含む） 11 県連合青年団活動費補助（青年団の指導・助言含む） 12 青森県公民館連絡協議会に関すること 13 各種青少年団体等への助成に関すること	社会教育主事 築 瀬 友 宏 内線 5196	飯 田 平 山 成 田
14 あおもりの未来を変える0歳からの家庭教育応援事業 15 家庭教育支援推進事業 16 市町村の社会教育活性化支援事業（地域課題検討会） 17 優良PTA文部大臣表彰・PTA活動振興功労者表彰 18 青少年教育施設に関すること 19 PTA団体の指導・助言に関すること（特P連）	社会教育主事 平 山 健 一 内線 5198	飯 田 築 瀬 成 田
20 農山漁村でとことん「学び・交流・体験」事業（学生サ ポーター派遣） 21 農山漁村でとことん「学び・交流・体験」事業（津軽海 峡交流圏編） 22 市町村の社会教育活性化支援事業（社会教育主事等専門 研修） 23 地域で学校を支える仕組みづくり推進事業（フォーラ ム） 24 PTA団体の指導・助言に関すること（県P連） 25 少年団体の指導・助言（県子連、ボーイスカウト、ガール スカウト）	社会教育主事 成 田 和 弘 内線 5202	飯 田 築 瀬 平 山

社会教育関係職員

(2) 教育事務所及び県立社会教育施設の社会教育関係職員一覧

東青教育事務所

〒030-0822 青森市中央3丁目20-12

TEL 017-734-9956 FAX 017-734-8303

所長	鈴木 学
次長	藤森 照秋
総括主幹 (総務課長事務取扱)	山舘 久美子
教育課長	藤田 茂実
主任社会教育主事	成田 達哉
社会教育主事兼指導主事	松尾 健治

西北教育事務所

〒037-0046 五所川原市栄町10

TEL 0173-35-2170 FAX 0173-33-3663

所長	葛西 浩一
次長	山谷 光寛
総括主幹 (総務課長事務取扱)	今泉 武寿
教育課長	三上 正志
主任社会教育主事	三橋 豊
社会教育主事兼指導主事	今井 一仁

中南教育事務所

〒036-8345 弘前市蔵主町4

TEL 0172-32-1131 FAX 0172-36-6584

所長	古川 昭次
次長	松山 正孝
総括主幹 (総務課長事務取扱)	能代谷 征則
教育課長	田澤 正憲
主任社会教育主事	神田 昌彦
社会教育主事兼指導主事	鳴海 博史

上北教育事務所

〒039-2593 上北郡七戸町蛇坂55-1

TEL 0176-62-2128 FAX 0176-62-2130

所長	太田 明彦
次長	佐々木 俊弘
総括主幹 (総務課長事務取扱)	佐藤 真理
教育課長	藤田 誠志
主任社会教育主事	山内 亮悦
社会教育主事兼指導主事	木村 智
社会教育主事	其田 和人 (上北地方教育・福祉事務組合派遣)

下北教育事務所

〒035-0073 むつ市中央1丁目1-8

TEL 0175-22-1351 FAX 0175-23-8609

所長	赤尾 芳伸
次長	祐川 秀永
総括主幹 (総務課長事務取扱)	水口 和彦
教育課長	葛野 一彦
主任社会教育主事	吉岡 勝
社会教育主事兼指導主事	田中 健一

三八教育事務所

〒039-1101 八戸市尻内町字鴨田7

TEL 0178-27-4521 FAX 0178-27-2847

所長	高橋 彰
次長	慶長 隆光
総括主幹 (総務課長事務取扱)	西塚 努
教育課長	三浦 一純
主任指導主事	富樫 克輝
社会教育主事兼指導主事	石澤 陽

青森県立図書館

〒030-0184 青森市荒川字藤戸119-7

TEL 017-739-4211 FAX 017-739-8353

館長 (近代文学館長)	佐藤 宰
副館長	芋田 勝
副参事 (企画支援課長事務取扱)	福津 明
奉仕課長	棟方 維大
近代文学館室長	伊藤 文一

青森県立梵珠少年自然の家

〒037-0611 五所川原市神山字殊ノ峰117-602

TEL 0173-29-3303 FAX 0173-29-3306

所長	中村 茂蔵
総括主幹 (総務課長事務取扱)	横山 修
研修課長	佐藤 元伸
社会教育主事 (副課長)	新山 隆男
社会教育主事	佐藤 純子
社会教育主事	横山 仁志

青森県立種差少年自然の家

〒031-0841 八戸市鮫町膳並平2-262

TEL 0178-38-2131 FAX 0178-38-2727

青森県立郷土館

〒030-0802 青森市本町二丁目8-14

TEL 017-777-1585 FAX 017-777-1588

館長	山田 勝規
副館長	今村 俊明

青森県総合社会教育センター

〒030-0111 青森市荒川字藤戸119-7

TEL 017-739-1252 FAX 017-739-1279

所長	三上 盛一
副所長	小向 徹
副参事 (総務課長事務取扱)	村木 不二雄
育成研修課長	川村 真慶
社会教育主事 (副課長)	三浦 博明
指導主事	對馬 明
社会教育主事	田中 雅人
社会教育主事	高橋 孝次
主事	今 真弓
教育活動支援課長	小森 直樹
社会教育主事 (副課長)	山本 洋史
社会教育主事	花田 一仁
指導主事	前川原 舞子
社会教育主事	今 知義
指導主事	工藤 健夫

ホームページ「あおもりの生涯学習-楽しむ 高める 生かす-

http://www.pref.aomori.lg.jp/bunka/education/aomorimanabi-e_shogai.html

のご案内

県教育庁生涯学習課では、生涯学習・社会教育に関するホームページを開設しています。主な内容は以下のとおりです。

タイトル	内 容
お知らせ	生涯学習課が主催する、または関わる研修会や大会などの催しやコンクールを紹介しています。
社会教育行政の方針と重点	当該年度の社会教育の方針と重点を紹介しています。
事業内容	生涯学習課がすすめている事業を紹介しています。
審議会・協議会	附属機関や各種事業に係る協議会について紹介しています。
各種調査・公募等	生涯学習課が実施する調査や公募などについて掲載しています。
社会教育施設紹介	青森県の社会教育施設を紹介しています。それぞれの施設のHPにリンクしています。
刊行物	生涯学習課が刊行した出版物を掲載しています。
市町村の社会教育データベース	(1)社会教育関係職員等の現状 (2)社会教育施設の状況 (3)社会教育事業の実績などの情報を掲載しています。
生涯学習・社会教育Q & A	生涯学習・社会教育に関する質問にお答えします。



ホーム > 子ども・教育 > 生涯学習 > あおもりの生涯学習-楽しむ 高める 生かす-

職員教育等の変更

あおもりの生涯学習-楽しむ 高める 生かす-

更新日時:2016年4月13日 生涯学習課

お知らせ

「アクティビティによる地域の未来応援事業」のページを更新しました。平成28年度地域の未来応援実践モデル事業の募集案内を掲載しました。◎[4月13日]

生涯学習・社会教育総合調査研究事業において実施した「学習活動に関する県民の意識調査」の報告書を公開しました。◎[3月22日]

地域の未来応援実践モデル事業 ◎のページを更新しました。[3月1日]

若者の社会参加促進事業のページに「高校教員に対する中途退学者等の状況に関する調査」結果を掲載しました。◎[12月22日]

子どもの読書活動推進事業のページ◎を更新しました。[10月16日]

青森県子ども読書活動推進計画(第二次)概要版1-フレッツ ◎を掲載しました。[10月2日]

あおもり子ども職場参観日 in 県庁を実施しました。◎[7月30日]

IV 平成28年度の実績

1 平成28年度事業の実績一覧

重 点	事業番号	平成28年度事業一覧	所管	掲載ページ	
(1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成	1	地域産業と学校の連携による地域人財育成事業【新規】	《企画》	P. 54	
	2	子どもの読書活動推進事業	《企画》	P. 57	
	3	いじめ根絶キャンペーン推進事業	《企画》	P. 62	
	ア 青少年の体験活動の充実	4	障害者青年学級開設	《企画》	P. 63
	イ 地域が支えるキャリア教育の充実	5	障害者家庭教育学級開設	《企画》	P. 64
		6	地域で学校を支える仕組みづくり推進事業【新規】	《地域》	P. 65
	ウ 子どもの読書活動の充実	7	農山漁村でとことん「学び・交流・体験」事業【新規】	《地域》	P. 66
	エ 地域全体で子どもを育む活動の充実	8	あおもりの未来を変える0歳からの家庭教育応援事業【新規】	《地域》	P. 68
		9	放課後子ども教室推進事業	《地域》	P. 70
	オ 家庭教育支援の充実	10	地域の豊かな社会資源を活用した土曜学習推進事業	《地域》	P. 72
		11	家庭教育支援推進事業	《地域》	P. 72
		12	若者の社会参加促進事業	《地域》	P. 75
		13	高大連携キャリアサポート推進事業	《社セ》	P. 76
		14	高校生スキルアッププログラム推進事業	《社セ》	P. 77
		15	未来の青森県を担う若人育成講座	《社セ》	P. 78
		16	青少年異年齢交流モデル事業（寺子屋ありす）【新規】	《社セ》	P. 79
		17	「カダイ」は「マナビ」のチャンス！You遊トライアル事業【新規】	《社セ》	P. 79
		18	青少年社会参加活動・創作活動モデル団体研究事業【新規】	《社セ》	P. 80
		19	学校と地域の協働実践セミナー	《社セ》	P. 81
		20	教員力アップ！学校・家庭・地域連携講座	《社セ》	P. 82
		21	絆でつながる家庭教育支援セミナー	《社セ》	P. 82
		22	家庭教育支援交流モデル事業（ほのぼのサロン）	《社セ》	P. 84
		23	家庭教育支援コンテンツ制作事業	《社セ》	P. 84
		24	家庭教育相談事業	《社セ》	P. 85
		25	子どもの読書活動推進のための図書セット貸出事業	《図書》	P. 86
		26	高校生の読書活動推進のための図書セット貸出事業	《図書》	P. 86
	27	梵珠少年自然の家主催事業（親子のつどい、子どものつどい）	《梵珠》	P. 87	
	28	自然体験活動支援事業	《梵珠》	P. 88	
	29	在学少年宿泊指導者研修	《梵珠》	P. 88	
	30	ファミリー防災キャンプ事業	《梵珠》	P. 89	
	31	種差少年自然の家主催事業（自然と遊ぼう、子どもの祭典）	《種差・指定》	P. 89	
	32	自然体験活動支援事業	《種差・指定》	P. 90	
	33	在学少年宿泊指導者研修	《種差・指定》	P. 91	
	34	親子で学ぶ防災キャンプ事業	《種差・指定》	P. 91	

(2) 活力ある地域コミュニティの形成に向けた人財の育成 ア 地域活動の実践者の育成 イ 地域活動の指導者、コーディネーターの養成 ウ 地域活動に関わる人財のネットワーク形成の支援	35	市町村の社会教育活性化支援事業	《地域》	P. 92
	36	パワフルAOMORI!創造塾	《社セ》	P. 95
	37	公民館パワーアップ講座	《社セ》	P. 96
	38	生涯学習・社会教育関係職員研修講座	《社セ》	P. 97
(3) 一人一人の主体的な学習と社会参加の推進 ア 関係機関との連携による多様な学習活動の支援 イ 学習成果を生かした社会参加活動の支援	39	アクティブシニアによる地域の未来応援事業	《企画》	P. 99
	40	特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業	《企画》	P. 101
	41	元気青森人を創造するeラーニング推進事業	《社セ》	P. 101
	42	学習情報の収集・提供事業	《社セ》	P. 102
	43	青森県視聴覚ライブラリー運営事業	《社セ》	P. 102
	44	あおもり県民カレッジ運営業務	《社セ・指定》	P. 103
	45	インフォメーションプラザありすの運営	《社セ・指定》	P. 104
	46	チャレンジ先生の手作り講座	《社セ・指定》	P. 105
	47	ボランティア活動支援機関連絡会議	《社セ・指定》	P. 105
	48	近代文学館特別展開催	《図書》	P. 106
	49	近代文学館企画展開催	《図書》	P. 107
	50	アウトリーチサービス推進事業	《図書》	P. 107
	(4) 社会教育推進のための基盤整備 ア 社会教育推進体制の充実 イ 社会教育施設の機能の充実と活用の促進 ウ 社会教育関係職員の養成と資質の向上 エ 社会教育関係団体等の活動の支援	51	生涯学習推進基盤整備事業（生涯学習推進本部、青森県生涯学習審議会）	《企画》
52		生涯学習・社会教育総合調査研究事業	《企画》	P. 108
53		青森県社会教育委員の運営	《企画》	P. 109
54		市町村の社会教育に関する現状調査及び「青森県の社会教育行政」の作成	《企画》	P. 110
55		社会教育主事有資格者育成派遣事業	《企画》	P. 110
56		社会教育主事派遣事業	《企画》	P. 110
57		生涯学習専門講座派遣事業	《企画》	P. 110
58		市町村の社会教育活性化支援事業（再掲）	《地域》	P. 111
59		社会教育主事等一般研修	《地域》	P. 111
60		在学青少年育成費補助事業	《地域》	P. 111
61		青森県連合青年団活動費補助事業	《地域》	P. 111
62		ボランティア関係職員ネットワーク形成セミナー	《社セ》	P. 112
63		生涯学習・社会教育関係職員研修講座（再掲）	《社セ》	P. 112
64		公民館パワーアップ講座（再掲）	《社セ》	P. 113
65		県立図書館資料整備	《図書》	P. 113
66		市町村立図書館等職員研修事業	《図書》	P. 113

【所管凡例】

《企画》生涯学習課企画振興グループ 《地域》生涯学習課地域連携推進グループ 《社セ》県総合社会教育センター
《図書》県立図書館 《梵珠》県立梵珠少年自然の家 《事務》各教育事務所
《社セ・指定》県総合社会教育センター指定管理者事業 《種差・指定》県立種差少年自然の家指定管理者事業

2 平成 28 年度事業の実績

(1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成

- ア 青少年の体験活動の充実
- イ 地域が支えるキャリア教育の充実
- ウ 子どもの読書活動の充実
- エ 地域全体で子どもを育む活動の充実
- オ 家庭教育支援の充実

生涯学習課

地域産業と学校の連携による地域人財育成事業

[事業目的及び概要]

若年層の県内定着・回帰のため、教員、児童生徒及び保護者の地域産業に対する理解を深めることにより、郷土に愛着と誇りを持ち、積極的に地域に関わろうとする人財を育てる事業である。

[事業内容及び結果]

(1) 地域産業と学校の連携・協働による地域人財の育成(地区実行委員会委託事業)

ア 各地区連携会議の開催(6地区各1回)

県内6地区において、地域産業と学校の相互理解を深め、キャリア教育の在り方や連携・協働の進め方について情報交換を行うため、高等学校教職員、企業、PTA、商工団体等による会議を開催した。※各地区就職促進懇談会と連携して実施

地区	日時	場所	参加者数
下北	7/3(水)15:00~19:00	むつグリーンホテル	60名
東青	8/24(水)13:30~15:30	アップルパレス青森	105名
中南	8/29(月)14:00~16:30	弘前プラザホテル	58名
三八	11/29(火)13:00~15:30	八戸プラザホテル	80名
西北	2/7(火)14:00~15:30	五所川原市民学習センター	55名
上北	2/15(水)14:00~16:00	十和田富士屋ホテル	42名

イ 各地区教育支援見本市の開催(6地区各1回)

学校におけるキャリア教育の充実のため、企業・NPO等が実施している教育支援活動(出前授業・インターンシップ・体験活動等)の具体的な取組を紹介し、教職員や学校支援ボランティアと企業・NPO等の交流を行った。

※総合社会教育センター講座「学校と地域の協働実践セミナー」と連携して実施

地区	日時	場所	参加者数	出展企業数
三八	6/24(金)16:00~17:00	八戸市福祉公民館	40名	12社
下北	7/7(木)16:00~17:00	下北文化会館	61名	13社
中南	9/28(水)16:00~17:00	弘前市総合学習センター	52名	18社
西北	10/27(木)16:00~17:00	五所川原市情報学習センター	53名	11社
東青	11/1(火)16:00~17:00	県総合社会教育センター	71名	21社
上北	1/27(金)11:30~13:00	青森県立三沢航空科学館	44名	12社

ウ 子ども職場参観日の実施支援

児童生徒の地域産業に対する理解を深めるため企業・NPO等が行う「子ども職場参観日」実施マニュアルを作成し、ホームページ上で公開した。

(2) 地域産業と学校の連携・協働に向けた啓発

ア 未来のふるさとを創り出す教育フォーラムの開催

学校と地域産業の相互理解のもとでキャリア教育の充実・発展を図り、学校と地域や企業等の連携・協働による人財育成を進めるため、関係者によるフォーラムを開催した。

○開催日：11/11(金)13:00~16:00

- 会 場：青森県総合社会教育センター
- 対 象：学校教職員、P T A関係者、企業・事業所・N P O等の職員、県及び市町村職員等
- 参加者：179名
- 内 容：

- ・「あおもりキャリア教育応援企業表彰」表彰式(受賞企業・事業所等数：27社・団体)
- ・パネルディスカッション
 テーマ 「あおもり就職の魅力」～地元定着を目指して今できること～
 コーディネーター 石岡 百合子(キャリアコンサルタント)
 パネリスト 高橋 和雄(青森県立弘前工業高等学校長)
 大溝 雅昭(青森県高等学校P T A連合会長)
 日野 勲(青森青年会議所理事長)
- 情報提供 「なるほど地元就職」リーフレットについて
 (青森県商工労働部労政・能力開発課)

- ・講演
 講師：一般社団法人アスバシ教育基金代表理事
 N P O法人アスクネット創業者・顧問 毛受 芳高
 演題 「明日の青森の担い手を育てる教育をつくろう！～人口減少を乗り越えるためのキャリア教育の改善について～」
- ・提案！我が社の教育支援
 内容 企業の出前授業、職場体験についてパネル展示を実施
 出展企業・事業所等数 27社・団体(表彰企業)

イ 教育支援プラットフォーム関係者のコーディネート能力を高める研修講座の開催(委託事業)
 学校と地域産業の連携・協働を促進する役割を担う教育支援活動推進員や学校支援ボランティア等を対象として、キャリア教育に関する知識を深めコーディネート能力を高めることをねらいとした研修講座を開催した。

○講師 N P O法人まなびのたねネットワーク 代表理事 伊勢みゆき

地区	日時	場所	参加者数
上北	9/14(水) 13:00～16:00	青森県立三沢航空科学館	22名
中南	9/15(木) 13:00～16:00	弘前合同庁舎	21名
東青	9/16(金) 13:00～16:00	県総合社会教育センター	16名

【成果と課題】

県内6地区に実行委員会を設置し、青森県教育支援プラットフォームの仕組みを活用したキャリア教育実践活動を実施してきた。また若者の地元定着に向けて、地域産業と学校の連携・協働によるキャリア教育の在り方を考えるため、教員と企業・保護者等による「連携会議」やフォーラムを開催、企業・N P O等の教育支援活動の取組を紹介する「教育支援見本市」を開催し、学校・P T A・企業等の連携・協働による相互理解を深めることができた。

今後引き続き、若年層の県内定着に向けた人財育成に向けて、企業・学校・P T A・地域・関係機関等の相互理解と連携によるキャリア教育の取組が必要となる。また、学校教育支援を考えている企業等に対するフォローやアプローチ、企業と学校の橋渡し役となる教育支援活動推進員や学校支援ボランティア等を中心とした取組が必要である。

子どもの読書活動推進事業

【事業目的及び概要】

「青森県子ども読書活動推進計画(第三次)」に基づき、読書に親しみ自主的に読書活動をする子どもたちを育てるため、家庭・地域・学校が連携して、子どもが読書に親しむ機会の充実、環境の整備・充実、理解と関心の普及啓発を進める取組を展開する事業である。

【事業内容及び結果】

(1) 乳幼児期からの読み聞かせ活動の推進

ア 小学校における読み聞かせボランティア活動の促進

小学校で開催される研修会等が、学校P T Aに対し読み聞かせの効果や家庭での読み聞かせの大切さについて理解を深める機会となるように、15校に「親子ふれあい読書アドバイザー」を派遣した。

	学校名	実施日	派遣 アドバイザー	内 容	参加 者数
1	おいらせ町立 木ノ下小学校	6/14 (火)	岩本 ヤヨエ	読み聞かせボランティアを対象に、お話会の準備、絵本の選び方・持ち方・読み方、読み聞かせのテクニックなど	7名
2	青森市立 古川小学校	6/14 (火)	伊藤 理子 稲葉 麻美	図書ボランティア及び保護者を対象に、読み聞かせのアドバイス、選書、留意点、読み聞かせの基本、ボランティアの仲間づくりの仕方など	9名
3	青森市 浪館小学校	6/24 (金)	三浦 恵美	図書ボランティアを対象に、読み聞かせの実演、読み聞かせの際の留意点、絵本等の紹介など	7名
4	つがる市立 育成小学校	7/5 (火)	北澤 由美子	参観日において保護者、職員を対象に、読み聞かせの楽しみ方、読み聞かせのコツ、読みきかせの実演など	18名
5	弘前市立 桔梗野小学校	7/6 (水)	信太 裕佳子 伊藤 恭子	図書ボランティア、保護者、教員を対象に、読みきかせの実演と留意点、選書の仕方など	12名
6	八戸市立 城北小学校	7/11 (月)	千田 かつ子	図書ボランティアを対象に、年齢に合わせたおすすめ絵本、読み聞かせの手順や留意するものなど	15名
7	野辺地町立 馬門小学校	7/12 (火)	白戸 羊子	参観日のPTA家庭教育講演会として、読み聞かせの実演、「親子ふれあい読書の大切さ」「読書の大切さ」について講話	75名
8	弘前市立 第三大成小学校	7/12 (火)	高嶋 敬子	参観日において親子、職員を対象に、読み聞かせ、希望者を対象に読み聞かせのポイント等	54名
9	十和田市立 ちとせ小学校	7/19 (火)	乙供 亮子	低学年への読み聞かせ、保護者や図書ボランティアを対象とした講話	127名
10	板柳町立 板柳北小学校	7/28 (木)	高嶋 敬子	教員を対象に、発達段階に応じた読み聞かせ、読み聞かせをするときの注意など	16名
11	風間浦村立 風間浦小学校	9/15 (木)	越膳 昌子	放課後子ども教室職員の研修として、読みきかせの実演	34名
12	青森市立 浪打小学校	11/1 (火)	三浦 恵美	保護者、地域、放課後児童会支援員を対象に、読みきかせの実演、読み聞かせの際の留意点、おすすめの本の紹介	16名
13	五戸町立 五戸小学校	11/8 (火)	前田 敏子	図書ボランティアの研修として、読み聞かせの大切さと楽しさ、読み聞かせをする際の準備と手順、選書のコツ、練習の際に気をつけることなど	7名
14	つがる市立 車力小学校	11/16 (水)	北澤 由美子	全校児童及び教職員を対象に、読み聞かせの実演、関連図書の紹介、つがる市立図書館の紹介	47名
15	中泊町立 中里小学校	12/1 (木)	千葉 敦子	参観日におけるPTA主催「教育講演会」として、児童を含めた保護者・教師への読みきかせの実演、講話	298名

イ 「親子ふれあい読書アドバイザー」の新規養成及び読み聞かせ実践者のスキルアップ
 青森県読書団体連絡協議会の各地区事務局と連携した研修会を開催し、親子ふれあい読書アドバイザーを新たに15名養成、登録した。(累計430名)

地区	開催日	会場	内容	受講者数	実参加者数
中南	10/4 (火)	平川市文化センター	〈親子ふれあい読書アドバイザー研修〉 ・スキルアップ編 ～実践のコツと選書～ 講師：西村 恵美子 (青森県読書団体連絡協議会会長)	29名	47名
			〈読み聞かせ研修会〉 ・ストーリーテリング 実践のコツ 講師：西村 恵美子 (青森県読書団体連絡協議会会長)	35名	
三八	10/4 (火)	デーリー東北新聞社	〈親子ふれあい読書アドバイザー研修〉 ・アドバイザーとしての心構え、 ・読み聞かせをするための留意点と構成 講師：三浦 恵美 (J P I C読書アドバイザー)	31名	32名
			〈読み聞かせ研修会〉 ・ブックトークについて(講義と実演) ・県立図書館を大いに利用するために 講師：妻神 昭子(青森県立図書館主任司書)	28名	
西北	9/22 (木)	五所川原市立図書館	〈親子ふれあい読書アドバイザー研修〉 ・「本をきらいな子はいない」 講師：北澤 由美子(車力村読書サークル)	30名	30名
			〈読みきかせの実演〉 広田 吾郎(五所川原市立図書館) 北嶋 晴美(五所川原エフエム) 〈シンポジウム〉 ・活動紹介 対馬 てみ(中泊町 潮風おはなし会) 石岡 夏美(鶴田町教育委員会) 齋藤 愛子(鮎ヶ沢町教育委員会) 山本 幸子(読み聞かせふかうら・だんぶり) 野宮 睦子(板柳町民図書館) 平川智枝子(つがる市読書推進連絡会) 長尾 直美(五所川原市立図書館)	30名	
東青	10/22 (土)	蓬田村ふるさと総合センター	〈親子ふれあい読書アドバイザー研修〉 ・アドバイザーとしての活動や心構えについて 講師：高嶋 敬子 (J P I C読書アドバイザー)	11名	18名
			〈蓬田のもったいないばあさんとヨモギの工作〉 ・工作教室 講師：泉谷 ちる子(赤いとまと代表)	17名	
上北	10/29 (土)	十和田市民図書館	〈親子ふれあい読書アドバイザー研修〉 ・保護者会などでお話しする内容や方法など 講師：語りの会「こま草」	24名	24名
			〈読み聞かせ研修会〉 ・読み聞かせのポイント、ブックトーク、実演 講師：語りの会「こま草」	24名	

地区	開催日	会 場	内 容	受講者数	実参加者数
下北	1/15 (日)	むつ市立図書 館	〈親子ふれあい読書アドバイザー研修〉 ・アドバイザーとしての活動や心構えについて 講師：越膳 昌子(読み聞かせボランティア ネットワーク「おはなしの木」)	17名	21名
			〈読み聞かせ研修会〉 ・読み聞かせの基礎や選書、プログラムの作り方 講師：越膳 昌子(読み聞かせボランティア ネットワーク「おはなしの木」)	16名	
計					172名

ウ 啓発小冊子「絵本でゆたかな親子の時間」の活用促進

乳幼児の保護者等に向けた啓発のため、小冊子「絵本でゆたかな親子の時間」を市町村が行うブックスタート事業、幼稚園・保育所等で開催される保護者研修会や読み聞かせ研修会等にテキストとして提供した。また、研修会等の主催者の希望に応じ、「親子ふれあい読書アドバイザー」を講師として紹介した。

○小冊子提供数 延べ6,729冊

- ・ブックスタート事業等への提供：11市町村 5,330冊
- ・保護者研修会等への提供：14か所(12市町村) 885冊
- ・親子ふれあい読書アドバイザーの紹介 延べ5人
- ・小学校への提供(小学校へのアドバイザー派遣)：514冊

(2) 読書離れへの対応

ア 研修会等の開催

高校生の読書活動の推進のため、青森県高等学校教育研究会図書館部会等と共催し、図書委員を対象とする研修会を開催した。

○開催日：7/5(火)

○場 所：県立図書館 研修室

○参加人数：320名

○内 容：講演「迷わず進め正直の道 CATCH YOUR DREAM」

講師 大場 満郎(アースアカデミー大場満郎冒険学校長)

イ あおもりの中学生・高校生による『大切なあなたへ薦める青春の一冊』

中学生・高校生の読書意欲の向上を図り、自主的な読書活動を促すため、県内の中学生・高校生に仲間や友だちなどに薦めたい一冊の本の紹介文を募集し、秀逸な紹介文を選び表彰及びホームページ等で紹介した。

○募集期間：7/1(金)～9/9(金)

○応募数：4,306点(中学生の部40校1,467点、高校生の部35校2,839点)

○優秀作品選考審査会：10/24(月)、1/11(水)

○受賞者一覧

〈中学生の部〉

	書 名	著者名	学校名	学年	氏名
最優秀賞	河北新報のいちばん長い日	河北新報社	青森市立南中学校	2	小松 佳祐
優秀賞	下町ロケット	池井戸 潤	五戸町立五戸中学校	3	奥山 敬之
優秀賞	生きる意味	上田 紀行	藤崎町立藤崎中学校	3	成田 汐花
優秀賞	小説 心が叫びたがってるんだ。	豊田 美加	弘前市立津軽中学校	2	神 瑞喜
優秀賞	目がみえない 耳がきこえない でも ぼくは笑ってる	佐々木志穂美	五戸町立五戸中学校	1	深畑 歩花

	書名	著者名	学校名	学年	氏名
優秀賞	ジャパン・ディグニティ	高森 美由紀	青森市立南中学校	3	佐々木 世奈

〈高校生の部〉

	書名	著者名	高等学校名	学年	氏名
最優秀賞	一握の砂	石川 啄木	県立青森高等学校	2	津川 玲菜
優秀賞	下手くそ	中澤 佑二	県立青森高等学校	2	富岡 拓朗
優秀賞	自分を好きになる本	パット・パルマー	県立八戸商業高等学校	3	松森 聖良
優秀賞	ビブリア古書堂の事件手帖～葉子さんと奇妙な客人たち～	三上 延	千葉学園高等学校	2	古澤 碧
優秀賞	夢をかなえる本	パット・パルマー	県立北斗高等学校	1	佐藤 ほのか
優秀賞	塩狩峠	三浦 綾子	県立弘前中央高等学校	1	藤田 愛里彩

○優秀作品集を 54,000 部作成し、中学校、高等学校、図書館等に配布した。

(3) 子どもの読書活動推進に係る普及・啓発

ア 子どもの読書活動推進大会の開催

子どもの読書習慣の形成と豊かな心の育成を図る機運を高めるため、一般県民、市町村図書館関係職員、教職員を対象に子どもの読書活動推進大会を県内 2 か所で開催した。

	平川大会	十和田大会
開催日時及び場所	7/29(金)平川市生涯学習センター 13:00～16:00	11/2(水)十和田市東公民館 13:00～16:00
参加人数	110名	138名
内 容		
行政説明	青森県子ども読書活動推進計画(第三次)について	
講演	演題 「一人一人が、みんなたいせつ ー作品に託す願いー」 講師 絵本作家 くすのき しげのり	演題 「心を豊かにする 言葉との出会い、 生き方との出会い」 講師 ノンフィクション作家・評論家 柳田 邦男
事例研究	テーマ「学校と地域の連携による子どもの読書活動の推進」 ・コーディネーター 青森県読書団体連絡協議会会長 西村 恵美子 ・事例発表者 十和田市立深持小学校 教諭 成田 忍 五所川原市立図書館 次長 須藤 紀子 ブックショップかえで 店長 福士 裕康	・コーディネーター 青森県学校図書館協議会 顧問 阿部 松雄 ・事例発表者 青森市立浪打中学校 教諭 阿部 裕美子 八戸市立図書館 主事兼司書 田中 理恵子 県立田名部高等学校 教諭 堤 孝
展示コーナー	講演講師、演題に関する参考図書、発表者の事例紹介、地区内の読書団体の活動紹介、地区内の図書館におけるイベント紹介等のコーナーを設置	

イ 第三次計画普及のためのリーフレットの作成

青森県子ども読書活動推進計画(第三次)の内容やそれに基づく県の取組を広く県民に周知するため、リーフレットを 9,000 部作成し、関係機関や図書館、学校等に配布した。

【成果と課題】

あおもりの中学生・高校生による『大切なあなたへ薦める青春の一冊』では、学校や公立図書館等への取組の周知、優秀作品のホームページへの掲載、優秀作品集の作成・配布等により、中・高校生の読

書意欲の向上を図るきっかけとすることができた。また、子どもの読書活動推進大会では、各地区の学校図書館協議会等と連携して開催したことにより、教職員の参加も増え、より多くの県民と子どもの読書活動推進に関わる取組の情報等を共有することができた。

「青森県子ども読書活動推進計画(第三次)」策定時(平成 27 年 3 月)の目標値については、市町村のブックスタートの実施率及び子ども読書活動推進計画の策定率、公立図書館等における児童書の貸出冊数、学校図書館図書標準の達成率、ボランティアと連携している小学校の割合、学校図書館における図書情報のデータベース化率、市町村における保護者の意識啓発を図る取組の実施率については進展・改善が見られている。一方で、ボランティアと連携している公立図書館の割合、ボランティアと連携している中学校の割合が後退していることから、目標数値の改善に向け取り組んでいく必要がある。

いじめ根絶キャンペーン推進事業

〔事業目的及び概要〕

いじめ防止の等の取組は、学校だけでなく、家庭や地域、関係機関が連携して取り組むことが重要であり、いかなるいじめも許さないという人権尊重の精神を育む体制を整備することが必要である。このため、地域からいじめ防止の意識啓発キャンペーンを幅広く展開し、学校におけるいじめ防止に向けた取組を支える事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) いじめ根絶標語コンクール

小学生、中学生、高校生、一般県民からいじめ根絶を訴える標語を募集し、優秀作品 6 本を選定、表彰した。

○募集期間：6/8(水)～9/15(木)

○応募数：4,890 点(小学校 2,840 点、中学校 1,789 点、高等学校 259 点、一般 2 点)

(2) いじめ根絶標語優秀作品

	標 語	学 校 名	学年・氏名
優 秀 賞	やめようよ 声出すゆう気に 金メダル	青森市立造道小学校	3 年 重留 稔篤
	考えて 相手の気持ち もう一度	中泊町立中里中学校	2 年 宮腰 清花
	守ろうよ みんなの笑顔 いつまでも	弘前市立岩木小学校	4 年 竹内 野々花
	S O S がまんはいらない 君のこえ	六戸町立六戸小学校	3 年 木村 菜希
	無くしたい 思っているだけじゃ 変わらない	県立むつ工業高等学校	1 年 色川 志歩
勇気持ち 「やめて！」が言える 私たち	千葉学園高等学校	3 年 清水 綾香	
特 別 賞	救うのは 君の勇気と 正義感	五所川原市立 五所川原第四中学校	3 年 須郷 愛未
	見ているな みんなでいじめに たちむかえ	弘前市立致遠小学校	5 年 千葉 さくら
	あの子のね かなしいなみだ とめなくちゃ	十和田市立四和小学校	1 年 高谷 玲桜
	いじめだめ それがクラスの 合言葉	六戸町立六戸小学校	4 年 沢口 珠優
手をのばし 守る友に さく笑顔	階上町立石鉢小学校	6 年 吉田 華	

(3) 優秀作品によるいじめ根絶テレビ放映キャンペーン

ア 放送期間及び時間

1/12(木)～2/8(水)までの 1 か月間

平日の朝 6:00～8:00

イ 放送局

青森放送株式会社、株式会社青森テレビ、青森朝日放送株式会社 各社 20 回、合計 60 回

(4) キャンペーンCMを Youtube にて配信

〔成果と課題〕

いじめ根絶標語コンクールでは、標語をつくることを通して、いじめ防止に向けた認識を深めることができた。

また、CM放送では、取組を周知することにより、いじめ防止に向けた県民の意識の高揚につなげることができた。

今後は、家庭や地域が連携し、いじめ防止等に取り組む必要があることから、PTA連合会等と連携し、いかなるいじめも許さないという人権教育の精神を育む機会を促進していく必要がある。

障害者青年学級開設

〔事業目的及び概要〕

自立と社会参加を支援し社会性の向上を目指すことを目的として、集団学習や趣味の講座、障害者スポーツを通して他の卒業生や在校生、地域住民等と交流する機会を提供する事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) 社会参加学習

開設校	回数	時間	参加者数	主 な 内 容		
青森第二養護学校	5	15	124	運動会参加、ボウリング、スポーツ体験、会報の発行		
青森若葉養護学校	3	11	28	運動会参加、親睦旅行、スポーツ体験、閉級式		
青森第一高等養護学校	4	11	121	運動会参加、ヨガ、スポーツ体験、めいせい祭参加		
青森第二高等養護学校	4	18	286	二高養祭参加、地域ブロック活動(研修会、情報交換会)、同窓生の集い(ボウリング)		
県立盲学校	3	8	51	点字ブロック理解への呼びかけ、球技大会参加、県盲祭参加		
浪岡養護学校	9	14	107	運動会参加、PTA研修、重訪部クラス会、成人を祝う会、浪養祭参加、DVD鑑賞教室、スポーツ体験交流		
弘前第一養護学校	5	20	130	運動会参加、スポーツ体験、総会・親睦会、親睦旅行、学習発表会鑑賞		
弘前第二養護学校	5	16	84	運動会参加、合同ねぶた祭り参加、同窓会参加、ふれあいコンサート、学習発表会参加		
八戸第一養護学校	3	13	155	レクリエーション、成人を祝う会・夏を楽しむ会、高等部祭見学会		
八戸第二養護学校	2	10	285	卒業生の集い、卒業生と在校生の交流会、高校生ボランティアとの交流会		
八戸盲学校	6	18	72	組織作り、スポーツ体験(フロアバレーボール)、芸術教室(合唱)、学習発表会参観・参加		
森田養護学校	3	12	79	スポーツ体験(ダンス)、森養祭への参加、バス遠足(公共機関の利用)		
黒石養護学校	3	13	124	開級式、映画鑑賞、軽スポーツ「フライングディスク」		
七戸養護学校	3	13	139	同窓会総会、成人を祝う会、同窓会バス旅行		
むつ養護学校	4	11	196	運動会参加、スポーツレクリエーション、福祉を向上するための情報等の共有、ふれあいボウリング大会		
合計	のべ回数	62 回	のべ時間	203 時間	参加者数合計	1,981 名

(2) スポーツ体験交流

参加対象：青年学級生と児童生徒や地域住民 等

実施日	開催場所	参加者数	内容
7/12(火)	弘前第一養護学校	29 名	ボッチャ教室
7/31(日)	青森第二高等養護学校	25 名	ニュースポーツ教室 (カローリングほか)
9/25(日)	黒石養護学校	49 名	フライングディスク教室
9/30(金)	弘前第二養護学校	60 名	ボッチャ教室
10/ 2(日)	八戸盲学校	27 名	フロアバレーボール教室
10/12(水)	青森第一高等養護学校	28 名	ボッチャ教室
11/ 7(月)	浪岡養護学校	26 名	ボッチャ教室
12/ 3(土)	青森若葉養護学校	18 名	ニュースポーツ教室 (バルバレーほか)

実施日	開催場所	参加者数	内容
12/10(土)	青森第二養護学校	53名	ニュースポーツ教室(ミニボーリングほか)
合計	開催回数 9回	参加者数合計	315名

[成果と課題]

青年学級は、卒業生が、懐かしい友人や教師と顔を合わせたりする機会が少なくなることから、この事業を通して近況や状況を知るとてもよい機会となっている。また、自宅と施設の往復が多い中、学校生活を共にした仲間と定期的に集まり、昔話をしたり、現在の様子を話したりすることは、卒業生にとって大切な時間になっている。特別支援学校が卒業後のつながりや生きがい等を支える役割を担っているという点で、この事業はとても重要である。スポーツ体験交流は、体を動かすことが少ない卒業生においては、とてもよい機会となっている。実施校も昨年度より1校増え、参加者数も増加している。

障害者家庭教育学級開設

[事業目的及び概要]

障害のある児童生徒の父母等保護者の家庭教育支援を目的として、特別支援学校に家庭教育を開設する事業である。

[事業内容及び結果]

開設校	回数	時間	参加者数	主 な 内 容
青森第一養護学校	5	12	66	パン作り教室、陶芸教室、保護者施設見学会、進路講話(相談事業所の役割と福祉サービス)
青森第二養護学校	4	12	67	ハンド&ヘッドマッサージ、東青地区合同研修会、そば打ち体験、ヘアカット教室
青森若葉養護学校	3	6	17	陶芸、お菓子作り、コサージュ作り
青森第一高等養護学校	7	19	159	エコクラフト教室、運動会参加、トールペイント教室、文化祭参加、藍染教室、救命講習
青森第二高等養護学校	4	8	108	花苗植え、環境整備、窯業作業体験、お菓子作り、二高養祭への参加
県立盲学校	6	16	67	通学路清掃活動、東北地区盲学校文化・体育大会参加、点字ブロック理解啓発活動、県盲祭協力、進路講演会聴講
青森聾学校	6	12	59	運動会グラウンド整備、昼食交流、家族レクリエーション、青聾祭模擬店への協力、胸章作り
浪岡養護学校	6	11	178	弘前地区合同研修会参加、運動会参加、学校祭参加、研修会(AED)、調理活動
弘前第一養護学校	3	11	104	運動会参加、障害者就労施設見学、福祉サービス講演
弘前第二養護学校	6	18	213	運動会参加、弘前地区合同研修会参加、県特P連津軽地区合同研修会参加、弘二養祭鑑賞、施設見学会
弘前聾学校	8	15	167	食育に関する講話、給食試食会、親子レクリエーション、弘前地区合同研修会・三校合同研修会の参加、手話講座、弘聾模擬店体験
八戸第一養護学校	5	17	65	災害危機管理研修会、バス研修会、給食に関する研修会、特P連二北三八地区合同研修会、二北三八地区合同研修会
八戸第二養護学校	3	11	120	性教育講座、社会見学、進路学習会(講演)
八戸盲学校	6	17	81	運動会装飾作り、自然体験活動、奉仕作業(清掃)
八戸聾学校	6	17	88	運動会装飾作り、運動会参加、三校合同研修会の参加、自然体験活動、学校行事装飾・環境美化清掃
森田養護学校	3	11	41	洋菓子作り講習会、工場見学、キャリア教育研修会
黒石養護学校	4	9	35	和菓子作り、弘前地区合同研修会参加、コサージュ作り、黒

開設校	回数	時間	参加者数	主 な 内 容
				養祭「お楽しみコーナー」の運営
七戸養護学校	5	13	100	園芸活動、進路講話、障害者福祉施設見学、調理活動
むつ養護学校	6	17	241	スポーツ・屋外レクリエーション、プランター整備、施設見学、父母学習会、二北三八地区合同研修会参加
合計	のべ回数 96 回		のべ時間 252 時間	参加者数合計 1,976 名

〔成果と課題〕

家庭教育学級を実施することで保護者同士が研修会等をとおして交流を深め、学年や学部、類型を超えての交流の場となっている。また、家庭教育上の課題や必要な知識を習得する機会であり、自己の悩みに対する先輩のアドバイスを受ける好機となっている。課題としては、生徒の居住地が県全体であり、参加する保護者が交通事情などから固定化しているなどの状況がある。今後は、より多くの保護者に参加してもらえるような内容等を検討し工夫していく必要がある。

地域で学校を支える仕組みづくり推進事業

〔事業目的及び概要〕

学校に求められる役割が増大する中で、地域で学校を支える仕組みづくりを推進するため、新たな学校支援活動を展開する市町村への支援を行うほか、学校支援関係者の資質向上と実践事例の普及啓発を図る研修会(フォーラム)を開催する事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) 地域で学校を支える仕組みづくり推進委員会

行政関係者、学校関係者、社会教育関係者、福祉関係者、学識経験者、事業関係者等で構成し、地域で学校を支援する仕組みづくりを推進するための諸課題や方策等について協議するとともに、フォーラムの内容検討、事業実施後の検証・評価等を行った。

ア 推進委員会の開催

(ア) 第1回推進委員会

9/20(火) 10:00～12:00 ラ・プラス青い森 参加者数 24 名

(イ) 第2回推進委員会

2/16(木) 13:30～15:30 ウェディングプラザ アラスカ 参加者 23 名

イ 平成28年度地域で学校を支える仕組みづくり推進委員会委員名簿

No	氏 名	所 属 等	備考
1	松本 大	弘前大学教育学部 講師	会長
2	齋藤 厚	弘前大学教育学部 教職キャリア支援コーディネーター	副会長
3	工藤 信敬	弘前市立文京小学校 校長	
4	諏訪 俊幸	十和田市立大深内中学校 校長	
5	外崎 浩司	青森県PTA連合会 会長	
6	工藤 清子	今別町地域教育協議会 コーディネーター	
7	北畠 千春	板柳町学校支援ボランティア コーディネーター	
8	澤谷 幸子	横浜町読み聞かせボランティア 代表	
9	竹園 正敏	青森県教育支援プラットフォーム下北地区実行委員会 実行委員長	
10	上野 志津子	鱒ヶ沢町子育てサポートセンター 家庭教育インストラクター	
11	三上 裕久	五所川原市教育委員会社会教育課 係長	
12	福田 藍	五戸町教育委員会教育課 主査	

(2) フォーラムの開催

事業関係者の資質向上と、市町村の実践事例等の普及啓発を図るためにフォーラムを開催した。

ア 開催時期 11/22(火)13:30～16:00

イ 会 場 県総合社会教育センター 大研修室

ウ 対 象 学校支援センター関係者、市町村教育委員会関係者、教職員 など
 エ 参 加 者 100名
 オ 内 容 講演
 学校は人がつながる連携の拠点
 ～地域で学校を支えるための方法をデザインする～
 講師 一般社団法人教育デザイン研究所 代表理事 吉田 和夫

パネルディスカッション
 テーマ「地域学校協働の仕組みづくりと活動の活性化に向けて」
 コーディネーター
 一般社団法人教育デザイン研究所 代表理事 吉田 和夫
 パネリスト（事例発表）
 ・今別町地域教育協議会 大馬 義明 工藤 清子
 「土曜日の教育活動を豊かなものにするための仕組みづくり」
 ・栄小学校学校支援ボランティア推進協議会
 三上 裕久 葛西 彩子
 「学校支援活動による学校図書館の充実に向けた仕組みづくり」
 ・十和田市立大深内中学校 校長 諏訪 俊幸
 「コミュニティ・スクールの実践」

(3) 地域で学校を支える仕組みづくり推進事業費補助
 地域で学校を支える仕組みづくり推進事業を実施する市町村(中核市の青森市を除く)に補助金を交付した。

実施市町村：5市町(学校支援活動数 22活動)
 今別町 五所川原市 板柳町 平川市 五戸町

【成果と課題】

学校を支えるボランティア活動によって、学校と地域との連携が深まり、学校教育活動の充実につながっている。

フォーラムの事例発表では、県内の3事例を、講演では全国的な話題や取組の事例をそれぞれ紹介した。その結果、ほとんどの参加者が「満足のいく研修である」との評価であった。参加者は、コーディネーターの重要性や連携・協働の具体的な進め方を学ぶことができたようである。今後は、法改正に伴う国の施策・方向性に合わせ、「地域学校協働活動」の推進に向けた県の新たな施策について検討していく必要がある。

農山漁村でとことん「学び・交流・体験」事業

【事業目的及び概要】

農山漁村における地域コミュニティの活性化や郷土に対する子どもたちの理解を深めるため、土曜日等(日曜日、祝日、長期休業日を含む。以下、「土曜日等」という。)の学習活動への学生サポーター派遣を行うほか、県内の子どもたちが農山漁村に宿泊し、豊かな地域資源を活用した交流体験活動等を行う事業である。

【事業内容及び結果】

(1) 農山漁村における学生サポーターによる土曜学習活性化事業

農山漁村に対し、土曜日等に学生サポーターを派遣し、学習活動等を行うことによって、地域コミュニティの活性化を図る。

ア 対象市町村

- ・放課後子ども教室推進事業に取り組み、土曜日等に派遣を希望する市町村
- ・土曜学習推進事業に取り組み、土曜日等に派遣を希望する市町村
- ・土曜日等に学生サポーターの派遣を希望し、学習支援の実施を希望する市町村

イ 派遣期間 平成28年9月～平成29年2月

ウ 派遣状況等 8市町村 13箇所 29回派遣

エ 活動内容 学習支援、スポーツ活動支援、体験活動支援

オ 学生サポーター

(ア)人数 [登録] 54名 [派遣] 延べ72名(実数50名)

(イ)所属大学 青森明の星短期大学(10名) 東北女子大学(11名) 八戸学院大学(12名)

青森中央学院大学(7名) 青森中央短期大学(3名) 弘前大学(11名)

	月日	市町村	派遣先	活動内容	派遣人数	参加児童
1	9/10(土)	三沢市	織笠児童館	学習支援、館内外の遊び・体験活動支援	2名	12名
2	9/17(土)	七戸町	七戸町放課後子ども教室	ものづくり体験支援(モーターを使ったおもちゃづくり)	2名	15名
3	9/17(土)	三沢市	しおさい児童館	学習支援、館内外の遊び・体験活動支援	1名	3名
4	9/17(土)	中泊町	薄市小学校放課後子ども教室	スポーツ活動支援(体を動かそう!リズム運動)	3名	14名
5	9/24(土)	平川市	わくわくひらかわ教室	体験活動支援(遊びリンピック)	3名	26名
6	10/8(土)	おいらせ町	甲洋なかよし教室	工作教室支援、日本舞踊教室支援	1名	18名
7	10/22(土)	三沢市	しおさい児童館	学習支援、館内外の遊び・体験活動	2名	27名
8	10/22(土)	おいらせ町	甲洋なかよし教室	工作体験コーナー運営支援、日本舞踊舞台発表支援	3名	12名
9	10/23(日)	おいらせ町	甲洋なかよし教室	工作体験コーナー運営支援	3名	20名
10	10/29(土)	新郷村	どよう塾	ものづくり体験支援(ジャック・オー・ランタンづくり)	1名	8名
11	11/12(土)	七戸町	七戸町放課後子ども教室	ものづくり体験支援(モーターを使ったおもちゃづくり)	2名	22名
12	11/19(土)	三沢市	織笠児童館	学習支援、館内外の遊び・体験活動支援	4名	9名
13	11/19(土)	中泊町	武田小学校放課後子ども教室	体を動かす活動支援(Let'sダンス)	3名	11名
14	11/19(土)	中泊町	中里小学校放課後子ども教室	料理教室支援(カレーライスを作ろう)	2名	54名
15	11/26(土)	佐井村	佐井村放課後子ども教室	スポーツ活動支援(レクリエーションスポーツ)	3名	12名
16	12/10(土)	三沢市	織笠児童館	学習支援、館内外の遊び・体験活動支援	4名	11名
17	12/10(土)	三沢市	しおさい児童館	学習支援、館内外の遊び・体験活動支援	2名	7名
18	12/17(土)	佐井村	佐井村放課後子ども教室	ものづくり体験支援(クリスマスおやつづくり)	2名	9名
19	12/17(土)	新郷村	どよう塾	ものづくり体験支援(ケーキ作り体験)	2名	24名
20	12/17(土)	三沢市	しおさい児童館	学習支援、館内外の遊び・体験活動支援	2名	12名
21	12/24(土)	平川市	わくわくひらかわ教室	ものづくり体験支援(オリジナル年賀状作り)	3名	19名
22	12/26(月)	深浦町	深浦町放課後子ども教室(3教室合同)	スポーツ活動支援(ミニ運動会・スポーツ教室)	3名	42名
23	1/6(金)	深浦町	レッツ!ふかうら中央教室	冬休みの宿題等の学習支援・スポーツ活動支援	3名	14名
24	1/6(金)	深浦町	レッツ!ふかうら南教室	冬休みの宿題等の学習支援・スポーツ活動支援	2名	18名
25	1/21(土)	三沢市	織笠児童館	学習支援、館内外の遊び・体験活動支援	3名	5名

	月日	市町村	派遣先	活動内容	派遣人数	参加児童
26	1/28(土)	三沢市	しおさい児童館	学習支援、館内外の遊び・体験活動支援	1名	10名
27	1/28(土)	平川市	わくわくひらかわ教室	体験活動支援(わくわくレクリエーション)	3名	18名
28	1/28(土)	佐井村	佐井村放課後子ども教室	ものづくり体験支援(工作教室)	3名	8名
29	2/25(土)	平川市	わくわくひらかわ教室	ものづくり体験支援(思い出アルバムづくり)	4名	20名
計					72名	480名

(2) 農山漁村体験留学支援事業

郷土あおもりに関する理解を深めるため、県内の小・中学生が夏季休業中に農山漁村に宿泊し、豊かな地域資源を活用した体験交流活動を実施した。

受入市町村	月日	内容	参加者
佐井村(がんかけ公園ケビンハウス)	7/28(木)～29(金)	がんかけ公園磯遊び、いさり火見学、青森ヒバの箸づくり、花火大会、炊事	中南地区の小中学生 23名
風間浦村(下風呂公民館)	8/5(金)～6(土)	烏賊様レース、下風呂温泉、ふのり記念公園磯遊び、花火大会、炊事	三八地区の小学生と大人 9名
今別町(海峡の家ほろづき)	7/25(月)～26(火)	*募集定員に達しなかったため中止	

[成果と課題]

農山漁村における学生サポーターによる土曜学習活性化事業については、子どもたちにとって、歳の近いサポーターと一緒に活動できることだけでも楽しく感じており、生き生きとした活動や根気強い学習につながっていると同時に、手本となる大人にもなっている。また、派遣先の市町村やスタッフにとっては、学生サポーターの子どもとの接し方が参考となり、学生の前で見せる子どもの違う一面が見られるなど、よい刺激となり、地域コミュニティの活性化につながっている。

農山漁村体験留学支援事業では、いさり火見学や磯遊びなどの地域資源を活用した活動内容を実施した。事業後の聞き取り等では、ほとんどの参加者から満足度の高い評価が得られた。今後は参加者数の増加を図るため、応募方法や活動内容の見直しなどの検討を行う必要がある。

あおもりの未来を変える0歳からの家庭教育応援事業

[事業目的及び概要]

乳幼児期からの家庭教育を推進するため、「乳幼児期からの家庭教育の在り方」について調査研究を行い、市町村の子育て支援策や母子健康手帳への取り込みを図るとともに、普及啓発のための番組をテレビで放映するほか、普及啓発にかかるフォーラムの開催や家庭教育をサポートする祖父母世代を対象とした研修会を行う。

[事業内容及び結果]

(1) 青森県における「乳幼児期からの家庭教育支援」普及定着事業

ア 青森県乳幼児期からの家庭教育支援調査研究

青森県乳幼児期からの家庭教育支援調査研究委員会を設置し、主に0～3歳の子どもを持つ保護者を対象とした調査研究を行い、乳幼児期からの生活習慣について正しい知識や情報を提供するウェブサイト「教えて!!乳幼児からの生活習慣」を制作した。また、保護者への普及活動を行うに当たり、スマホ等から手軽にアクセスできるようにするため、市町村が配布する母子健康手帳に貼付することができるQRコード付きステッカーシールを作成した。

(ア) 平成28年度青森県乳幼児期からの家庭教育支援調査研究委員名簿

No.	氏名	所属等	備考
1	中村 由美子	文京学院大学 教授	委員長
2	平 紅	下北地域県民局 地域健康福祉部 保健総室長	

3	嶋谷嘉英	青森県健康福祉部 がん・生活習慣病対策課長	
4	千葉文明	青森県健康福祉部 こどもみらい課長	
5	五十嵐茂幸	黒石市健康福祉部長	
6	神龍子	七戸町教育委員会教育長	
7	椛沢幸苗	中居林こども園理事長	
8	沼田久美	NPO法人子育て応援隊 ココネット・あおもり代表	

(イ)開催回数：4回(7/8(金)、9/23(金)、9/28(水)、2/24(金))

イ 家庭教育支援テレビ番組の放映(主管：県総合社会教育センター)

今まで届かなかった家庭へのアプローチと、社会全体で家庭を支える機運を醸成するため、家庭教育支援コンテンツ事業と連動して番組を制作し、テレビで放映した。

○放映回数：8回

○放映日：本放送日 10/2、11/6、12/4、1/22

再放送日 10/30、11/27、12/25、1/29

○放映時間：日曜日 17:00～17:15(RAB青森放送にて放映)

(2) 0歳からの家庭教育応援フォーラムの開催

本県における短命や肥満などの健康課題を踏まえ、乳幼児期からの家庭教育の重要性や基本的な生活習慣等に関する普及啓発を図るとともに、高校生・大学生等、未来の親世代の子育てへの関心を高めることをねらいとしたフォーラムを開催した。

○開催日 11/24(木)

○会場 リンクモア平安閣市民ホール

○参加者数 172名

○内容 第1部 ヤングパパママと未来のパパママ交流会

ヤングパパママ

弘前大学学生・教員研究会らぶちる

青森中央高校読み聞かせ隊

第2部 トークセッション

ゲスト くわばたりえ

第3部 シンポジウム

文京学院大学 教授 中村 由美子

下北地域県民局地域健康福祉部保健総室長 平 紅

NPO法人子育て応援隊 ココネットあおもり 代表 沼田 久美

ヤングパパママ代表 藤林 秀

未来のパパママ代表 中田 新子

パネル展示

- ・青森中央高校読み聞かせ隊
- ・弘前大学学生・教員研究会らぶちる- Love for Children -
- ・NPO法人弘前こどもコミュニティ・ぴーぷる
- ・NPO法人子育てオーダーメイド・サポートこもも
- ・NPO法人はちのへ未来ネット
- ・NPO法人子育て応援隊 ココネットあおもり
- ・NPO法人子どもネットワーク・すてっぷ
- ・むつ市ファミリー・サポート・センター
- ・baby☆mama tette
- ・mama sun Angels
- ・チーム 紬 ～つむぎ～
- ・青森市家庭教育サポーター連絡会
- ・鱒ヶ沢町子育てサポートセンター
- ・今別町家庭教育支援チーム
- ・おいらせ町家庭教育支援チーム しるくはあと
- ・青森県こどもみらい課
- ・青森県乳幼児期からの家庭教育支援調査研究委員会

- (3) イクジイ、イクバアのためのイマドキの子ども研修会の開催(青森県地域婦人団体連合会へ委託)
乳幼児期からの生活習慣を確立するとともに、肥満傾向児等の出現率を抑えることを目的として、家庭教育をサポートする祖父母世代を対象とし、乳幼児期からの子どもの発達段階に応じた家庭教育の重要性や生活習慣に関する研修会を開催した。

開催地	実施日	会場	参加者数	内容
蓬田村	9/21(水)	蓬田村ふるさと総合センター	130名	【講義】 「子ども達の健康を守る ～イクジイ、イクバアの出番です～」 講師 青森中央学院大学 准教授 高橋 佳子
弘前市	12/5(月)	長慶閣	162名	
むつ市	2/17(金)	むつ市中央公民館	82名	
合計参加者数			374名	

【成果と課題】

ウェブサイト「教えて！！乳幼児期からの生活習慣」については、アンケート等をもとに、より使いやすいものにしていくことが必要である。平成29年度は、ウェブサイトの周知とQRコード付きステッカーシールの市町村への配布を行っていく。テレビ番組の放映と併せて、今まで届かなかった家庭へのアプローチと社会全体で家庭を支える機運の醸成を図っていく。

0歳からの家庭教育応援フォーラムでは、特に第2部のくわばたりえ氏のトークセッションの内容が参加者にとって共感できるものだったので、高評価であった。

イクジイ・イクバアのイマドキの子ども研修会では、高橋先生の講演を通して今と昔の子育ての違いについて学ぶことができ参考になったという意見が多かった。

放課後子ども教室推進事業

【事業目的及び概要】

子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進することを目的として、放課後の子どもたちの安全・安心な居場所を設け、スポーツ・文化活動等の体験活動、地域住民と交流活動等の取組を実施する事業である。

【事業内容及び結果】

(1) 放課後子ども総合プラン推進委員会

行政関係者、学校関係者、社会教育関係者、福祉関係者、学識経験者、事業関係者等で構成し、全児童の放課後対策の諸課題について協議するとともに、放課後対策事業の実施方針、安全管理方策、広報活動方策の策定や、指導者研修の内容検討、事業実施後の検証・評価等を行った。

ア 平成28年度青森県放課後子ども総合プラン推進委員会委員名簿

No.	氏名	所属等	備考
1	戸塚 学	弘前大学教育学部 学部長	会長
2	齋藤 厚	弘前大学教育学部 教職キャリア支援コーディネーター	副会長
3	伊藤 郁子	今別町立今別小学校 校長	
4	横田 涉子	青森県PTA連合会 代議員	
5	宮里 幸子	七戸町教育委員会 放課後子ども教室コーディネーター	
6	柿崎 哲男	青森県児童館連絡協議会 会長	
7	山田 由紀子	こみなと放課後児童クラブ 主任指導員	
8	貝吹 彰穂	館なかよしクラブ 代表者	
9	地代所 誠	階上町教育委員会教育課 課長	
10	新保 詠美子	むつ市教育委員会生涯学習課 主事	
11	竹内 拓人	五所川原市福祉部家庭福祉課 課長	
12	町田 徳子	青森県発達障害者支援センター 所長	

イ 回数：2回

(2) 指導者研修

放課後子ども教室関係者と児童クラブ関係者等を対象とした指導員研修を実施した。

ア 放課後子ども総合プランコーディネーター等研修

○主管：県総合社会教育センター

○参加人数：計 289 名

○内容等

開催日：5/18(水)、5/19(木)

会 場：県総合社会教育センター、七戸町中央公民館

内 容：講義・演習 「保護者との信頼関係を築く方法について」

講師 明治大学文学部 教授 諸富 祥彦

イ 放課後子ども総合プラン指導員等研修

○主管：各教育事務所

○参加人数：計 1,280 名

東青	前期	【開催日】 6/21(火)【会場】 県総合社会教育センター 【参加人数】 164 名 【内容】 講演・分科会 「子ども理解を深めるために」 スクールカウンセラー 長尾 慶子
	後期	【開催日】 9/14(水)【会場】 県総合社会教育センター 【参加人数】 121 名 【内容】 講義・実習 「身近な物を使って楽しく遊ぼう」 NPO法人弘前レクリエーション協会 理事長 小関 潤子
西北	前期	【開催日】 6/9(木)【会場】 つがる市柏ふるさと交流センター 【参加人数】 124 名 【内容】 講義・演習 「子どもや保護者とのより良い関係を築くためのコミュニケーションのあり方」 弘前医療福祉大学 教授 小玉 有子
	後期	【開催日】 10/5(水)【会場】 つがる市柏ふるさと交流センター 【参加人数】 103 名 【内容】 実習「子どもに起こりやすい怪我や事故への手当と予防」 日本赤十字社 青森県支部 組織振興課 主事 大石 敦史 主事 堀越 真寿実 情報交換「子ども教室等での安全管理について」
中南	前期	【開催日】 7/4(金)【会場】 弘前市立中央公民館長慶閣 【参加人数】 102 名 【内容】 講義「特別な支援が必要な子どもの理解と対応」 弘前医療福祉大学 教授 小玉 有子
	後期	【開催日】 9/14(水)【会場】 弘前市立中央公民館長慶閣 【参加人数】 79 名 【内容】 講義・演習 「すぐに活用できるレクリエーション」～楽しく学んで、しっかり実践～ 青森県レクリエーション協会 副会長 高橋 昌樹
上北	前期	【開催日】 6/15(水)【会場】 公立小川原湖青年の家 【参加人数】 111 名 【内容】 講義・実技「ものづくり」～簡単にできる 遊べる 工作 II～ 青森県立三沢航空科学館 地域連携グループマネージャー 名久井 正廣
	後期	【開催日】 9/28(水)【会場】 公立小川原湖青年の家【参加人数】 128 名 【内容】 講義・グループ協議 「特別な支援を必要とする子の理解と対応」 青森県発達障害者支援センター「ステップ」 所長 町田 徳子
下北	前期	【開催日】 6/14(火)【会場】 むつ市中央公民館 【参加人数】 77 名 【内容】 講義 「特別な支援の必要な子どもを持つ親への対応」 NPO法人夢 発達障害サポートセンターYouMe 理事長代行 前田 淳裕
	後期	【開催日】 10/19(水)【会場】 むつ来さまい館 【参加人数】 60 名 【内容】 実技「ワクワクドキドキ科学実験工房」～みんなで楽しく科学で遊ぼう②～ 青森県立三沢航空科学館 インストラクター 盛田 洋介 インストラクター 浅沼 直樹

三八	前期	【開催日】 5/17(火) 【会場】 八戸市福祉公民館 【参加人数】 131名 【内容】 講義 「特別な支援の必要な子どもへの関わり方」～あなたはどうか対応する～ NPO法人夢 発達障害サポートセンターY o u M e 理事長代行 前田 淳裕
	後期	【開催日】 10/4(火) 【会場】 八戸市福祉公民館 【参加人数】 80名 【内容】 講義・実技 「ものづくり」～簡単にできる 遊べる 工作～ 青森県立三沢航空科学館 地域連携グループマネージャー 名久井 正廣

(3) 放課後子ども教室推進事業費補助

放課後子ども教室推進事業を実施する市町村(中核市の青森市を除く)に補助金を交付した。

○実施市町村：24市町村(87か所)

平内町 外ヶ浜町 今別町 深浦町 中泊町 鶴田町 弘前市 平川市 藤崎町 大鰐町
十和田市 七戸町 おいらせ町 六戸町 横浜町 東北町 むつ市 大間町 風間浦村
佐井村 八戸市 三戸町 五戸町 階上町

【成果と課題】

放課後子ども教室は、青森市を含めると25市町村で132教室が開設され、地域の特性を生かしてスポーツ・文化活動等の体験活動、地域住民との交流活動等が実施されている。放課後子ども総合プランにかかわる研修会には年間1,500名を越える参加があり、指導員等の資質の向上に資する研修となっている。また、市町村からは、研修の継続を期待されている。

放課後子ども総合プランの推進に向け、引き続き健康福祉部と連携しながら、市町村において円滑な取組促進が図られるよう支援していく必要がある。

地域の豊かな社会資源を活用した土曜学習推進事業

【事業目的及び概要】

学校・家庭・地域が連携し、子どもたちにとってより有意義な土曜日の実現をめざすため、地域の多様な経験や技能を持つ人材等の協力により、土曜日に体系的・継続的な教育プログラムを企画・実施する取組を支援し、教育新体制等の構築を図る事業である。

【事業内容及び結果】

(1) 地域の豊かな社会資源を活用した土曜学習推進事業費補助

土曜学習推進事業を実施する市町村(中核市の青森市を除く)に補助金を交付した。

○実施市町村：4市町(土曜学習実施箇所数8か所)

今別町 中泊町 弘前市 おいらせ町

【成果と課題】

土曜学習は、県内4市町8か所で実施されている。伝統芸能、様々なスポーツを体験させる活動、自然体験学習等、地域の多様な人材を活用した体系的な学習機会が展開されている。

今後は、取組事例を紹介する等、市町村の放課後子ども教室を含めた土曜日等の教育活動が充実するよう、普及啓発を図っていく必要がある。

家庭教育支援推進事業

【事業目的及び概要】

家庭教育はすべての教育の原点であり、家庭を取り巻く環境が変化している中、社会全体で家庭教育を支援することを目的として、今日的な課題に対応する学習プログラムの作成や当該プログラムの進行役(あおもり家庭教育アドバイザー)の養成・派遣等を行う事業である。

【事業内容及び結果】

(1) あおもり家庭教育アドバイザーの養成・派遣

今日的課題に対応した家庭教育の学習を推進するため、「あおもり家庭教育アドバイザー」を養成し、PTA等の要請に応じて派遣した。

ア あおもり家庭教育アドバイザー養成講座(主管：県総合社会教育センター)

あおもり親楽プログラムを効果的に活用して、講座や集会等で学習を進行する「あおもり家庭教育アドバイザー」を養成した。受講生22名のうち、15名が新規にあおもり家庭教育アドバイザーとして登録した。

実施日	会場	内 容
5/30(月)	八戸市福祉 公民館	【講義】家庭教育の現状とあおもり家庭教育アドバイザーの役割 講師 文京学院大学 教授 中村 由美子 【演習】あおもり親楽プログラムを体験してみよう
6/ 8(水)	八戸市福祉 公民館	【講義】参加者の立場で活動するためには 講師 文京学院大学 教授 中村 由美子 【演習】あおもり親楽プログラムを作成してみよう

イ あおもり家庭教育アドバイザー派遣

地域における家庭教育支援の活性化を図るため、あおもり家庭教育アドバイザーをPTA等の要請に応じて派遣した。

	実施日	実施機関	派遣人数	研修会名称	参加者数	学習プログラム
1	5/16(月)	下北地区社会教育委員連絡協議会	3	下北地区社会教育委員連絡協議会研修会	20	3 支援者編 I-2 聴くことの大切さ ～相手の心に寄り添って～
2	6/13(月)	コープあおもり五所川原地域子育て委員会	2	親楽プログラム講座	15	1 乳幼児・小学生編 I-2 笑顔のママでいたいのに！～子育てのイライラとつきあう～
3	6/27(月)	生活協同組合コープあおもり	2	子育て応援活動交流会	16	1 乳幼児・小学生編 II-4 わたしの話、聞いている？ ～親子の会話～
4	6/4(土)	おいらせ町教育委員会	1	おいらせの学びカレッジ特別講座 子育て“親楽”ルーム	9	1 乳幼児・小学生編 I-1 ダメったらだめ！～子どもの自我の芽生え～
5	7/2(土)	おいらせ町教育委員会	1	おいらせの学びカレッジ特別講座 子育て“親楽”ルーム	3	1 乳幼児・小学生編 I-1 ダメったらだめ！～子どもの自我の芽生え～
6	7/14(木)	むつ市ファミリーサポートセンター	1	むつ市ファミリーサポートセンターまかせて・両方会員研修会	10	3 支援者編 I-2 聴くことの大切さ～相手の心に寄り添って～
7	8/27(土)	おいらせ町教育委員会	1	おいらせの学びカレッジ特別講座 子育て“親楽”ルーム	8	1 乳幼児・小学生編 I-1 ダメったらだめ！～子どもの自我の芽生え～
8	9/16(金)	弘前市立文京小学校	2	平成28年度 第1回 ぶんきょう親楽のつどい	6	1 乳幼児・小学生編 II-3 『おはよう、いい朝』 ～家庭でのあいさつ～
9	10/27(木)	弘前市立文京小学校	2	平成28年度 第2回 ぶんきょう親楽のつどい	10	1 乳幼児・小学生編 I-3 『子ども同士のトラブル、SOS』～ルールを教える～
10	12/7(水)	弘前市立文京小学校	2	平成28年度 第3回 ぶんきょう親楽のつどい	9	1 乳幼児・小学生編 I-4 『ケンタ君のあくび』 ～子どもの生活リズム～
11	10/4(火)	認定子ども園あゆみ保育園	1	おいらせ町地域子育て支援センター事業「ファミリーサロン」	9	1 乳幼児・小学生編 I-2 笑顔のママでいたいのに！～子育てのイライラとつきあう～

	実施日	実施機関	派遣人数	研修会名称	参加者数	学習プログラム
12	11/11(金)	外ヶ浜町教育委員会	1	就学児健診を活用した子育て講座	13	1 乳幼児・小学生編 I-3 『子ども同士のトラブル、SOS』～ルールを教える～
13	11/18(金)	外ヶ浜町教育委員会	1	就学児健診を活用した子育て講座	6	1 乳幼児・小学生編 I-2 笑顔のママでいたいのに！～子育てのイライラとつきあう～
14	11/12(土)	幼保連携型認定こども園鱒ヶ沢こども園	4	保育参観日	57	1 乳幼児・小学生編 I-2 笑顔のママでいたいのに！～子育てのイライラとつきあう～
15	1/20(金)	むつ市少年指導員協議会	5	平成28年度合同研修会	66	3 支援者編 II-1 子育ての主役は誰？～祖父母・家族の役割を考える～
○あおもり家庭教育アドバイザー派遣合計回数： 15回 ○あおもり家庭教育アドバイザー派遣合計人数： 29名 ○あおもり家庭教育アドバイザー派遣合計参加者数：257名						

(2) 研修会の開催

ア 家庭教育支援スキルアップ研修会(主管：県総合社会教育センター)

あおもり家庭教育アドバイザーや家庭教育支援に関わる人たちが、家庭教育の今日的な課題に対する認識を深め、情報を共有することにより、家庭教育支援者としての更なる資質向上とネットワークの構築を図るため、研修会を開催した。

地区	実施日	会場	参加者数	内 容
東青	6/23(木)	県総合社会教育センター	23名	【講義・演習】「相手の心を理解すること」 ～安心して話してもらえる雰囲気づくり～ 講師 弘前医療福祉大学 教授 小玉 有子
下北	7/ 8(金)	まさかりプラザ	12名	【青森県の家庭教育支援の状況】 【事例紹介】「先輩アドバイザーから学ぶ」 事例発表者 前弘前市立文京小学校PTA会長 工藤 貴子(東青・下北)
西北	7/14(木)	つがる市生涯学習交流センター	35名	今別町教育委員会家庭教育サポーター 工藤 清子(西北)
合計参加者数			70名	【演習】スキルアップ！あおもり親楽プログラム

イ 家庭教育支援普及定着研修会(主管：県総合社会教育センター)

家庭教育支援活動に関わる人々が一堂に会し、家庭教育の今日的な課題等について学習するとともに、家庭教育支援者等のネットワークの構築・強化を図りながら、情報共有を図るため、研修会を開催した。

(絆でつながる家庭教育支援セミナー共通スキルアップ講座と同時開催・内容はP84に掲載。)

(3) 家庭教育学習テキストの作成

家庭教育の学習を推進するため、あおもり家庭教育アドバイザーが活用する家庭教育の学習テキストを作成する。今年度は「あおもりの未来を変える0歳からの家庭教育応援事業」における調査研究委員会の検討内容と関連した内容とした。

○開催回数：2回(12/27(火)、1/27(金))

○構成：大学教授、家庭教育支援者など5名

No.	氏名	所属等	備考
1	工藤 貴子	あおもり家庭教育アドバイザー	
2	川井 陽子	スポーツ健康課 指導主事	
3	馬場 幸治	三戸町教育委員会事務局 班長	
4	橋本 歩	NPO法人子育てオーダーメイド・サポートこもも 代表	
5	中村由美子	文京学院大学 教授	委員長

[成果と課題]

アドバイザー養成講座、スキルアップ研修会、普及定着研修会については、スケジュール通り実施することができた。ただ、派遣事業については小学校の学年全体のPTA対象で実施する等、大人数を相手に行う講座がなかったため、昨年度よりも回数や参加者が少ない状況であった。

来年度、普及定着研修会は教員の参加を見込める長期休みの時期に開催すること、また、あおもり親楽プログラムは、今年度と同様に、重点事業との関連性をもった形のテキストにする必要がある。

若者の社会参加促進事業

[事業目的及び概要]

若者の社会参加を促進することを目的に、社会とのつながりへのきっかけを求めている若者の自立支援に向けたキャンプを実施するとともに、社会教育施設を拠点に若者と地域、若者同士の出会いやつながりを形成する事業である。

[事業内容及び結果]

(1) チャレンジキャンプ

社会とのつながりへのきっかけを求めている若者(16歳～概ね35歳)を対象に、少年自然の家等を活用して、自立支援に向けたキャンプを実施した。

活動名	月日	会場	内容	参加者
事前説明会	8/7 (日)	県立図書館	事業説明、臨床心理士との面談、アンケート記入	2名(保護者1名)
チャレンジキャンプ	8/28 (日)	梵珠少年自然の家	アイスブレイク・野外炊事など ※29日はキャンセルにより実施なし、30日～は台風10号により中止	2名(保護者1名)
みんなでチャレンジキャンプ	10/29 (土)	梵珠少年自然の家	アドベンチャービンゴ、野外炊事など	2名 (支援団体職員2名)

(2) 若者の拠点づくり支援

公民館等の社会教育施設を会場に、若者(20～30代)を対象とした事業の企画を支援するとともに、企画に係る謝金と旅費を負担した。

市町村	月日	会場	内容	講師	参加者
平川市	7/31 (日)	平川市文化センター	「ゆかたで夏祭りを楽しもう!!～粋に着こなすゆかた教室～」 ※ゆかたの着付けの講義と、参拝作法の講義(実技)	小山内昌子 (小山内きもの着付愛好会)	11名
六ヶ所村	2/8 (水)	六ヶ所村立中央公民館	「親子ふれあい教室リトミック教室」 ※リトミックを通じた子どもたちの感受性向上を図る	宮川多加子 (音楽広場虹音代表)	13名
青森市	2/11 (土)	青森市役所柳川庁舎	「青森市青年チャレンジ講座」 ※若者のコミュニケーション能力に資する講演	しばたけんじ (個性心理学認定講師)	10名
七戸町	2/12 (日)	七戸南公民館	「コーヒースクール」 ※コーヒー講座を通じ、若者支援団体のネットワーク形成を図る	飯田雄治 (HappyTree代表)	10名

市町村	月日	会場	内 容	講師	参加者
中泊町	2/12 (日)	中泊町中央公民館	「いいなかどまり会・活ハマクラブ研修会」 ※講師の実践を聴き、自分たちでできるまちおこしについて協議	坂本崇(弘前観光コンベンション協会事務局長)	13名
三沢市	2/19 (日)	三沢市公会堂	「親子力UP講座」 ※地元食材を使っの料理体験を通じて親子力UPと参加者同士のコミュニケーションを図る	伏見憲子(NPO日本食育インストラクター)	15名
十和田市	2/25 (土)	十和田市東公民館	「TMG48 スキルアップ研修」 ※講師の実践を聴き、おもてなしのスキルアップを図る	町田直子(NPO法ACTY代表)	31名
鱒ヶ沢町	3/7 (火)	鱒ヶ沢町中村公民館	「親子ヨガ」 ※ヨガを通して親子のスキンシップ向上を図る	田中敦子(ヨガインストラクター)	7名
五所川原市	3/19 (日)	五所川原市中央公民館	「子育てのための個性心理学」 ※親子で行うメンタルトレーニングを通して若者団体の活性化を図る	佐藤正則(青森ヘルシー産業代表)	9名

【成果と課題】

チャレンジキャンプでは、アイスブレイクや野外炊事、自然体験活動などを通じて、人間関係力やコミュニケーション能力の向上を図ることができた。一方で、参加人数や広報の方法、協力団体との連携の方法など、参加者の視点に立った計画の見直し・検討の必要がある。

若者の拠点づくり支援については、若者団体の拡大・活性化、コミュニケーション力の向上などを目的とした講演・講座が実施され、各市町村で若者と地域、または若者同士のつながりを形成することができた。今後は、実施市町村数増加に向け、実施例の周知や講師の紹介など、市町村担当者へ働きかけていく必要がある。

総合社会教育センター

高大連携キャリアサポート推進事業

【事業目的及び概要】

高校生の「やる気」や意欲を引き出し、自らの夢に向かって主体的に行動できる人財を育成するために、大学生によるワークショップを実施するとともに、コミュニケーション、ファシリテーション等の研修を行い、大学生のスキルアップを図る事業である。

【事業内容及び結果】

(1) ワークショップ「キャリアサポ」の実施

- ア 実施高等学校数 24校
- イ 参加高校生数 3,647名
- ウ 延べ参加大学生数 1,198名

No.	月日	実施校	対象高校生	参加大学生
1	6/11(土)	青森北高校	1学年(6クラス240名)	85名
2	6/18(土)	八戸西高校	1学年(6クラス201名)	68名
3	6/25(土)	青森東高校	2学年(7クラス278名)	78名
4	7/ 9(土)	黒石商業高校	1学年(4クラス149名)	73名
5	8/23(火)	田子高校	1・2学年(2クラス49名)	32名
6	8/25(木)	青森西高校	1学年(6クラス240名)	62名
7	8/26(金)	三本木高校	1学年(6クラス239名)	57名
8	8/29(月)	三戸高校	2学年(2クラス67名)	28名
9	9/ 1(木)	青森商業高校	2学年(6クラス238名)	57名

No.	月日	実施校	対象高校生	参加大学生
10	9/ 3(土)	金木高校	1 学年(2 クラス 36 名)	24 名
11	9/ 5(月)	三沢商業高校	2 学年(4 クラス 157 名)	49 名
12	9/ 7(水)	五所川原農林高校	2 学年(5 クラス 171 名)	49 名
13	9/ 8(木)	弘前中央高校	1 学年(6 クラス 240 名)	66 名
14	9/12(月)	大湊高校川内校舎	1・2 学年(2 クラス 53 名)	31 名
15	9/13(火)	大間高校	1 学年(2 クラス 70 名)	31 名
16	9/14(水)	田名部高校	1 学年(5 クラス 190 名)	45 名
17	11/ 5(土)	七戸高校	1 学年(4 クラス 146 名)	46 名
18	11/12(土)	八戸工業大学第二高校	1 学年(7 クラス 227 名)	75 名
19	11/19(土)	浪岡高校	1 学年(2 クラス 64 名)	37 名
20	11/26(土)	青森明の星高校	1 学年(6 クラス 225 名)	59 名
21	12/10(土)	東奥義塾高校	1 学年(2 クラス 63 名)	29 名
22	12/17(土)	青森山田高校	1・2 学年(2 クラス 39 名)	30 名
23	3/ 2(木)	五戸高校	1 学年(2 クラス 65 名)	35 名
24	3/ 3(金)	青森中央高校	1 学年(5 クラス 200 名)	52 名

(2) キャリア形成の支援

ア 大学生会議(5/8(日)、7/17(日)、3/17(金))

イ 実施校担当者等研修会：11/17(金)

参加数 20 校 21 名

講 話 「スキルアッププログラム・キャリアサポート創設経緯と今後の発展について」

事例発表

県総合社会教育センター	所長	坂本	徹
県立弘前中央高等学校	教諭	野呂	直宏
県立五所川原農林高等学校	教諭	平川	未奈
県立田子高等学校	教諭	亀橋	裕隆

ウ 大学生対象研修会の開催

○基本研修(計 7 回) 受講者数 149 名

○応用研修(計 3 回) 受講者数 26 名

[成果と課題]

昨年同様 24 校でワークショップを実施したことで、高校生の意欲を引き出すワークショップ「キャリアサポート」を計画的、組織的かつ持続的に開催するための仕組みを構築することができた。

今後は、さらにキャリア形成の支援を推進するために、高校の実態や要望に合わせて効果が発揮されるよう手法の見直しや、参加大学生の安定的確保と定着に向けて説明会や研修の強化を図っていく必要がある。

高校生スキルアッププログラム推進事業

[事業の目的及び概要]

高校生の知識や経験の幅を広げるとともに、社会の変化に柔軟に対応し逞しく生きるための様々なスキルの向上を図ることを目的とし、学校外における学習への積極的な取組を推進する事業である。

[事業内容及び結果]

(1) 高校生スキルアッププログラムの運営

(2) 担当教員研修の実施

「キャリア教育研修会」の開催(高大連携キャリアサポート推進事業と共催)

○開催日：11/17(木)

○会 場：県総合社会教育センター

○対 象：高校生スキルアッププログラム担当教員

○参加者：20 校 21 名

○内 容：事例発表：「高校生スキルアッププログラム活動状況」について

県立青森西高等学校 教諭 小田桐 満子

事業説明：県総合社会教育センター職員

(3) 評価サービス

平成 28 年度参加学校・参加生徒数・認定証交付者数 H29. 3. 31 現在

地区	学校数	参加生徒数	認定証交付者数
東青	5 校	285 名	13 名
西北	1 校	8 名	0 名
中南	0 校	0 名	0 名
上北	4 校	322 名	0 名
下北	2 校	552 名	8 名
三八	4 校	858 名	2 名
合計	16 校	2,025 名	23 名

[成果と課題]

昨年度と比較し、参加学校数の減少や地区の偏りは見られたが、参加生徒数は増加した。自己のスキルを向上させたいと考える高校生が多くなったと推測される。参加した生徒が物怖じせずに、自分の意見を述べられるようになった等、生徒の変容の報告が寄せられている。

今後は、認定者の追跡調査を行う等、県内全高校への情報提供を行い、未登録校へ参加を働きかけるなど新たな取組の思案が必要である。

未来の青森県を担う若人育成講座

[事業目的及び概要]

青少年が自己肯定感を高め、主体的に行動できるようにするため、異年齢集団における活動をとおし、他者と協力し、相互に学び合う講座と演習を実施する事業である。

[事業内容及び結果]

(1) 事業内容：対象地域 東青地域(青森市)・中南地域(黒石市)

講座名	期日	会場	人数	内容・講師等
第 1 講座	5/29 (日)	県総合社会教育センター	13 名	講義 「私の教育実践・児童への接し方について」 演習 「アイスブレイクの実践」 講師 県総合社会教育センター職員
	7/10 (日)	黒石市立黒石東小学校	14 名	講義 「寺子屋サンサンの目的」 「ボランティアの意義」 「避難場所の確認～危機管理について～」 演習 「私たちが目指す寺子屋を考える」 「寺子屋運営に必要なこと①」 講師 県総合社会教育センター職員
第 2 講座	7/24 (日)	県総合社会教育センター	12 名	演習 「仲間づくり～アイスブレイク～」 講義 「コミュニケーション論」 演習 「第 3 講座の準備」 講師 県総合社会教育センター職員
第 2 講座	7/24 (日)	黒石市立黒石東公民館	24 名	演習 「仲間づくり～アイスブレイク～」 講義 「コミュニケーション論」 演習 「寺子屋運営に必要なこと②」 「寺子屋運営シミュレーション」 「寺子屋サンサン運営の準備」 講師 県総合社会教育センター職員
第 3 講座	8/1 (月) ～2 (火)	県立種差少年自然の家 他	27 名	8/1(月) (1) 蒼然平一里塚跡見学 (2) 八戸市博物館見学 (3) 八戸三社大祭見学 (4) キャンドルファイヤー、高校生自主企画 地域実践活動事例発表 8/2(火) (5) 南部せんべい焼き体験 (6) 県立三沢航空科学館見学・紙飛行機製作体験
第 4 講座	9/ 4 (日)	黒石市立黒石東公民館	6 名	演習 「第 6 講座(実践活動)の企画立案」 講師 県総合社会教育センター職員

講座名	期日	会場	人数	内容・講師等
	9/11 (日)	県総合社会教育センター	7名	
第5講座	9/18 (土)	黒石市立黒石東公民館	9名	演習「第6講座(実践活動)の準備」 講師 県総合社会教育センター職員
	9/25 (日)	県総合社会教育センター	8名	
第6講座	10/2 (日)	県総合社会教育センター	34名	【実践活動】 (1)受付案内体験 (2)農産物・加工品等の販売体験 (3)カレーライス販売体験 (4)ポップコーン販売体験 (5)「こけす」の紹介体験
第7講座	12/17 (土) ～18 (日)	青森県観光物産館アスパム 他	16名	12/17(土) 施設等見学 (1)アスパム (2)ねぶたの家 ワ・ラッセ見学 (3)八甲田丸見学 (4)ベイエリア散策 演習「高校生の地域活動について」 講師 県立青森中央高等学校 教頭 秋田 敏博 12/18(日) 演習 (5)実践活動発表(サークル交流)会「学生たのし荘」 (6)ワールドカフェ

(2) 受講者人数等

ア 延べ受講者人数 170名

イ 参加学校数 13校(中学校2校 高等学校11校)

【成果と課題】

受講生が演習「寺子屋」の運営に必要な技術を学びつつ、これまでの経験をつなぎ合わせて、自由な発想で活動ができるように、受講生の主体性を育むことを意識して講座を運営した。特に第3講座の宿泊研修では、学びの成果を還元する目的で、見学場所の選定やアポイントメント、活動内容の決定、講座募集ちらしの作成もすべて運営高校生が担当し、かなり自信がついた様子だった。

今後は、市町村で、青少年が継続した活動を実施できるような体制を作っていく必要がある。

青少年異年齢交流モデル事業(寺子屋ありす)

【事業目的及び概要】

青少年の豊かな人間性や社会性を育むため、異年齢集団における交流活動をとおして、主体的に関わり、相互に学び合い、成長できる仕組みづくりを行うモデル事業である。

【事業内容及び結果】

(1) 事業内容

ア 対象：青少年(小学生 中学生 高校生 大学生)

イ 実施期間等：毎週日曜日及び長期休業中 計46回

ウ 実施場所：県総合社会教育センター

(2) 参加者人数等

ア 延べ受講者人数 669名

イ 参加学校数 28校(小学校15校 中学校7校 高等学校4校 大学等2校)

【成果と課題】

異年齢の青少年が校種を超えて、互いに学び、成長する機会を設定することができた。定期的に交流することで、自分や仲間の良さ、強みを活かして、主体的に企画を考え、協力し合うなど、実践活動に向けての原動力となった。一部の青少年にとって、「寺子屋ありす」は、居場所となりつつある。

今後は、より地域に密着し、継続した活動につながるような仕組みづくりを検討していく必要がある。

「カダイ」は「マナビ」のチャンス！You 遊トライアル事業

【事業目的及び概要】

社会の急激な変化に対応するため、ふるさとあおもりが抱えている「ヒト・モノ・コト」に係る現代的課題等を分野別にし、自らが講座を探し、学ぶことにより、知的発見の面白さに繋げ、一人一人の主体的な学習意欲の向上に繋げるとともに、学習を地域で活かし、地域の様々な活動作りに取り組みながら、県民全体の社会参加活動の推進を図る事業である。

【事業内容及び結果】

(1) 特別学習分野の設定

【平成 28 年度テーマ】ヘルシー！短命県返上・健康

(2) 学習形態

県民カレッジ認定講座(連携機関講座等)、県教育委員会からの推奨講座及びテーマに係る講座を自ら探し、講座、体験、視聴(YouTube 等含む)の形態により行う。

(3) 学習期間 1年間(9月～翌年8月)とする。

(4) 参加料及び参加条件

- ・参加料は無料
- ・あおもり県民カレッジに登録している。または、登録すること。
- ・メール(パソコン、携帯等)の送受信ができること。(講座情報の提供)

(5) 修了認定

ア 県民カレッジ認定講座、県教育委員会からの推奨講座及び県民が自ら探し受講した講座等について、1講座又は概ね1時間の受講につき1Cポイントを付与し、計50Cポイントを取得した者を修了候補者とする。*「C」はチャンス(CHANCEの「C」)

イ アの者について、A4版1枚程度の分野まとめレポートを提出させる。

ウ 事務局は50Cポイント以上の取得状況を確認し、学習記録及び分野まとめレポートをい診査の上、修了を認定する。

エ 修了を認定した者には、「修了証」を学長(青森県総合社会教育センター所長)名により授与する。

【成果と課題】

県民カレッジの活性化、県総合社会教育センター施設の活用(憩いの場へのウォーキングコース・ジョギングコース新設)、新規学生の開拓等に効果があった。

一方、参加方法について、本事業への登録と県民カレッジへの登録の両方が必要だったため、受付方法の簡略化が必要である。

青少年社会参加活動・創作活動モデル団体研究事業

【事業の目的及び概要】

高校生・大学生等を中心に社会参加活動・創作活動を行っている団体をモデル団体に指定し、当該団体と連携しながら、青少年の社会参加活動・創作活動の推進に取り組むための方策を研究する事業である。

【事業内容及び結果】

(1) 団体募集(高校生の団体及び大学生の団体等)

(2) 団体の指定(H29.3.3現在)

【社会参加活動モデル団体】

No.	団体名	校種	主な活動内容	人数
1	キャリアサポートクラブ コンソーシアム	大学	高大連携キャリアサポート推進事業へのボランティア参加、高校生及び大学生のキャリア形成支援	480名
2	Lesta(レスタ)	大学	異年齢交流、小・中・高生へのキャリア形成支援等	30名
3	青森中央高校読み聞かせ 隊	高校	子どもたちへの絵本の読み聞かせ、三陸復興応援活動等	25名
4	学生団体「選挙へGO!!」	大学	若者の政治参加と投票率向上を目指す推進活動等	10名
5	LFV～人の可能性を広げる 団体～	大学	地域の子どもたちを対象とし地域の活性化のために活動	4名
6	学生インタビュー団体 WAO!!	大学	青森の活性化のために、地元の情熱的な人々をホームページで紹介	7名

【創作活動モデル団体】

No.	団体名	校種	主な活動内容	人数
1	A M D C (Aomori Minami Dance Club)	高校	・ダンス ・合同文化イベントでの発表	12名
2	アザラシ	高校	・歌及びダンス ・文化イベントでの発表	6名
3	田中の彼方	高校	・バンド ・文化イベントでの発表	5名

(3) 団体支援

- ①発表の場の提供
- ②情報発信の専用掲示スペースの設置
- ③ミーティング等を行うスペースの用意
- ④所報「響」やHP等での活動状況の紹介
- ⑤社会教育主事等による情報提供とアドバイス
- ⑥名義使用の許可
- ⑦研修室等使用料の減免

【成果と課題】

青少年社会参加活動モデル団体は昨年度から開始し、今年度は6団体が指定された。また青少年創作活動モデル団体研究事業は今年度の新規事業であり、3団体が指定され、高校生等の主体的な活動推進のため、計画的・持続的な流れを円滑に構築することができた。

今後は、さらに多くのモデル団体を募集するために、広報の強化等に取り組む必要がある。

学校と地域の協働実践セミナー

【事業目的及び概要】

学校と地域が連携・協働して未来を担う子どもたちを育むために、地域の中で学校支援を行っている人々の意識啓発やスキルの向上を目的とした研修を行う事業である。

【事業内容及び結果】

○対象：子どもと関わる地域活動実践者、学校支援ボランティア、PTA活動者、放課後子ども教室支援員、学校支援コーディネーター、教職員等

○受講者数：延べ204名

(1) 公開講演(全国の先進的な取組についての講演、情報交換など)

○開催日：7/20(水)

○会場：県総合社会教育センター

○参加者数：73名

○内容：講演：「地域の力で子ども達を育てよう」～We are シンセキ～
講師 大阪大学非常勤講師 ラジオDJ 山本 シュウ
情報交換会

(2) 地区研修会 (講義、演習など) 県内6地区開催

開催地区	内 容
三八	【開催日】 6/24(金) 【参加人数】 10名 【会場】 八戸市福祉公民館 【講義・演習】 「地域の力を学校へ～地域学校協働による活動のすすめ～」 弘前医療福祉大学 教授 小玉 有子
下北	【開催日】 7/ 7(木) 【参加人数】 18名 【会場】 むつ市下北文化会館 【講義・演習】 「地域の力を学校へ～地域学校協働による活動のすすめ～」 弘前医療福祉大学 教授 小玉 有子
上北	【開催日】 9/ 7(水) 【参加人数】 32名 【会場】 七戸中央公民館 【講義・演習】 「地域の力を学校へ～地域学校協働による活動のすすめ～」 弘前大学教育学部教職キャリア支援コーディネーター 特任助教 齋藤 厚
中南	【開催日】 9/28(水) 【参加人数】 17名 【会場】 弘前市総合学習センター 【講義・演習】 「地域の力を学校へ～地域学校協働による活動のすすめ～」 青森中央学院大学 教授 高橋 興

開催地区	内 容
西 北	【開催日】10/27(木)【参加人数】30名【会場】五所川原市民学習情報センター 【講義・演習】「地域の力を学校へ～地域学校協働による活動のすすめ～」 青森中央学院大学 教授 高橋 興
東 青	【開催日】11/1(火)【参加人数】24名【会場】県総合社会教育センター 【講義・演習】「地域の力を学校へ～地域学校協働による活動のすすめ～」 青森中央学院大学 教授 高橋 興

【成果と課題】

現在、地域の中で学校支援を行っている人々の意識啓発やスキルの向上をめざした研修会を実施した。参加者からは「学校だけではなく、地域全体で子ども達を育むことの大切さに気づきました。」等の声があがり、ほとんどの参加者から高評価をいただいた。今後は、地域の様々な人々に、学校・家庭・地域の連携・協働について関心を持っていただくために、研修会の周知について、工夫する必要がある。

教員力アップ！学校・家庭・地域連携講座

【事業目的及び概要】

学校・家庭・地域が連携することの重要性や実際に連携する際のポイントとなる点及び課題等を学ぶとともに、教員間の情報共有とネットワーク形成に資する事業である。

【事業内容及び結果】

- 対 象：小学校教員、中学校教員、高等学校教員、特別支援学校教員等
- 会 場：県総合社会教育センター
- 受講者数：23名
- 事業内容

開催日	内 容
7/25(月)	【講義】「社会教育と学校教育の関わり」 講師 八戸学院大学ビジネス学部 教授 石橋 修 【事例発表】「我が校での家庭・地域との連携事例」 (発表) 野辺地町立野辺地小学校 教諭 渡辺 隼人 深浦町立大戸瀬中学校 校長 長内 勝 県立柏木農業高等学校 教諭 竹谷 大介 県立むつ養護学校 教諭 山本 建 (講評) 県教育庁生涯学習課 学校地域連携推進監 渡部 靖之
7/26(火)	【情報提供】「公共施設と学校との連携事例」 (発表) 県近代文学館 文学専門主幹 西谷 ともえ 県立郷土館 学芸課 研究主査 福士 道太 県立美術館美術企画課 主幹 江渡 典之 県教育庁文化財保護課三内丸山遺跡保存活用推進室 文化財保護主査 岩田 安之 県立梵珠少年自然の家 社会教育主事 横山 仁志 【演習①】異校種間グループワーク「地域の教育力活用の実際①」 <テーマ>「日帰りキャンプを計画しよう」 【演習②】同校種間グループワーク「地域の教育力活用の実際②」 <テーマ>「〇〇フェスを開こう」

【成果と課題】

学校・家庭・地域が連携することの重要性について、講義・事例発表・情報提供・演習を通じて捉える機会として実施した。また、異校種間の情報共有や同校種間でのネットワーク形成を図る演習等、連携する際の視点を学ぶ場となった。今後は、事例に基づく課題について改善策を話し合ったり、実際に計画を立案したりして、より積極的に教育課程へ生かすことができるようにする。

絆でつながる家庭教育支援セミナー

【事業目的及び概要】

家庭教育支援に関わる人々の輪を広げるため、地域の絆の中での家庭教育支援につながる講座の企画・運営等の実践を通して、地域に密着した家庭教育支援者を育成する事業である。

[事業内容及び結果]

(1) 様々な角度から学ぶ、より実践的で継続性のあるセミナーの実施。

○実施場所：県内 2 箇所(青森市(県総合社会教育センター)、平内町(平内町立山村開発センター))

○実施回数：各 10 回

○参加者数：15 名(青森市 5 名、平内町 10 名)

○内容

- ・家庭教育支援講座 6 回(支援の実際について様々な角度から学ぶ)
- ・演習・実践 4 回(子育てサロンを活用)

○事業内容

回	開催市町 開催日	内 容
1	青森市 4/22(金)	演習「家庭教育支援者としてできることを考えてみよう」 進行 県総合社会教育センター職員
	平内町 5/24(火)	講義「地域によりそう家庭教育支援とは」 講師 大鰐町赤ちゃん子育てサークルわにっこクラブ 代表 阿保 香月
2	青森市 5/13(金)	講義「地域によりそう家庭教育支援とは」 講師 大鰐町赤ちゃん子育てサークルわにっこクラブ 代表 阿保 香月
	平内町 6/14(火)	講義「親子に寄り添ったカウンセリングの手法」 講師 青森県総合社会教育センター家庭教育支援員 松林 恵公子
3	青森市 6/10(金)	実践「親子で手あそびをしよう」 進行 青森市受講生、県総合社会教育センター職員
	平内町 7/19(火)	実践「おしゃべりタイム」 進行 平内町受講生、県総合社会教育センター職員
4	青森市 7/29(金)	実践「先輩ママと後輩ママとの座談会」 進行 青森市受講生、県総合社会教育センター職員
	平内町 8/23(火)	実践「おしゃべりタイム」 進行 平内町受講生、県総合社会教育センター職員
5	青森市 8/19(金)	講義「青森市での家庭教育支援の現状」 講師 特定非営利活動法人ココネットあおもり代表 沼田 久美
5	平内町 9/20(火)	講義「心の通うコミュニケーション～子どもを介して、私たちのコミュニケーションを考えよう～」 講師 青森県立保健大学 准教授 川内 規会
6	青森市 9/16(金)	講義「お母さん達をどうやってエンパワーメントしていくか」 講師 児童心理治療施設「青森おおぞら学園」園長 鳴海 明敏
	平内町 10/18(火)	実践「ハロウィン ～カボチャのお菓子バックを作ろう～」 進行 平内町受講生、県総合社会教育センター職員
7	青森市 10/21(金)	講義「心の通うコミュニケーション～子どもを介して、私たちのコミュニケーションを考えよう～」 講師 青森県立保健大学 准教授 川内 規会
	平内町 11/16(水)	公開講座「子どもの気になる行動と関わり方～発達障害への理解～」 講師 青森中央短期大学幼児保育学科 専任講師 松浦 淳
8	青森市 11/18(金)	講義「子どもの気になる行動と関わり方～発達障害への理解～」 講師 青森中央短期大学幼児保育学科 専任講師 松浦 淳
	平内町 12/13(火)	講義「お母さん達をどうやってエンパワーメントしていくか」 講師 児童心理治療施設「青森おおぞら学園」園長 鳴海 明敏

回	開催市町 開催日	内 容
9	青森市 12/2(金)	実践「ミニツリーを作ろう」 進行 青森市受講生、県総合社会教育センター職員
	平内町 1/24(火)	実践「親子で昔遊び ～お手玉作りをしよう～」 進行 平内町受講生、県総合社会教育センター職員
10	青森市 1/20(金)	講義「相談を深め次へのつながりを作るためには」 講師 上級教育カウンセラー 佐々木 順子
	平内町 2/7(火)	講義「未来につながる家庭教育支援者とは」 講師 特定非営利活動法人ココネットあおもり 代表 沼田 久美

(2) 共通スキルアップ講座

家庭教育支援の先進的で実践的な内容についての講座及び演習を実施した。

○開催日：11/30(水)

○会 場：県総合社会教育センター

○参加者：65名

○内 容

午前 【公開講演】

演題：「出番です！地域が育む子ども・家庭支援の力」

講師：NPO法人子育てひろば全国連絡協議会理事長

NPO法人びーのびーの理事長他 奥山 千鶴子

午後 【パネルディスカッション、情報交換】

テーマ：「あなたも私も地域の支援者！語り合おうこれからの家庭教育支援」

コーディネーター：青森中央学院大学看護学部 准教授 玉熊 和子

パネリスト：NPO法人はちのへ未来ネット 代表 平間 恵美

大鰐町赤ちゃん子育てサークル わにっこクラブ 代表 阿保 香月

(特)十和田NPO子どもセンター・ハピたの 理事 新藤 潤一

【成果と課題】

今年度の家庭教育支援講座は、受講生の要望を取り入れ、現代の子育て家庭の現状や母親の悩み・ニーズの捉え方等について学び、受講者の満足度が高く有意義な研修内容になった。また、実践では、子育てサロンに参加する保護者の悩みやサロンへの要望を捉えて実践することで、より深く地域の今の子育ての現状と課題を知るきっかけとなった。受講生に一定のノウハウが蓄積されたことで、セミナー終了後も受講生自ら地域での家庭教育支援に生かそうとする気運が高まっている。今後も、家庭教育支援者の育成に努め、支援者が各地域で活躍しやすい環境を整えるための学習機会や活動場所の設置等、支援に関わる人たちの輪を広げていく必要がある。

家庭教育支援交流モデル事業(ほのぼのサロン)

【事業目的及び概要】

家庭に関する情報交換や悩み相談等とおして相互に学び合うことを目的に、日常的な親同士のつながりや子育ての先輩たちとの交流ができる仕組みづくりを行う事業である。

【事業内容及び結果】

○対 象：家庭教育支援に意欲的な人

○実施場所：県総合社会教育センターほのぼのルーム

○実施回数：月1回程度 計10回

○参加者組：延べ71組(親子)

○内容：家庭教育支援者による「おやこの広場(ほのぼのサロン)」の実施

【成果と課題】

今年度の子育てサロンの活動は、交流の場作りをメインとして行い、支援者と親子や親子同士の交流が功を奏し、安定した参加者を得て充実した内容で取り組むことができた。中でも、支援員の子育てについてのアドバイスが好評であることと、サロンが保護者にとって気分転換の場となっているのも参加を後押ししている。今後も、参加する親のニーズを的確に捉えながら、継続した活動につながるように、仕組みづくりを検討していく必要がある。

家庭教育支援コンテンツ制作事業

〔事業目的及び概要〕

家庭教育の重要性を訴えるとともに、子育てに関わる人々の抱える不安や悩みを軽減することを目的とした学習教材(動画)を制作し、学習教材の活用方法や学習機会と情報の提供を行う事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) 家庭教育支援コンテンツ制作企画委員会委員

No.	氏名	所属等	備考
1	茂木典子	八戸学院短期大学 学長補佐	委員長
2	佐藤秀樹	こどものくに 園長	副委員長
3	福澤 諭	鶴田町立菖蒲川小学校 校長	
4	吉田圭子	青森県子ども家庭支援センター 部長	
5	笠井麻喜	青森県総合学校教育センター 指導主事	
6	谷本 歩	自宅サロン C o c o * L a b o 代表	

(2) 家庭教育支援コンテンツ制作企画委員会の開催(委員6名)

- ア 第1回企画委員会 5/ 9(月)
- イ 第2回企画委員会 6/21(火)
- ウ 第3回企画委員会 9/ 2(金)
- エ 第4回企画委員会 1/17(火)

(3) 学習教材(動画)の制作

- ア 一般家庭向け作品(各5分)
 - (ア) 出産直後の育児・悩みがいっぱい
 - (イ) スポーツを通じた世代間の交流
 - (ウ) ママの気持ち
 - (エ) パパの気持ち
 - (オ) 目指せイクボス
 - (カ) 育児は頼っていいんだよ
 - (キ) ゲーム・スマートフォンのフィルタリング
 - (ク) 肥満因子は3歳までに決まる!?
 - (ケ) ママさんたちの本音トーク
 - (コ) 知ってほしい!発達障がい

(4) 家庭教育支援コンテンツの活用

- ア 制作したコンテンツをホームページで配信
- イ ポスター・チラシの制作・配布
- ウ 各関係機関へDVD教材として配布
- エ 家庭教育支援団体、保育園、小学校での家庭教育学習会等での活用

〔成果と課題〕

コンテンツ作品を10本制作した。また、コンテンツ作品を使って小学校で出前講座を実施した。いずれもコンテンツ作品を見た方々からはアンケート等で高く評価されているが、「今まで見たことがなかった」や「知らなかった」などの感想も少なくなかった。今後、「どのようにして広く視聴してもらえるのか」「どのようにして活用できるのか」が課題としてあげられるので、課題解決に向けて様々な手段を講じる必要がある。

家庭教育相談事業

〔事業目的及び概要〕

子育て中の不安や悩みを軽減することを目的として、就学前児童から高校生の保護者や家族を対象に、電話・メール等による寄り添い型の家庭教育相談を行う。

〔事業内容及び結果〕

- 対象：就学前児童から高校生までの子育て・孫育て中の親と家族
- 実施方法：電話相談・週2回 水・木曜日(祝日・年末年始を除く)13:00~16:00
メール相談・24時間受付
- 場所：県総合社会教育センター電話相談室

- 対応内容：発育・発達、しつけ、対人関係などの子どもに対する悩みや家庭教育全般について
- 相談体制：県総合社会教育センター家庭教育担当職員及び家庭教育支援員が対応
- 相談件数：46件(電話相談42件、メール相談3件、面接相談1件)

[成果と課題]

全体的な相談件数は増えており、その相談内容は、問題行動、養育、しつけ、対人関係に関するものなど、多岐にわたるものであった。他の相談機関とも連携しながら、相談者の悩みや不安を軽減することに寄与することができた。また、県子ども家庭支援センター(アピオあおもり)との連絡会議を年2回開催して連携を深めることができた。

事業のチラシやポスターを配布する他、様々な機会を利用し、すこやかほっとラインについての周知を図っていく必要がある。

県立図書館

子どもの読書活動推進のための図書セット貸出事業

[事業目的及び概要]

子どもの読書活動の環境づくりを進めることを目的として、市町村立図書館等に対して幼児、児童・生徒用図書セットを貸出する事業である。

[事業内容及び結果]

図書セットの内容	利用対象	前期		後期	
		配本先	配本冊数	配本先	配本冊数
1 小学校	低学年	48	3,720	42	3,400
	中学年	47	3,560	42	3,380
	高学年	47	3,560	42	3,460
2 中学校	中学校	9	280	8	320
3 読み聞かせ絵本 児童書等	保育所等	54	6,150	54	6,330
4 大型絵本	読み聞かせ活動者	45	645	51	815
5 テーマ別 図書セット	小・中学校 特別支援学校	15	620	13	567
6 ブックトーク セット	小・中学校、高等 学校、特別支援学 校、図書館	8	220	11	247

[成果と課題]

市町村立図書館等による学校図書館等との連携を支援することができている。
毎年度、新しい本を利用してもらえるように、図書セット内容更新を課題としている。

高校生の読書活動推進のための図書セット貸出事業

[事業目的及び概要]

高校生(特別支援学校高等部を含む。)の読書活動推進を目的として、高等学校図書館等に対してキャリア教育の充実、教育活動を支援する図書セットを貸出する事業である。

[事業内容及び結果]

前期		後期	
配本先	配本冊数	配本先	配本冊数
5	500	4	400

[成果と課題]

高等学校図書館等への支援を行うことができている。配本先拡充が課題である。

梵珠少年自然の家

梵珠少年自然の家主催事業(親子のつどい、子どものつどい)

【事業目的及び概要】

参加者相互のふれあいを深めながら、自然について学ぶとともに、自然に親しむ態度や豊かな心を育てることを目的として、自然の中で多様な体験活動を行う事業である。

【事業内容及び結果】

(1) 親子のつどい

活動名	期日	対象	参加者数	内容
①春・いっぱい	5/8(日)	小・中学校の児童生徒とその保護者	47名	自然観察、野草の採集と調理
②虫の世界をのぞいてみよう	7/30(土)～31(日)		64名	昆虫の採集と観察、昆虫クラフト
③秋・みつけた	10/2(日)		48名	ネイチャーゲーム、野外炊事、創作活動
④わくわく自然体験デー	10/30(日)		207名	野外活動、創作活動、野外料理、遊びのコーナー
⑤門松をつくろう	12/17(土)・18(日)		238名	本格門松づくり
⑥冬にとびだそう	2/4(土)～5(日)		15名	雪灯籠づくり、キャンドルナイト、スノーシューハイキング、チューブそり遊び

(2) 子どものつどい

活動名	期日	対象	参加者数	内容
①アウトドアライフ 2016in サマー	8/8(月)～11(木)	小学校5年生から中学校3年生までの児童生徒	45名	野外ゲーム、ロープワーク、野外炊事、テント泊、梵珠大滝探検トレッキング、カヌー体験、キャンプファイヤー
②アウトドアライフ 2017in ウィンター	①1/14(土)～15(日)		11名	雪灯りキャンプファイヤー、イグルー作り、スノーチューブ体験、思い出クラフト
	②2/18(土)～19(日)		18名	雪上トレッキング、キャンドルサービス、スノーチューブ体験、野外炊事、思い出クラフト

【成果と課題】

「親子のつどい」では各分野に造詣の深い講師の指導による自然観察や昆虫採取などの自然体験活動や、参加者同士のふれあいを深める活動、親子が協力して取り組む活動など、多様な体験活動を実施した。いずれの事業においても参加者の満足度は高く、今年度も充実した体験活動を実施できたと考えている。中でも、「虫の世界をのぞいてみよう」は甲虫が活発に活動する7月下旬に実施時期を移したこともあり、昆虫採取の期待から募集初日で定員に達するという人気の高い事業となった。また、施設開放事業である「わくわく自然体験デー」も少しずつプログラムを改善しながら6年間続けたことで認知度も高まり、リピーターも多く満足度の高い事業となっている。「門松をつくろう」は3年連続200名を超える参加があり、参加希望に応じきれない状況が続いていることから、より多くの参加者を受け入れられるよう、会場レイアウト等を工夫する必要がある。一方、「冬にとびだそう」はインフルエンザの流行もあったためか参加者が大幅に定員を下回り、周知方法等の工夫が必要である。

「子どものつどい」では、夏は2年連続で施設のキャンプ場に泊まる定着型のキャンプとしたが、内容については新たに梵珠大滝の遡行を実施し、カヌー体験も昨年度とは違う場所で実施するなどプログラムの見直しを行った。その結果、連続して参加している参加者からは「昨年度とはプログラムに変化があってよかった」といった声が聞かれた。天候にも恵まれ参加者の満足度も高く、印象深い活動となったことがアンケートより窺われた。冬は昨年度と同様1泊2日で2回、内容を変えて実施した。どちらの事業においても、冬ならではの自然の豊かさと厳しさを体感できるプログラムを取り入れ、仲間と協力しながら活動することで、達成感・成就感が得られる内容とした。参加者の満足度は非常に高く仲間との交流の喜びや、自らの成長を実感している様子が窺われる感想が多く寄せられていることから、

事業の目的は達成できたと考えている。ただ、小学生の参加者が少なかったために大幅な定員割れとなったことから、プログラム内容や周知方法など次年度に向けて見直す必要がある。

自然体験活動支援事業

〔事業目的及び概要〕

自然体験活動の促進を図ることを目的として、身近な自然環境を活用して子どもたちが効果的に体験活動ができるよう、少年自然の家の職員が指導、助言などの支援を行う。また、青少年の自然体験活動を効果的に行うため、野外活動プログラムや創作活動プログラムの実技体験等に関する研修会を開催する事業である。

〔事業内容及び結果〕

活動名	期日	対象	参加者数	内容
①レッツエンジョイ！ 自然大好きっず	4～5月、 10～3月	小学校、中 学校、特別 支援学校、 PTA、青 少年団体等	28 団体 1,809 名	スノーシュー体験、雪上運動会、雪灯籠づくり、イグルーづくり、棒パンづくり、アイスクリームづくり、梵珠ブーメラン、チャカポコけん玉、フォトフレーム、バードコール、森からのプレゼントなど
②自然体験活動研修会	夏季 5/24(火) 冬季 1/30(月)	青少年教 育、自然体 験活動に興 味のある方	夏季 21 名 冬季 11 名	夏季 創作活動プログラムの体験 冬季 雪を使った野外活動プログラムの体験

〔成果と課題〕

職員が直接出向いて支援する「レッツエンジョイ！自然大好きっず」では、利用団体数は昨年度より12 団体減で参加者も昨年度実績を若干下回ったが、各団体からの要望に応じ、棒パンづくり、段ボールオープンによるピザ作り、テント生活体験などの野外活動、チャカポコけん玉や森からのプレゼントなどの自然物を使った創作活動、雪上運動会やアイスクリームづくりなどの雪を使った活動など、多様な自然体験活動の場を提供することができ、利用団体からの評価も高かった。

「自然体験活動研修会」は、昨年度まで募集定員に満たない状況が続いていたため、夏季は創作プログラム体験会、冬季は雪を使ったプログラム体験をそれぞれ即日で実施した。参加者も大幅に増え、研修受講後に研修の成果を活かしたプログラムを所属団体で実施する動きも見られたことから、一定の成果があったと考えている。

在学少年宿泊指導者研修

〔事業目的及び概要〕

少年自然の家での宿泊学習や自然教室等を利用団体が効果的に行うことを目的として、活動プログラムの内容や、施設・設備の利用の仕方等について学ぶとともに、利用する際の日課表を作成する事業である。

〔事業内容及び結果〕

期日	対象	参加者数	内容
4/21(木)～22(金)	平成 28 年度利用 予定団体及び今 後利用を考えて いる団体の引率 者	112 名	講 義：宿泊体験学習における効果的な自然の 家の利用 実技体験：創作・野外・室内の各活動プログラム 説 明：施設利用に当たっての留意点他 演習・実践：日課表の作成

〔成果と課題〕

団体の引率者に日課表の検討材料としてもらうため、創作体験及び野外実技体験の時間を最大限確保して実施した。また、講義では自然の家を利用した宿泊体験学習の意義や安全管理に多く時間を配分した。

2 日目の演習では、自然の家職員との日課表の確認方法も定着してきていることから、予定していた時間内で円滑に進めることができた。利用団体へのアンケートによれば、この事業に参加したすべての団体が自然の家の利用は活動目的の達成に有効であったと回答しており、利用した青少年の自然や仲間に対する意識の向上に寄与することができたと考えている。

ファミリー防災キャンプ事業

【事業目的及び概要】

災害に備える態度及び実践的な対応能力を育成することを目的として、さまざまな災害の状況を想定した活動を親子で体験する事業である。

【事業内容及び結果】

期日	対象	参加者数	内容
11/14(土)～15(日)	小・中学校の児童生徒とその保護者	43名	実習：焚火で調理 講義・実習：けむりハウス体験、防災用泡剤の放水体験、野外で起こりうるケガの応急処置体験、身のまわりの物を使った負傷者搬送体験、新聞紙で作るスリッパ体験、アルファ米や備蓄用パン缶詰の試食体験、家庭に常備してあるもので作る調理実習体験、体育館を避難所とし段ボールの仕切りでの宿泊体験 演習：家族で防災ワークショップ

【成果と課題】

五所川原地区消防事務組合や青森県防災士会等の協力を得て、災害時を想定した様々な体験プログラムを提供することができた。特にけむりハウス体験や新型ポンプ車輛による放水体験などは子どもも保護者も目を輝かせて参加していた。

2日目は、2日間の体験を「絵日記」でふりかえり、体験で得た知識や気づきを各自が考えた後、相互に伝え合う防災ワークショップを実施した。

施設周辺自治体の広報誌に事業の募集案内を掲載してもらうなど、周知方法も工夫したことから参加者も定員を上回り、アンケートの評価も高かったことから一定の成果をあげることができたと考えている。

種差少年自然の家

種差少年自然の家主催事業（自然と遊ぼう、子どもの祭典）

【事業目的及び概要】

小・中学生が家族や仲間とのふれあいを深めながら、心豊かでたくましい子どもに育てることを目的として、自然体験活動や野外でのキャンプ活動、創作活動など様々な活動を体験する機会を提供する事業である。

【事業内容及び結果】

(1) 自然と遊ぼう

活動名	開催日	対象	参加者数	内容
たねさしワールド 「春のハイキング」	5/15(日)	小・中学生とその保護者	127名	「春の自然を楽しもう」 種差海岸ハイキング等
たねさしワールド 「エンジョイ！海遊び」 ① ② ※2回開催	7/2(土)		120名	「海で思いっきり遊ぼう」 いかだ、カヌー、サンドクラフト、磯遊び等
	7/3(日)		144名	
たねさしワールド 「秋を感じて」	10/15(日)		107名	「秋の自然を楽しもう」 秋の自然探索、綱渡りとハンモック等
たねさしワールド 「つくって新発見」	12/4(日)		125名	「つくって楽しもう」 ミニ門松づくり、ミニしめ飾りづくり等
たねさしワールド 「エンジョイ！雪遊び」 ①	1/28(土)	4歳以上の幼保・小・中学	113名	「雪で思いっきり遊ぼう」 (スノーチューブすべり、そり遊び、スノークラフト、せんべい焼)

活動名	開催日	対象	参加者数	内 容
たねさしワールド 「エンジョイ！雪遊び」 ②	1/29(日)	生とそ の保護 者	123名	「雪で思いっきり遊ぼう」 (スノーチューブすべり、そり遊び、 スノークラフト、せんべい焼)
たねさしワールド 「こども大作戦」①② ※2回開催	2/11(土) ～12(日)	小3年 ～4年	44名	子どもだけで泊まって楽しもう (仲良しタイム、館内ツリーイング 夜の森探検等)
	2/18(土) ～19(日)	小1年 ～2年	39名	

(2) 子どもの祭典

活動名	開催日	対象	参加者数	内 容
おいでよ！ サマーキャンプ	7/28(火) ～31(金)	小5 ～中3	40名	・テントでの宿泊体験 ・野外炊事 ・アウトドアスポーツ ・海での活動 等
わくわくどきどき ウィンターキャンプ	12/25(日) ～27(金)	小5 ～中3	21名	・仲間づくりゲーム ・冬の野外炊事 ・星空ウォッチング ・森探検

[成果と課題]

自然と遊ぼうでは、四季折々の自然の中で自然体験活動を楽しみながら、親子のふれあいを深めたり参加者同士が協力したりする様子が随所に見られた。アンケート結果から参加者の満足度も極めて高い評価を得ることができ、心豊かでたくましい子どもの育成と親子の絆を深めることができたと感じた。

子どもの祭典のサマーキャンプは海水浴や夕食・アイスづくり等の体験を仲間と交流しながら楽しんだ。ウィンターキャンプは、ケーキづくりと野外炊事、星空ウォッチングなど冬の自然の中で友達と協力しながら野外活動を楽しんだ。自然の豊かさと厳しさを体感する中で、仲間と協力し達成した喜びや周囲への感謝の気持ちを表す行動が随所にうかがわれるなど、心豊かでたくましい子どもを育むという目的を達成することができたと感じた。

事業内容が認知され、リピーターの参加者も多い状況である。活動の安全を確保しながら多くの参加者を受け入れていきたい。また、プログラム内容や持ち方を工夫しながらリピーターを効果的に活躍させながら参加者全員が楽しめるように事業を充実させていきたい。

自然体験活動支援事業

[事業目的及び概要]

学校や身近な野外活動場所で子どもたちに自然体験活動の場を提供することを目的として、種差少年自然の家職員が現地に出向いて自然体験活動の実地支援を行う。また、自然体験活動の指導者の資質向上を図ることを目的として、小中学校及び関係機関等の指導職員を対象に研修を行う事業である。

[事業内容及び結果]

活動名	開催日	対象	参加者数	内 容
自然体験活動 出前講座	4・5月 及び 10月～3月	三八、上北管内の 小・中学校、児童館、 公民館、青少年団体 や成人団体等 ※15名以上の団体	114団体 延べ 16,806人	・種差少年自然の家のプログラムの中で出 前対応可能なもの (せんべい焼き、どんぐりアート、動物マ グネット、フライパンピザ等)
自然体験活動 研修会	6/4(土) ～5(日)	幼・小・中学校教員、 高校・大学生、その 他自然体験活動の 指導者等	20名	・アドベンチャーゲームや野外活動 ・野外炊事や創作活動等のプログラム実習 ・フリークライミング体験 ・磯遊び、いかだ活動及び緊急対応訓練

[成果と課題]

自然体験活動出前講座が広く認知され、イベントへの参加依頼が増えるなど利用団体数が大きく増加している。このことは、公民館、仲よしクラブ、PTA親子活動、児童館等の多くの方々にご利用していただくことで自然体験活動の場を提供でき、目的を達成することができた。

自然体験活動研修会は、他のスポーツ施設と連携した新企画(フリークライミング体験)で普段の活動では体験できない楽しさを十分体感するとともに新しい技術を身につけることができた。参加者の資質と技術の向上が図られた。また、いかだ活動におけるえい航訓練、転落者の救助訓練を実施し、緊急時の

引率者の対応、施設職員との連携のあり方について実践的に学ぶことができた。

募集定員を満たしていない状況であるが、参加者の満足度は高く概ね目的を達成できたと感じている。

在学少年宿泊指導者研修

〔事業目的及び概要〕

種差少年自然の家を利用する小・中学校の引率教員を対象に、自然体験・生活体験を通して児童・生徒の「生きる力」をはぐくむために必要な知識・技能の習得を目的として研修する事業である。

〔事業内容及び結果〕

- 開催日：4/18(月)～19(火)
- 対象：平成28年度利用小・中学校及び特別支援学校の引率教員
- 参加人数：73名
- 内容：(講義)社会教育施設としての少年自然の家・利用の仕方
(実習)活動プログラムの実習(野外、自然、創作活動、夜の活動)、施設等の利用方法
(演習)活動計画の立案、プログラムの相談、事前打合せ、確認

〔成果と課題〕

限られた時間の中で参加者は講義や説明・自然災害等による緊急時の安全対策の確認・プログラム実習・打合せ等に意欲的に取り組んでいた。結果、宿泊学習が集中する6月から9月の天候急変によるプログラム変更対応等を確認したことで、大きな混乱や事故等がなく活動を進めることができた。

今年度は、講義で利用方法を簡潔にし、指導のポイントに重点をおき説明をしたところ「宿泊学習で活動をスムーズに進めることができ活動が充実した。」という利用者アンケートの回答を得るとともに、大きな混乱や事故等がなかった。このことから本研修が活かされたと感じており、目的は概ね達成することができたと考えている。

親子で学ぶ防災キャンプ事業

〔事業目的及び概要〕

避けることのできない自然災害に遭遇したとき、災害時における実践的な対応能力を育むことを目的として、小・中学生の家族を対象に行う研修事業である。

〔事業内容〕

活動名	開催日	対象	参加者数	内 容
親子で学ぶ 防災キャンプ	9/24(土) ～25(日)	小・中学生とその保 護者	9組 20名	・高齢者の避難及び日常生活等の疑似体験 ・三角巾の作り方の演習 ・プレーホールでの避難所体験泊 ・保存食づくり 等

〔成果と課題〕

家族ごとに高齢者等の避難疑似体験活動では、水運びリレー、ロープワーク、火起こし体験をグループごとにローテーションして行った。親子やグループの絆も深まり、いざというときに慌てない、協力する心が大きく芽生えたと感じた。また、火災における煙疑似体験、カセットコンロを使っての炊事体験、三角巾を活用した演習、避難所体験等、災害時に役立つ知識や心構えを学んだ。

参加者からは「自他の命を守るための知識、技術を学ぶことができた。」「人との関わりや協力、いざという時に役立つことを学ぶことができた。」「前向きな気持ちをもつことの大切さを学ぶことができた。」という感想があり、目的は概ね達成することができたと考えている。

東日本大震災から6年目、震災が忘れられようとしている現在であるが、風化させないためにも、この事業は大切であると考えている。参加者は少ないのであるが、募集期間、広報活動、内容等の改善を図り、参加者が増えるよう工夫していきたい。

(2) 活力ある地域コミュニティの形成に向けた人財の育成

- ア 地域活動の実践者の育成
- イ 地域活動の指導者、コーディネーターの養成
- ウ 地域活動に関わる人財のネットワーク形成の支援

生涯学習課

市町村の社会教育活性化支援事業

〔事業目的及び概要〕

市町村の社会教育主事等の力量形成とその専門性を生かした社会教育の活性化を目的として、生涯学習課と教育事務所が連携し、地域課題の検討会や研修会を開催する事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) 市町村地域課題検討会

生涯学習課や教育事務所の職員が各市町村に出向き、市町村それぞれの課題に応じ、課題解決に向けた方策や手法を検討した。13市町村で開催し、必要に応じ県内の有識者を派遣した。

地区名	市町村名	課題(開催回数)等
東青地区	蓬田村	・家庭教育支援の充実(全4回)
	平内町	・総合型地域スポーツクラブ創設に向けた取組(全3回)
西北地区	つがる市	・地域社会全体で取り組む家庭教育支援の充実(全3回)
	中泊町	・第2次中泊町子ども読書活動推進計画の策定(全4回)
中南地区	弘前市	・無償ボランティアによる岩木地区社会教育の可能性追求(全5回)
	平川市	・若者が活躍できる仕組みづくり・ネットワークづくり ・若者の公民館利用の活性化(全3回)
	大鰐町	・シニア世代の町民の主体的な学習をどのように推進するか ・地域に誇りを持たせ、生きがいと活力のある地域社会をつくるための方策(全4回)
上北地区	六ヶ所村	・第3次生涯学習中期推進計画の策定について(全5回)
下北地区	むつ市	・「生涯学習地域人材データバンク」の作成(全3回)
	大間町	・第1次大間町子ども読書活動推進計画の策定(全4回)
	風間浦村	・家庭教育支援団体の育成及び活動の場の検討(全3回)
三八地区	階上町	・若年層を取り込んだ地域づくりに向けた地域アニメーターの発掘と育成(全4回)
	新郷村	・地域課題の「青少年の社会とのつながりの促進」「異世代間の交流による地域活性化」等を受け、その解決に向けた青年団の新規の立ち上げ(全4回)

(2) 地域人財ネットワーク形成ワークショップ

市町村域を超えた地域づくり人財の顔の見えるネットワークを形成するとともに、地域課題解決に向けた連携を促進するためのワークショップを各地区で2回開催した。

〈東青地区〉

【第1回】	6/13(月) 13:30~15:30	県総合社会教育センター
参加者	26名(NPO等12名、首長部局4名、市町村教委3名、地域県民局1名、県教委6名)	
【第2回】	12/14(水) 13:30~15:30	県総合社会教育センター
参加者	16名(NPO等6名、首長部局2名、市町村教委1名、地域県民局1名、県教委6名)	
〈協議テーマ〉	・家庭教育問題 ・魅力あるまちづくり ・公民館の活性化 ・都会から地方への移住 ・つながりづくり	
(第1回)	課題の重点化、具体的な取組アイデアと課題についてグループ協議	
(第2回)	課題を解決するための方策等についてグループ協議	
	《事例紹介》蓬田村インターンシップ事業の報告 蓬田村総務課 八戸 慎幸 ※蓬田村と青森県教育支援プラットフォーム実行委と連携して実施。	

〈西北地区〉

【第1回】	6/20(月) 13:20～15:20	五所川原合同庁舎
参加者	25名(NPO等7名、首長部局3名、市町村教委10名、県教委5名)	
【第2回】	1/13(金) 13:20～15:20	五所川原合同庁舎
参加者	28名(NPO等9名、首長部局1名、市町村教委12名、地域県民局1名、県教委5名)	
〈協議テーマ〉	<ul style="list-style-type: none"> ・魅力あるまちづくり ・食によるまちづくり ・人口減少を止めたい ・つながりづくり ・歴史を活用して町を活性化 	
(第1回)	課題の重点化、具体的な取組アイデアと課題についてグループ協議	
(第2回)	「けの汁グランプリ」についてについてグループ協議 《事業提案》「提案します！ネットワークを生かした けの汁グランプリ」 板柳町教育委員会生涯学習課長 佐藤 文俊	

〈中南地区〉

【第1回】	6/30(木) 14:30～16:30	県武道館
参加者	19名(NPO等5名、市町村教委5名、県教委9名)	
【第2回】	1/12(木) 14:30～16:30	県武道館
参加者	19名(NPO等5名、市町村教委4名、地域県民局2名、県教委8名)	
〈協議テーマ〉	<ul style="list-style-type: none"> ・人口減少対策 ・地域資源を活用したまちの活性化 ・食と健康によるまちづくり ・世代間のつながりづくり 	
(第1回)	課題の重点化、具体的な取組アイデアと課題についてグループ協議	
(第2回)	課題を解決するための方策等についてグループ協議 (※地域と学校の連携・協働という視点も加えて協議) 《事例紹介》 「北陽小学校支援事業～北地区の取組」 《事例発表者》 黒石市北地区振興対策協議会 会長 種市 誠	

〈上北地区〉

【第1回】	7/11(月) 13:30～15:30	上北教育事務所
参加者	27名(NPO等9名、首長部局4名、市町村教委7名、県民局1名、県教委6名)	
【第2回】	1/12(木) 13:30～15:30	上北教育事務所
参加者	20名(NPO等9名、市町村教委5名、県民局1名、県教委5名)	
〈協議テーマ〉	<ul style="list-style-type: none"> ・人口減少対策 ・地域の魅力を生かす ・つながりによるまちづくり ・若者・高校生の活力を生かした地域づくり 	
(第1回)	課題の重点化、具体的な取組アイデアと課題についてグループ協議	
(第2回)	課題を解決するための方策等についてグループ協議	

〈下北地区〉

【第1回】	6/27(月) 13:50～15:50	むつ合同庁舎
参加者	27名(NPO等7名、首長部局4名、市町村教委11名、県民局1名、県教委4名)	
【第2回】	12/16(金) 13:50～15:50	むつ合同庁舎
参加者	19名(NPO等7名、首長部局2名、市町村教委4名、県民局1名、県教委5名)	
〈協議テーマ〉	<ul style="list-style-type: none"> ・大人社会をどうつくるか ・住民の生活向上 ・魅力あるまちづくり ・人口減少対策 ・若い世代の呼び込み 	
(第1回)	課題の重点化、具体的な取組アイデアと課題についてグループ協議	
(第2回)	課題を解決するための方策等についてグループ協議 《講義》『1年間で2万3000人がやってきた！「中泊メバルの刺身と煮付け膳」の取組み』 《講師》 中泊メバル料理推進協議会 事務局長 鈴木 メバルー	

〈三八地区〉

【第1回】	7/13(月) 14:20～16:20	八戸市福祉公民館
参加者	13名(NPO等3名、首長部局3名、市町村教委1名、県民局1名、県教委5名)	
【第2回】	12/14(水) 14:20～16:20	八戸市福祉公民館
参加者	22名(NPO等10名、首長部局3名、市町村教委4名、県教委5名)	
〈協議テーマ〉・大人社会をどうつくるか ・住民の生活向上 ・魅力あるまちづくり ・人口減少対策 ・若い世代の呼び込み ・人口減少対策 ・若者・子どもの活力を生かした地域づくり ・地域の魅力を生かす (第1回) 課題の重点化、具体的な取組アイデアと課題についてグループ協議 (第2回) 課題を解決するための方策等についてグループ協議 (※地域と学校の連携・協働という視点も加えて協議) 〈事例紹介〉 「小中野中学校地域密着型教育について」 〈事例発表者〉 小中野中学校地域密着型教育コーディネーター 中村 智子		

(3) 市町村社会教育主事等専門研修

市町村の社会教育主事及び社会教育関係職員に必要な資質・能力の向上を図る実践的な研修を開催した。

ア 集合研修

(ア)第1回 5/13日(金) 10:00～12:00 青森県立図書館 参加者35名

○情報交換:「日頃業務・事業を担当するにあたって考えていること」

○講義:「学校と地域の連携・協働の在り方と今後の推進方策」

講師 文部科学省初等中等教育局参事官付 学校運営支援企画官 藤原 一成

(イ)第2回 2/21(火) 9:55～12:00 青森県総合社会教育センター 参加者41名

○グループ協議:「学校と地域の連携・協働を進めるにあたっての教育委員会側の課題及び考えられる学校側の課題」

○講義:「学校と地域の連携・協働の体制づくりにおける社会教育主事の役割」

講師 栃木県教育委員会事務局生涯学習課 課長補佐 井上 昌幸

イ 地区研修

(ア)東青地区

a 第1回 10/19(水) 13:00～16:00 青森県総合社会教育センター 参加者10名

○事例発表①:「子どもたちが地域に誇りをもつためには」

発表者 イカす大畑カダル団 代表 長岡 俊成

○事例発表②:「100点満点の笑顔とおもてなし」

発表者 TMG48 トワダもてなしガールズ 代表 前田 美保子

○グループ協議:「我がまちで実践につなげるために～これが使える・これができる～」

(イ)西北地区

a 第1回 1/13(金) 10:30～14:00 五所川原合同庁舎 参加者12名

○グループ協議:「実践事例についての情報交換、成果や改善点などに関する協議」

○講義:「ネットワーク型社会教育行政について」

講師 県教育庁生涯学習課職員

○事業提案:「提案します!ネットワークを生かした けの汁グランプリ」

講師 板柳町教育委員会生涯学習課 課長 佐藤 文俊

(ウ)中南地区

a 第1回 6/3(金) 15:00～16:30 平川市文化センター 平賀公民館 参加者63名

○事例発表:「まち活ひらかわ未来塾の取組」

提供者 平川市教育委員会

○取組の現状についての紹介:「若者の社会参加について」 ※各市町村から紹介

○講義:「若者の社会参加を促す手法 ～社会教育施設の活用を通じて～」

講師 弘前学院大学文学部 准教授 生島 美和

(エ)上北地区

a 第1回 7/11(月) 9:30～12:00 上北教育事務所 参加者10名

○講義:「上北管内の実践に学び合う」

講師 弘前大学教育学部 講師 松本 大

○演習：実践レポートの発表

b 第2回 12/13(火) 9:30~12:00 上北教育事務所 参加者 11名

○講義：「上北管内の実践に学び合う 2」

講師 弘前大学教育学部 講師 松本 大

○演習：「実践レポートの発表」

(オ)下北地区

a 第1回 6/27(月) 13:50~15:50 むつ合同庁舎 参加者 27名

○ワールドカフェ形式による協議

テーマ：大人社会をどうつくるか、住民の生活向上、魅力あるまちづくり、人口減少対策、若い世代の呼び込み

(カ)三八地区

a 第1回 5/27(金) 13:20~16:30 八戸市視聴覚センター 参加者 14名

○事例発表：「平成27年度管内市町村の生涯学習・社会教育事例発表」

提供市町 八戸市、五戸町

○講話：「地域づくりの担い手の育成と行政のできること」

講師 弘前大学 COC 推進室 助教 野口 拓郎

b 第2回 12/9(金) 14:00~16:30 八戸市福祉公民館 参加者 6名

○演習：「市町村の事業実践における現状・課題と今後の取組について」

○情報交換：「地方創生と県の取組について」「学校・家庭・地域の連携について」

【成果と課題】

地域課題検討会については、社会教育主事関係職員がその専門性を生かしながら、それぞれの市町村が抱える課題を解決するための方策や手法を様々な視点から検討することができた。今後は、各市町村の実態に沿った課題とともに、県として検討していくべき課題も選択枠に入れる必要がある。

地域人財ネットワーク形成ワークショップについては、NPO等の民間団体・市町村首長部局・市町村教育委員会の違う視点の考えや取組、情報等の意見交流の場として参加者の多くが楽しさや満足感を感じており、地域人財の顔の見えるネットワーク形成が図られている。本ワークショップにより新たなネットワークが形成され実際に事業実践が行われるなど、地域課題解決に向けた連携が促進された。

社会教育主事等専門研修の集合研修での講義については、社会教育の重要性について理解を深め、社会教育に主体的に携わっていこうという意欲を高める機会となった。また地区研修では、集合研修同様、満足度は概ね高く、「ネットワーク」「物事を考える視点」を広げることや、情報・課題を共有することに効果的であった。今後は、地域学校協働活動の推進にむけた研修や地域人財の顔の見えるネットワーク形成が図られる研修を行い、市町村の社会教育の活性化に向けた支援を行う必要がある。

総合社会教育センター

パワフルAOMORI! 創造塾

【事業目的及び概要】

新たな地域づくり活動者の発掘と育成、仲間づくりの促進やネットワーク(つながり)の形成・強化、地域活動の活性化を図り、地域コミュニティを牽引する人財を育成する事業である。

【事業内容及び結果】

(1) 講座

	期日	内容・講師等
第1回	8/20(土) ~21(日)	「オモイ」×「オモイ」=∞(無限大) 【特別講演】「あおもりの元気をつくる人づくり~未来を変える挑戦~」 講師 青森県知事 三村 申吾 【講義・演習】「わたしがコトをおこしたとき」 講師 まちづくりファシリテーター 稲村 理紗 【講義】「成功の秘訣~3人の師から直伝3つの取組姿勢~」① 講師 県総合社会教育センター所長 坂本 徹

	期日	内容・講師等
第2回	9/17(土) ～18(日)	ブラッシュアップ！わたしの「オモイ」 【講義・演習】「地域のおもしろがり企画」 講師 hati style 大粒來里紗 【講義】「成功の秘訣～3人の師から直伝3つの取組姿勢～」② 講師 県総合社会教育センター所長 坂本 徹
第3回	11/19(土) ～20(日)	あなたの「オモイ」を「カタチ」に！ 【講義・演習】「地域の魅力再発見！」 講師 路地裏探偵団団長 鹿田 智嵩 【講義】「成功の秘訣～3人の師から直伝3つの取組姿勢～」③ 講師 県総合社会教育センター所長 坂本 徹
第4回	12/ 3(土)	わたしのアクションプラン大自慢大会 【演習】塾生によるプレゼンテーション

(2) 会場

第1～3回 県総合社会教育センター・青森公立大学国際交流ハウス

第4回 県総合社会教育センター

(3) 塾生

・塾生 23名

(男性 12名、女性 11名)

(20代 13名、30代 6名、40代 4名)

・一日聴講生 延べ5名

[成果と課題]

宿泊をしながらの全講座参加を必須条件としたことから、当初は参加者の出足が鈍かったが、そのことが塾生の連帯を深め、学習と交流の深化につながった。

卒塾生へのフォロー(自主的な活動組織の立ち上げ支援)及び塾生の縦のネットワークを形成する体制を確立する必要がある。

公民館パワーアップ講座

[事業目的及び概要]

地域コミュニティの拠点としての公民館機能を活性化するため、公民館の運営に必要な基礎的かつ実践的な知識及び技術等についての研修を行うとともに、公民館関係職員相互の連携を図る事業である。

[事業内容及び結果]

○対象：公民館・市民センター職員、教育委員会職員、社会教育委員等

○場所：県総合社会教育センター

回数	開催日	参加人数	内 容
第1回	6/ 2(木)	54名	【講義】 「公民館運営の現状とこれから～学校支援の在り方を探る～」 弘前大学教育学部 名誉教授 佐藤 三三 【パネルトーク】「わたしの公民館運営のポイント」 コーディネーター 弘前大学教育学部 名誉教授 佐藤 三三 パネリスト 弘前市立中央公民館岩木館 専門員 庄司 輝昭 八戸市立根岸公民館 館長 江戸 清
第2回	9/ 5(月)	22名	【講義・演習】 「住民主体のまちづくり～地域の魅力を発見するために～」 青森大学社会学部 教授 工藤 雅世
第3回	11/10(木)	30名	【講義・演習】 「若者を地域活動に呼び入れる方法 ～若者活動支援や人づくり～」 NPO法人きらりよしじまネットワーク 事務局長 高橋 由和

回数	開催日	参加人数	内 容
第4回	2/6(月)	57名	【事例発表】「わたしのオススメ事業」 ①「浪岡野沢公民館まつり」 青森市浪岡野沢公民館 主任業務員 對馬 昌子 業務員 佐藤 真理子 ②「和とつながれあじがさわ」 鱒ヶ沢町公民館活性化事業 和とつながれあじがさわ 代表 上野 志津子 ③「六戸町青年講座」 六戸町文化ホール 主査 赤平 祐奈 ④「大畑地区ゼミナール」 むつ市大畑公民館 館長 佐藤 時男 ⑤「東っ子クラブ」 八戸市立東公民館 非常勤主事 田端 孝子 コーディネーター 弘前大学教育学部 講師 松本 大

※第2回・第3回は「生涯学習・社会教育関係職員研修講座中堅職員研修」との合同開催。

[成果と課題]

地域コミュニティの拠点としての公民館機能を活性化させるため、まちづくりや地域活動、公民館主催の講座で活用できる事例紹介等を含めた研修を実施した。アンケート結果から、受講者の実践に活用できるとの評価が得られ、満足度も高かった。また、受講者同士の意見交換が活発になされ、各公民館事業実施へのヒントとすることができた。

公民館機能の活性化に向けて、受講者のニーズを的確に把握し、より実効性の高い研修内容を継続して進める必要がある。

生涯学習・社会教育関係職員研修講座

[事業目的及び概要]

生涯学習・社会教育関係職員及び関係団体職員等の資質向上を目的として、地域課題の把握や具体的な解決方法を探るための理論学習、協働を活かした先進的取組事例の分析等の研修及び基礎的な研修を行う事業である。

[事業内容及び結果]

(1) 初任者研修

○対象：生涯学習・社会教育関係職員初任者

開催日	開催場所	参加者	内 容
5/19(木)	県総合社会教育センター	28名	(1) 県社会教育行政の方針と重点 県教育庁生涯学習課職員 (2) 生涯学習・社会教育の基礎知識 県総合社会教育センター職員 (3) 社会教育関係職員と社会教育施設の役割について 弘前市立中央公民館岩木館 専門員 庄司 輝昭 (4) 市町村の生涯学習・社会教育事業に係る情報交換 ～ となりのまちはどんなまち?!～ 県総合社会教育センター職員

(2) 中堅職員研修

○対象：生涯学習・社会教育関係職員及び関係団体職員等

○場所：県総合社会教育センター

回数	開催日	参加者	内 容
第1回	6/24(金)	18名	これからの社会教育の動向と生涯学習・社会教育関係職員の果たす役割 秋田大学大学院教育学研究科 教授 原 義彦
第2回	8/19(金)	22名	誰もが目を引くチラシ作成のテクニック 青森ビジネス専門学校 校長 有馬 昭彦

回数	開催日	参加者	内 容
第3回	9/5(月)	22名	住民主体のまちづくり～地域の魅力を発見するために～ 青森大学社会学部 教授 工藤 雅世
第4回	11/10(木)	30名	若者を地域活動に呼び入れる方法 ～若者活動支援や人づくり～ NPO法人きらりよしじまネットワーク 事務局長 高橋 由和
第5回	12/8(木)	25名	地域子育て支援の役割と課題 青森中央短期大学幼児保育学科 専任講師 松浦 淳

※第3回・第4回は「公民館パワーアップ講座」との合同開催。

(3) 地区研修

○対象：生涯学習・社会教育関係職員及び関係団体職員等

地区	開催日	開催場所	参加者	内 容
下北	5/24(火)	むつ合同庁舎	18名	「運の良い子どもの人生は、今日の親心で決まる」 (有)百歳の青春 代表取締役 松野 ミツ 「好きの力で先に進める つるた街プロジェクト」 つるた街プロジェクト 代表 岡 詩子
上北	5/27(金)	おいらせ町みなくる館	84名	「既存施設の活用と住民ネットワークを生かした地域の活性化について」 弘前大学大学院地域社会研究科 研究科長・教授 北原 啓司
中南	6/22(水)	平川市文化センター	58名	「地域の人と人をつなぐネットワークづくり」 イカす大畑カダル団代表 長岡 俊成 「学びを動機づけ、社会参加をすすめるために」 岩手大学 名誉教授 新妻 二男
三八	7/8(金)	八戸市児童科学館	12名	「事業や活動を推進するコーディネーターの育成とその活用について」 弘前大学COC推進室 助教 野口 拓郎
東青	7/13(水)	県総合社会教育センター	15名	「住民をその気にさせるまちおこし」 十和田バラ焼きゼミナール 舌校長 畑中 宏之 「ねぶたを核とした地域活性化」 青森観光コンベンション協会 センター長 工藤 正之
西北	9/6(火)	つがる市森田公民館	19名	「ネットワークを生かした地域の活性化について」 プロジェクトおおわに事業協同組合 副理事長 相馬 康穂

[成果と課題]

初任者研修・中堅職員研修・地区研修のいずれも、それぞれのテーマや課題に応じて実施し、アンケート結果から受講者の実践に活用できる成果が得られ、満足度も高かった。今後は、研修の系統性をより明確にし、実務に対する即効性を意識した研修内容を考慮して進める必要がある。

(3) 一人一人の主体的な学習と社会参加の推進

- ア 関係機関との連携による多様な学習活動の支援
- イ 学習成果を生かした社会参加活動の支援

生涯学習課

アクティブシニアによる地域の未来応援事業

【事業目的及び概要】

人口減少下における地域コミュニティの持続と活性化のため、社会参加活動に積極的に取り組むシニア世代及びその前段階にあるプレシニア世代を「アクティブシニア」と称し、アクティブシニアの持つ、知識、技術、経験を学校支援、家庭教育支援、子どもの地域活動支援等に生かすモデル事業を実施するとともに、アクティブシニアの掘り起こしを図るフォーラムや講座などに取り組む事業である。

【事業内容及び結果】

(1) 地域の未来応援実践モデルの構築

次代の地域の担い手を育てるため、シニア及びプレシニア世代の持つ知識、技術、経験を、学校支援、家庭教育支援、子どもの地域活動支援などに生かすモデルを構築する。このため、県内の活動団体や実行委員会に委託してモデル事業を実施する。

ア 地域の未来応援実践モデル事業の実施

○県内14団体への委託により実施した。

・事業委託期間 7/11(月)～11/30(水) ※追加募集团体は、8/1(月)～12/31(土)

No.	地区	団体名	所在地	会員数	事業名	事業分野		
						学	家	地
1	東青	特定非営利活動法人おどろ木ネットワーク	青森市	15	「体験！！」おどろ木アート広場」事業			○
2		地域交流育成福祉活動支援 おひさまの村	青森市	10	アフリカの伝統音楽に触れてみよう♪	○		
3		あおもり子ども劇場	青森市	11	うたってトントン ～わらべうたで旅しよう～		○	
4		NPO法人コミュサーあおもり	青森市	8	自己プレゼンで人生を切り拓こう！			○
5	西北	あじ・エンパワメントセンター	鱒ヶ沢町	3	アロハ キッズ ヨガを体験しよう！		○	
6		五所川原市ボランティア連絡協議会	五所川原市	10	地域で取り組む子育て応援ボランティア事業			○
7		むがしっこ語る会「ゆきん子」	五所川原市	21	「昔ばなし」を聞こう			○
8	中南	技術教育研究所	弘前市	6	中心市街地での学びを通じた多(他)世代交流の機会づくり			○
9		特定非営利活動法人スマイルプロジェクト	弘前市	10	お年寄りや障害者も参加できるコミュニティづくり事業			○
10		ひろさき科学マジック研究会	弘前市	10	科学する街プロジェクト	○		○
11		大鱒町子ども会育成連合会	大鱒町	13	大鱒町あじらの森自然体験キャンプ・交通安全啓蒙かかし作り			○
12	上北	六戸わがまち情報発信局	六戸町	12	わがまち情報発信事業			○
13	下北	認定NPO法人斗南どんどこ健康村	むつ市	19	下北ジオパーク学習支援事業	○		
14	三八	五戸町通学合宿実行委員会	五戸町	13	作って食べて地域の良さを学んでいこう！			○

※事業分野について

学：学校支援に係る取組 家：家庭教育支援に係る取組 地：子どもの地域活動支援に係る取組

(2) シニアのファシリテーション能力の向上

シニア及びプレシニア世代の社会参加活動をリードする新たな人材の掘り起こしを行うとともに、リーダー、コーディネーター及び実践者として必要となる、学びや活動を促す力・調整能力・合意形成を引き出す力を高めるための講座を実施した。

※ファシリテーション能力：学びや活動を促進する力、調整能力、合意形成を引き出す能力

ア 地域づくりファシリテーター養成講座の開催

○開催日時：7/16(土) 9:30～16:15

○会場：県立図書館

○参加者数：60名

○内容

・講義・演習：「参加者の主体性を引き出し、一歩踏み出せるファシリテーション」

講師 会議ファシリテーター普及協会(MFA)代表 釘山 健一

・事業説明：「モデル事業を進める際の留意点」

(3) 市町村と活動団体のネットワークの形成

市町村教育委員会担当者がアクティブシニアによる活動団体を支援し、未来につながる地域づくりを推進する仕組みをつくとともに、県及び市町村相互のネットワークを構築する。また、県内外の先進地活動団体との交流会を開催し、活動者の意欲の向上を図った。

ア アクティブシニア応援担当者会議の開催

ボランティア関係職員ネットワーク形成セミナー(主催：県総合社会教育センター)との併催で開催した。(詳細は P113(4) 社会教育推進のための基盤整備に掲載)

イ 先進地活動団体との交流会の開催

	実施日・会場・参加者数	実施内容
県内コース	<p>【実施日】 9/10(土)</p> <p>【会場】 十和田市生涯学習センター 他</p> <p>【参加者数】 23名</p>	<ul style="list-style-type: none"> 視察見学『TMG48による『まちなかお散歩ツアー』 十和田カトリック教会及び官庁街通りを視察見学 事例発表 「十和田もてなしガールズの活動について」 TMG48 代表 前田 美保子 「子どもたちの育ちを支える」 十和田NPO子どもセンター・ハピたの 代表理事 中沢 洋子 交流タイム：参加団体自己紹介及び名刺交換
県外コース	<p>【実施日】 11/5(土)</p> <p>【会場】 いわて県民情報交流センター 他</p> <p>【参加者数】 37名</p>	<ul style="list-style-type: none"> もりおか町家物語館の見学 いわてアートサポートセンターの活動について いわてアートサポートセンター 理事長 坂田 裕一 事例発表 「元気なシニアを目指して」 NPO法人シニアパワーいわて 理事長 高橋 善紀 「Wizの活動について」 NPO法人Wiz コーディネーター 八田 浩希 「子どもの幸せ、親の幸せ、地域の幸せを目指して」 NPO法人いわて子育てネット 副理事長 両川 いずみ 交流タイム：参加団体自己紹介及び名刺交換

(4) 社会参加活動の拡大と普及・啓発

社会参加活動の意義やアクティブシニアの知識、技術、経験を地域活動に生かすことの重要性を伝え、シニア及びプレシニア世代の意識啓発を図るためにフォーラムを開催するとともに、事業報告書を作成し、配布した。

ア アクティブシニアによる地域の未来応援フォーラム

○開催日時：1/28(土) 13:00～16:00

○会場：県総合社会教育センター

○参集者数：70名

○内容

・講演：(演題)「地域のつながりと社会参加がシニアを元気に！」

(講師)東京都健康長寿医療センター研究所 研究員 倉岡 正高

・実践発表：平成27・28年度地域の未来応援実践モデル事業に取り組んだ団体による、ポスターセッション形式による実践発表。参加団体数17団体。

・グループワーク 講演、実践発表に関する感想や意見を参加者同士で共有。

イ 活動事例集の作成及び配付

○冊子名：「アクティブシニアが集まればたくさんできることがある！」

○作成数：1,500部

○作成時期：平成29年3月

○配布先：県内各市町村及び市町村教育委員会、県内各社会教育施設等

ウ 生涯学習フェア(10/2(日)開催)への出展

○出展内容：平成27・28年度地域の未来応援実践モデル事業実施団体の活動内容紹介(パネル展示)

[成果と課題]

モデル事業を通じて、社会参加活動に積極的に取り組みアクティブシニアの掘り起こしにつながるとともに、実施団体の報告からは中高年世代の経験が活動に生かされ、世代間交流が促進されたことが成果として挙げられていた。

また、ファシリテーター養成講座、先進地視察交流会、フォーラム等を通じてシニア・プレシニア世代の地域活動実践者の相互交流による活動意欲の高まり、モデル事業実践への応用が見られた。

課題としては、今後ともシニアの社会参加活動促進に向けて、活動者同士の相互交流が図られるような支援ができるよう学習機会の提供に取り組んでいく必要がある。

特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業

[事業目的及び概要]

県民の生涯学習推進と開かれた学校づくりの促進を目的として、県立学校(特別支援学校)の有する専門性の高い教育機能を開放する事業である。

[事業内容及び結果]

学校名	期間	日数	内容	受講者数 (延べ数)
県立盲学校	7月	2日	点字入門と視覚障害者歩行援助	12 (19)
八戸盲学校	8月～9月	6日	点字・点訳・歩行体験・視覚障害者の進路・福祉情報	11 (38)
青森聾学校	6月～9月	7日	手話講座	26 (146)

[成果と課題]

特別支援学校が有する、より専門性の高い学校機能の開放を目的に、特別支援学校のみで講座を開設している。受講者のアンケートによれば、「来年度参加したい」「体験をすることで点字や学校のことがよく理解できた」など、いずれの講座も満足度は高く、県民の多様な学習ニーズに対応できている。

一方で、講座開設校がある地区に限られているため、県内各地域で県民の学習ニーズにこたえられるよう、未開催地区での講座開設が課題である。

総合社会教育センター

元気青森人を創造するeラーニング推進事業

[事業目的及び概要]

いつでも、どこでも手軽に学べるインターネットによる講座「eラーニング」について各種学習教材の管理を行うとともに、これら教材の配信に係るサーバー機器等を維持管理する。

[事業内容及び結果]

インターネットによる学習教材の配信(eラーニング)

(1) 元気青森人 PowerUp コンテンツ 計 125本 (アクセス件数：4,365件)

ア 公開講座 8本

イ ワンポイントアドバイス 16本

ウ	はたらく心	94	本	
エ	関係機関リンク	7	件	
(2)	あおもり学インターネット講座	計	43	本 (アクセス件数：2,830件) ※2/28 現在
ア	あおもりの自然	9	本	
イ	我がふるさとあおもり	10	本	
ウ	あおもり学特別講座	23	本	
エ	青森県の先人	1	本	
(3)	あおもり子育てネット	計	105	本 (アクセス件数：25,078件) ※2/28 現在
ア	家庭教育支援コンテンツ	50	本	
イ	家庭教育支援啓発教材	8	本	
ウ	センター企画テレビ放送番組	2	本	
エ	子育てワンポイントアドバイス	1	本	
オ	公開講座	1	本	
カ	子育て得情報	30	本	
キ	学習コーナー	13	本	

[成果と課題]

eラーニングコンテンツは年間を通じて定期的に利用されている。今後は、利用者の利便性をより高めるため、タブレット端末やスマートフォン等でも閲覧しやすくなるようにページ管理する必要がある。

学習情報の収集・提供事業

[事業目的及び概要]

県民の生涯学習活動を促進するために必要とされる各種情報の収集及び提供を行うとともに、サーバ・パソコン機器等を維持管理する。

[事業内容及び結果]

(1) 学習情報の収集・提供

4情報(学習機会、指導者人材、団体・サークル、視聴覚教材)の収集・提供を行った。

・登録データ件数	学習機会情報	1,814	件
	団体・サークル情報	1,414	件
	指導者人材情報	1,088	件
	視聴覚教材情報	20,214	件

計 24,530件 ※2/28 現在

・ありすネットアクセス回数	学習機会情報	3,210	回
	団体・サークル情報	1,408	回
	指導者人材情報	1,388	回
	視聴覚教材情報	5,749	回
	全情報	654	回

計 12,409回 ※2/28 現在

・ありすネット検索回数	学習機会情報	1,979	回
	団体・サークル情報	411	回
	指導者人材情報	510	回
	視聴覚教材情報	1,445	回
	全情報	343	回

計 4,688回 ※2/28 現在

(2) サーバ・パソコン機器等維持管理

青森県学習情報提供システム用サーバ・パソコン機器等の維持管理・OSの更新を行った。

[成果と課題]

例年同様、学習機会情報や視聴覚教材の検索が多く行われている。しかし、Web経由での情報登録件数が低いことから、利用者側の情報登録方法を簡易にするなど、システムを改善していく必要がある。

青森県視聴覚ライブラリー運営事業

[事業目的及び概要]

16mmフィルムをはじめとする県内の貴重な映像資料を収集・保管するとともにその活用を図り、県内の視聴覚教育の振興発展に寄与することを目的として、「青森県視聴覚ライブラリー」を運営する。

[事業内容及び結果]

- (1) 生涯学習社会の充実を図る基礎資料を得るための調査・研究
- (2) 社会教育及び県民の学習活動のための研修施設・視聴覚機材の提供
- (3) 教育メディア利用セミナーの開催
 - 開催日：10/14(金)
 - 会場：県総合社会教育センター
 - 趣旨：教育の場における視聴覚メディアや情報通信メディアの利用促進と、その効果的な利用方法を研究することを目的とし、教育関係者の教育メディア利用に対する知識を高めるとともに、学校及び社会教育におけるメディア利用学習や地域の諸問題等について研究協議を行う。
 - 対象：一般県民、公民館等社会教育施設の職員、指導主事、社会教育主事及び教育委員会の関係職員、各地域視聴覚教育協議会関係者、地域視聴覚ライブラリー職員、小学校・中学校・高等学校・特別支援学校教員等
 - 参加人数：81名
 - 内容：開会式
映画上映 映画「ふるさとがえり」上映
対話型ワークショップ
ファシリテーター 映画監督 林 弘樹
コメンテーター 前八戸市視聴覚センター 副館長 新田 隆
県立北斗高等学校 教諭 田中 耕治
 - 閉会式

- (4) 青森県視聴覚ライブラリー連絡協議会への加入
- (5) 視聴覚教材の購入 21本

[成果と課題]

教育メディア利用セミナーでは、参加対象を県民にも拡大したため、より多くの参加者からの意見を受け付けることができた。また、対話型ワークショップの際に上映した全国公民館セミナーで行われた映像作成研修の事例は、県内の社会教育事業担当者にも好評だった。

あおもり県民カレッジの運営

[事業目的及び概要]

県民の学習ニーズが多様化・高度化する中、興味・関心の高いテーマについて体系的・継続的に学習し、その学習成果が社会から適切に評価され、学習成果を生かして社会参加できることを目的として、県民の生涯学習を総合的に支援する事業である。

[事業内容及び結果]

- (1) あおもり県民カレッジの運営全般
 - ア あおもり県民カレッジ連携機関との関係強化
 - ・連携機関登録団体に対し、協力関係の継続を依頼。
連携機関数：691 機関(体験施設 146 か所を含む)
 - ・訪問による新規連携機関勧誘活動を実施。
 - ・講座開催における協力などを通して、関係強化を推進。
 - イ 生涯学習支援のネットワーク構築
 - ウ 事務局の運営(県民カレッジ学生への連絡、連携機関との連絡調整、運営に関わる事務)
あおもり県民カレッジ学生数 21,018名(新規 2,043名)
[教養学習コース 16,605名(新規 1,353名)]
[子どもカレッジコース 4,413名(新規 690名) うちジュニアコース 3,990名(新規 678名)]
- (2) 普及啓発事業
 - ア 学生募集(ポスターやパンフレットの作成)
 - (ア)あおもり県民カレッジ&生涯学習情報紙「てのひら」による募集
 - (イ)幼稚園、保育所、小学校、老人ホーム、企業、団体への訪問
 - (ウ)連携機関等イベントでの、県民カレッジブース出展による募集
 - イ 生涯学習フェア 2016 の開催 10/2(土)
 - オープニング

- 大学生によるキャンパスライフ紹介(参加大学 11 校)
- あおもり県民カレッジ認定証交付式
- 学びのワークショップ(青森県に関するクイズワークショップの開催)
- あおもり県民カレッジ連携機関等による講座、実習、体験、展示、センター事業紹介等
- 我が社は学校教育サポーター登録企業等による出前授業・実演
 - 出前授業実践企業 青森愛犬美容専門学院、(株)明治
 - 青森朝日放送、フラワーブティック ショパン

- 未来を逞しく生きる高校生応援事業による販売実習・展示・体験
- 館内冒険スタンプラリー

入場者数 1,781 名

ウ 生涯学習HPの作成

- (ア)生涯学習情報サイト<alinfo.jp>作成及び随時更新
 - (イ)連携機関の講座情報の更新
 - (ウ)地域キャンパス講座の情報ページの運用
 - (エ)「講座アーカイブ」を開設し、講座の様子をY o u T u b eに公開している
- 配信数 31 コンテンツ

(3) 学習情報提供・学習相談事業

- ア 学習機会情報の収集及び提供
 - ・連携機関に対し新たな講座情報登録を依頼
 - ・連携機関等訪問による講座情報の調査収集
- イ 活動機会情報の収集及び提供
 - ・ボランティア相談に対し、受入れ団体の情報を収集、提供
- ウ 学習相談の実施
 - ・窓口・電話・F A X・郵便・Eメールによる学習相談の受付

相談数 704 件
- エ 県民カレッジ&生涯学習情報紙「てのひら」の発行
 - ・あおもり県民カレッジ&生涯学習情報紙「てのひら」発行(年7回)

(4) 学習機会提供事業

- ア 地域キャンパス講座(県内6地区)開催
 - 開催数 東青17回、中南8回、三八11回、西北13回、上北15回、下北8回
 - 受講者数 のべ3,877名
- イ ボランティア活用支援
 - ・ボランティア講師登録の奨励と自主講座の開催

講師登録数 75名

講座数 121講座 のべ1,032名
- ウ 専門講座の開催

(5) 評価サービス及び学習成果の活用支援事業

- ア 認定証・奨励証の交付
 - 認定証交付数
 - 教養学習コース 424名 子どもカレッジコース 61名
- イ ボランティア証明書の発行

[成果と課題]

学生数について、教養学習コースは高校生スキルアッププログラム推進事業とのタイアップにより、また、子どもカレッジコースは出前教室の実施など指定管理者の取組により、いずれも増加している。また連携機関数も前年比で28機関増加(純増数)した。

一方で、単位認定申請数を増加させるため、連携機関との関係を強化し、多様化する県民の学習ニーズに対応できるよう、学習システムのあり方を見直していく必要がある。

インフォメーションプラザありすの運営

[事業目的及び概要]

インフォメーションプラザありす(学習情報サービス室)は、生涯学習に関する総合窓口であり、各種の相談対応のほか、視聴覚教材の貸出サービス、図書資料等の閲覧サービス等の業務を行う。

[事業内容及び結果]

- (1) 窓口対応
- (2) 社会参加活動の事例紹介とマッチング
- (3) 社会参加活動支援センターの運営
- (4) 視聴覚教材貸出サービス
- (5) ポスター、チラシ、図書資料等の展示

[成果と課題]

利用者数は、学習スペースの新設及び継続的な確保により、新設した 28 年度前半は昨年に比べ約 2～3 倍となった。視聴覚教材の貸出に関しては、新着教材数、社会的ニーズの多様化等により減少傾向にある。また、月に 1 回のペースで、連携機関及びあおもり県民カレッジ学生による成果発表展示を行い、学習意欲の喚起と学習環境の整備を行った。引き続き、快適な学習環境の整備に努める必要がある。

チャレンジ先生の手作り講座

[事業目的及び概要]

誰もが「講師」に挑戦できる仕組みを構築することで県民の社会参加活動を推進するとともに、受講生と講師の「学び合いの場」を作ることによって、多様で質の高い学習機会を創出する。運営については市場原理を導入して活性化を図る。

[事業内容及び結果]

①7～8 月期			
開講希望講座数	20 講座	実施講座数	3 講座
②11～12 月期			
開講希望講座数	7 講座	実施講座数	3 講座
③1～2 月期			
開講希望講座数	5 講座	実施講座数	1 講座

[成果と課題]

学習意欲の高い受講生とともに内容の濃い講座が実施でき、講師が別の講座に受講生として参加したり、意見交換をしながら講座が進行されるなど、まさに現場は“学び合い”の場であった。一方で最小開講人数により、意欲がありながら開講できなかった講座も多々あり、今後の運営方法を再考する必要がある。

ボランティア活動支援機関連絡会議

[事業目的及び概要]

ボランティア活動を支援する機関のネットワークの構築・強化を図ることを目的とし、情報共有・情報交換を行う会議を開催する事業である。

[事業内容及び結果]

あおもり県民カレッジの連携機関は、県民に広く講座を実施している機関、団体が構成されており、学習ボランティアという視点からボランティア活動支援に関する議題について意見交換した。

地区	日付	開催場所	参加団体数
中南	4/28 (木)	弘前市総合学習センター	14 団体
上北	5/13 (金)	十和田市現代美術館	7 団体
東青	5/16 (月)	青森県総合社会教育センター	44 団体
三八	5/26 (木)	八戸市総合福祉会館	15 団体
西北	5/27 (金)	板柳ふるさとセンター	5 団体
下北	5/30 (月)	むつ市立図書館	6 団体

[成果と課題]

ボランティア活動支援に関する現実的な悩みや疑問点を共有し、団体相互でアドバイスをするなど、一定の成果があった。今後は、このような情報交換に加え、将来に向けたネットワーク構築への具体的方策等を話し合う場にもしていく必要がある。

県立図書館

近代文学館 特別展開催

〔事業目的及び概要〕

青森県の近代文学に関する理解を深めることを目的として、特定のテーマに添った特別展を開催する事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) 特別展「青函を旅した文人たち」

○会期：7/9(土)～9/22(木)

○場所：近代文学館企画展示室

○内容：島崎藤村は1904(明治37)年7月、「破戒」出版の相談で義父を訪ねるため、青森から函館へと渡った。同年9月、石川啄木は野辺地に伯父を訪ねた後、青森から連絡船・陸奥丸に乗った。『三千里』の著者・河東碧梧桐は、1907(明治40)年に青森と北海道を往来している。宮沢賢治は1923(大正12)年夏、青函連絡船に乗り、樺太旅行へと出発。この旅で「青森挽歌」をはじめとする作品群を生み出した。1925(大正14)年に青森県内を巡遊した与謝野鉄幹・晶子夫妻は、1931(昭和6)年には函館へ旅行。石川啄木の墓参を果たし、今日、立待岬には夫妻の歌碑が置かれている。青森と函館、両地を旅した文人たちの足跡を貴重な資料とともに紹介する展示を開催。

○展示資料：133点(書画18点、書簡14点、原稿4点、自筆資料2点、印刷物9点、雑誌23点、図書63点)

○来場者数：4,186名

(2) 第1回文学講座

○期日：7/24(日)

○場所：県総合社会教育センター大研修室

○内容：講演「与謝野寛・晶子、海峡をわたる思い」

講師 榎引洋一(弘前市立郷土文学館企画研究専門官)

講演「石川啄木の青森・函館～浜薔薇の花の香りにいざなわれて～」

講師 山本玲子(啄木ソムリエ・岩手県文化財保護審議会委員)

○来場者数：56名

(3) 第2回文学講座

○期日：8/21(日)

○場所：県総合社会教育センター大研修室

○内容：講演「津軽海峡を越えた藤村……要吉、雨雀との出会いとその後」

講師 竹浪和夫(下北文化社代表)

講演「宮沢賢治・詩「青森挽歌」から童話「銀河鉄道の夜」へ」

講師 牛崎敏哉(宮沢賢治記念館副館長)

○来場者数：56名

(4) 日曜講座

○期日：9/11(日)

○場所：県立図書館研修室

○内容：講演「青函を旅した文人たちの諸事情」 講師 伊藤文一(青森県近代文学館室長)

○来場者数：22名

(5) 特別展パネル展

○期間：10/8(土)～1/20(金)

○会場：青函連絡船メモリアルシップ八甲田丸・黒石高校・木造高校・青森高校

○内容：特別展の内容を13枚のパネルに再構成し、各会場で展示した。

○来場者数：10,192名

〔成果と課題〕

石川啄木原稿「雲は天才である」及び自筆履歴書(1907年)(いずれも日本近代文学館蔵)、『一握の砂』初版本、「日本一の代用教員ならむ」の記述のある石川啄木はがき(1906年)、島崎藤村の四詩集『若菜集』『一葉舟』『夏くさ』『落梅集』初版本、宮沢賢治の詩集『春と修羅』、『注文の多い料理店』初版本、与謝野晶子が名付け親となった板柳の安田花樹宛書簡(1925年初公開)といった資料を展示し、意外な文

人が青函を旅していたこと、その旅が日本のそして青森県の近代文学に重要な影響を与えていたことを紹介。青森県の近代文学になじみのない方々にも興味を持ってもらえるような分かりやすい解説、展示および広報の仕方が課題である。

近代文学館 企画展開催

〔事業目的及び概要〕

青森県の近代文学に関する理解を深めることを目的として、近代文学館が収蔵している資料を展示・公開する企画展を開催する事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) 「三上強二寄贈資料展―津軽の碩学が残したもの―」

○会期：4/29(金)～5/25(水)

○場所：近代文学館企画展示室

○内容：平成 27 年 1 月に急逝した三上強二氏(1928～2015、青森市出身)寄贈の広範な文学資料を展示、文学者たちとの多彩な交流や青森県の文化継承と発展に寄与した足跡を紹介。

○展示資料数：203 点(草稿 3 点、書画 27 点、書簡 22 点、印刷物 2 点、雑誌 3 点、図書 146 点)

○来場者数：1,427 名

(2) 「青森県俳句懇話会寄贈資料展」

○会期：2/25(土)～5/24(水)

○場所：近代文学館企画展示室

○内容：600 点余りの資料を寄贈して下さった青森県俳句懇話会に感謝の意を表するとともに、その貴重な資料を展示し、俳句の持つ魅力を多くの県民に紹介。

○展示資料数：99 点(原稿 10 点、書画 81 点、書簡 2 点、図書 1 点、工芸品 2 点、その他 3 点)

○来場者数：2,249 名 *3/31 までの来場者数

〔成果と課題〕

「三上強二寄贈資料展―津軽の碩学が残したもの―」では、戦後青森県立図書館に約 30 年勤務し、県内外の数多くの文化人と交流、日本図書館協会顧問や青森ペンクラブ会長を務め、青森県文化の語り部として知られた碩学・三上強二氏の寄贈資料を、平成元年から翌年にかけて「東奥日報」に掲載された三上氏の随想「訪廬庵雑記」の記述と対応させて展示することで、資料の意味や価値を明示することができた。

「青森県俳句懇話会寄贈資料展」では、昭和 34 年に創設されて以来、半世紀以上にわたって青森県の俳句興隆に寄与した超結社の横断的組織「青森県俳句懇話会」から寄贈された 600 点余の資料の中から選りすぐりのものを展示するとともに、「青森県俳句のあゆみ」を俯瞰できるパネルを掲示し、青森県の俳句界がいかに盛んなものであったかを紹介することができた。

青森県の文学に興味を持ってもらえるようなテーマの設定、分かりやすい展示構成、解説にしておくこと、これまで以上に広報に力を入れることが必要である。

アウトリーチサービス推進事業

〔事業目的及び概要〕

来館による図書館利用が困難な重度心身障害者や要介護高齢者等に対して、宅配便による図書の搬送を行い、来館しなくても図書館資料を利用できる環境を提供する事業である。

〔事業内容及び結果〕

○登録者数：26 名(うち新規登録者数 2 名)

○貸 出：件数 166 件 冊数 643 点

〔成果と課題〕

県立図書館に直接来館することが難しい障害者や高齢者等に対して、サービスを提供することができた。また、サービス対象者の適用範囲を広げることができた。

課題としては、利用者が希望する資料が本館にない場合の対応が難しいことがあげられる。

(4) 社会教育推進のための基盤整備

- ア 社会教育推進体制の充実
- イ 社会教育施設の機能の充実と活用の促進
- ウ 社会教育関係職員の養成と資質の向上
- エ 社会教育関係団体等の活動の支援

生涯学習課

生涯学習推進基盤整備事業(生涯学習推進本部、青森県生涯学習審議会)

[事業目的及び概要]

生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律の趣旨を踏まえ、本県の生涯学習推進体制を整備するため、生涯学習推進本部等を運営する。また、生涯学習推進に資する施策の重要事項について調査、審議するため、生涯学習審議会を運営する。

[事業内容及び結果]

(1) 生涯学習推進本部

生涯学習に関する関係部局相互の連携、協力を図り、生涯学習関連施策を一体的、効果的に進めるため、県の関係各課、出先機関等が実施する生涯学習関連事業について調査を行い、結果を取りまとめる。

(2) 青森県生涯学習審議会

ア 第12期青森県生涯学習審議会

○委員：15名

○任期：2年(H26/8/21～H28/8/20)

○審議テーマ「ふるさとの良さ、あおもりの魅力を次代に伝えるための、学びと地域のつながりづくりの在り方について」に基づき審議した成果を報告書にまとめる。

○会議等の概要：第5回審議会 6/30(木)：第12期青森県生涯学習審議会報告(案)について
教育長報告 8/19(金)：報告書を手交

イ 第13期青森県生涯学習審議会

○委員：15名

○任期：2年(H28/8/21～H30/8/20)

○方針：県及び県教育委員会が実施する生涯学習・社会教育関連事業について調査し、生涯学習課が今後取り組むべき事業について審議する。

○会議等の概要：第1回審議会 11/7(月)：生涯学習推進をめぐる国と県の施策の動向について
審議テーマについて

第2回審議会 2/20(月)：第1回審議会における意見の整理について
若者を対象とした事業・取組について
テーマについての意見交換

[成果と課題]

第12期審議会では、若者や女性などの人財が、地域の魅力を理解し、地域の資源を生かした生業づくりや地域づくりに取り組むリーダーとして活躍できる社会の構築を目指し、「地域のつながりづくり」に焦点をあて、今後の生涯学習・社会教育行政に求められる方向性と方策を報告書にまとめ提案した。

第13期審議会では審議テーマを「あおもりで集い、生き生きと活躍できる持続可能な地域社会づくり」と決定し、今後審議を進めていく。

生涯学習・社会教育総合調査研究事業

[事業目的及び概要]

本県における生涯学習・社会教育の推進を図るための基礎資料を得ることを目的として、生涯学習・社会教育推進に関する調査・研究を行う事業である。

[事業内容及び結果]

今年度は、若年層を対象に県外転出に至る動機や課題、本県への定住に対する意識などの現状を把握するため、一般県民3,000人を対象に調査を行った。

○調査テーマ：「若者の学習・生活体験と県内定住に関する県民の意識調査」

○調査対象：一般県民3,000人(18歳以上35歳以下)

○有効回答：1,052人(35.07%)

○顧問の委嘱：調査研究に係る指導助言のため、調査研究顧問を委嘱した。

青森大学社会学部 教授 柏谷 至

弘前大学人文社会科学部 教授 李 永俊

○報告書：100部を印刷し、関係機関へ配付した。

[成果と課題]

若者の9割は青森県内で働きたいと考えていることや、小・中・高時代に自然体験や社会体験している若者は、青森に愛着を感じている割合が高いこと、多くの若者が職場環境に対し、ワーク・ライフバランスを大事にしたいと考えていることがわかった。また、県外に移住したことの無い若者や移住経験があるU・Jターン者の若者は、Iターン者よりも青森に愛着を感じ、青森県に必要な人材であると考えていることがわかった。

今後は、調査研究の成果を生涯学習関連施策・事業に生かしていく。

青森県社会教育委員の運営

[事業目的及び概要]

本県の社会教育推進体制の充実を図ることを目的として、社会教育法第15条に基づき青森県社会教育委員会を設置し、本県社会教育の現状と振興方策について審議及び調査研究を行い、県教育委員会に答申、県議を行うことを目的として会議を運営する事業である。

[事業内容及び結果]

(1) 第32期青森県社会教育委員

○委員：12名(うち、専門部会委員5名)

○任期：2年(H26/10/19～H28/10/18)

○第32期青森県社会教育委員の会議における調査研究テーマ

「学びとつながりを生み出す家庭教育支援の在り方」

○会議の概要

第3回専門部会 5/10(火) 調査結果の精査、調査研究報告骨子(案)について

第4回全体会 6/28(火) 調査研究報告骨子(案)について、社会教育関係団体補助について

第4回専門部会 7/26(火) 調査研究報告書(案)について

第5回全体会 9/ 5(月) 調査結果報告書(案)について

調査研究報告書提出 10/14(金) 議長・副議長から県教育長へ提出

○調査研究報告書の発行

・作成数：800部

・配布先：県内各市町村教育委員会、全国都道府県・政令指定都市教育委員会等に配布。

(2) 第33期青森県社会教育委員

○委員：12名(うち、専門部会委員4名)

○任期：2年(H28/10/19～H30/10/18)

○第33期青森県社会教育委員の会議における調査研究テーマ

「人口減少下における地域コミュニティ形成のための行政と民間の新たな連携・協働の在り方」

○会議等の概要

第1回全体会 12/5(月) 議長・副議長選任、調査研究テーマについて

第2回全体会 2/23(木) 専門部会委員の指名、調査研究の方向性について、社会教育関係団体補助について

[成果と課題]

第32期では、県内で家庭教育支援に取り組む8団体等を訪問調査し、分析・考察した結果を取りまとめ、学びとつながりを生み出す家庭教育支援の在り方に関する提言をまとめ、教育長に報告した。今後提言が社会教育関係者をはじめ、幅広く活用されるよう周知に努める必要がある。

第33期では、人口減少下における地域コミュニティ形成のための行政と民間の新たな連携・協働の在り方について調査研究を進めていく。

市町村の社会教育に関する現状調査及び「青森県の社会教育行政」の作成

〔事業目的及び概要〕

本県社会教育施策の企画・立案の資料作成を目的として、各市町村における社会教育事業実施状況及び社会教育施設・社会教育関係職員・生涯学習推進体制の状況等について調査する事業である。

〔事業内容及び結果〕

市町村の社会教育行政調査

市町村の生涯学習推進体制等の状況に関する調査

「平成28年度青森県の社会教育行政」の作成配付(600部作成予定)

〔成果と課題〕

「青森県の社会教育行政」の作成にあたっては、体裁に注意をして、社会教育行政関係者が見やすく利用しやすいように編集を行った。

社会教育主事有資格者育成派遣事業

〔事業目的及び概要〕

社会教育指導体制の充実を図り、社会教育主事有資格者を育成することを目的として、教育事務所等の指導主事、小・中学校の教員を社会教育主事講習に派遣する事業である。

〔事業内容及び結果〕

- (1) 社会教育主事講習(国立大学法人秋田大学)への派遣
研修期間 7/12(火)～8/5(金) ※7/12～7/15は宿泊研修(岩城少年自然の家)
派遣人数 教育事務所指導主事1名、中学校教員1名
- (2) 社会教育主事講習[B](国立教育政策研究所社会教育実践研究センター)への派遣
研修期間 1/18(水)～2/23(木)
派遣人数 県総合社会教育センター指導主事1名

〔成果と課題〕

中南教育事務所の指導主事が秋田大学での社会教育主事講習を修了し、10/1付けで社会教育主事に発令された。

また、西北地区の中学校教員1名が社会教育主事有資格者となった。

社会教育主事を増やすことで、今後さらなる社会教育主事体制の充実を図っていく。

社会教育主事派遣事業

〔事業目的及び概要〕

町村等の社会教育行政及び社会教育指導体制の充実を図ることを目的として、社会教育主事の資格を有する学校職員を町村等教育委員会に派遣する事業である。

〔事業内容及び結果〕

○派遣先 上北地方教育・福祉事務組合

○派遣者数 1名

〔成果と課題〕

派遣社会教育主事と事務組合任用の社会教育主事及び社会教育担当職員が連携して業務遂行に当たり、社会教育指導体制の充実が図られている。

生涯学習専門講座派遣事業

〔事業目的及び概要〕

生涯学習の振興において中核的な役割を果たす専門的職員を育成することを目的として、関係職員を中央研修に派遣する事業である。

〔事業内容及び結果〕

○派遣先 国立教育政策研究所社会教育実践研究センター

○講座名 社会教育主事専門講座1名、地域教育力を高めるボランティアセミナー1名

〔成果と課題〕

派遣された者は、他県の事例を学び情報交換することで、今後の業務に役立てることができた。

講座は、演習や事例研究が多く設定されていることから、今後も専門的教育職員を育成するため、引き続き派遣し、最新の知見を得る必要がある。

市町村の社会教育活性化支援事業(再掲)

(P92 (2)活力ある地域コミュニティの形成に向けた人財の育成に掲載)

社会教育主事等一般研修

(P92 (2)活力ある地域コミュニティの形成に向けた人財の育成に掲載)

在学青少年育成費補助事業

[事業目的及び概要]

青少年教育の機会拡充をより一層図ることを目的として、県内の在学青少年(高校生)を対象とした講演会事業に対して助成を行う事業である。

[事業内容及び結果]

高校生を対象とした講演会の開催

○内容：東京及びその近郊に在住する青森県出身者ならびに青森県にゆかりのある方々を講師に、高校生を対象とした講演会を開催した。

○実施主体と協力団体：東京青森県人会、青森県高等学校長協会

開催日	場 所	参加生徒数	内 容
9/20(火)	青森明の星高等学校	328名	演題：「宇宙からの視点」 講師：東北大学大学院 教授 千葉 柁司
	県立青森西高等学校	710名	
11/10(木)	県立十和田西高等学校	202名	演題：「ディスプレイ業との出会い」 講師：(株)乃村工藝社 執行役員営業開発本部長 兼平 慎
11/11(金)	県立鶴田高等学校	202名	
11/14(月)	八戸工業大学第一高等学校	901名	演題：「君に伝えたい3つのこと」 講師：(株)NHK出版 代表取締役社長 小泉 公二
	八戸学院光星高等学校	1,114名	

[成果と課題]

各後援会とも、講師が県内出身者であり、高校生にとっては、職業観や人生観、命の大切さ、新しい分野に挑戦し続ける姿勢の大切さなどキャリア教育の一環として有益な講演であった。

高等学校から依頼された講演内容に合致した県内出身の講師を選定する必要がある。

青森県連合青年団活動費補助事業

[事業目的及び概要]

県内の青年による活動の振興を図るために、青森県連合青年団が行う事業に対し助成を行う事業である。

[事業内容及び結果]

青森県連合青年団が実施する下記の事業に助成した。

補助対象事業名	期日	開催場所	参加人数
第65回青森県青年大会 (主催事業)	9/18(日) *開催中止	東青地区	0名
第65回全国青年大会 (主催：日本青年団協議会)	11/11(金)～14(月) *不参加	東京都 (東京体育館他)	0名
第62回青森県青年問題研究集会 (主催事業)	1/21(土)～22(日)	青森卓球会館	8名

[成果と課題]

県青年大会への参加者が集まらず、全国青年大会不参加となった。県青年問題研究集会は、講師として日本青年団協議会監事の石井昌志氏による講演を行ったが、参加者が少なく、本来の目的である県内の青年たちの交流が果たせていない状況であることから、青年団事務局との連携を密にし、県内での活動を奮起させる必要がある。補助金交付等に係る手続きについては、青年団事務局と連絡を取り、滞りなく行われている。

総合社会教育センター

ボランティア関係職員ネットワーク形成セミナー

〔事業目的及び概要〕

ボランティア関係職員の専門性と資質の向上及びネットワークの構築を目的としたセミナーを開催し、本県の社会参加活動の推進及び充実を目指す事業である。

〔事業内容及び結果〕

- (1) 対象 市町村教育委員会及び首長部局担当者、市町村ボランティアセンター担当者、各市町村ボランティア連絡協議会等
- (2) 参加者総数 70名
- (3) 内容

会場	開催日	参加人数	内 容
青森	10/19(水)	21名	【講義】 地域課題克服のためのネットワークを広めよう！ ～人口減少・高齢化への適応に向けて～ 青森大学社会学部 教授 榎引 素夫 【事例発表】 むつ市市民協働まちづくり会議 むつ市総務政策部市民連携課 主任主査 山崎 学 愛の輪レクリエーション事業におけるネットワーク形成 平川市社会福祉協議会 主査 佐藤 毅信
八戸	10/21(金)	24名	【講義】 地域課題克服のためのネットワークを広めよう！ ～人口減少・高齢化への適応に向けて～ 青森大学社会学部 教授 榎引 素夫 【事例発表】 多賀城市市民活動サポートセンターの取組 多賀城市総務部地域コミュニティ課 副主幹 千葉 明宏 特徴的なボランティア活動について 十和田市社会福祉協議会 主任主査 藤田 智哉
弘前	10/24(月)	25名	【講義】 地域課題克服のためのネットワークを広めよう！ ～人口減少・高齢化への適応に向けて～ 青森大学社会学部 教授 榎引 素夫 【事例発表】 おらほの地域応援し隊 Gちゃんサミット 北秋田市教育委員会生涯学習課 参事 松田 淳子 「声の広報」におけるボランティア活動 黒石市社会福祉協議会 主事 毛利 洋平

・本セミナーはアクティブシニアによる地域の未来アクティブシニア応援担当者会議と兼ねて実施した。

〔成果と課題〕

ボランティア関係職員の専門性と資質の向上、参加者間のネットワーク構築を図ることを目的とし、事例発表を含めた研修を実施した。アンケート結果から、受講者の今後の実践に参考となるとの評価が得られ、満足度も高かった。また、受講者同士の意見交換が活発になされ、ネットワークづくりにつながった。

業種の異なる参加者間の情報交換や情報共有が一層活性化できるよう、ボランティア活動に関わる職員同士のネットワーク構築を今後も継続して進めていく必要がある。

生涯学習・社会教育関係職員研修講座(再掲)

(P97 (2)活力ある地域コミュニティの形成に向けた人財の育成に掲載)

公民館パワーアップ講座(再掲)

(P96 (2)活力ある地域コミュニティの形成に向けた人財の育成に掲載)

県立図書館

県立図書館資料整備

【事業目的及び概要】

県民の生涯学習の拠点として、充実した図書館サービスを提供することを目的として、利用者の幅広い学習のための資料や情報などの整備を図る事業である。

【事業内容及び結果】

(1) 受入資料数(H28/4/1～H29/3/31)

区分	受入資料数
県立図書館(本館)	16,384 冊
市町村等協力用	4,056 冊
近代文学館	3,591 冊
合計	24,031 冊

(2) 図書館利用状況(H28/4/1～H29/3/31)

図書館利用者数	308,439 名		
近代文学館利用者数	67,928 名		
年間利用資料数	一般閲覧室	157,677 冊	※アウトリーチサービス 身障者等への配本サービス
	児童閲覧室	48,246 冊	
	オンライン貸出	6,225 冊	
	新聞未合冊等	6,014 冊	
	アウトリーチ(全体の内数)	(643 冊)	
	市町村一括(協力)貸出等	41,370 冊	
	計	259,532 冊	
年間登録者数	新規登録者数	3,399 名	※うち、アウトリーチ総登録者数を含む。
	総登録者数	23,232 名	

(3) 市町村図書館等への貸出の状況(H28/4/1～H29/3/31)

相互貸借 (県立図書館からの貸出)	県内市町村立図書館等	4,791 冊
	県外公共図書館等	686 冊
	計	5,477 冊
団体一括貸出	28,008 冊	
集団読書用図書	200 冊	

市町村立図書館等職員研修事業

【事業目的及び概要】

市町村立図書館等の運営上の課題解決、情報交換及び職員の資質向上を図ることを目的として、初任者研修及び実務研修を実施するとともに、相互協力事業を円滑に行うために青森県立図書館事業等担当者会議を開催する事業である。

【事業内容及び結果】

(1) 青森県立図書館事業等担当者会議

ア 開催日	5/11(水)
イ 場所	県立図書館
ウ 参加者	市町村立図書館等職員 28 名
エ 内容	青森県立図書館と市町村立図書館等の間で行われる相互協力事業に関する説明

(2) 初任者研修①

ア 開催日	5/25(水)
イ 場所	県立図書館
ウ 受講者	勤務経験が2年以内の図書館・公民館等の職員及び学校図書館の業務を担当する職員
エ 参加者	市町村立図書館等職員27名、学校図書館業務担当職員11名
オ 内容	一定レベルの図書館サービスを提供するための基礎的研修 「図書館サービス概論等の講義」

(3) 初任者研修②

ア 開催日	6/8(水)
イ 場所	県立図書館
ウ 受講者	勤務経験が2年以内の図書館・公民館等の職員及び学校図書館の業務を担当する職員
エ 参加者	市町村立図書館等職員27名、学校図書館業務担当職員2名
オ 内容	一定レベルの図書館サービスを提供するための基礎的研修 「郷土史、資料管理に関する講義」

(4) 初任者研修③

ア 開催日	6/23(木)
イ 場所	県立図書館
ウ 受講者	勤務経験が2年以内の図書館・公民館等の職員及び学校図書館の業務を担当する職員
エ 参加者	市町村立図書館等職員33名、学校図書館業務担当職員2名
オ 内容	一定レベルの図書館サービスを提供するための基礎的研修 「児童サービス、著作権」

(5) 実務研修

ア 開催日	11/16(水)
イ 場所	県立図書館
ウ 受講者	市町村立図書館、公民館図書室等の職員(館長を含む)及び学校図書館の業務を担当する職員、その他希望者
エ 参加者	市町村立図書館等職員33名、学校図書館業務担当職員2名
オ テーマ	図書館における利用者対応を考える
カ 講師	関東学院大学 社会学部 現代社会学科 准教授 千錫烈

[成果と課題]

青森県立図書館事業等担当者会議では、県立図書館が実施している市町村立図書館等への支援事業の活用の促進と、県立図書館と各市町村立図書館等との連携が図られた。

初任者研修では、新たに図書館に勤務することとなった市町村職員等が、図書館の理念やサービスについて理解し、各館での円滑な日常業務の遂行に寄与した。

また、実務研修では、市町村立図書館等から要望のあったテーマを取り上げることにより、市町村立図書館等のサービスの質の向上や、各館における取組みの見直し等、利用者サービスの向上に繋がった。

いずれの研修等も、各市町村立図書館等の職員のニーズを踏まえた研修内容の提供とよりわかりやすい説明、意見交換の場として活用していくことが今後さらに必要である。

3 青少年教育施設の概要

(1) 少年自然の家の利用状況

平成29年3月31日現在

		梵珠少年自然の家				種差少年自然の家			
		利用団体数	比率	延利用人数	比率	利用団体数	比率	延利用人数	比率
対象別	幼稚園・保育園	11	5.8%	714	4.3%	43	8.0%	1,864	4.9%
	小学校	89	46.6%	9,046	54.8%	99	18.5%	8,270	21.8%
	中学校	7	3.7%	850	5.1%	30	5.6%	1,756	4.6%
	高等学校	5	2.6%	506	3.1%	13	2.4%	638	1.7%
	特別支援諸学校	0	0.0%	0	0.0%	4	0.7%	256	0.7%
	その他の学校	1	0.5%	132	0.8%	3	0.5%	652	1.7%
	青少年団体	14	7.3%	1,161	7.0%	154	28.8%	5,158	13.6%
	成人・その他	18	9.4%	916	5.5%	44	8.3%	903	2.4%
主催事業・支援事業・出前講座		46	24.1%	3,190	19.3%	145	27.2%	18,434	48.6%
計		191	100%	16,515	100%	535	100%	37,931	100%
宿泊日数別	1日研修	58	30.4%	3,321	20.1%	277	65.8%	22,798	60.1%
	1泊2日	121	63.4%	11,659	70.6%	88	20.9%	7,468	19.7%
	2泊3日	10	5.2%	1,041	6.3%	54	12.8%	7,365	19.4%
	3泊4日以上	2	1.0%	494	3.0%	2	0.5%	300	0.8%
計		191	100%	16,515	100%	421	100%	37,931	100%
宿泊月別	4月	10	5.2%	867	5.2%	24	5.7%	1,080	2.8%
	5月	21	11.0%	1,318	8.0%	34	8.1%	2,416	6.4%
	6月	33	17.3%	3,450	20.9%	49	11.6%	5,784	15.2%
	7月	26	13.6%	2,671	16.2%	44	10.5%	4,319	11.4%
	8月	18	9.4%	1,219	7.4%	41	9.7%	4,200	11.0%
	9月	31	16.2%	2,927	17.7%	39	9.3%	4,764	12.6%
	10月	24	12.6%	1,661	10.1%	44	10.5%	7,162	18.9%
	11月	8	4.2%	712	4.3%	26	6.2%	1,697	4.5%
	12月	4	2.1%	371	2.2%	26	6.2%	1,254	3.3%
	1月	8	4.2%	715	4.3%	27	6.4%	1,269	3.3%
	2月	6	3.1%	526	3.2%	24	5.7%	1,403	3.7%
	3月	2	1.0%	78	0.5%	43	10.1%	2,583	6.9%
計		191	100%	16,515	100%	421	100%	37,931	100%

(2) 青年の家(宿泊型)の概要

公立小川原湖青年の家	〒039-2402 上北郡東北町大字大浦字道の下104-6
	TEL 0176-56-2393 FAX 0176-56-5042

■平成29年度行事予定

事業名	事業の概要		
	期日	対象・参加者数	内容
友情のつどい～春～	5/13(土)～14(日)	小3～中学生30名	ニュースポーツ体験、創作活動を通して、友情・絆を深めながら、青少年の豊かな心を育てる。
自然ふれあい トレッキング～春～	5/18(木)	大人30名	新緑の山を訪ね、自然に親しみながら参加者相互の交流と親睦を深める。
自然ふれあい トレッキング～秋～	10/10(火)	大人30名	紅葉の山を訪ね、自然に親しみながら参加者相互の交流と親睦を深める。
友情のつどい～秋～	10/28(土)～29(日)	小3～中学生30名	ニュースポーツ体験、創作活動を通して、友情・絆を深めながら、青少年の豊かな心を育てる。
友情のつどい～冬～	2/10(土)～11(日)	小3～中学生30名	冬の野外活動を通じて自然に親しむとともに、参加者相互の親睦を深める。
シニアスポーツクラブ (全12回)	10月下旬～3月中旬	高齢者 (登録制)	様々なスポーツ体験を通して、健康の保持増進および参加者相互の交流を図る。

■平成28年度事業実績

事業名	事業の概要		
	期日	対象・参加者数	内容
友情のつどい～春～	5/14(土)～15(日)	小3～中学生30名	ニュースポーツ体験、創作活動を通して、友情・絆を深めながら、青少年の豊かな心を育てる。
自然ふれあい トレッキング～春～	5/19(木)	大人35名	新緑の山を訪ね、自然に親しみながら参加者相互の交流と親睦を深める。
キッズスポーツクラブ (第1回)	5/22(日)	小1～3年生20名 (登録制)	様々なスポーツ体験を通して、仲間とのふれあいや集団での助け合い、新たなものにチャレンジする心を養う。
キッズスポーツクラブ (第2回)	7/18(月)	小1～3年生20名 (登録制)	様々なスポーツ体験を通して、仲間とのふれあいや集団での助け合い、新たなものにチャレンジする心を養う。
キッズスポーツクラブ (第3回)	9/25(日)	小1～3年生20名 (登録制)	様々なスポーツ体験を通して、仲間とのふれあいや集団での助け合い、新たなものにチャレンジする心を養う。
自然ふれあい トレッキング～秋～	10/12(水)	大人35名	紅葉の山を訪ね、自然に親しみながら参加者相互の交流と親睦を深める。
友情のつどい～秋～	10/29(土)～30(日)	小3～中学生30名	ニュースポーツ体験、創作活動を通して、友情・絆を深めながら、青少年の豊かな心を育てる。
キッズスポーツクラブ (第4回)	11/20(日)	小1～3年生20名 (登録制)	様々なスポーツ体験を通して、仲間とのふれあいや集団での助け合い、新たなものにチャレンジする心を養う。
キッズスポーツクラブ (第5回)	1/22(日)	小1～3年生20名 (登録制)	様々なスポーツ体験を通して、仲間とのふれあいや集団での助け合い、新たなものにチャレンジする心を養う。
真冬の自然体験教室	2/11(土)～12(日)	小3～中学生30名	冬の野外活動を通じて自然に親しむとともに、参加者相互の親睦を深める。
キッズスポーツクラブ (第6回)	2/19(日)	小1～3年生20名 (登録制)	様々なスポーツ体験を通して、仲間とのふれあいや集団での助け合い、新たなものにチャレンジする心を養う。

■平成29年度行事予定

事業名	期 日	対象・参加者数	内 容
わくわく自然体験キャンプ in岩木2017	10月中旬	小学3年から中学生 : 50名	釣りざお製作、キャンプファイヤー、釣り体験など子どもたちに自然と向き合うさまざまな活動を体験する場を提供し、豊かな心の育成に努め、青少年の健全育成を図る。
わくわくスノーキャンプ in岩木	1月下旬	小学3年から中学生 : 50名	子どもたちに仲間と楽しむ雪上活動の場を提供し、自然の厳しさや雄大さを学ぶことで協調性や社会性を養い、青少年の健全育成を図る。
第16・17回 パークゴルフ記録会	5月中旬 10月中旬	一般(各回):45名	誰もが気軽に楽しめるパークゴルフ競技の記録会を開催し、参加者間の親睦と同競技の普及・振興を図る。
岩木山ご来光・ 朝とり嶽きみツアー2017	9/19(火)～20(水)	子どもから一般: 50名	お山参詣見学とご来光祈願と合わせた登山、嶽きみ収穫体験等が出来るツアーを実施する。
第15回 岩木青少年スポーツセンター ジュニアクロスカントリースキー大会	12/26(火)～28(木)	小学4年から高校生 : 200名	スキーシーズン最初のクロスカントリースキー大会として開催し、本県と同競技の普及・振興を図る。
第1回 クロスカントリースキースプリング大会	3月下旬	小学1年から一般: 200名	スキーシーズン最後のクロスカントリースキー大会として開催し、本県と同競技の普及・振興を図る。

■平成28年度事業実績

事業名	期 日	対象・参加者数	内 容
第14・15回 パークゴルフ記録会	5/22 (日) 10/13 (木)	一般:43名 一般:53名	誰もが気軽に楽しめるパークゴルフを通じ、健康と生涯スポーツの必要性や重要性を認識し、互いの親睦を図った。
岩木山御来光・ 朝とり嶽きみツアー2016	8/31(水)～9/1(木)	子どもから一般: 41名	お山参詣見学とご来光祈願と合せた登山や嶽きみ収穫体験等が出来るツアーを実施した。
ゆっくり歩こう・秋の岩木山 一周体験会	10/22(土)～23(日)	子どもから一般: 10名	岩木山周回道路42kmをノルディック・ウォークまたはウォーキングで2日間をかけて完歩した。
わくわく自然体験キャンプ in岩木	11/26(土)～27(日)	小学3年から一般: 51名	身近な物を利用したクラフトやハガキ作りを体験し、手作りの良さを認識する機会を提供するとともに、宿泊活動を通じて交流を図った。
わくわくチャレンジスポーツ 2017	1/7(土)～8(日)	小学4年から一般: 26名	集団生活をしながら、軽スポーツ、レクリエーション活動を通じて、スポーツに親しみ、友情と協力することの大切さを学んだ。
第14回 岩木青少年スポーツセンター ジュニアクロスカントリースキー大会	12/26(月)～28(水)	小学4年～高校生 138名	スキーシーズン最初の大会として開催し、本県クロスカントリースキー競技の普及・振興を図った。

■平成29年度行事予定

事業名	事業の概要		
	期日	対象・参加者数	内容
前期第1回使用団体事前研修会	4/27(木) ～28(金)	利用団体指導者	利用団体の引率者が、効果的に日程や活動プログラムを進めていく上で必要となる知識・技能を習得してもらう機会とする。
前期第2回使用団体事前研修会	5/13(土)		
前期第3回使用団体事前研修会	6/3(土)		
後期使用団体事前研修会	8/9(水) ～10(木)		
野山の散策「芽吹き」	4/22(土) ～23(日)	大人20名	四季折々の自然に親しむと同時に、ふるさとの自然再発見の機会を提供する。
野山の散策「春もみじ」	5/11(木)		
野山の散策「紅葉」	10/26(木)		
野山の散策「落葉」	11/18(土) ～19(日)		
野山の散策「迎冬」	12/14(木)		
野山の散策「雪の森」	1/18(木)		
野山の散策「白い足跡」	2/15(木)		
バードウォッチング「囀り」	6/1(木)	大人20名	野鳥を通じて自然に親しむとともに、自然の営みを感じる機会を提供する。
バードウォッチング「北帰行」	3/15(木)		
下北自然の家「昆虫クラブ」	8/17(土) ～18(日)	小学4年生以上 20名	野山に生きる昆虫に触れることで自然に親しみ、採集を通じて小さな命を考える体験の場を提供する。
レクリエーションミーティング ～新緑編～	5/28(日)	先着40名	四季折々の様々な自然体験活動やレクリエーション活動を通して、自然に親しむと同時にたくさんの人と触れ合う機会を提供する。
レクリエーションミーティング ～盛夏編～	7/16(日)	先着40名	
レクリエーションミーティング ～初秋編～	9/24(日)	先着40名	
レクリエーションミーティング ～厳冬編～	2/18(日)	先着100名	
わんぱくジュニア・パワーアップ作戦 Part I～夏～	7/29(土) ～8/1(火)	小学4年生～中学生 30名	子どもだけの宿泊体験型事業を通して、自然体験を楽しみながら仲間との触れ合いを深め、自分自身の可能性に挑戦する機会を提供する。
わんぱくジュニア・パワーアップ作戦 Part II～冬～	1/20(土) ～21(日)		
黒森山登山～春～	5/20(土)	大人30名	新緑・紅葉時の黒森山を登山し、自然との触れ合いの機会を提供する。
黒森山登山～秋～	10/21(土)		
ツリーイング体験	10/1(日)	先着30名	専用の用具を用いた木登り体験活動を通して、木登りの楽しさや樹上から眺める新鮮な感動を味わう機会を提供する。
家族で野外クッキング	6/11(日)	先着12家族	家族で野外炊事をし、親子の触れ合いを深めながら普段とは違った調理を楽しむ機会を提供する。
家族でキャンピング	9/9(土) ～10(日)	先着12家族	キャンプの手軽さを伝え、テントで一晩を過ごす体験を提供する機会とする。

家族でBBQ	8/27(日)	先着12家族	正しい用具の取り扱いや、BBQの基本を学び、BBQの楽しさを家族で味わえる機会を提供する。
伝統体験「そばうち体験」	11/12(日)	先着15家族	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
伝統体験「としな作り」	12/3	先着60	
下北探訪(仮)	10/7(土)	先着20名	豊かな自然環境に恵まれている下北半島をさまざまな分野・視点から取り上げ、新たな発見を提供する機会とする。
Let's Enjoy English!(仮)	12/3(日)	先着12家族	英語の歌、ダンス、英会話活動を通して、外国の文化に触れ、英語に親しむ機会を提供する。

■平成28年度事業実績

事業名	事業の概要		
	期日	対象・参加者数	内容
前期第1回使用団体事前研修会	4/27(水) ～28(木)	2名	利用団体の引率者が、効果的に日程や活動プログラムを進めていく上で必要となる知識・技能を修得してもらう機会とする。
前期第2回使用団体事前研修会	5/7(土)	7名	
前期第3回使用団体事前研修会	6/4(土)	4名	
後期使用団体事前研修会	8/9(木) ～10(金)	1名	
野山の散策「芽吹き」	4/23(土) ～24(日)	16名	四季折々の自然に親しむと同時に、ふるさとの自然再発見の機会を提供する。
野山の散策「春もみじ」	5/12(木)	17名	
野山の散策「紅葉」	10/20(木)	14名	
野山の散策「落葉」	11/19(土) ～20(日)	10名	
野山の散策「迎冬」	12/15(木)	15名	
野山の散策「雪の森」	1/12(木)	14名	
野山の散策「白い足跡」	2/16(木)	17名	
バードウォッチング「囀り」	6/2(木)	20名	野鳥を通じて自然に親しむとともに、自然の営みを感じる機会を提供する。
バードウォッチング「北帰行」	3/16(木)	22名	
下北自然の家「昆虫クラブ」	8/20(土) ～21(日)	参加者少数のため 中止	野山に生きる昆虫に触れることで自然に親しみ、採集を通じて小さな命を考える体験の場を提供する。
レクリエーションミーティング ～新緑編～	5/29(土)	44名	四季折々の様々な自然体験活動やレクリエーション活動を通して、自然に親しむと同時にたくさんの人と触れ合う機会を提供する。
レクリエーションミーティング ～盛夏編～	7/17(日)	61名	
レクリエーションミーティング ～初秋編～	9/25(日)	22名	
レクリエーションミーティング ～厳冬編～	2/19(日)	51名	
わんぱくジュニア・パワーアップ作戦 Part I～夏～	7/30(土) ～2(火)	28名	子どもだけの宿泊体験型事業を通して、自然体験を楽しみながら仲間との触れ合いを深

わんぱくジュニア・パワーアップ作戦 PartⅡ～冬～	1/21(土) ～22(日)	15名	め、自分自身の可能性に挑戦する機会を提供する。
黒森山登山～春～	5/14(土)	41名	新緑・紅葉時の黒森山を登山し、自然との触れ合いの機会を提供する。
黒森山登山～秋～	10/22(土)	台風被害により 中止	
ツリーイング体験	10/2(日)	30名	木登り体験活動を通して木登りの楽しさ、樹上からの眺める新鮮な感動を味わう。
家族で野外クッキング	8/28(日)	参加者少数のため 中止	家族で野外炊事をし、親子の触れ合いを深めながら普段とは違った調理を楽しむ機会を提供する。
家族でキャンプ	9/10(土) ～11(日)	52名	キャンプの手軽さを伝え、テントで一晩を過ごす体験を提供する機会とする。
家族でBBQ	10/9(日)	53名	正しい用具の取り扱いや、BBQの基本を学び、BBQの楽しさを家族で味わえる機会を提供する。
伝統体験「としな作り」	12/18(日)	64名	日本の伝統文化・地域の伝統文化を体験し、深く理解する。
伝統体験「ベコもち作り	2/5(日)	72名	

○ 施設利用状況(主催事業を除く) 平成28年3月31日現在

小川原湖青年の家

		利用団体数	比率	延利用人数	比率
対象別	幼稚園・保育園	3	1.1%	339	1.8%
	小学校	57	21.6%	4,589	24.5%
	中学校	13	4.9%	1,032	5.5%
	高等学校	11	4.2%	2,046	10.9%
	特殊教育諸学校	3	1.1%	236	1.3%
	その他の学校	2	0.8%	447	2.4%
	青少年団体	66	25.0%	4,664	24.9%
	成人・その他	109	41.3%	5,368	28.7%
計		264	100%	18,721	100%
宿泊日数別	1日研修	125	47.3%	4,563	24.4%
	1泊2日	106	40.2%	9,072	48.5%
	2泊3日	21	8.0%	2,763	14.7%
	3泊4日以上	12	4.5%	2,323	12.4%
	計	264	100%	18,721	100.1%

岩木青少年スポーツセンター

		利用団体数	比率	延利用人数	比率
対象別	幼稚園・保育園	6	0.9%	290	0.8%
	小学校	53	8.0%	4,463	12.9%
	中学校	51	7.7%	3,810	11.0%
	高等学校	38	5.7%	4,803	13.9%
	特別支援諸学校	5	0.8%	345	1.0%
	その他の学校	20	3.0%	1,690	4.9%
	青少年団体	97	14.6%	9,949	28.9%
	成人・その他	393	59.3%	9,135	26.6%
計		663	100%	34,485	100%
宿泊日数別	1日研修	263	39.7%	10,348	30.0%
	1泊2日	308	46.5%	14,804	43.0%
	2泊3日	48	7.2%	4,492	13.0%
	3泊4日以上	44	6.6%	4,841	14.0%
	計	663	100%	34,485	100%

むつ市下北自然の家

		利用団体数	比率	延利用人数	比率
対象別	幼稚園・保育園	21	13.5%	1,366	16.2%
	小学校	22	14.1%	1,598	18.9%
	中学校	4	2.6%	211	2.5%
	高等学校	1	0.6%	177	2.1%
	特殊教育諸学校	1	0.6%	40	0.5%
	その他の学校	0	0.0%	0	0.0%
	青少年団体	40	25.6%	2,815	33.3%
	成人・その他	67	42.9%	2,250	26.5%
計		156	100%	8,457	100%
宿泊日数別	1日研修	78	50.0%	2,805	33.2%
	1泊2日	59	37.8%	3,968	46.9%
	2泊3日	15	9.6%	1,293	15.3%
	3泊4日以上	4	2.6%	391	4.6%
	計	156	100%	8,457	100%

[参考]平成28年度社会教育関係刊行物一覧

課・施設名	刊行物名称	発行担当G・課
生涯学習課	1 平成28年度青森県の社会教育行政	企画振興G
	2 ふるさとの良さ、あおもりの魅力を次代に伝えるための、学びと地域のつながりづくりの在り方について (第12期青森県生涯学習審議会報告)	
	3 第33期青森県社会教育委員の会議調査研究報告書 「学びとつながりを生み出す家庭教育支援の在り方に関する提言」	
	4 平成28年度生涯学習・社会教育総合調査研究事業 若者の学習・生活体験と県内定住に関する県民の意識調査報告書	
	5 子どもの読書活動推進事業 平成28年度「あおもりの中学生・高校生による大切なあなたへ薦める青春の一冊」優秀作品集	
	6 青森県子ども読書活動推進計画（第三次）の普及のためのリーフレット「子どもたちに豊かな読書習慣を！」	
	7 企業向け学校教育支援取組リーフレット「企業・団体の皆さんの力を子どもたちのために!!」	
	8 アクティブシニアによる地域の未来応援事業 実施報告書 アクティブシニアが集まればたくさんできることがある！	
	9 あおもり親楽プログラム 特別編 ～乳幼児期（0～3歳）の生活習慣～	
県立図書館	1 要覧(平成28年度版)	企画支援課
	2 青森県の図書館(平成28年度版)	
	3 青森県立図書館報(第25号、第26号、臨時増刊号、第27号)	
	4 解題書目(第45集「滝屋文書 続九」)	奉仕課
	5 青森県近代文学館報(第34号)	近代文学館
	6 青森県近代文学館特別展図録「青函を旅した文人たち」	
	7 青森県近代文学館資料集第十輯「太宰治・明治高等小学校時代の学習ノート二種 『豫習用讀方帖』『入学試験 運算』」	
県立梵珠少年自然の家	1 平成28年度要覧「ぼんじゅ」	研修課
県立種差少年自然の家	1 平成28年度要覧「たねさし」	研修課
県総合社会教育センター	1 平成28年度要覧	総務課
	2 平成28年度研究紀要第28号	教育活動支援課

V 平成28年度生涯学習関連事業調査の結果

1 調査の概要

(1) 調査の目的

- ①今後の生涯学習施策を推進する上での参考とするため、本県の各行政機関における生涯学習関連事業の実施状況を把握し、系統的に分類整理する。
- ②関係各課・機関等が事業内容を再検討したり、部局・課が連携・協力して事業計画を立案する際に役立つ情報を提供する。
- ③県民の学習活動の一層の充実を図るため、市町村や関係団体等に対して県の生涯学習関連事業についての情報を提供する。

※照会先：知事部局各課・室・出先機関、警察本部、教育庁・教育庁出先機関 117箇所

(2) 事業区分について

本調査では、生涯学習に関連する事業について、次のI～Vに整理・区分した。

I 学習機会の提供

※ 1～3は青少年を対象とする。
4～14は広く県民一般を対象とする。

1 自然体験活動による学習

キャンプ、野外活動、探求活動、生態観察 等

3 多様な学習活動

交通安全学習、職業学習、スポーツ・レクリエーション活動、読書活動、環境学習、人権学習 等

2 社会体験活動による学習

ボランティア活動、職場・就業体験、勤労生産体験、文化・芸術体験、交流体験 等

4 職業能力の向上に関する学習

農業技術、漁業技術、情報処理、電気技術、資格取得、職業観・勤労観、転職、起業等に関する学習

10 スポーツ・レクリエーション活動

各種スポーツ活動、レクリエーション活動
身体活動

5 健康・医療・福祉に関する学習

健康の維持・増進、医療、福祉等に関する学習

11 人権・男女共同参画に関する学習

人権、男女共同参画等に関する学習

6 子育て・家庭教育に関する学習

子育て学習、将来親になるための学習、家庭教育講座

12 幅広い教養を身につける学習

外国語、歴史、経済、法律、国際情勢、まちづくり
国際理解、郷土、自然科学等に関する学習

7 環境・資源に関する学習

自然保護、環境保全、エネルギー等に関する学習

13 その他の学習

趣味・稽古ごと

8 安全・安心な社会生活を営むための学習

交通安全、防犯、消費生活、防災、生活環境等に関する学習

14 施設開放

県立施設の公開・開放による学習の場の提供

9 芸術・文化に関する学習

書道、音楽、美術、文学、文化財等に関する学習

II 人財育成

15 社会参加活動につながる指導者等の養成や研修

ボランティアコーディネーター、地域活動実践者、家庭教育支援者、読書活動支援者、スポーツクラブマネージャー、学校支援ボランティア、女性リーダー、青年活動リーダー、シニアリーダー等を対象とした研修会等

III 学習情報提供・学習相談

16 多様なメディアによる学習情報の提供

インターネット、テレビ、ラジオ、リーフレット、情報誌等による学習情報の提供

17 学習上の悩みや問題解決を図る助言・援助活動

学習相談窓口や相談電話の設置

IV 普及啓発イベント

18 学習の必要性や学ぶことの楽しさを体験できるイベントの開催

- ①フェスティバル、キャンペーン、シンポジウム
表彰、講演
- ②コンクール、発表会、大会、競技会、展示会

V その他

19 指導者やボランティア等の派遣、コーディネート

人材情報の整備、紹介、派遣、活動の場の提供

21 調査・研究

生涯学習に関する調査・研究活動

20 民間団体・自主活動グループの育成と支援

生涯学習に関するNPO、団体、グループ等に対する助言、活動費助成、ネットワーク形成

22 学習プログラム等の開発

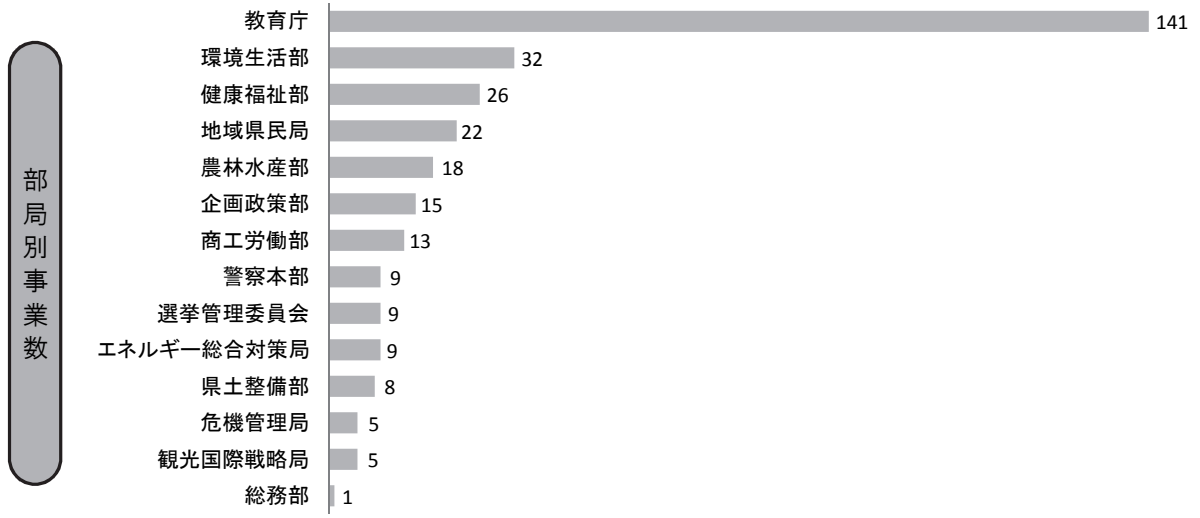
生涯学習に関する学習プログラムの開発
教材開発

2 平成29年度中に実施予定の生涯学習関連事業

(1) 実施主体別分類

実施 部局名	事業区分	I 学習機会の提供											II	III	IV	V その他				実施 機関の 事業数 合計	部局 の事業 数合計						
		青少年の 自然体験活動	青少年の 社会体験活動	青少年の 多様な学習活動	職業能力の 向上	健康・医療・福祉	子育て・家庭教育	環境・資源	安全・安心な 社会生活	芸術・文化	スポーツ・レク活動	人権・男女 共同参画	幅広い 教養	その他の 学習	施設開放	人財育成	学習情報の 提供	学習相談	普及啓発 イベント			その他					
																						指導者等の 派遣	団体等の 育成・支援	調査・研究	学習プログラム 開発		
総務部	税務課			1																				1	1		
企画 政策部	企画調整課											1													1	15	
	情報システム課												1		4									1	6		
	統計分析課															3								2	5		
	世界文化遺産登録推進室			1						1														1	3		
環境 生活部	県民生活文化課		1	1					3			1			2								5	1	14	32	
	青少年・男女共同参画課											2			1									5	8		
	環境政策課			2					1							1								1	5		
	自然保護課	1																							1		
	環境保全課								3															1	4		
健康 福祉部	健康福祉政策課																							1	1	26	
	がん・生活習慣病対策課								4						1										5		
	動物愛護センター		2	3					2			1		2	1			2	1						14		
	高齢福祉保険課								1						1				2		2				6		
商工 労働部	地域産業課		1	1	1																				3	13	
	新産業創造課		1		2																			1	4		
	労政・能力開発課				6																				6		
農林 水産部	農林水産政策課			1	2										2										5	18	
	総合販売戦略課								1																1		
	食の安全・安心推進課								1						2										3		
	構造政策課・営農大学校	1			2																				3		
	りんご果樹課			1	1	1																		1	4		
	農村整備課															1									2		
県土 整備部	監理課			1																					2	8	
	河川砂防課			2																					2		
	都市計画課			1	1																			1	4		
危機 管理局	防災危機管理課								1						1										3	5	
	消防学校								2																2		
観光 国際 戦略局	誘客交流課											1													1	5	
	県立美術館		1											3											4		
エネルギー 総合対策局	原子力立地対策課			2					3																5	9	
	ITER支援室			1	2				1																4		
	選挙管理委員会			4										1											9	9	
地域 県民局	東青	3																							3	22	
	西北	2			2																				4		
	中南				1																				1		
	上北	地域連携部			1																						1
		地域農林水産部	1										1														2
	下北	地域連携部													2												2
		地域健康福祉部								1					1									2			4
		地域農林水産部	1																								1
	三八	地域健康福祉部								1						2											3
地域農林水産部		1																							1		

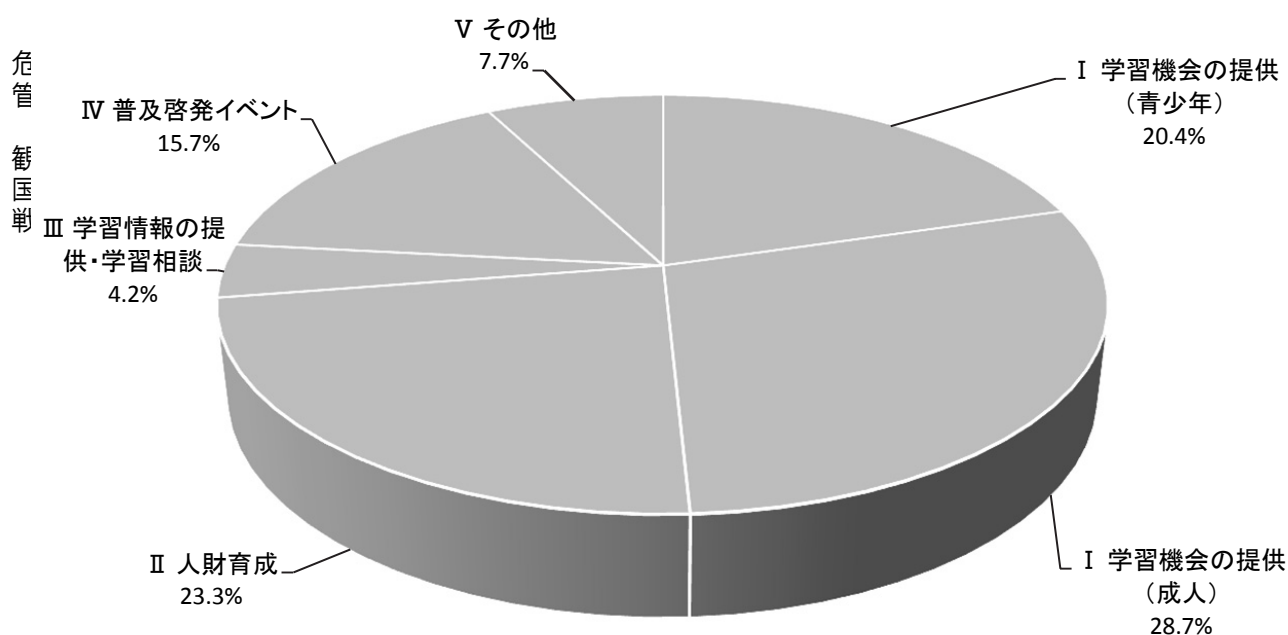
実施部局名	事業区分	I 学習機会の提供											II	III	IV	V その他				実施機関の事業数合計	部局の事業数合計				
		青少年の自然体験活動	青少年の社会体験活動	青少年の多様な学習活動	職業能力の向上	健康・医療・福祉	子育て・家庭教育	環境・資源	安全・安心な社会生活	芸術・文化	スポーツ・レク活動	人権・男女共同参画	幅広い教養	その他の学習	施設開放	人財育成	学習情報の提供	学習相談	普及啓発イベント			その他			
																						指導者等の派遣	団体等の育成・支援	調査・研究	学習プログラム開発
教育庁	生涯学習課	1		1			2			1			1			9		4	2	5	5		31		
	学校教育課		1																				1		
	文化財保護課									7								4					11		
	総合学校教育センター																						0		
	県立図書館		1							3					1	4	2	2	9	1			23		
	種差少年自然の家	3		2												1							6		
	梵珠少年自然の家	10		1												3							14		
	総合社会教育センター		1	1	1		2							1		4	4	1	1		2		18		
	郷土館						2											4					6		
	埋蔵文化財調査センター		1	1						3			1	1									7		
	東青教育事務所															5							5		
	西北教育事務所															4							4		
	中南教育事務所															3							3		
	上北教育事務所															4							4		
下北教育事務所															6							6			
三八教育事務所															2							2			
警察本部	生活安全企画課			1			1								2								4		
	少年課														2								2		
	交通企画課														2								2		
	広報課								1														1		
		24	10	30	21	9	5	10	9	19	0	2	10	1	4	73	10	3	49	5	13	6	0	313	



(2) 事業別分類

区 分	番号	事 業 内 容	事業数	小計	構成比
I 学習機会の提供	青少年	1 自然体験活動による学習	24	64	20.4%
		2 社会体験活動による学習	10		
		3 多様な学習活動	30		
	成人 (対象を限定せず)	4 職業能力の向上に関する学習	21	90	28.7%
		5 健康・医療・福祉に関する学習	9		
		6 子育て・家庭教育に関する学習	5		
		7 環境・資源に関する学習	10		
		8 安全・安心な社会生活を営むための学習	9		
		9 芸術・文化に関する学習	19		
		10 スポーツ・レクリエーション活動	0		
		11 人権・男女共同参画に関する学習	2		
		12 幅広い教養を身につける学習	10		
		13 その他の学習	1		
		14 施設開放	4		
II 人財育成	15 社会参加活動につながる指導者等の養成や研修	73	73	23.3%	
III 学習情報の提供 ・学習相談	16 多様なメディアによる学習情報の提供	10	13	4.2%	
	17 学習上の悩みや問題解決を図る助言・援助活動	3			
IV 普及啓発イベント	18 学習の必要性や学ぶことの楽しさを体感できるイベントの開催	49	49	15.7%	
V その他	19 指導者やボランティア等の派遣、コーディネート	5	24	7.7%	
	20 民間団体・自主活動グループの育成と支援	13			
	21 調査・研究	6			
	22 学習プログラム等の開発	0			
合 計			313	313	100.0%

項目別の事業数・割合



(3) 事業一覧（平成29年度予定）

①青少年を対象とした自然体験活動による学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	環境生活部 自然保護課	白神を識る次世代育成プロジェクト（しらかみ未来塾）	白神山地での自然体験等を通じて、身近にある白神山地の素晴らしさを再認識する機会を提供	7～8
2	農林水産部 営農大学校	農作業体験研修・施設見学受入	小中学生を対象に、農作業体験の受入を実施	7～10
3	東青地域県民局 地域農林水産部	親子木工教室（住宅デー）	木工教室	7
4	東青地域県民局 地域農林水産部	東青地区緑の少年団交流会グリーンジャンボリー	森林環境教室	9
5	東青地域県民局 地域農林水産部	県産材を使用した木工教室	木工教室	12
6	西北地域県民局 地域農林水産部	森林・林業教室（きのこ教室）	しいたけの植菌体験、仮伏作業の見学	4
7	西北地域県民局 地域農林水産部	西北地区緑の少年団交流会グリーンジャンボリー	森林体験、木工教室を実施	7
8	上北地域県民局 地域農林水産部	上北地域緑の少年団交流会グリーンジャンボリー	緑の少年団を対象に森林全般に関する啓発活動を実施	7
9	下北地域県民局 地域農林水産部	下北地域緑の少年団交流会グリーンジャンボリー	管内緑の少年団を対象に森林の公益的機能や自然環境等について学習するとともに、少年団相互の交流を実施	7
10	三八地域県民局 地域農林水産部	三八地区緑の少年団交流会グリーンジャンボリー	自然観察、野外レク、木工体験、植樹等	7
11	教育庁 生涯学習課	農山漁村でとことん「学び・交流・体験」事業（農山漁村体験留学支援事業）	（「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載）	
12	教育庁 梵珠少年自然の家	9歳チャレンジキャンプ～ひとりのできるぞ！～	（「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載）	
13	教育庁 梵珠少年自然の家	夏の7daysキャンプ～梵珠から小泊へ この夏マウンテンバイクで走る115kmのチャレンジ！～	（「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載）	
14	教育庁 梵珠少年自然の家	年長すくすくキャンプ～キッズの大冒険～	（「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載）	
15	教育庁 梵珠少年自然の家	ぼんじゅ冬キャンプ～硬雪キャンプを楽しもう～	（「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載）	
16	教育庁 梵珠少年自然の家	春を楽しむサンday～春の妖精たちに会いに行こう～	（「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載）	
17	教育庁 梵珠少年自然の家	ファミリーキャンプ 家族day 野外炊事！～ダッチオープンに挑戦してみませんか～	（「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載）	
18	教育庁 梵珠少年自然の家	自然体験ぼんじゅフェスタ	（「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載）	
19	教育庁 梵珠少年自然の家	冬にとびだそう～親子で白銀の世界へ～	（「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載）	
20	教育庁 梵珠少年自然の家	親子のつどい	（「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載）	
21	教育庁 梵珠少年自然の家	こどものつどい	（「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載）	
22	教育庁 種差少年自然の家	子どもの祭典「サマーキャンプ・ウィンターキャンプ」	（「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載）	
23	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼう「たねさしワールド」	（「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載）	
24	教育庁 種差少年自然の家	自然体験活動支援事業（自然体験活動出前講座）	（「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載）	

②青少年を対象とした社会体験活動による学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	環境生活部 県民生活文化課	文化芸術による創造のまちづくり推進事業（アートスクールの実施）	芸術活動に興味をもつ中高生を対象に、首都圏等の芸術大学等との連携により、アートスクールを開催し、先端の芸術表現に触れ、表現技術を伸ばす機会を創出	7～8 12～1
2	健康福祉部 動物愛護センター	職場体験	中高生を対象とした職場体験・就業体験	随時
3	健康福祉部 動物愛護センター	職業体験（適応指導教室）	適応指導教室通所者による職場・職業体験	随時
4	商工労働部 地域産業課	技術系学生のインターンシップ等県内定着促進事業	就職に結び付けるため、主に県内技術系の大学生を対象に、①県内ものづくり企業を理解していただくための企業見学会②平成30年度に実施する長期インターンシップの仕組みづくり	8～9 4～3
5	商工労働部 新産業創造課	創造する産業人財育成事業費	少年少女発明クラブ等の活動を支援するとともに、創造する子供たちに発表・体験の場を提供	10～1
6	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業（鑑賞サポーターの配置・育成）	県立美術館の教育普及活動を主に補助するボランティアスタッフ（鑑賞サポーター等）を育成	通年
7	教育庁 学校教育課	仕事力養成推進事業	インターンシップに係る実習先との通信費、記録集作成費、事前指導のための講師謝金・旅費を支援	通年
8	教育庁 県立図書館	職場体験・インターンシップ	中学校・高等学校・特別支援学校の職場体験やインターンシップなどの受入	未定
9	教育庁 総合社会教育センター	未来の青森県を担う若人育成講座	（「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載）	
10	教育庁 埋蔵文化財調査センター	職場体験	中高大生を対象とした職場体験・就業体験	随時

③青少年を対象とした多様な学習活動

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	総務部 税務課	租税教室	次代を担う児童・生徒に、国及び地方公共団体の財政を支える租税の意義や役割を正しく理解してもらい、適正な申告と納税が国民の義務として重要であることの認識を図るため、学校等へ赴き、租税教室を開催	随時
2	企画政策部 世界文化遺産登録推進室	縄文“体感”世界遺産講座	縄文遺跡群を次世代に引き継ぐため、県内の児童、生徒、一般市民を対象とした講座を実施	4～12
3	環境生活部 県民生活文化課	芸術文化出前教室開催事業	芸術文化活動の担い手育成や芸術文化団体による普及指導活動を推進するため、県内の学校や子ども会等に芸術文化団体を派遣し、出前教室を実施	6～3
4	環境生活部 環境政策課	環境出前講座実施事業	NPO法人と地域の人財による児童向け環境出前講座	5～12
5	環境生活部 環境政策課	環境教育促進強化事業（地域資源を活用した体験型の環境教育の促進）	地域資源を活用し、親子で楽しく学ぶ体験型環境教育プランのモデル実施	6～12
6	健康福祉部 動物愛護センター	職場紹介	中学生を対象とした職業学習	随時
7	健康福祉部 動物愛護センター	サマースクール	夏休み中の小学生を対象とした動物に関する学習	7, 8
8	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあい活動	動物とのふれあいをとおした動物愛護及び適正飼養の普及啓発（主に児童を対象）	通年
9	商工労働部 地域産業課	未来の起業家育成講演会	高校・大学で県内起業家等による講演会を開催し、創業・起業の魅力を紹介し、興味関心を高める。	6～11

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
10	農林水産部 農林水産政策課	青森ブランドを育むきれいな水資源保全事業	青森ブランドの形成を後押しするため、岩木川流域における「水資源」保全の取組強化として、児童による水循環の学習活動や啓発フォーラムの開催	5～11
11	農林水産部 りんご果樹課	青森りんご出前授業	県内小学校で青森りんご出前授業を実施	11, 12
12	県土整備部 監理課	出前トーク「地域と未来を支える建設産業について」	生活に身近な建設産業の役割についてわかりやすく説明	通年
13	県土整備部 河川砂防課	川の防災安全教室	災害から身を守るため、川の防災と土砂災害の防止に関する知識の普及及び防災意識の向上を図る目的で、県内の小学生を対象に開催	7
14	県土整備部 河川砂防課	雪崩防災教室	雪崩災害から身を守るため、雪崩の特性や危険性、学校周辺の危険箇所等の知識の普及及び防災意識の向上を図る目的で、県内の小学生を対象に開催	12
15	県土整備部 都市計画課	景観学習教室	児童の景観に対する関心と良好な景観形成への意識をはぐくむことを目的に、景観の専門家等を講師として小学校へ派遣し、景観に関する学習を実施	6～2
16	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業 (電気の出前教室)	次代を担う若年層の電気・エネルギーに対する理解を図り、本県の電力事情やエネルギー情勢等に関する児童の学習活動に役立てるため、電気の出前教室を開催 (対象：県内小学校4～6年生)	通年
17	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業 (電気・エネルギー親子体験学習会、でんきの学習会)	県外のエネルギー関連施設の見学や体験学習・電気に関する実験等を通じて、次代を担う若年層の電気・エネルギーに対する理解促進を図り、国内の電力事情やエネルギー情勢等に関する児童の学習活動に役立てるため、児童とその保護者を対象に電気・エネルギー親子体験学習会、でんきの学習会を開催	通年
18	エネルギー総合対策局 I T E R 支援室	核融合施設見学会	高校生や高等専門学校生を対象として、核融合エネルギーについての県民理解の推進を図る。	8, 12
19	選挙管理委員会	明るい選挙啓発ポスターコンクール	県内の小中高生を対象に、明るい選挙を呼びかけるポスター作品を募集し審査、表彰のうえ、作品展を開催	4～2
20	選挙管理委員会	選挙出前講座	県内高等学校において、選挙の大切さや投票の仕組みを説明のうえ、模擬投票を体験	通年
21	選挙管理委員会	フルーツ選抜総選挙	県内小中学校において、県産フルーツに係るグループワーク及び模擬投票を実施	4～2
22	選挙管理委員会	高校生模擬議会	県内高等学校5校において、青森県の活性化に係るグループワークを実施。各校の代表グループに一堂に集まっていただき、模擬議会を開催	4～2
23	上北地域県民局 地域連携部	「十和田湖奥入瀬自然・歴史・環境」教育旅行	十和田湖・奥入瀬地域の自然を体験し、歴史を学ぶなどの教育旅行を実施予定	6～9
24	警察本部 生活安全企画課	子供と女性の安全推進事業	子供・女性が性犯罪等の被害に遭わないための防犯講習	4～6
25	教育庁 生涯学習課	障害者青年学級開設	(「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載)	
26	教育庁 梵珠少年自然の家	ファミリー防災キャンプ事業	(「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載)	
27	教育庁 種差少年自然の家	親子で学ぶ防災キャンプ事業	(「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載)	
28	教育庁 種差少年自然の家	親子の体験活動入門	(「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載)	
29	教育庁 総合社会教育センター	高校生スキルアッププログラム推進事業	(「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載)	
30	教育庁 埋蔵文化財調査センター	夏休みに考古学者になろう!	小中学生とその保護者を対象とした、遺跡での発掘調査体験と出土品の整理体験	7

④職業能力の向上に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	商工労働部 地域産業課	起業家養成研修	創業・起業に関心のある方等を対象に、ビジネスプラン作成等の起業準備に係る研修を開催	6～9
2	商工労働部 新産業創造課	知的財産総合活用促進事業費	ものづくり産業を支える知的財産の普及啓発とその活用促進に向けた体制づくり等を実施	通年
3	商工労働部 新産業創造課	知的財産支援アドバイザー活用等	著作権について専門的な知識の習得と著作権思想の普及啓発	—
4	商工労働部 労政・能力開発課	短期(向上)訓練	技術革新の急速な進展等に対処し、在職労働者の職業能力開発及び技能の向上を図る。	4～3
5	商工労働部 労政・能力開発課	離職者等再就職訓練事業	離職者の円滑な労働移動の支援、雇用の安定確保を図るための職業訓練	4～3
6	商工労働部 労政・能力開発課	障害者の態様に応じた多様な委託訓練	障害者の職業訓練機会を拡大し雇用促進に資するための職業訓練	4～3
7	商工労働部 労政・能力開発課	障害者短期職場実習推進事業 (障害者雇用促進加速化事業のメニュー)	障害者の雇用経験のない事業所等で3日から10日の短期職場実習を実施することにより、障害者雇用の推進を図る。	4～3
8	商工労働部 労政・能力開発課	勤労女性講座の開催	男女雇用機会均等法、育児・介護休業法及び次世代育成支援対策推進法等に基づく制度の趣旨を周知し、勤労女性の福祉の推進を図る。	11
9	商工労働部 労政・能力開発課	労働講座の開催	労使関係者及び一般県民に対し、労働問題全般について解説することにより、労使関係の正常化・安定化を図る。	2
10	農林水産部 農林水産政策課	労働力不足に対応した機械化農業推進事業	農業の労働力不足に対応するため、メーカーとの協働による自動作業トラクターなど最先端農業機械の有効性の現地実証、農業者等との意見交換会の開催	8～2
11	農林水産部 農林水産政策課	女性起業育成・フォローアップ事業	農山漁村女性の起業活動による県産農産物の付加価値向上と地域活性化を図るため、新商品開発や機器整備を支援するほか、女性起業セミナー等の開催、個別課題解決に向けた指導・助言	6～2
12	農林水産部 営農大学校	チャレンジ就農実践教育事業	新規就農を目指す社会人を対象に、座学と農場実習及び先進地研修を実施	5～2
13	農林水産部 構造政策課	地域農業を支える新規就農者定着促進事業	新規就農者の経営安定のため、営農大学校において短期講座及び農場実習の実施	6～11
14	農林水産部 りんご果樹課	りんご輸出産地人財育成事業	輸出に係る研修会を通じてりんご生産者の意識を高め、高品質、良食味生産や輸入規制へ迅速に対応するなど、輸出促進に向けた人材育成により、青森りんごの国際競争力の強化を図る。	5～2
15	県土整備部 都市計画課	環境色彩セミナー	景観行政や公共事業行政の担当者(県、市町村)、またこれらの事業に関わるコンサル等民間担当者に対し、景観形成の意識向上を図るため研修を実施	—
16	エネルギー総合対策局 I T E R 支援室	原子力発電施設等研修事業	県内企業の原子力施設関連業務への参入を促進するため、原子力施設等での従事に必要な放射線等に係る基礎的な研修	通年
17	エネルギー総合対策局 I T E R 支援室	原子力関連技術研修事業	県内企業の原子力施設関連業務への参入を促進するため、技術力の向上を図る研修	通年
18	西北地域県民局 地域農林水産部	ニューファーマーズカレッジ	新規就農者等への技術・経営支援	7～3
19	西北地域県民局 地域農林水産部	ヤリイカ・ハタハタに関する学習会	漁業者等を対象とするヤリイカ・ハタハタの漁況予測に関する学習会	11
20	中南地域県民局 地域農林水産部	中南地域「農のふれカフェ」推進事業	農家所得向上と中南地域の農業農村の魅力アップに向けて、体験交流「農のふれカフェ」実践者を育成するとともに、情報発信体制を構築	通年
21	教育庁 総合社会教育センター	元気青森人を創造するeラーニング推進事業	(「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載)	

⑤健康・医療・福祉に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	青森県がんピア・サポート研修会	がんになっても暮らしやすい社会をつくるために、がん体験者等が、がん患者やその家族等に対する支援する力を身につけることを目的とした研修会を実施	9～12
2	健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	がん患者・家族のための相談支援セミナー	一般県民に対し、がん患者を支えている体制を広く周知するとともに、がんとの共生について広く伝えることを目的としたセミナーを実施	11
3	健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	ウイルス性肝炎に関する県民公開講座	一般県民を対象とした専門医等による肝炎についての正しい知識や最新情報等の講演	10
4	健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	肺の健康と病気を考える講演会	一般県民を対象に、COPDについて広く知識を得てもらうことを目的とした講演を実施	—
5	健康福祉部 高齢福祉保険課	介護実習・普及センター運営事業	高齢者介護の知識・技術の普及を図るための各種体験講座の実施	通年
6	農林水産部 総合販売戦略課	出前トーク（おいしく減塩！青森県の健康「だし活」）	県産だし等を活用しておいしく減塩を進める「だし活」を普及啓発する講座	通年
7	農林水産部 食の安全・安心推進課	地域に根ざした食育活動推進事業（あおもり食育サポーターの活動促進）	地域において食育活動を実施している「あおもり食育サポーター」の活動を促進し、県民への食生活改善指導、食育情報の提供などによる食育の啓発を実施	通年
8	農林水産部 りんご果樹課	りんごの食習慣づくりステップアップ事業	県民を対象にりんごの健康情報等を紹介するセミナーを開催	11
9	三八地域県民局 地域健康福祉部	8020運動推進特別事業	歯科保健に関する研修会を実施	—

⑥子育て・家庭教育に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	下北地域県民局 地域健康福祉部	東日本家族応援プロジェクトinむつ	お父さん応援セミナー 子育て中のお父さんを元気にして家族コミュニケーションを学ぶ	9
2	教育庁 生涯学習課	家庭教育支援推進事業	（「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載）	
3	教育庁 生涯学習課	障害者家庭教育学級開設	（「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載）	
4	教育庁 総合社会教育センター	家庭教育支援コンテンツ制作事業	（「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載）	
5	教育庁 総合社会教育センター	絆でつながる家庭教育支援セミナー	（「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載）	

⑦環境・資源に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	環境生活部 環境政策課	環境活動推進事業（こどもエコクラブサポーター研修の開催）	地域で環境活動を行うこどもエコクラブの交流会の実施	7～10
2	環境生活部 環境保全課	建設系廃棄物適正処理緊急対策事業	建設系廃棄物の適正処理を推進するため、各種取組を実施し、その一環として、建設・解体工事等に関する事業者等を対象としたセミナーを開催	2
3	環境生活部 環境保全課	廃棄物処理法周知推進事業	産業廃棄物の適正処理を推進するため、県内の排出事業者等を対象に廃棄物処理法の説明会を開催する。併せて、各業界団体等を対象に業種別説明会を開催	6
4	環境生活部 環境保全課	生活排水対策推進事業（生活排水対策講習会開催）	河川、湖沼、海等の公共用水域の水質保全を図るためには、工場・事業場からの排水規制だけでなく、家庭等の日常生活からの排水による水質汚濁の防止について、県民が水環境保全意識を高め、各自が取り組みを実践する必要があることから、生活排水対策に係る講習会を開催し啓発活動を実施	9～11

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
5	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業 (原子力に関する意見交換会 【市町村開催】)	県内の市町村等へ出向き、地域住民を対象に原子力政策及び原子力事業について現状説明及び直接対話等を行うことにより、地域住民の原子力に関する知識を深めることを目的とする意見交換会を開催	通年
6	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業 (原子力に関する意見交換会 【立地地域開催】)	県内の農業・漁業・女性等の各種団体等を対象に、県内原子力施設の立地地域に出向き、施設見学及び直接対話等を行うことにより、原子力に関する知識を深めることを目的とする意見交換会を開催	通年
7	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業 (エネルギー施設見学会)	県内の農業・漁業・女性等の各種団体等を対象に、特色のある原子力施設、多様なエネルギー関連施設の立地地域に出向き、施設見学及び直接対話等を行うことにより、原子力を含むエネルギー全般についての知識を深めることを目的とする見学会を開催	通年
8	エネルギー総合対策局 I T E R 支援室	親子サイエンスカフェinあおもり	小学生及びその保護者を対象として、核融合エネルギーについての県民理解の推進を図る。	8, 12
9	教育庁 郷土館	教育普及事業 (自然観察会)	本県の山野草、地質・鉱物などを実地に観察	5, 10
10	教育庁 郷土館	教育普及事業 (街かど探検)	本県の街の名所や歴史的建造物などを実地に観察	9, 10

⑧安全安心な社会生活を営むための学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	環境生活部 県民生活文化課	消費生活大学講座	多様な社会生活に自主的・合理的に対応し、行動するために必要な知識を継続的に学習する連続講座	5～10
2	環境生活部 県民生活文化課	消費生活サポーター研修会	悪質商法被害の多い若者や高齢者に接する機会が多い方を対象にした研修会を開催し、消費生活相談窓口へつなぐ役割を担う人材育成を図る。	通年
3	環境生活部 県民生活文化課	交通安全教材貸出	交通安全ビデオ・DVD、交通事故現場写真パネルの貸出	通年
4	健康福祉部 動物愛護センター	譲渡前講習会	犬猫の譲渡希望者を対象とした適正飼養に関する講習会	通年
5	健康福祉部 動物愛護センター	犬のしつけ方教室	犬の飼い主を対象としたしつけに関する講座	通年
6	危機管理局 防災危機管理課	自主防災組織設立促進・スキルアップ事業	自主防災組織活動を通じた自助・共助の取組の推進による地域防災力の向上を目的とした研修会	5～2
7	危機管理局 消防学校	青森県防災教育センターの開放	地震体験、消火体験、煙避難体験、119番通報体験等を通じた防災学習	通年
8	危機管理局 消防学校	実践的防災教育推進事業	幼少時から防災に関して学ぶ機会を増やすため、親子で参加できる「親子防災チャレンジday」を開催するとともに、最大震度7の地震発生装置を整備	4～11
9	警察本部 生活安全企画課	子供と女性の安全推進事業	女性や子どもが性犯罪等の被害に遭わないための防犯講習	6

⑨芸術・文化に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	企画政策部 世界文化遺産登録推進室	4道県共同国内フォーラム関係事業 (青森開催)	縄文遺跡群の学術的価値を浸透させるためのフォーラムを開催	11
2	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業 (アート体験促進プログラム)	美術館の楽しみ方、こどもとの鑑賞方法等について、ワークショップによりレクチャーする。	8～12
3	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業 (キッズアートプログラム)	主に親子や小中学生を対象に、週末にアートに接することができる多様なワークショップを定期的に開催	5～1

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
4	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業 (一般プログラム)	講演会、公開講座、アーティストトーク& ワークショップを開催し、芸術への興味関 心を高め、美術館利用の定着化を図る。	6～3
5	警察本部 広報課	県民と警察の音楽の集い	芸術・文化に関する学習(音楽) 青森県警察音楽隊による演奏会	10
6	教育庁 文化財保護課	三内丸山遺跡普及啓発事業(さん まる縄文体験・縄文学講座)	発掘調査の成果などから考えられる当時の ものづくりを中心とした生活の一部を体験	5～11
7	教育庁 文化財保護課	さんまる発掘体験	発掘作業体験を通して、作業の醍醐味や面 白さを体感してもらい、埋蔵文化財に対す る興味関心を高めるとともに三内丸山遺跡 の理解浸透を図る。	8
8	教育庁 文化財保護課	三内丸山遺跡発掘調査ガイド	発掘調査の状況を一般に公開することによ り、遺跡への理解を深めてもらう。	7～9
9	教育庁 文化財保護課	三内丸山遺跡現地説明会	秋に実施される縄文大祭典で、発掘現場に おいて調査成果を説明することにより、遺 跡への理解を深めてもらう。	9
10	教育庁 文化財保護課	三内丸山遺跡報告会	三内丸山遺跡における発掘調査の成果や特 別研究推進事業の研究成果を発表	3
11	教育庁 文化財保護課	縄文時遊館さんまるミュージア ムガイド	さんまるミュージアム内にある「縄文人の こころコーナー」に展示されている出土遺 物について解説	通年
12	教育庁 文化財保護課	さんまるギャラリートーク	さんまるミュージアムの展示を活用して、 テーマごとに詳しく解説	5～11
13	教育庁 生涯学習課	子どもの読書活動推進事業「啓 発小冊子の活用促進」	(「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載)	
14	教育庁 県立図書館	特別展文学講座	(「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載)	
15	教育庁 県立図書館	日曜講座	文学館職員が行う、企画展・特別展等の内 容に即した講座(年3回)	5, 9, 12
16	教育庁 県立図書館	朗読会	文学館解説員による、青森県を代表する13 人の作家の紹介とその作品の朗読会(年7)	4～11
17	教育庁 埋蔵文化財調査センター	遺跡現地見学会	発掘調査成果を現地で公開し写真パネルと 出土遺物を展示	6～10
18	教育庁 埋蔵文化財調査センター	青森県埋蔵文化財発掘調査報告 会	県内で行われた発掘調査の成果を県民に公 開及び出土遺物の展示	12
19	教育庁 埋蔵文化財調査センター	出張展示	当所が所蔵する県内各地の発掘調査写真や 出土遺物を活用・展示し、地域の遺跡を理 解してもらう。	随時

⑩スポーツ・レクリエーション活動 ※該当なし

⑪人権・男女共同参画に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	環境生活部 青少年・男女共同参画課	あおもりウィメンズアカデミー	若い世代(20代から40代)への男女共同参 画社会の普及啓発を目指し働く女性リー ダーコース及び地域リーダーコースを地域 ネットワーク(6地域県民局単位で構成さ れる男女共同参画のネットワーク)単位で の研修会を開催	6～12
2	環境生活部 青少年・男女共同参画課	あおもり女性の活躍推進トップ セミナー	女性の活躍促進に向けて企業のトップ等の 意識啓発を図るためのセミナーを開催	7

⑫幅広い教養を身につける学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	企画政策部 企画調整課	地方分権改革普及事業(講義)	地方分権改革等に関する理解を深めるた め、各種研修会や集会において講義を実施	通年
2	環境生活部 県民生活文化課	出前トーク(青森県の歴史につ いて)	県史編さん事業の成果に基づき、青森県の 歴史に関するトピックを紹介(実施回数未 定)	4～3
3	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあい活動	動物とのふれあいをとおした動物愛護及び 適正飼養の普及啓発(主に高齢者を対象)	通年

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
4	農林水産部 農村整備課	あおもりの農と食を体感するバスツアー	一般県民を対象に、バスツアーを開催し、土地改良施設の見学や収穫体験を通じて、農業農村整備事業の役割や重要性を認識してもらう。	9, 10
5	観光国際戦略局 誘客交流課	三沢基地内大学県民推進費補助	国際性豊かで本県の発展に貢献する有益な人材の育成を図るため、三沢基地内大学への県民就学を推進	通年
6	選挙管理委員会	明るい選挙出前講座推進事業	各市町村において開催する明るい選挙出前講座と共催し、講師等の人材の派遣及びそれに伴う支援を実施	通年
7	上北地域県民局 地域農林水産部	フレッシュファーマーズ育成定着支援事業	新規就農者を対象とした農業技術及び経営に関する基礎的な研修会を開催	5～3
8	教育庁 生涯学習課	県立学校開放事業	(「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載)	
9	教育庁 総合社会教育センター	あomorい県民カレッジ運営全般	(「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載)	
10	教育庁 埋蔵文化財調査センター	埋蔵文化財講座	各団体からの要望を踏まえたテーマで、埋蔵文化財、発掘調査、考古学、歴史等に関する講座を開催	随時

⑬その他の学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	企画政策部 情報システム課	デジタルコンテンツ制作ワークショップ	県民に様々な形でのICT利活用に興味を持ってもらうため、県民を対象に、デジタルカメラやビデオカメラのコンテンツなどをパソコン等で加工し、一つの作品として制作するためのスキルを身につけてもらうセミナー（ワークショップ）を開催	通年

⑭施設開放

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	健康福祉部 動物愛護センター	施設開放	公開・解放による学習の場の提供	通年
2	健康福祉部 動物愛護センター	施設見学	施設見学を通じた動物愛護及び適正飼養の普及啓発	通年
3	教育庁 県立図書館	青森県立図書館見学	職員による施設見学の案内とするが、幼児、児童対象の場合は、希望があれば読み聞かせも実施	通年
4	教育庁 埋蔵文化財調査センター	施設見学	職員による施設見学の案内	随時

⑮社会参加活動につながる指導者等の養成や研修

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	企画政策部 情報システム課	緊急時情報案内人の育成	県民を対象に、緊急時に必要な情報を入手し、自分の情報で周囲を支えることができる人財を育成するための講習会等を開催	通年
2	企画政策部 情報システム課	障害者や高齢者にiPad等のアクセシビリティ機能の有用性を指導する人財の育成講座	視覚・聴覚障害者にタブレット端末の利活用方法を教習する人財の育成とスキルアップを図る研修会等を開催	6～11
3	企画政策部 情報システム課	高校生・大学生を対象としたオープンデータ利用によるアプリ開発講座	オープンデータを活用した高校生対象のアプリ開発講座や一般県民対象のワークショップを開催	8
4	企画政策部 情報システム課	中学生を対象としたITについての理解を深めてもらうための出前授業	県内外IT企業関係者等を講師に招聘して、ITについて、興味・関心を持ち、理解を深めてもらうための出前授業を開催	通年
5	環境生活部 県民生活文化課	地域防犯力強化セミナー	多様な主体による安全・安心な環境づくりを通じた自主防犯活動の活性化に向け、町内会及び自治会等への理解促進を図るため、強化セミナーを開催	2

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
6	環境生活部 県民生活文化課	あおもり共助社会づくり基盤整備事業（プロボノ、シニアの社会貢献活動参加支援）	社会貢献活動を行う団体が自主的・自立的に活動しやすい環境を整備し、共助社会づくりを推進するため、専門知識を持つ人財（プロボノ）や定年退職後のシニアの社会貢献活動を支援するため、研修会等を開催	8～11 2～3
7	環境生活部 青少年・男女共同参画課	青森県青少年健全育成推進員及び命を大切にすることを育む声かけリーダー研修会	各地域の推進員及び声かけリーダーを対象にした研修会	6
8	健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	あおもり型環境活用宿泊保健指導事業	糖尿病の重症化予防を図るため、観光資源を活用した短期集中型の糖尿病保健指導を実施	9～12
9	健康福祉部 動物愛護センター	ボランティア研修会	ボランティア育成のための研修	4, 9
10	健康福祉部 高齢福祉保険課	青森シニアカレッジ事業	地域活動を実践するシニアリーダーを育成・組織化する活動を促進するため、高齢者自らが企画する各種講座を実施	5～3
11	農林水産部 農林水産政策課	未来につながる青森農業普及活動推進事業	意欲の高い農家や組織に対して経営改善や地域振興作物に係る技術の速やかな普及を図るほか、農山漁村女性リーダーの育成等を推進	6～2
12	農林水産部 農林水産政策課	女性農業者の活躍応援事業	女性の活躍による農山漁村の活性化を図るため、女性農業者を対象とした交流会やセミナーの開催とともに、女性農業者等の地域貢献活動を支援	6～2
13	農林水産部 食の安全・安心推進課	次代へつなげるあおもり食育県民運動充実事業（青森県食育指導者養成研修会の開催）	指導能力の向上を図るための食育指導者を対象とした研修会を開催	6
14	農林水産部 食の安全・安心推進課	県民の食育実践向上事業（保育所と生産者の連携による食農体験・学習会） （野菜を食べようキャンペーン協力店研修会の開催）	・子どもの頃から野菜に親しみ野菜を好きになってもらうため、保育所等で生産者等と連携し、食農体験や学習会を開催 ・野菜摂取の啓発を図るため、食育指導者を対象とした研修会を開催	7～11
15	農林水産部 農村整備課	多面的機能支払推進交付金（うちリーダー育成研修）	農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動に係る支援を行い、地域資源を適切に保全管理することを目的に事務の推進や地域リーダーの育成などを行う。	1
16	危機管理局 防災危機管理課	防災ボランティアコーディネーター連携研修会	災害ボランティアセンターの運営支援者となり、他機関との連携を図るボランティアコーディネーターの養成を目的とした専門的、実践的な研修会	9～12
17	選挙管理委員会	ヤングフォーラム2016	10代後半から20代の若者を対象に、ワークショップを中心としたフォーラムを開催する。このフォーラムの企画運営も若者が務める。	8
18	下北地域県民局 地域連携部	下北まちづくりプレーヤーレベルアップ事業	今後の地域づくりを担う若手人財のスキル・マインドアップを目的に、下北若手人財育成塾及び下北まちづくりフォーラムを開催	7～3
19	下北地域県民局 地域連携部	台湾を主軸とした下北インバウンド促進事業	外国人観光客の受入態勢の構築を目的に、外国人向けの観光ガイドを養成するための観光ガイド養成セミナーを開催	—
20	下北地域県民局 地域健康福祉部	東日本家族応援プロジェクトinむつ	子育て支援関係者を対象に事例を通して問題家族の支援を考えるセミナーを開催	9
21	三八地域県民局 地域健康福祉部	三八地方管内保健協力員等連絡会研修会	保健協力員の活動活性化と地域の健康づくりの推進のための研修会を開催	9
22	三八地域県民局 地域健康福祉部	三戸地方保健所管内食生活改善推進員連絡協議会研修会	食生活改善活動の推進を図るための研修会を開催	5
23	警察本部 生活安全企画課	子供と女性の安全推進事業	「子供110番の家」等に対するスキルアップ研修	11
24	警察本部 生活安全企画課	身近な犯罪を起こさせない地域の抵抗力向上事業	セミナー・実践研修による活動強化	11

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
25	警察本部 少年課	中・高生ネット規範意識向上事業	少年自身のネットに関する規範意識の向上のため、中・高校生向け情報モラルフォーラムを開催	7
26	警察本部 少年課	規範意識 JUMP 研修会	「少年非行防止 JUMP チーム」員やボランティア等が一堂に会し、少年非行や規範意識に対する問題意識を共有し、地域や学校での各種活動の活性化を図る研修会	11
27	警察本部 交通企画課	自転車安全対策スマートサイクリスト育成事業	学校教職員等を対象に自転車セーフティリーダー研修会を開催し、正しい自転車ルール・マナーを伝導できるリーダーを育成	9
28	警察本部 交通企画課	シルバー交通安全教育推進事業	福祉行政やデイサービス従事者を対象とした交通安全アドバイザー養成のための交通安全セミナーを開催	9～10
29	教育庁 生涯学習課	子どもの読書活動推進事業「ボランティア活動の促進と親子ふれあい読書アドバイザーの新規養成及びスキルアップ」	(「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載)	
30	教育庁 生涯学習課	子どもの読書活動推進事業「高校生の読書活動推進のための研修会の開催」	(「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載)	
31	教育庁 生涯学習課	放課後子ども教室推進事業	(「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載)	
32	教育庁 生涯学習課	地域で学校を支える仕組みづくり推進事業「研修会(フォーラム)の開催」	(「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載)	
33	教育庁 生涯学習課	市町村の社会教育活性化事業	(「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載)	
34	教育庁 生涯学習課	社会教育主事等一般研修	(「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載)	
35	教育庁 生涯学習課	社会教育主事派遣事業	(「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載)	
36	教育庁 生涯学習課	生涯学習専門講座派遣事業	(「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載)	
37	教育庁 生涯学習課	社会教育主事有資格者育成派遣事業	(「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載)	
38	教育庁 県立図書館	市町村立図書館等職員研修	(「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載)	
39	教育庁 県立図書館	学校図書館アシスト事業プラス	学校図書館の求めに応じ、各学校等を訪問し、担当職員やボランティアを対象として、学校図書館改善のためのアドバイスや研修会を実施	通年
40	教育庁 県立図書館	ボランティア事前研修	図書館ボランティアを行うための事前研修	3
41	教育庁 県立図書館	市町村立図書館等職員研修	(「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載)	
42	教育庁 種差少年自然の家	自然体験活動支援事業(自然体験活動研修会)	(「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載)	
43	教育庁 梵珠少年自然の家	自然体験ボランティア入門セミナー	(「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載)	
44	教育庁 梵珠少年自然の家	自然体験ボランティア実践セミナー	(「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載)	
45	教育庁 梵珠少年自然の家	指導者養成～ぼんじゅ出前講座～	(「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載)	
46	教育庁 総合社会教育センター	パワフルAOMORI!創造塾	(「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載)	
47	教育庁 総合社会教育センター	高大連携キャリアサポート推進事業	(「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載)	
48	教育庁 総合社会教育センター	学校と地域の協働実践セミナー	(「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載)	
49	教育庁 総合社会教育センター	生涯学習・社会教育関係職員研修講座	(「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載)	
50	教育庁 東青教育事務所	放課後子ども総合プラン指導員等研修会(前・後期)	放課後子ども総合プラン指導員等を対象に、放課後の子どもの安全な居場所づくりのための講演及び実技研修	6, 9
51	教育庁 東青教育事務所	スポーツ推進委員東青地区研修会	管内スポーツ推進委員の資質向上を図る講演及び実技研修	9

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
52	教育庁 東青教育事務所	市町村地域課題検討会	社会教育の活性化を図ることを目的として地域の抱える課題の解決に向けた方策や手法を検討する研修	—
53	教育庁 東青教育事務所	市町村社会教育主事等専門研修	管内社会教育主事及び社会教育関係職員の資質向上を図る講演及び演習	10
54	教育庁 東青教育事務所	管内生涯学習・社会教育関係職員研修講座	管内生涯学習・社会教育担当者及び社会教育委員、公民館運営審議会委員の資質向上を図る講演及び演習	7
55	教育庁 西北教育事務所	放課後子ども教室推進事業 (放課後子ども総合プラン合同指導者等研修会)	放課後子ども総合プラン事業関係者の資質向上を図るための研修会前・後期の2回実施	6, 10
56	教育庁 西北教育事務所	スポーツ推進委員西北地区研修会	スポーツ推進委員及び社会体育担当者の資質の向上を図るための研修	6
57	教育庁 西北教育事務所	市町村地域課題検討会	社会教育の活性化を図ることを目的として地域の抱える課題の解決に向けた方策や手法を検討する研修	—
58	教育庁 西北教育事務所	市町村社会教育主事等専門地区研修	市町村の社会教育主事同士が、実践の成果や改善点などに関するグループ協議を実施	1
59	教育庁 中南教育事務所	スポーツ推進委員中弘南黒平地区研修会	スポーツ推進委員等社会体育関係者の資質向上を図るための研修	5
60	教育庁 中南教育事務所	放課後子ども教室推進事業「放課後子ども総合プラン指導員等研修会」	放課後子ども総合プラン指導員等を対象に、子どもの安全な居場所づくりのための講演や実技などの具体的な研修	7, 9
61	教育庁 中南教育事務所	市町村社会教育主事等専門研修	市町村間の連携と社会教育関係職員等の資質向上を図るための研修	6
62	教育庁 上北教育事務所	放課後子ども総合プラン指導員等研修会（後期）	講義・情報交換「施設における感染症対策」	10
63	教育庁 上北教育事務所	スポーツ推進委員等上北地区研修会	講義「自分の半生とスポーツ」 実技「三世代交流スマートスポーツ」	6
64	教育庁 上北教育事務所	市町村地域課題検討会	社会教育の活性化を図ることを目的として地域の抱える課題の解決に向けた方策や手法を検討する研修	—
65	教育庁 上北教育事務所	市町村社会教育主事等専門地区研修	講義・演習「上北管内の実践に学び合う」	—
66	教育庁 下北教育事務所	管内市町村生涯学習・社会教育・社会体育主管課長会議（第	管内の社会教育行政等について円滑な推進を図るための協議会	5, 2
67	教育庁 下北教育事務所	管内生涯学習・社会教育関係職員研修講座	社会教育担当者等が社会教育行政上の諸問題について研究協議し、職務の専門性を高める研修	5
68	教育庁 下北教育事務所	スポーツ推進委員むつ下北地区研修会	スポーツ推進委員への講義及び実技研修	6
69	教育庁 下北教育事務所	放課後子ども総合プラン合同指導員等研修会（前期・後期）	放課後子ども総合プラン指導員等を対象に子どもの安全な居場所づくりのための講演や実技等の具体的な研修	6, 10
70	教育庁 下北教育事務所	市町村社会教育主事等専門研修（地区研修）	生涯学習・社会教育の施策等について理解を深め専門的教育職員として必要な資質・能力の向上を図る研修	12
71	教育庁 下北教育事務所	市町村地域課題検討会	社会教育の活性化を図ることを目的として地域の抱える課題の解決に向けた方策や手法を検討する研修	—
72	教育庁 三八教育事務所	スポーツ推進委員三八地区研修会	スポーツ推進委員等社会体育関係者の資質向上を図る研修	5
73	教育庁 三八教育事務所	三八地区文化財保護研究集会	文化財審議委員等文化財保護関係者の資質向上を図る研修	10

⑯多様なメディアによる学習情報の提供

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	企画政策部 統計分析課	統計ポータルサイト「統計データランド」の運用	統計情報の全庁的なデータベースを構築し、県のホームページから提供	通年
2	企画政策部 統計分析課	県のポテンシャルを総合的に把握できるサイト「あおりポテンシャルビュー」の運用	各種統計データとポテンシャル情報を総合的に把握できるサイトを運用	通年
3	企画政策部 統計分析課	「ピカイチデータ数字で読む青森県」の発行	統計データを通じて郷土の知識を深めるため本県が上位に位置するものを集めた「ピカイチデータ」を発行	2

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
4	環境生活部 環境政策課	北東北三県環境教育教材作成配布事業	北東北三県共同による小学校向け環境教育教材の配付	7
5	教育庁 県立図書館	「県立図書館だより」の発行と配布	図書館のサービスや資料を紹介する館報を発行、館内での配布・掲示、ホームページに掲載、教育機関への送付	6, 10, 2
6	教育庁 県立図書館	データベース情報の提供	「法情報総合データベース」、「官報」や主要紙（新聞）データベースなどによる情報提供	通年
7	教育庁 総合社会教育センター	学習情報の収集・提供事業	（「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載）	
8	教育庁 総合社会教育センター	青森県視聴覚ライブラリー運営事業	（「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載）	
9	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ学習機会提供事業	（「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載）	
10	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ学習情報提供・学習相談事業	（「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載）	

⑰学習上の悩みや問題解決を図る助言・援助活動

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	教育庁 県立図書館	レファレンス（学習・調査・研究等支援）業務	学習や課題解決のための情報提供、資料・専門機関等紹介やアドバイスを実施	通年
2	教育庁 県立図書館	本の杜のレストラン（パスファインダー）	様々な話題を取り上げ、資料や情報を探す参考となるパンフレットの作成とインターネット公開	通年
3	教育庁 総合社会教育センター	家庭教育相談事業（すこやかホットライン）	（「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載）	

⑱学習の必要性や学ぶことの楽しさを体感できるイベントの開催

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	企画政策部 情報システム課	ユビキタス出前授業～ユビキタス？君なら何する？～	小学生を対象に、ユビキタスネット社会への理解を深めてもらうため、ICT技術を体験し、その利活用についてアイデアを出し合うワークショップを実施	7
2	企画政策部 統計分析課	統計グラフコンクールの開催	児童・生徒・学生等を対象に統計グラフを作成してもらいコンクールを実施	6～11
3	企画政策部 統計分析課	統計教育セミナーの開催	中学校教員等を対象に統計教育の人財育成を図るためのセミナーを開催	7
4	企画政策部 世界文化遺産登録推進室	あおもりJOMONフェスタ	世界遺産登録をめざす縄文遺跡群の多様な魅力や価値を伝えるイベントを開催	6～7
5	環境生活部 県民生活文化課	安全・安心まちづくり青森県民大会	条例で定める秋の旬間に合わせ、防犯に関する県民の意識づくりに向けた取組として開催	10
6	環境生活部 県民生活文化課	高校生ファッションチャレンジ事業費	創造力豊かでチャレンジ精神あふれる人財育成等のため、全国高等学校ファッションデザイン選手権大会（ファッション甲子園）を開催	第一次審査5, 最終審査会8
7	環境生活部 県民生活文化課	文化芸術による創造のまちづくり推進事業（「アートプロジェクトによる地域づくり」を考える円卓会議報告会の開催）	地域の魅力づくり・活性化に資する効果をもつ「アートプロジェクト」の取組の県内への普及を図るため、七戸町をモデル地域として2年間開催した円卓会議の取組内容等の報告会を開催	11
8	環境生活部 県民生活文化課	青森県民文化祭開催事業	県民による芸術文化活動の成果の発表と鑑賞の場となる青森県民文化祭を開催	9～11
9	環境生活部 県民生活文化課	青森県美術展覧会開催事業費補助	広く県民から美術作品を募り、優れた作品を展示することで、県民の創作活動の促進と鑑賞の場として開催される青森県美術展覧会を支援	10
10	環境生活部 青少年・男女共同参画課	命を大切にすることを育む県民運動推進フォーラム	命を大切にすることを育む県民運動を推進するためのフォーラムの開催	1
11	環境生活部 青少年・男女共同参画課	いじめ防止県民大会	家庭・学校・地域で一丸となっていじめ防止に取り組む気運を醸成することを目的とした県民大会の開催	7

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
12	環境生活部 青少年・男女共同参画課	青森県少年の主張大会	中学生による主張発表、外部講師による講話	9
13	環境生活部 青少年・男女共同参画課	子ども・若者地域支援フォーラム	子ども・若者育成支援に係る普及啓発を目的としたフォーラムの開催	10～11
14	環境生活部 青少年・男女共同参画課	パートナーセッション2017	男女共同参画の普及啓発を目的とした講演会等の開催	11
15	環境生活部 環境保全課	小川原湖流域水環境改善促進事業 (水環境フェア開催)	小川原湖の水環境保全に向けて、住民に対して水環境改善に係る各主体の取組を紹介するとともに、具体的な実践方法を伝達することにより、日常生活において実践できる改善策に取り組む住民の増加を図る。	10
16	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあいウィーク	動物愛護及び適正飼養の普及啓発のイベント	5
17	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあいフェスティバル	動物愛護及び適正飼養の普及啓発のイベント	9
18	健康福祉部 高齢福祉保険課	全国健康福祉祭(ねんりんピック)参加事業	全国健康福祉祭(ねんりんピック)への選手等の派遣を実施	10
19	健康福祉部 高齢福祉保険課	あおもりシニアフェスティバル 開催事業	県内高齢者のスポーツ・文化の祭典として、高齢者の健康増進・社会参加の促進を目的に開催	9, 10, 2
20	県土整備部 監理課	土木・建築に関する公開講座	土木・建築をテーマにした普及啓発	9
21	県土整備部 都市計画課	景観フォーラム	景観法・景観条例で6月1日を景観の日と定め、景観普及啓発事業の一環として実施	6
22	危機管理局 防災危機管理課	防災啓発研修	防災に関する知識と防災ボランティアの普及・啓発を目的とした講演会	9
23	選挙管理委員会	明るい選挙推進公開講座	一般有権者を対象に、明るい選挙推進運動等に関する講演やパネルディスカッションを開催	9
24	選挙管理委員会	組織・活動活性化研修会	県内4ブロックにおいて、明るい選挙推進運動等に関する講演や事例発表を実施	10
25	選挙管理委員会	市町村推協会長・選管委員長合同研修会	平成29年度明るい選挙推進事業の基本方針を示し、県と市町村のそれぞれの役割の確認、効果的な展開及び選挙啓発の積極的な	5
26	下北地域県民局 地域健康福祉部	東日本家族応援プロジェクトin むつ	団士郎家族漫画展	8～9
27	下北地域県民局 地域健康福祉部	東日本家族応援プロジェクトin むつ	団士郎の漫画トーク(講演会)	9
28	教育庁 文化財保護課	こども民俗芸能大会	県内各地から、こどもの団体6団体、大人の団体1団体が参加し、地域における民俗芸能の活動成果を発表	9
29	教育庁 文化財保護課	高校生文化財魅力発信事業	高校生が地域の文化財の調査研究を行うとともに、研究成果や観光資源としての活用方法を紹介する発表会を開催	11～12
30	教育庁 文化財保護課	縄文時遊館さんまるミュージアム常設・企画展示	調査及び研究で明らかとなった情報による展示により、三内丸山遺跡への理解を深めてもらう。	通年
31	教育庁 文化財保護課	魅力発見!さんまる縄文体験事業	四季を通じて体験イベントを開催	5～2
32	教育庁 生涯学習課	地域産業と学校の連携による地域人財育成事業「未来のふるさとを創り出す教育フォーラムの開催」	(「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載)	
33	教育庁 生涯学習課	子どもの読書活動推進事業「子どもの読書活動推進大会の開催」	(「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載)	
34	教育庁 生涯学習課	いじめ防止キャンペーン推進事業	(「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載)	
35	教育庁 生涯学習課	あおもりの未来を変える0歳からの家庭教育応援事業「0歳からの家庭教育応援フォーラム」	(「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載)	
36	教育庁 県立図書館	「没後80年・菊谷栄展」 「本の装い展」	(「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載)	
37	教育庁 県立図書館	葛西善蔵生誕130年特別展	(「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載)	
38	教育庁 県立図書館	おはなし会	絵本の読み聞かせ、ブックトークを通し、子どもの読書活動の推進を図る。	月1回

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
39	教育庁 県立図書館	おしえて先生！知るしるする探検隊	科学の実験や色々な仕事の人の交流、スポーツなどの体験、本の紹介を通じて、子どもの読書活動の推進を図る。	月1回
40	教育庁 県立図書館	展示事業（テーマ展示、郷土児童作家展示、ミニ展示、ふるさとミニ展示 他）	一般閲覧室、児童閲覧室、参考郷土室において、季節ごとの時候、節季や行事、郷土の作家、話題をテーマにした本と解説を展示し、読書活動の推進を図る。	通年
41	教育庁 県立図書館	第16回青森県近代文学館川柳大会	初心者を含め、県民一般に川柳への関心を高めることを目的とした大会	3
42	教育庁 県立図書館	エクステンド常設展示	常設展示作家について年に数人の特集して行う拡大展示	6～3
43	教育庁 県立図書館	パネル展	過去に実施された企画展・特別展の内容をテーマごとに10数枚のパネルにし、館外で実施する展示	通年
44	教育庁 県立図書館	出前講座	館外で実施する文学館職員による文学講座	通年
45	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ普及啓発事業・生涯学習フェア	（「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載）	
46	教育庁 郷土館	教育普及事業（ミュージアム探検隊）	夏・冬休みを除く土・日・祝日に小・中学生対象に、展示物に関するクイズを解かせる。	4～7
47	教育庁 郷土館	教育普及事業（土曜セミナー）	青森県に関する諸テーマについて、ゲストエキュレータや当館職員の講話	5～2
48	教育庁 郷土館	博物館の仕事普及啓発事業	郷土館を会場にして、博物館機能や博物館資料を知る説明会を実施	11
49	教育庁 郷土館	展示事業（常設展・特別展）	本県の自然、考古、歴史、民俗、産業、先人に関する常設展示、企画展「松木満史展」（5/26～6/25）開催	通年

⑱指導者やボランティア等の派遣、コーディネート

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	健康福祉部 動物愛護センター	ボランティア活動	動物ふれあい活動、譲渡会及びイベント等におけるボランティア活動の場の提供	通年
2	県土整備部 都市計画課	景観アドバイザー制度	県民、事業者や市町村・県の景観づくりを支援するため景観の専門家を派遣	随時
3	教育庁 生涯学習課	子どもの読書活動推進事業「小学校における読み聞かせボランティア活動の促進」	（「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載）	
4	教育庁 生涯学習課	農山漁村でとことん「学び・交流・体験」事業（農山漁村における学生サポーターによる土曜学習活性化事業）	（「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載）	
5	教育庁 県立図書館	図書館ボランティア活動	一般閲覧室で行う、資料配架及び利用ガイドのボランティア活動の場の提供	通年

⑳民間団体・自主活動グループの育成と支援

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	環境生活部 県民生活文化課	あおもり共助社会づくり基盤整備事業（社会貢献活動に対する共感獲得支援）	社会貢献活動を行う団体が自主的・自立的に活動しやすい環境を整備し、共助社会づくりを推進するため、情報発信能力のブラッシュアップ講座等を開催	7, 10～11
2	健康福祉部 健康福祉政策課	広域福祉活動推進事業費補助	ボランティアの育成と支援	4～3
3	健康福祉部 高齢福祉保険課	青森県老人クラブ連合会活動費補助	老人クラブ活動の促進を図り、高齢者の生きがい・健康づくりを推進することにより、明るい長寿社会の実現と保健福祉の向上に資するため青森県老人クラブ連合会が実施する各種事業への補助	通年
4	健康福祉部 高齢福祉保険課	老人クラブ運営費補助	高齢者の生きがい・健康づくりを推進するため、各老人クラブや各市町村老人クラブ連合会が実施する各種活動・事業への補助	通年

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
5	商工労働部 新産業創造課	現場で学ぶ子どもの創造性育成 推進事業費補助	地域企業との連携や先進地事例の導入を支援し、県内少年少女発明クラブ活動の質の向上を図る。	通年
6	農林水産部 りんご果樹課	青森りんご生産力強化推進事業 費補助	(公財)青森県りんご協会が実施する生産者向けの栽培技術研修会等の開催に要する経費への補助	6~2
7	教育庁 生涯学習課	地域産業と学校の連携による地域人財育成事業「地域産業と学校をつなぐ各地区人財育成ネットワークの形成」	(「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載)	
8	教育庁 生涯学習課	地域の豊かな社会資源を活用した土曜学習推進事業	(「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載)	
9	教育庁 生涯学習課	若者の社会参加促進事業「若者の拠点づくり支援」	(「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載)	
10	教育庁 生涯学習課	在学青少年育成費補助事業	(「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載)	
11	教育庁 生涯学習課	青森県連合青年団活動費補助事業	(「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載)	
12	教育庁 総合社会教育センター	ボランティア関係職員ネットワーク形成セミナー	(「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載)	
13	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ評価サービス及び活用支援事業	(「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載)	

②①調査・研究

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	環境生活部 環境政策課	環境教育促進強化事業(大学との連携による環境人財の育成)	大学と地域のNPO等との協働による環境人材育成の仕組みづくりのため、県内大学へ調査研究を委託	6~2
2	教育庁 生涯学習課	あおもりの未来を変える0歳からの家庭教育応援事業「乳幼児期からの家庭教育支援普及定着事業」	(「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載)	
3	教育庁 生涯学習課	生涯学習推進基盤整備事業(生涯学習推進本部、青森県生涯学習審議会)	(「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載)	
4	教育庁 生涯学習課	生涯学習・社会教育総合調査研究事業	(「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載)	
5	教育庁 生涯学習課	青森県社会教育委員の運営	(「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載)	
6	教育庁 生涯学習課	市町村の社会教育に関する現状調査及び「青森県の社会教育行政」の作成	(「Ⅲ 平成29年度社会教育施策」に掲載)	

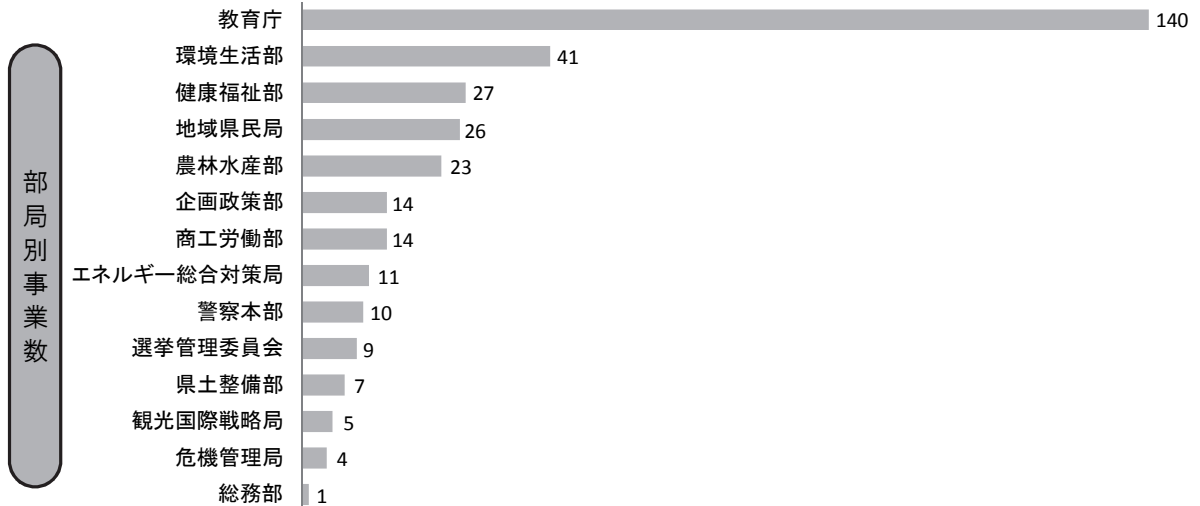
②②学習プログラム等の開発 ※該当なし

3 平成28年度中に実施した生涯学習関連事業

(1) 実施主体別分類

実施部局名	事業区分 実施機関名	I 学習機会の提供											II	III	IV	V その他			実施機関の事業数合計	部局の事業数合計					
		青少年の自然体験活動	青少年の社会体験活動	青少年の多様な学習活動	職業能力の向上	健康・医療・福祉	子育て・家庭教育	環境・資源	安全・安心な社会生活	芸術・文化	スポーツ・レク活動	人権・男女共同参画	幅広い教養	その他の学習	施設開放	人財育成	学習情報の提供	学習相談			普及啓発イベント	指導者等の派遣	団体等の育成・支援	調査・研究	学習プログラム開発
総務部	税務課			1																			1	1	
企画政策部	企画調整課											1											1	14	
	情報システム課										1				3			1					5		
	統計分析課															3		2					5		
	世界文化遺産登録推進室			1							1							1					3		
環境生活部	県民生活文化課		1	1					3			1			2			5					13	41	
	青少年・男女共同参画課		1					1				4			3			5					14		
	環境政策課			1					3							2		1		1			8		
	環境保全課								4									1					5		
	自然保護課	1																					1		
健康福祉部	健康福祉政策課																			1			1	27	
	がん・生活習慣病対策課						5								1								6		
	動物愛護センター		2	3					2			1		2	1			2	1				14		
	高齢福祉保険課							1							1			2		2			6		
商工労働部	地域産業課		1	1	1																		3	14	
	産業立地推進課				1																		1		
	労政・能力開発課				6																		6		
	新産業創造課		1		2															1			4		
農林水産部	農林水産政策課			1	2										1								4	23	
	総合販売戦略課					1										3		1					1		
	食の安全・安心推進課					1																	5		
	構造政策課				1																		1		
	営農大学校	1			1																		2		
	りんご果樹課			1	2	1														1			5		
県土整備部	農村整備課				2							1			1			1					5		
	監理課																	1					1		
	河川砂防課			2																			2		
危機管理局	都市計画課		1	1														1	1				4		
	防災危機管理課								1						1			1					3		
観光国際戦略局	消防学校								1														1		
	誘客交流課											1											1		
エネルギー総合対策局	県立美術館		1								3												4		
	原子力立地対策課			2					3														5		
選挙管理委員会	ITER支援室			1	2				2									1					6		
	選挙管理委員会			4										1			3						9		
地域県民局	東青 地域農林水産部	3																					3	26	
	西北 地域農林水産部	2			2																		4		
	上北 地域連携部			1				1				1											3		
	上北 地域農林水産部	1										2											3		
	下北 地域連携部													3									3		
	下北 地域健康福祉部							1						1				2					4		
	下北 地域農林水産部	1																					1		
	三八 地域健康福祉部							2							2								4		
三八 地域農林水産部	1																					1			

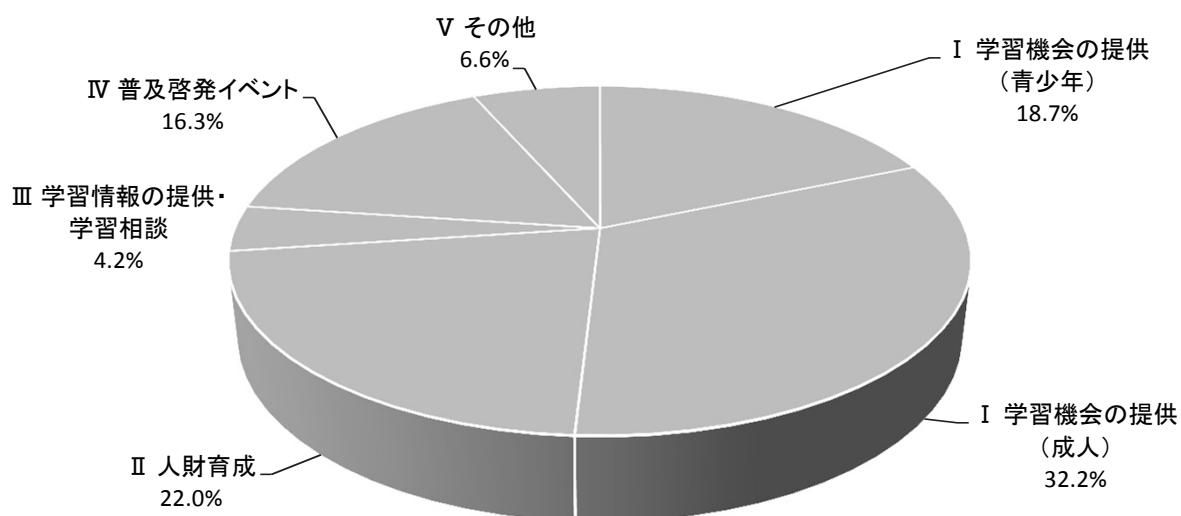
実施部局名	事業区分 実施機関名	I 学習機会の提供											II	III	IV	V その他				実施機関の事業数合計	部局の事業数合計				
		青少年の自然体験活動	青少年の社会体験活動	青少年の多様な学習活動	職業能力の向上	健康・医療・福祉	子育て・家庭教育	環境・資源	安全・安心な社会生活	芸術・文化	スポーツ・レク活動	人権・男女共同参画	幅広い教養	その他の学習	施設開放	人財育成	学習情報の提供	学習相談	普及啓発イベント			指導者等の派遣	団体等の育成・支援	調査・研究	学習プログラム開発
		教育庁	生涯学習課			1			2		1			1			9					3	1	6	4
	学校教育課		1																				1		
	文化財保護課								7									3					10		
	図書館		1						3					1	3	2	2	9	1				22		
	種差少年自然の家	3		1											1								5		
	梵珠少年自然の家	9		1											2			1					13		
	総合社会教育センター		1	1	1		2					1			4	4	1	1		2			18		
	郷土館						2										6						8		
	埋蔵文化財調査センター		2	1					7					1									11		
	東青教育事務所														5								5		
	西北教育事務所														4								4		
	中南教育事務所														3								3		
	上北教育事務所														4								4		
	下北教育事務所														6								6		
	三八教育事務所														2								2		
警察本部	生活安全企画課			1				1							2								4		
	交通企画課			1											2								3		
	少年課														2								2		
	広報課								1														1		
		22	12	28	24	11	6	15	8	23	0	4	11	1	4	73	11	3	54	4	13	5	0	332	



(2) 事業別分類

区分	番号	事業内容	事業数	小計	構成比
I 学習機会の提供	青少年	1 自然体験活動による学習	22	62	18.7%
		2 社会体験活動による学習	12		
		3 多様な学習活動	28		
	成人（対象を限定せず）	4 職業能力の向上に関する学習	24	107	32.2%
		5 健康・医療・福祉に関する学習	11		
		6 子育て・家庭教育に関する学習	6		
		7 環境・資源に関する学習	15		
		8 安全・安心な社会生活を営むための学習	8		
		9 芸術・文化に関する学習	23		
		10 スポーツ・レクリエーション活動	0		
		11 人権・男女共同参画に関する学習	4		
		12 幅広い教養を身につける学習	11		
		13 その他の学習	1		
		14 施設開放	4		
II 人財育成	15	社会参加活動につながる指導者等の養成や研修	73	73	22.0%
III 学習情報の提供 ・学習相談	16	多様なメディアによる学習情報の提供	11	14	4.2%
	17	学習上の悩みや問題解決を図る助言・援助活動	3		
IV 普及啓発イベント	18	学習の必要性や学ぶことの楽しさを体感できるイベントの開催	54	54	16.3%
V その他	19	指導者やボランティア等の派遣、コーディネート	4	22	6.6%
	20	民間団体・自主活動グループの育成と支援	13		
	21	調査・研究	5		
	22	学習プログラム等の開発	0		
合計			332	332	100.0%

項目別の事業数・割合



(3) 事業一覧（平成28年度実績）

① 青少年を対象とした自然体験活動による学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	環境生活部 自然保護課	白神を識る次世代育成プロジェクト (しらかみ未来塾)	白神山地での自然体験等を通じて、 身近にある白神山地の素晴らしさを 再認識する機会を提供	8, 9	18
2	農林水産部 営農大学校	農作業体験研修・施設見学受入	小中学生等を対象に、農作業体験の 受入を実施	7~10	362
3	東青地域県民局 地域農林水産部	親子木工教室（住宅デー）	木工教室	7	100
4	東青地域県民局 地域農林水産部	東青地区緑の少年団交流集会 (グリーンジャンボリー)	森林環境教室、自然に親しむ遊び	9	41
5	東青地域県民局 地域農林水産部	県産材を使用した木工教室	木工教室	12	20
6	西北地域県民局 地域農林水産部	森林・林業教室（きのご教室）	管内緑の少年団を対象に、しいたけ の植菌体験、仮伏作業の見学	4	66
7	西北地域県民局 地域農林水産部	西北地区緑の少年団交流会 (グリーンジャンボリー)	管内緑の少年団を対象に、森林体 験、木工教室	7	225
8	上北地域県民局 地域農林水産部	上北地域緑の少年団交流会	緑の少年団を対象に森林全般に関す る啓発活動を実施	7	57
9	下北地域県民局 地域農林水産部	下北地域緑の少年団グリーンジャン ボリー	管内緑の少年団を対象に森林の役割 や身近にある樹の特徴、森林に生息 する動物について学習するととも に、少年団相互の交流を実施	7	56
10	三八地域県民局 地域農林水産部	「山の日」制定記念平成28年度三 八地区緑の少年団グリーンジャンボ リー	自然観察、野外レク、木工体験、植 樹	7	28
11	教育庁 梵珠少年自然の家	春・いっぱい	(「IV 平成28年度事業の概要」に掲載)		
12	教育庁 梵珠少年自然の家	虫の世界をのぞいてみよう	(「IV 平成28年度事業の概要」に掲載)		
13	教育庁 梵珠少年自然の家	ファミリーキャンプ週間	(「IV 平成28年度事業の概要」に掲載)		
14	教育庁 梵珠少年自然の家	秋・みーつけた	(「IV 平成28年度事業の概要」に掲載)		
15	教育庁 梵珠少年自然の家	わくわく自然体験デー	(「IV 平成28年度事業の概要」に掲載)		
16	教育庁 梵珠少年自然の家	冬にとびだそう	(「IV 平成28年度事業の概要」に掲載)		
17	教育庁 梵珠少年自然の家	アウトドアライフ2016INサマー	(「IV 平成28年度事業の概要」に掲載)		
18	教育庁 梵珠少年自然の家	アウトドアライフ2017INウィンター I	(「IV 平成28年度事業の概要」に掲載)		
19	教育庁 梵珠少年自然の家	アウトドアライフ2017INウィンター II	(「IV 平成28年度事業の概要」に掲載)		
20	教育庁 種差少年自然の家	子どもの祭典 「サマーキャンプ・ウィンターキャ ンプ」	(「IV 平成28年度事業の概要」に掲載)		
21	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼう「たねさしワールド」	(「IV 平成28年度事業の概要」に掲載)		
22	教育庁 種差少年自然の家	自然体験活動支援事業（自然体験活 動出前講座）	(「IV 平成28年度事業の概要」に掲載)		

② 青少年を対象とした社会体験活動による学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	環境生活部 県民生活文化課	文化芸術による創造のまちづくり推 進事業（アートスクールの実施）	芸術活動に興味をもつ高校生を対象 に、首都圏等の芸術大学等との連携 により、アートスクールを開催し、 先端の芸術表現に触れ、表現技術を 伸ばす機会を創出	2~3	39
2	環境生活部 青少年・男女共同参画課	地域で育む交流体験創出事業	中高生を対象とした、地域づくりや 就業体験等の地域資源を活かした体 験活動	通年	—
3	健康福祉部 動物愛護センター	職場体験	中高生を対象とした職場体験・就業 体験	6, 7, 9, 11	124
4	健康福祉部 動物愛護センター	職業体験（適応指導教室）	適応指導教室通所者による職場・職 業体験	6, 9, 10	37

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
5	商工労働部 地域産業課	あおもりものづくり企業探究ツアー	小中学生が地元のものづくり企業を訪問し、見学・体験実習や企業の取組取材等を行いものづくりの理解を深めるツアーを実施	6～11	514
6	商工労働部 新産業創造課	創造性豊かな産業人財育成事業費	少年少女発明クラブ等の活動を支援するとともに、創造する子供たちに発表・体験の場を提供	10, 1	105
7	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業 (鑑賞サポーターの配置・育成)	県立美術館の教育普及活動を主に補助するボランティアスタッフ(鑑賞サポーター等)を育成	4～3	-
8	教育庁 学校教育課	仕事力養成推進事業	インターンシップに係る実習先との通信費、記録集作成費、事前指導のための講師謝金・旅費を支援	通年	8,564
9	教育庁 県立図書館	職場体験・インターンシップ	中学校・高等学校・特別支援学校の職場体験やインターンシップなどの受入	7, 9, 11	26
10	教育庁 総合社会教育センター	未来の青森県を担う若人育成講座	(「IV 平成28年度事業の概要」に掲載)		
11	教育庁 埋蔵文化財調査センター	職場体験	中高生を対象とした職場体験・就業体験	9	2
12	教育庁 埋蔵文化財調査センター	職場体験(インターンシップ)	大学生を対象とした職場体験・就業体験	9	1

③青少年を対象とした多様な学習活動

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	総務部 税務課	租税教室	次代を担う児童・生徒に、国及び地方公共団体の財政を支える租税の意義や役割を正しく理解してもらい、適正な申告と納税が国民の義務として重要であることの認識を図るため、学校等へ赴き、租税教室を開催する。	不定期	—
2	企画政策部 世界文化遺産登録推進室	縄文“体感”世界遺産講座	縄文遺跡群を次世代に引き継ぐため、県内の児童、生徒、一般市民を対象とした講座を実施	5～12	1,012
3	環境生活部 県民生活文化課	芸術文化出前教室開催事業	芸術文化活動の担い手育成や芸術文化団体による普及指導活動を推進するため、県内の学校や子ども会等に芸術文化団体を派遣し、出前教室を実施	6～3	1,071
4	環境生活部 環境政策課	環境出前講座実施事業	NPO法人と地域の人材による児童向け環境出前講座	5～12	約2,800
5	健康福祉部 動物愛護センター	職場紹介	中学生を対象とした職業学習	11, 2	110
6	健康福祉部 動物愛護センター	サマースクール	夏休み中の小学生を対象とした動物に関する学習	8	14
7	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあい活動	動物とのふれあいをおした動物愛護及び適正飼養の普及啓発(主に児童を対象)	4～1	2,865
8	商工労働部 地域産業課	未来の起業家育成講演会	中学・高校・大学で県内起業家等による講演会を開催し、創業・起業の魅力を紹介し興味関心を高めた。	6～11	3,694
9	農林水産部 農林水産政策課	青森ブランドを育むきれいな水資源保全事業	青森ブランドの形成を後押しするため、岩木川流域における「水資源」保全の取組強化として、児童による水循環の学習活動や啓発フォーラムを開催	8～12	450
10	農林水産部 りんご果樹課	青森りんご出前授業	県内小学校で青森りんご出前授業を実施	11～12	786
11	県土整備部 河川砂防課	川の防災安全教室	災害から身を守るため、川の防災と土砂災害の防止に関する知識の普及及び防災意識の向上を図る目的で、県内の小学生を対象に開催	7	37
12	県土整備部 河川砂防課	雪崩防災教室	雪崩災害から身を守るため、雪崩の特性や危険性、学校周辺の危険箇所等の知識の普及及び防災意識の向上を図る目的で、県内の小学生を対象に開催	12	76

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
13	県土整備部 都市計画課	景観学習教室	児童の景観に対する関心と良好な景観形成への意識をはぐくむことを目的に、景観の専門家等を講師として小学校へ派遣し、景観に関する学習を実施	6～12	342
14	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業 (電気の出前教室)	次代を担う若年層の電気・エネルギーに対する理解を図り、本県の電力事情やエネルギー情勢等に関する児童の学習活動に役立てるため、電気の出前教室を開催する(対象:県内小学校4～6年生)(20回)	通年	971
15	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業 (電気・エネルギー親子体験学習会、でんきの学習会)	県外のエネルギー関連施設の見学や体験学習・電気に関する実験等を通じて、次代を担う若年層の電気・エネルギーに対する理解促進を図り、国内の電力事情やエネルギー情勢等に関する児童の学習活動に役立てるため、児童とその保護者を対象に電気・エネルギー親子体験学習会、でんきの学習会を開催(46組)	通年	96
16	エネルギー総合対策局 I T E R 支援室	核融合研究施設見学会	高校生や高等専門学校生を対象として、核融合エネルギーについての県民理解の推進を図る事業	8, 3	43
17	選挙管理委員会	明るい選挙啓発ポスターコンクール	県内の小中高生を対象に、明るい選挙を呼びかけるポスター作品を募集し審査、表彰のうえ、作品展を開催する。	4～2	378
18	選挙管理委員会	選挙出前講座	県内高等学校において、選挙の大切さや投票の仕組みを説明のうえ、模擬投票を体験	通年	8, 145
19	選挙管理委員会	フルーツ選抜総選挙	県内小中学校において、県産フルーツに係るグループワーク及び模擬投票を実施	4～2	526
20	選挙管理委員会	高校生模擬議会	県内高等学校5校において、青森県の活性化に係るグループワークを実施。各校の代表グループに一堂に集まっていたいただき、模擬議会を開催	4～2	695
21	上北地域県民局 地域連携部	「十和田湖奥入瀬自然・歴史・環境」教育旅行	十和田湖・奥入瀬地域の自然を体験し、歴史を学ぶなどの教育旅行を実施	6～9	110
22	警察本部 生活安全企画課	子供と女性の安全推進事業	子供・女性が性犯罪等の被害に遭わないための防犯講習	4～11	1, 231
23	警察本部 交通企画課	交通ルール・マナー向上推進事業	高校生を対象としたスタントマンによる交通事故を再現する自転車講習会	6～7	2, 268
24	教育庁 生涯学習課	障害者青年学級開設	(「IV 平成28年度事業の概要」に掲載)		
25	教育庁 種差少年自然の家	親子で学ぶ防災キャンプ事業	(「IV 平成28年度事業の概要」に掲載)		
26	教育庁 梵珠少年自然の家	ファミリー防災キャンプ事業	(「IV 平成28年度事業の概要」に掲載)		
27	教育庁 総合社会教育センター	高校生スキルアッププログラム推進事業	(「IV 平成28年度事業の概要」に掲載)		
28	教育庁 埋蔵文化財調査センター	夏休みに考古学者になろう	小中学生を対象とした遺跡での発掘体験と出土品の整理体験	7	66

④職業能力の向上に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	商工労働部 地域産業課	起業家養成研修	創業・起業に関心のある方等を対象に、ビジネスプラン作成等の起業準備に係る研修を開催	6～9	59
2	商工労働部 産業立地推進課	コンタクトセンター就業体験セミナー	求職者を対象としたコンタクトセンター業務に関連する就業体験セミナー	2, 3	29
3	商工労働部 労政・能力開発課	短期(向上)訓練	技術革新の急速な進展等に対処し、在職労働者の職業能力開発及び技能の向上を図る。	4～3	377
4	商工労働部 労政・能力開発課	離職者等再就職訓練事業	離職者の円滑な労働移動の支援、雇用の安定確保を図るための職業訓練	4～3	977

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
5	商工労働部 労政・能力開発課	障害者の態様に応じた多様な委託訓練	障害者の職業訓練機会を拡大し雇用促進に資するための職業訓練	4～3	20
6	商工労働部 労政・能力開発課	障害者短期職場実習推進事業（障害者雇用促進加速化事業のメニュー）	障害者の雇用経験のない事業所等で3日から10日の短期職場実習を実施することにより、障害者雇用の推進を図る。	4～3	17
7	商工労働部 労政・能力開発課	勤労女性講座の開催	男女雇用機会均等法、育児・介護休業法及び次世代育成支援対策推進法等に基づく制度の趣旨を周知し、勤労女性の福祉の推進を図る。	11	419
8	商工労働部 労政・能力開発課	労働講座の開催	労使関係者及び一般県民に対し、労働問題全般について解説することにより、労使関係の正常化・安定化を図る。	11	237
9	商工労働部 新産業創造課	知的財産総合活用促進事業費	ものづくり産業を支える知的財産の普及啓発とその活用促進に向けた体制づくり等を実施	6～3	679
10	商工労働部 新産業創造課	著作権事業	著作権について専門的な知識の習得と著作権思想の普及啓発を図る。	1	43
11	農林水産部 農林水産政策課	水田農業の革新技術緊急普及事業	水田農業の再構築を図るため、低コストや収益力の向上が期待できる革新的な技術の実証と普及に向けた研修会を開催	2	200
12	農林水産部 農林水産政策課	農山漁村女性起業チャレンジ支援事業	農山漁村女性の起業活動による県産農産物の付加価値向上と地域活性化を図るため、若手女性起業家の育成・確保とネットワーク構築を推進	6～2	360
13	農林水産部 構造政策課	地域農業を支える新規就農者定着促進事業	新規就農者の経営安定のため、営農大学校において短期講座及び農場実習の実施	6～11	194
14	農林水産部 営農大学校	チャレンジ就農実践教育事業	新規就農を目指す社会人を対象に、座学と農場実習及び先進地研修を実施	5～2	
15	農林水産部 りんご果樹課	果樹経営マーケットイン拡大サポート事業	新たなビジネス展開に意欲的な果樹生産者を対象とした研修会等を通じて、商談力の向上を図るとともに、実需者との関係構築を推進	6～2	55
16	農林水産部 りんご果樹課	りんご輸出産地人財育成事業	輸出に係る研修会を通じてりんご生産者の意識を高め、高品質、良食味生産や輸入規制へ迅速に対応するなど、輸出促進に向けた人材育成により、青森りんごの国際競争力の強化を図る。	5～2	152
17	農林水産部 農村整備課	たまねぎ栽培振興に向けた研修会	県内の農業者、J A、土地改良区等を対象に、たまねぎ栽培の留意点等について紹介	1	200
18	農林水産部 農村整備課	ほ場整備技術力向上研修会	生産者、建設業者等を対象に、高収益作物への転換事例やほ場整備技術について紹介	2	110
19	県土整備部 都市計画課	環境色彩セミナー	景観行政や公共事業行政の担当者（県、市町村）、またこれらの事業に関わるコンサル等民間担当者に対し、景観形成の意識向上を図るため研修を実施	1	18
20	エネルギー総合対策局 I T E R 支援室	原子力発電施設等研修事業	県内企業の原子力施設関連業務への参入を促進するため、原子力施設等での従事に必要な放射線等に係る基礎的な研修	通年	374
21	エネルギー総合対策局 I T E R 支援室	原子力関連業務参入・マルチサポート事業（原子力関連技術研修事業）	県内企業の原子力施設関連業務への参入を促進するため、技術力の向上を図る研修	通年	193
22	西北地域県民局 地域農林水産部	ニューファーマーズカレッジ	新規就農者等への技術・経営支援	7～3	50
23	西北地域県民局 地域農林水産部	ヤリイカ・ハタハタに関する学習会	漁業者等を対象とするヤリイカ・ハタハタの漁況予測に関する学習会	11	23
24	教育庁 総合社会教育センター	元気青森人を創造するeラーニング推進事業	（「IV 平成28年度事業の概要」に掲載）		

⑤健康・医療・福祉に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	平成28年度青森県がんピア・サポート研修会	がんになっても暮らしやすい社会をつくるために、がん体験者等が、がん患者やその家族等に対する支援する力を身につけることを目的とした研修会を実施	9～12	33
2	健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	平成28年度がん患者・家族のための相談支援セミナー	一般県民に対し、がん患者を支えている体制を広く周知するとともに、がんとの共生について広く伝えることを目的としたセミナーを実施	11	36
3	健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	ウイルス性肝炎に関する県民公開講座	一般県民を対象とした専門医等による肝炎についての正しい知識や最新情報等の講演	10	55
4	健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	子どもも大人もがんを知ろう！健康あおもり推進事業	親子で一緒にがんについて考える機会となるよう、見て触って楽しみながらがんについて学ぶ場を提供	11	900
5	健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	肺の健康と病気を考える講演会	一般県民を対象に、COPDについて広く知識を得てもらうことを目的とした講演を実施	10	46
6	健康福祉部 高齢福祉保険課	介護実習・普及センター運営事業	高齢者介護の知識・技術の普及を図るための各種体験講座の実施	通年	約800
7	農林水産部 総合販売戦略課	出前トーク（おいしく減塩！青森県の健康「だし活」）	県産だし等を活用しておいしく減塩を進める「だし活」を普及啓発	通年	500
8	農林水産部 食の安全・安心推進課	地域に根ざした食育活動推進事業（あおもり食育サポーターの活動促進）	地域において食育活動を実施している「あおもり食育サポーター」の活動を促進し、県民への食生活改善指導、食育情報の提供などによる食育の啓発を実施	通年	200
9	農林水産部 りんご果樹課	りんごの食習慣づくりステップアップ事業	シニア野菜ソムリエによるくだもの食べくらべ教室	11	90
10	三八地域県民局 地域健康福祉部	8020運動推進特別事業	南部町転倒・寝たきり予防教室に参加する方を対象に、歯科保健に関する研修会を実施	2	34
11	三八地域県民局 地域健康福祉部	職場におけるたばこ健康に関する研修会	職域関係者が、受動喫煙対策等の健康づくりの取り組みへの意識形成のための研修会を開催	9	102

⑥子育て・家庭教育に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	環境生活部 青少年・男女共同参画課	イクボスセミナー	イクボスを推進するため、経営者や職場管理者の理解を深めることを目的にしたセミナーの開催（県内3箇所）	9	152
2	下北地域県民局 地域健康福祉部	東日本家族応援プロジェクトinむつ	お父さん応援セミナー 子育て中のお父さんが元気になる話や家族コミュニケーションを学ぶ。	9	36
3	教育庁 生涯学習課	家庭教育支援推進事業	（「IV 平成28年度事業の概要」に掲載）		
4	教育庁 生涯学習課	障害者家庭教育学級開設	（「IV 平成28年度事業の概要」に掲載）		
5	教育庁 総合社会教育センター	家庭教育支援コンテンツ制作事業	（「IV 平成28年度事業の概要」に掲載）		
6	教育庁 総合社会教育センター	絆でつながる家庭教育支援セミナー	（「IV 平成28年度事業の概要」に掲載）		

⑦環境・資源に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	環境生活部 環境政策課	一般向けエコドライブ実技講習会	エコドライブの燃費向上・安全運転効果を実感する機会の提供	9～11	50
2	環境生活部 環境政策課	地域でエコを学び・考える場づくり推進事業（フォーラム、ワークショップ）	環境教育の協働取組を広めるためのフォーラム、ワークショップ等の開催	11～12	約70
3	環境生活部 環境政策課	環境活動推進事業（こどもエコクラブサポーター研修の開催）	地域で環境活動を行うこどもエコクラブのサポーターに対する研修（上記事業と併催）	11～12	約70

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
4	環境生活部 環境保全課	建設系廃棄物適正処理緊急対策事業	建設系廃棄物の適正処理を推進するため、各種取組を実施し、その一環として、建設・解体工事等に関する事業者等を対象としたセミナーを開催	2	270
5	環境生活部 環境保全課	廃棄物処理法周知推進事業	産業廃棄物の適正処理を推進するため、県内の排出事業者等を対象に廃棄物処理法の説明会を開催	6	431
6	環境生活部 環境保全課	生活排水対策推進事業 (生活排水対策講習会開催)	家庭等の日常生活からの排水による水質汚濁の防止について、県民が水環境保全意識を高め、各自が取り組みを実践する必要があることから、生活排水対策に係る講習会を開催	10～11	51
7	環境生活部 環境保全課	宝湖「小川原湖」流域対策事業 (親子環境学習会開催)	小川原湖の水環境改善の必要性について啓発するため、小中学生及びその親を対象とした環境学習会を開催	7～8	78
8	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業 (原子力に関する意見交換会【市町村開催】)	県内の市町村等へ出向き、地域住民を対象に原子力政策及び原子力事業について現状説明及び直接対話等を行うことにより、地域住民の原子力に関する知識を深めることを目的とする意見交換会を開催(6回)	通年	180
9	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業 (原子力に関する意見交換会【立地地域開催】)	県内の農業・漁業・女性等の各種団体等を対象に、県内原子力施設の立地地域に出向き、施設見学及び直接対話等を行うことにより、原子力に関する知識を深めることを目的とする意見交換会を開催(7回)	通年	130
10	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業 (エネルギー施設見学会)	県内の農業・漁業・女性等の各種団体等を対象に、特色のある原子力施設、多様なエネルギー関連施設の立地地域に出向き、施設見学及び直接対話等を行うことにより、原子力を含むエネルギー全般についての知識を深めることを目的とする見学会を開催(2回)	通年	41
11	エネルギー総合対策局 I T E R 支援室	親子サイエンスカフェinあおもり	小学生及びその保護者を対象として、核融合エネルギーについての県民理解の推進を図る	7	24
12	エネルギー総合対策局 I T E R 支援室	親子サイエンスカフェinはちのへ	小学生及びその保護者を対象として、核融合エネルギーについての県民理解の推進を図る	12	42
13	上北地域県民局 地域農林水産部	十和田八甲田地域国立公園指定80周年イベント	自然保護とエネルギーを学ぶ燃料電池車体験乗車、科学実験ショー、工作教室を実施	7	700
14	教育庁 郷土館	教育普及事業(自然観察会)	本県の山野草、地質・鉱物などを実地に観察	5, 10	—
15	教育庁 郷土館	教育普及事業(街かど探検)	本県の街の名所や歴史的建造物等を実地に観察	9, 10	—

⑧安全安心な社会生活を営むための学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	環境生活部 県民生活文化課	消費生活大学講座	多様な社会生活に自主的・合理的に対応し、行動するために必要な知識を継続的に学習する連続講座	5～10	1,386
2	環境生活部 県民生活文化課	消費生活サポーター研修会	悪質商法被害の多い若者や高齢者に接する機会の多い方を対象にした研修会を開催し、消費生活相談窓口へつなぐ役割を担う人材育成を図る。	4～3	49
3	環境生活部 県民生活文化課	交通安全教材貸出	交通安全ビデオ・DVD、交通事故現場写真パネルの貸出	通年	—
4	健康福祉部 動物愛護センター	譲渡前講習会	犬猫の譲渡希望者を対象とした適正飼養に関する講習会	4～3	470
5	健康福祉部 動物愛護センター	犬のしつけ方教室	犬の飼い主を対象としたしつけに関する講座	1～3	10
6	危機管理局 防災危機管理課	自主防災組織育成・強化促進事業	自主防災組織活動を通じた自助・共助の取組の推進による地域防災力の向上を目的とした研修会	7, 10, 11, 2	450

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
7	危機管理局 消防学校	青森県防災教育センターの開放	地震体験、消火体験、煙避難体験、119番通報体験等を通じた防災学習	6～10	約2,100
8	警察本部 生活安全企画課	子供と女性の安全推進事業	子供・女性が性犯罪等の被害に遭わないための防犯講習	6～9	267

⑨芸術・文化に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	企画政策部 世界文化遺産登録推進室	4道県共同国内フォーラム関係事業 (青森開催)	縄文遺跡群の学術的価値を浸透させるためのフォーラムを開催	11	120
2	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業 (アート体験促進プログラム)	美術館の楽しみ方、こどもとの鑑賞方法等について、ワークショップによりレクチャーを実施	3	10
3	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業 (キッズアートプログラム)	主に親子や小中学生を対象に、週末にアートに接することができる多様なワークショップを定期的に開催	9	355
4	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業 (一般プログラム)	講演会、公開講座、アーティストトーク&ワークショップを開催し、芸術への興味関心を高め、美術館利用の定着化を図る。	6～3	556
5	警察本部 広報課	第32回東北北部三県警察音楽隊演奏会	芸術・文化に関する学習(音楽) 青森・岩手・秋田の三県警察音楽隊による演奏会	11	1,900
6	教育庁 文化財保護課	三内丸山遺跡普及啓発事業(さんまる縄文体験・縄文学講座)	発掘調査の成果などから考えられる当時のものづくりを中心とした生活の一部を体験	5～11	601
7	教育庁 文化財保護課	さんまる発掘体験	発掘作業体験を通して、作業の醍醐味や面白さを体感してもらい、埋蔵文化財に対する興味関心を高めるとともに三内丸山遺跡の理解浸透を図る。	8	21
8	教育庁 文化財保護課	三内丸山遺跡発掘調査ガイド	発掘調査の状況を一般に公開することにより、遺跡への理解を深めてもらう。	7～9	546
9	教育庁 文化財保護課	三内丸山遺跡現地説明会	秋に実施される縄文大祭典で、発掘現場において調査成果を説明することにより、遺跡への理解を深めてもらう。	9	36
10	教育庁 文化財保護課	三内丸山遺跡報告会	三内丸山遺跡における発掘調査の成果や特別研究推進事業の研究成果を発表	3	150
11	教育庁 文化財保護課	縄文時遊館さんまるミュージアムガイド	さんまるミュージアム内にある「縄文人のこころコーナー」に展示されている出土遺物について解説	通年	1,700
12	教育庁 文化財保護課	さんまるギャラリートーク	さんまるミュージアムの展示を活用して、テーマごとに詳しく解説	5～11	132
13	教育庁 生涯学習課	子どもの読書活動推進事業「啓発小冊子の活用促進」	(「IV 平成28年度事業の概要」に掲載)		
14	教育庁 県立図書館	特別展文学講座	(「IV 平成28年度事業の実績」に掲載)		
15	教育庁 県立図書館	日曜講座	文学館職員が行う、企画展・特別展の内容に即した講座(年2回)	5,9	52
16	教育庁 県立図書館	朗読会	文学館解説員による、青森県を代表する13人の作家の紹介とその作品の朗読会(年11回)	4～12	96
17	教育庁 埋蔵文化財調査センター	弘前市沢部(1)遺跡現地見学会	発掘調査成果を現地で公開し写真パネルと出土遺物を展示	9	86
18	教育庁 埋蔵文化財調査センター	七戸町夷堂遺跡見学会	発掘調査成果を現地で公開し写真パネルと出土遺物を展示	10	51
19	教育庁 埋蔵文化財調査センター	青森市米山(2)遺跡現地見学会	発掘調査成果を現地で公開し写真パネルと出土遺物を展示	10	40
20	教育庁 埋蔵文化財調査センター	青森市上野遺跡外現地見学会	発掘調査成果を現地で公開し写真パネルと出土遺物を展示	10	23
21	教育庁 埋蔵文化財調査センター	青森市上野遺跡現地見学	発掘調査中の遺跡案内	10	42
22	教育庁 埋蔵文化財調査センター	出張展示	これまでの発掘調査写真パネルと出土遺物を地域住民に公開	10	450
23	教育庁 埋蔵文化財調査センター	青森県埋蔵文化財発掘調査報告会	県内で行われた発掘調査の成果を県民に公開及び出土遺物の展示	12	180

⑩スポーツ・レクリエーション活動 ※該当なし

⑪人権・男女共同参画に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	環境生活部 青少年・男女共同参画課	あおもりウィメンズアカデミー	男女共同参画の視点で地域課題の解決法等を考える講座等の開催（青森市ほか2箇所）	7～11	37
2	環境生活部 青少年・男女共同参画課	女性管理職・リーダー交流会	女性の活躍を推進するため、ネットワークの重要性を学ぶセミナーの開催（県内3箇所）	8	91
3	環境生活部 青少年・男女共同参画課	あおもり女性の活躍推進トップフォーラム	女性の活躍促進に向けて企業のトップ等の意識啓発を図るためのフォーラムの開催	9	100
4	環境生活部 青少年・男女共同参画課	働き方改革トップセミナー	働き方を改革し、ワークライフバランスを推進するため、企業トップを対象としたセミナーの開催	8	150

⑫幅広い教養を身につける学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	企画政策部 企画調整課	地方分権改革普及事業（講義）	地方分権、道州制等に関する理解を深めるため、各種研修会や集会において講義を実施	通年	44
2	環境生活部 県民生活文化課	出前トーク（青森県の歴史について）	県史編さん事業の成果に基づき、青森県の歴史に関するトピックを紹介する。（実施回数5回）	4～3	365
3	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあい活動	動物とのふれあいをとおした動物愛護及び適正飼養の普及啓発（主に高齢者を対象）	4～2	1,324
4	健康福祉部 高齢福祉保険課	あおもりの農と食を体感するバスツアー	一般県民を対象に、バスツアーを開催し、土地改良施設の見学や収穫体験を通じて、農業農村整備事業の役割や重要性を認識してもらう。	9,10	80
5	観光国際戦略局 誘客交流課	三沢基地内大学県民推進費補助	国際性豊かで本県の発展に貢献する有益な人材の育成を図るため、三沢基地内大学への県民就学を推進	通年	17
6	選挙管理委員会	明るい選挙出前講座推進事業	各市町村において開催する明るい選挙出前講座と共催し、講師等の人材の派遣及びそれに伴う支援を行う。	通年	880
7	上北地域県民局 地域連携部	「十和田深発見」ネイチャーセミナー2016	十和田湖に生息するヒママスの生態のほか、十和田火山史に関する専門家によるセミナーを実施	11	96
8	上北地域県民局 地域農林水産部	フレッシュファーマーズ育成定着支援事業	新規就農者を対象とした農業技術及び経営に関する基礎的な研修会を開催する。	6～3	93
9	上北地域県民局 地域農林水産部	「かみきた畑美人」美・食・楽クローズアップ事業	若手農業女性のネットワークを構築するとともに他のいく参加しやすい美・食と農業を組み合わせた講座を開催する。	6～3	61
10	教育庁 生涯学習課	県立学校開放事業	（「IV 平成28年度事業の概要」に掲載）		
11	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ運営全般	（「IV 平成28年度事業の概要」に掲載）		

⑬その他の学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	企画政策部 情報システム課	デジタルコンテンツ制作ワークショップ	県民に様々な形でICT利活用に興味を持ってもらうため、県民を対象に、デジタルカメラやビデオカメラのコンテンツなどをパソコン等で加工し、一つの作品として制作するためのスキルを身につけてもらうセミナー（ワークショップ）を開催	11,1	54

⑭施設開放

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	健康福祉部動物愛護センター	施設開放	公開・解放による学習の場の提供	4～3	19,508
2	健康福祉部動物愛護センター	施設見学	施設見学を通じた動物愛護及び適正飼養の普及啓発	5～9,1	229
3	教育庁 県立図書館	青森県立図書館見学	職員による施設見学の案内とするが、幼児、児童対象の場合は、希望があれば読み聞かせも実施	通年	552
4	教育庁 埋蔵文化財調査センター	施設見学	職員による施設見学の案内	通年	89

⑮社会参加活動につながる指導者等の育成や研修

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	企画政策部 情報システム課	緊急時情報案内人の育成	県民を対象に、緊急時に必要な情報を入手し、自分の情報で周囲を支えることができる人財を育成するための講習会等を開催	11,1	207
2	企画政策部 情報システム課	オープンデータ利活用人材育成	オープンデータを活用した高校生対象のアプリ開発講座や一般県民対象のワークショップを開催	1～3	44
3	企画政策部 情報システム課	視覚・聴覚障害者のICT利活用促進事業	視覚・聴覚障害者にタブレット端末の利活用方法を教習する人材の育成とスキルアップを図る研修会等を開催	7～2	36
4	環境生活部 県民生活文化課	安全・安心な地域ネットワーク推進セミナー	地域ネットワーク参画に関する意識啓発及び他地域への波及を図るため推進セミナーを開催	2	130
5	環境生活部 県民生活文化課	あおもり共助社会づくり基盤整備事業（プロボノ、シニアの社会貢献活動参加支援）	社会貢献活動を行う団体が自主的・自立的に活動しやすい環境を整備し、共助社会づくりを推進するため、専門知識を持つ人材（プロボノ）や定年退職後のシニアの社会貢献活動を支援するため、研修会等を開催	2～3	100
6	環境生活部 青少年・男女共同参画課	青森県青少年健全育成推進員及び命を大切にすることを育む声かけリーダー研修会	各地域の推進員及び声かけリーダーを対象にした研修会	6	200
7	環境生活部 青少年・男女共同参画課	子ども・若者民間支援団体育成研修	困難を有する子ども・若者の支援に関わる民間団体を育成するための研修	7～9	150
8	環境生活部 青少年・男女共同参画課	きらめき女子セミナー	自ら活躍しようという意識付けや参加者のネットワーク化を図るため、若手女性へのアドバイス等を行うセミナーの開催（県内3箇所）	7	78
9	健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	あおもり型環境活用宿泊保健指導事業	糖尿病の重症化予防を図るため、観光資源を活用した短期集中型の糖尿病保健指導を実施	9～12	43
10	健康福祉部 動物愛護センター	ボランティア研修会	ボランティア育成のための研修	4,6,9,1, 2	179
11	健康福祉部 高齢福祉保険課	青森シニアカレッジ事業	地域活動を実践するシニアリーダーを育成・組織化する活動を促進するため、高齢者自らが企画する各種講座を実施	5～3	約260
12	農林水産部 農林水産政策課	未来につなぐ青森農業普及活動推進事業	意欲の高い農家や組織に対して経営改善や地域振興作物に係る技術の速やかな普及を図るほか、農山漁村女性リーダーの育成を推進	6～3	820
13	農林水産部 食の安全・安心推進課	次代へつなげるあおもり食育県民運動充実事業（青森県食育指導者養成研修会の開催）	指導能力の向上を図るための食育指導者を対象とした研修会を開催	6,3	254
14	農林水産部 食の安全・安心推進課	あおもり食命人自立活動支援事業（あおもり食命人スキルアップ研修）	健康に配慮した食を提供する「あおもり食命人」の技術・知識向上を目的とした研修会を開催	6～12	258

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
15	農林水産部 食の安全・安心推進課	野菜のちからで未来を変える食育実践事業 (保育所と生産者の連携による食農体験・学習会) (社食等に対する研修会の開催) (野菜を食べようキャンペーン協力店研修会の開催)	・子どもの頃から野菜に親しみ野菜を好きになってもらうため、保育所等で生産者等と連携し、食農体験や学習会を開催 ・働き盛り世代が参加しやすい食育の場を提供するため、社食等の関係者等に対する研修会を開催 ・野菜摂取の啓発を図るため、食育指導者を対象とした研修会を開催	7～11	550
16	農林水産部 農村整備課	多面的機能支払推進交付金 (うちリーダー育成研修)	農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動に係る支援を行い、地域資源を適切に保全管理することを目的に事務の推進や地域リーダーの育成などを図る。	1	800
17	危機管理局 防災危機管理課	防災ボランティアコーディネーター連携研修会	災害ボランティアセンターの運営支援者となり、他機関との連携を図るボランティアコーディネーターの養成を目的とした専門的、実践的な研修会	12	31
18	選挙管理委員会	ヤングフォーラム2016	10代後半から20代の若者を対象に、ワークショップを中心としたフォーラムを開催する。このフォーラムの企画運営も若者が務める。	1	25
19	警察本部 生活安全企画課	子供と女性の安全推進事業	「子供110番の家」等に対するスキルアップ研修	11	248
20	警察本部 生活安全企画課	身近な犯罪を起こさせない地域の抵抗力向上事業	セミナー・実践研修による活動強化	11	41
21	警察本部 少年課	JUMPスキルアップカンファレンス	「少年非行防止リトルチーム」員の資質向上を図るためのブロック研修会	7	283
22	警察本部 少年課	規範意識JUMP研修会	「少年非行防止JUMPチーム」員やボランティア等が一堂に会し、少年非行や規範意識に対する問題意識を共有し、地域や学校での各種活動の活性化を図る研修会	11	511
23	警察本部 交通企画課	交通ルール・マナー向上推進事業	保育士等を対象としたチャイルドシート指導員養成研修会	8	78
24	警察本部 交通企画課	シルバー交通安全教育推進事業	福祉行政やデイサービス従事者を対象とした交通安全アドバイザー養成のための交通安全セミナーを開催	10～11	209
25	下北地域県民局 地域連携部	下北まちづくりプレーヤー レベルアップ事業	今後の地域づくりを担う若手人財のスキル・マインドアップを目的に、下北若手人財育成塾を開催	7～3	91
26	下北地域県民局 地域連携部	下北の創造的復興に向けた 情報発信力強化人財育成事業	魅力ある地域資源等を効果的に情報発信し、外貨獲得につなげる手法を学ぶ下北情報発信強化セミナーを開催	7～3	57
27	下北地域県民局 地域連携部	台湾を主軸とした 下北インバウンド促進事業	外国人観光客の受入態勢の構築を目的に、外国人向けの観光ガイドを養成するための観光ガイド養成セミナーを開催	7～11	90
28	下北地域県民局 地域健康福祉部	東日本家族応援プロジェクトinむつ	子育て支援関係者を対象に事例を通して問題家族の支援を考えるセミナーを開催	9	64
29	三八地域県民局 地域健康福祉部	八戸保健所管内保健協力員等連絡会 研修会	保健協力員の活動活性化と地域の健康づくりの推進を図るため、研修会を開催	9	107
30	三八地域県民局 地域健康福祉部	八戸保健所管内食生活改善推進員連 絡協議会研修会	食生活改善活動の推進を図るため、 研修会を開催	5	81
31	教育庁 生涯学習課	子どもの読書活動推進事業「読み聞 かせ研修会の開催」	(「IV 平成28年度事業の概要」に掲載)		
32	教育庁 生涯学習課	子どもの読書活動推進事業「高校生 の読書活動推進のための研修会の開催」	(「IV 平成28年度事業の概要」に掲載)		
33	教育庁 生涯学習課	放課後子ども教室推進事業	(「IV 平成28年度事業の概要」に掲載)		
34	教育庁 生涯学習課	市町村の社会教育活性化事業	(「IV 平成28年度事業の概要」に掲載)		
35	教育庁 生涯学習課	社会教育主事等一般研修	(「IV 平成28年度事業の概要」に掲載)		

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
36	教育庁 生涯学習課	アクティブシニアによる地域の未来 応援事業「シニアのファシリテ ーション能力の向上」	(「IV 平成28年度事業の概要」に掲載)		
37	教育庁 生涯学習課	社会教育主事派遣事業	(「IV 平成28年度事業の概要」に掲載)		
38	教育庁 生涯学習課	生涯学習専門講座派遣事業	(「IV 平成28年度事業の概要」に掲載)		
39	教育庁 生涯学習課	社会教育主事有資格者育成派遣事業	(「IV 平成28年度事業の概要」に掲載)		
40	教育庁 県立図書館	市町村立図書館等職員研修	(「IV 平成28年度事業の実績」に掲載)		
41	教育庁 県立図書館	ボランティア事前研修	図書館のボランティア活動を行うた めの事前研修	3	15
42	教育庁 県立図書館	学校図書館アシスト事業プラス	学校図書館の求めに応じ、各学校等 を訪問し、担当職員やボランティア を対象として、学校図書館改善のた めのアドバイスや研修会を実施	通年	360
43	教育庁 種差少年自然の家	自然体験活動支援事業(自然体験活 動研修会)	(「IV 平成28年度事業の概要」に掲載)		
44	教育庁 梵球少年自然の家	自然体験活動支援事業(レッツエン ジョイ!自然大好きっず)	(「IV 平成28年度事業の概要」に掲載)		
45	教育庁 梵球少年自然の家	自然体験活動支援事業(自然体験活 動研修会)	(「IV 平成28年度事業の概要」に掲載)		
46	教育庁 総合社会教育センター	パワフルAOMORI!創造塾	(「IV 平成28年度事業の概要」に掲載)		
47	教育庁 総合社会教育センター	高大連携キャリアサポート推進事業	(「IV 平成28年度事業の概要」に掲載)		
48	教育庁 総合社会教育センター	学校と地域の協働実践セミナー	(「IV 平成28年度事業の概要」に掲載)		
49	教育庁 総合社会教育センター	生涯学習・社会教育関係職員研修講 座	(「IV 平成28年度事業の概要」に掲載)		
50	教育庁 東青教育事務所	放課後子ども総合プラン指導員等研 修会(前・後期)	放課後子ども総合プラン指導員等 を対象に、放課後の子どもの安全な居 場所づくりのための講演及び実技研 修	6, 9	285
51	教育庁 東青教育事務所	スポーツ推進委員東青地区研修会	管内スポーツ推進委員の資質向上を 図る講演及び実技研修	10	24
52	教育庁 東青教育事務所	市町村地域課題検討会	管内市町村の社会教育事業実施に伴 う様々な課題について、解決のため の協議会	6~12	123
53	教育庁 東青教育事務所	市町村社会教育主事等専門研修	管内社会教育主事及び社会教育関係 職員の資質向上を図る講演及び演習	10	10
54	教育庁 東青教育事務所	管内生涯学習・社会教育関係職員研 修講座	管内生涯学習・社会教育担当者及び 社会教育委員、公民館運営審議会委 員の資質向上を図る講演及び演習	7	20
55	教育庁 西北教育事務所	放課後子ども教室推進事業(放課後子 ども総合プラン合同指導者等研修会)	放課後子ども総合プラン事業関係者 の資質向上を図るための研修会前・ 後期の2回実施	6, 10	227
56	教育庁 西北教育事務所	スポーツ推進委員西北地区研修会	スポーツ推進委員及び社会体育担当 者の資質の向上を図るための研修	6	25
57	教育庁 西北教育事務所	市町村個別課題検討会	生涯学習課や教育事務所の社会教育 主事等が市町に出向き、課題解決に 向けた検討会	6~1	30
58	教育庁 西北教育事務所	市町村社会教育主事等専門地区研修	市町村の社会教育主事同士が、実践 の成果や改善点などに関するグルー プ協議を行う研修	1	12
59	教育庁 中南教育事務所	スポーツ推進委員中弘南黒平地区研 修会	スポーツ推進委員等社会体育関係者 の資質向上を図るための研修	6	47
60	教育庁 中南教育事務所	放課後子ども教室推進事業「放課後 子ども総合プラン指導員等研修会」	放課後子ども総合プラン指導員等 を対象に、子どもの安全な居場所づく りのための講演や実技などの具体的 な研修	7, 9	136
61	教育庁 中南教育事務所	市町村社会教育主事等専門研修	市町村間の連携と社会教育関係職員 等の資質向上を図るための研修	6	63

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
62	教育庁 上北教育事務所	放課後子ども総合プラン指導員等研修会	講義・演習「特別な支援を必要とする子の理解と対応」	6, 9	239
63	教育庁 上北教育事務所	スポーツ推進委員等上北地区研修会	講義「競技力を高める食生活」 実技「自分の体を知ろう」	6	28
64	教育庁 上北教育事務所	市町村地域課題検討会（六ヶ所村）	生涯学習推進計画策定についての検討会	6	32
65	教育庁 上北教育事務所	市町村社会教育主事等専門地区研修	講義・演習「上北管内の実践に学ぶ合う」	6	21
66	教育庁 下北教育事務所	管内市町村生涯学習・社会教育・社会体育主管課長会議（第1・2回）	管内の社会教育行政等について円滑な推進を図るための協議会	5, 2	33
67	教育庁 下北教育事務所	管内生涯学習・社会教育関係職員研修講座	社会教育担当者等が社会教育行政上の諸問題について研究協議し、職務の専門性を高める研修	5	24
68	教育庁 下北教育事務所	スポーツ推進委員むつ下北地区研修会	スポーツ推進委員への講義及び実技研修	6	38
69	教育庁 下北教育事務所	放課後子ども総合プラン合同指導員等研修会（前期・後期）	放課後子ども総合プラン指導員等を対象に子どもの安全な居場所づくりのための講演や実技等の具体的な研修	6, 10	140
70	教育庁 下北教育事務所	市町村社会教育主事等専門研修（地区研修）	生涯学習・社会教育の施策等について理解を深め専門的教育職員として必要な資質・能力の向上を図る研修	6	27
71	教育庁 下北教育事務所	市町村地域課題検討会（むつ市、大間町、風間浦村）	社会教育の活性化を図ることを目的として地域の抱える課題の解決に向けた方策や手法を検討する研修	6～1	56
72	教育庁 三八教育事務所	スポーツ推進委員三八地区研修会	スポーツ推進委員等社会体育関係者の資質向上を図る研修	5	48
73	教育庁 三八教育事務所	三八地区文化財保護研究集会	文化財審議委員等文化財保護関係者の資質向上を図る研修	10	42

⑩多様なメディアによる学習情報の提供

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	企画政策部 統計分析課	統計ポータルサイト「統計データランド」の運用	統計情報の全庁的なデータベースを構築し、県のホームページから提供	通年	—
2	企画政策部 統計分析課	県のポテンシャルを総合的に把握できるサイト「あおもりポテンシャルビュー」の運用	各種統計データとポテンシャル情報を総合的に把握できるサイトを運用	通年	アクセス数668
3	企画政策部 統計分析課	「ピカイチデータ数字で読む青森県」の発行	統計データを通じて郷土の知識を深めるため本県が上位に位置するものを集めた「ピカイチデータ」を発行	3	発行部数26,000
4	環境生活部 環境政策課	環境活動推進事業（メールマガジンの発行）	環境やエコに関するタイムリーな情報を掲載したメールマガジンの発行	通年	約900
5	環境生活部 環境政策課	北東北三県新環境教育教材作成配布事業	北東北三県共同による小学校向け環境教育教材の配付	7	—
6	教育庁 県立図書館	データベース情報の提供	「法情報総合データベース」、「官報」や主要紙（新聞）データベースなどによる情報提供	通年	—
7	教育庁 県立図書館	「県立図書館だより」の発行と配布	図書館のサービスや資料を紹介する館報を発行、館内での配布・掲示、ホームページに掲載、教育機関への送付	6, 10, 2	—
8	教育庁 総合社会教育センター	学習情報の収集・提供事業	（「IV 平成28年度事業の概要」に掲載）		
9	教育庁 総合社会教育センター	青森県視聴覚ライブラリー運営事業	（「IV 平成28年度事業の概要」に掲載）		
10	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ学習機会提供事業	（「IV 平成28年度事業の概要」に掲載）		
11	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ学習情報提供・学習相談事業	（「IV 平成28年度事業の概要」に掲載）		

⑪学習上の悩みや問題解決を図る助言・援助活動

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	教育庁 県立図書館	レファレンス（学習・調査・研究等支援）業務	学習や課題解決のための情報提供、資料・専門機関等紹介やアドバイスを実施	通年	—
2	教育庁 県立図書館	本の杜のレストラン（パスファインダー）	様々な話題を取り上げ、資料や情報を探る参考となるパンフレットの作成とインターネット公開	通年	—

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
3	教育庁 総合社会教育センター	家庭教育相談事業	(「IV 平成28年度事業の概要」に掲載)		

⑱学習の必要性や学ぶことの楽しさを体感できるイベントの開催

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	企画政策部 情報システム課	ユビキタス出前授業～ユビキタス？君なら何する？～	小学生を対象に、ユビキタスネット社会への理解を深めてもらうため、ICT技術を体験し、その利活用についてアイデアを出し合うワークショップを実施	7	53
2	企画政策部 統計分析課	統計グラフコンクールの開催	児童・生徒・学生等を対象に統計グラフを作成してもらいコンクールを実施	6～11	160
3	企画政策部 統計分析課	統計教育セミナーの開催	中学校教員等を対象に統計教育の人財育成を図るためのセミナーを開催	7	77
4	企画政策部 世界文化遺産登録推進室	あおもりJOMONフェスタ	世界遺産登録をめざす縄文遺跡群の多様な魅力や価値を伝えるイベントを開催	7～8	1,200
5	環境生活部 県民生活文化課	安全・安心まちづくり青森県民大会	条例で定める秋の旬間に合わせ、防犯に関する県民の意識づくりに向けた取組として開催	10	600
6	環境生活部 県民生活文化課	ファッション産地あおもり推進事業	全国高等学校ファッションデザイン選手権大会（ファッション甲子園）の開催に加え、ファッション甲子園で培った人脈等を活用し、ファッション（おしゃれ）を活用した「人財育成・獲得・活用」の取組を実施	第一次審査5月 最終審査会8月	980
7	環境生活部 県民生活文化課	文化芸術による創造のまちづくり推進事業（文化芸術を活かした地域づくり推進フォーラムの開催）	アートプロジェクトや文化芸術創造都市など、文化芸術を活かした地域づくりの普及・推進を図るフォーラムを開催	10	73
8	環境生活部 県民生活文化課	青森県民文化祭開催事業	県民による芸術文化活動の成果の発表と鑑賞の場となる青森県民文化祭を開催	8～11	13,333
9	環境生活部 県民生活文化課	青森県美術展覧会開催事業費補助	広く県民から美術作品を募り、優れた作品を展示することで、県民の創作活動の促進と鑑賞の場として開催される青森県美術展覧会を支援	10	1,187
10	環境生活部 青少年・男女共同参画課	命を大切にすることを育む県民運動推進フォーラム	命を大切にすることを育む県民運動を推進するためのフォーラム	1	300
11	環境生活部 青少年・男女共同参画課	青森県少年の主張大会	中学生による主張発表、外部講師による講話	9	150
12	環境生活部 青少年・男女共同参画課	県民会議設立50周年記念大会	青少年育成者に加え、子どもや若者、子育て世代を取り込んだ形で、今後の県民運動のステップアップの足掛かりとするための記念大会	12	800
13	環境生活部 青少年・男女共同参画課	子ども・若者育成支援推進フォーラム	子ども・若者育成支援に係る普及啓発を目的としたフォーラムの開催	11	70
14	環境生活部 青少年・男女共同参画課	パートナーセッション2016	男女共同参画の普及啓発を目的とした講演会等の開催	11	200
15	環境生活部 環境政策課	地域でエコを学び・考える場づくり推進事業（環境スクールの開催）	環境教育推進のためのフォーラム及び、親子で気軽に参加できる環境スクールの開催	7～12	約200
16	環境生活部 環境保全課	宝湖「小川原湖」流域対策事業（小川原湖水環境保全フォーラム開催）	平成29年1月に策定した「小川原湖水環境改善行動指針」について周知を図るとともに、小川原湖の水環境を保全するために流域の関係者が実践できる取組について理解を深めていただくことを目的として、フォーラムを開催	2	約150
17	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあいウィーク	動物愛護及び適正飼養の普及啓発のイベント	5	3,422
18	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあいフェスティバル	動物愛護及び適正飼養の普及啓発のイベント	9	2,647
19	健康福祉部 高齢福祉保険課	全国健康福祉祭（ねんりんピック）参加事業	全国健康福祉祭（ねんりんピック）への選手等の派遣を実施	10	107
20	健康福祉部 高齢福祉保険課	あおもりシニアフェスティバル開催事業	県内高齢者のスポーツ・文化の祭典として、高齢者の健康増進・社会参加の促進を目的に開催	9, 10, 2	2,270

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
21	農林水産部 食の安全・安心推進課	あおもり食命人自立活動支援事業 (食命人シンポジウム)	一般県民を対象に食と健康に関する講演会を実施し、健康に配慮した食を提供する「あおもり食命人」への理解と健康的な食生活に向けた意識を啓発	2	200
22	県土整備部 監理課	土木・建築に関する公開講座 「東京スカイツリーと土木技術のひみつ」	土木・建築をテーマとした実験などによる普及啓発(小中学生)	9	67
23	県土整備部 都市計画課	景観フォーラム	景観法・景観条例で6月1日を景観の日と定め、景観普及啓発事業の一環として実施	6	108
24	危機管理局 防災危機管理課	防災啓発研修 ※地域防災力向上シンポジウム(消防保安課所管)と共同開催	防災に関する知識と防災ボランティアの普及・啓発を目的とした講演会	11	450
25	選挙管理委員会	明るい選挙推進公開講座	一般有権者を対象に、明るい選挙推進運動等に関する講演やパネルディスカッションを実施	11	160
26	選挙管理委員会	組織・活動活性化研修会	県内4ブロックにおいて、明るい選挙推進運動等に関する講演や事例発表を実施	11	169
27	選挙管理委員会	市町村推協会長・選管委員長合同研修会	平成28年度明るい選挙推進事業の基本方針を示し、県と市町村のそれぞれの役割の確認、効果的な展開及び選挙啓発の積極的な推進を図る。	5	95
28	下北地域県民局 地域健康福祉部	東日本家族応援プロジェクトinむつ	団士郎家族漫画展	8~9	—
29	下北地域県民局 地域健康福祉部	東日本家族応援プロジェクトinむつ	団士郎の漫画トーク(講演会)	9	50
30	教育庁 文化財保護課	こども民俗芸能大会	県内各地から、こどもの団体6団体、大人の団体1団体が参加し、地域における民俗芸能の活動成果を発表	9	400
31	教育庁 文化財保護課	縄文時遊館さんまるミュージアム常設・企画展示	調査及び研究で明らかとなった情報による展示により、三内丸山遺跡への理解を深めてもらう。	通年	190,000
32	教育庁 文化財保護課	魅力発見!さんまる縄文体験事業	四季を通じて体験イベントを開催	5~2	28,934
33	教育庁 生涯学習課	子どもの読書活動推進事業「子どもの読書活動推進大会の開催」	(「IV 平成28年度事業の概要」に掲載)		
34	教育庁 生涯学習課	いじめ根絶キャンペーン推進事業	(「IV 平成28年度事業の概要」に掲載)		
35	教育庁 生涯学習課	アクティブシニアによる地域の未来応援事業「社会参加活動の拡大と普及・啓発」	(「IV 平成28年度事業の概要」に掲載)		
36	教育庁 県立図書館	「三上強二寄贈資料展」・「青森県俳句懇話会寄贈資料展」	(「IV 平成28年度事業の実績」に掲載)		
37	教育庁 県立図書館	特別展「青函を旅した文人たち」	(「IV 平成28年度事業の実績」に掲載)		
38	教育庁 県立図書館	おはなし会	絵本の読み聞かせ、ブックトークを通し、子どもの読書活動を推進	通年 (月1回)	380
39	教育庁 県立図書館	おしえて先生!知るしるする探検隊	科学の実験や色々な仕事の人の交流、スポーツなどの体験、本の紹介を通じて、子どもの読書活動を推進	通年 (月1回)	409
40	教育庁 県立図書館	展示事業(テーマ展示、郷土児童作家展示、ミニ展示、ふるさとミニ展示 他)	一般閲覧室、児童閲覧室、参考郷土室において、季節ごとの時候、節季や行事、郷土の作家、話題をテーマにした本と解説を展示し、読書活動を推進	通年	—
41	教育庁 県立図書館	科学おはなし会	実験や運動などの体験と、本の紹介を通し、子どもの学びの心を育てるとともに、読書活動を推進	通年 (月1回)	511
42	教育庁 県立図書館	展示事業(児童テーマ展示、郷土児童作家展示、ミニ展示、ふるさとミニ展示 他)	児童閲覧室、参考郷土室において、季節ごとの時候、節季や行事、郷土の作家、話題をテーマにした本と解説を展示し、読書活動を推進	通年	—
43	教育庁 県立図書館	第15回青森県近代文学館川柳大会	初心者を含め、県民一般に川柳への関心を高めることを目的とした大会	3	—
44	教育庁 県立図書館	エクステンド常設展示	常設展示作家について年に数人の特集して行う拡大展示	6~11 12~3	—

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
45	教育庁 県立図書館	パネル展	過去に実施された企画展・特別展の内容をテーマごとに10数枚のパネルにし、館外で実施する展示	4～3	42,675
46	教育庁 県立図書館	出前講座	館外で実施する文学館職員による文学講座(12回)	4～2	407
47	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ普及啓発事業・生涯学習フェア	(「IV 平成28年度事業の概要」に掲載)		
48	教育庁 梵珠少年自然の家	門松をつくろう	(「IV 平成28年度事業の概要」に掲載)		
49	教育庁 郷土館	教育普及事業(ミュージアム探検隊)	夏・冬休みを除く土・日・祝日に小・中学生対象に、展示物に関するクイズを解かせる。	通年	463
50	教育庁 郷土館	教育普及事業(郷土館クイズラリー)	夏・冬休み中の子供を対象に、展示物に関するクイズを解かせる。	7,8, 12,1	617
51	教育庁 郷土館	教育普及事業(夏・冬こどもの国)	夏・冬休み中の子供を対象に、もの作りや昔の遊びを体験	7,8,1	148
52	教育庁 郷土館	教育普及事業(土曜セミナー)	青森県に関する諸テーマについて、ゲストエキュレータや当館職員が講話	通年	855
53	教育庁 郷土館	博物館の仕事普及啓発事業	郷土館を会場にして、博物館機能や博物館資料を知る説明会	11	53
54	教育庁 郷土館	展示事業(常設展・特別展)	本県の自然、考古、歴史、民俗、産業、先人に関する常設展示、企画展「コウモリの不思議」特別展「発酵食品展」、特別展「刀剣魂」、企画展「昭和家電パラダイス」開催	通年	22,031

⑩指導者やボランティア等の派遣、コーディネート

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	健康福祉部 動物愛護センター	ボランティア活動	動物ふれあい活動、譲渡会及びイベント等におけるボランティア活動の場の提供	通年	—
2	県土整備部 都市計画課	景観アドバイザー制度	県民、事業者や市町村・県の景観づくりを支援するため景観の専門家を派遣する制度。	7,9,2	80
3	教育庁 生涯学習課	子どもの読書活動推進事業「小学校における読み聞かせボランティア活動の推進」	(「IV 平成28年度事業の概要」に掲載)		
4	教育庁 県立図書館	図書館ボランティア活動	一般閲覧室で行う、資料配架及び利用ガイドのボランティア活動の場の提供	通年	1,010

⑪民間団体・自主活動グループの育成と支援

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	環境生活部 県民生活文化課	あおもり共助社会づくり基盤整備事業(社会貢献活動に対する共感獲得支援)	社会貢献活動を行う団体が自主的・自立的に活動しやすい環境を整備し、共助社会づくりを推進するため、企画立案能力のブラッシュアップ講座等を開催	10～11	77
2	健康福祉部 健康福祉政策課	広域福祉活動推進事業費補助	ボランティアの育成と支援	通年	803
3	健康福祉部 高齢福祉保険課	青森県老人クラブ連合会活動費補助	老人クラブ活動の促進を図り、高齢者の生きがい・健康づくりを推進することにより、明るい長寿社会の実現と保健福祉の向上に資するため青森県老人クラブ連合会が実施する各種事業への補助	通年	—
4	健康福祉部 高齢福祉保険課	老人クラブ運営費補助	高齢者の生きがい・健康づくりを推進するため、各老人クラブや各市町村老人クラブ連合会が実施する各種活動・事業への補助	通年	—
5	商工労働部 新産業創造課	現場で学ぶ子どもの創造性育成推進事業費補助	地域企業との連携や先進地事例の導入を支援し、県内少年少女発明クラブ活動の質の向上を図る。	8～9	124
6	農林水産部 りんご果樹課	青森りんご商品力レベルアップ推進事業費補助	(公財)青森県りんご協会が実施する生産者向けの栽培技術研修会等の開催に要する経費への補助	6～2	12,200
7	教育庁 生涯学習課	地域の豊かな社会資源を活用した土曜学習推進事業	(「IV 平成28年度事業の概要」に掲載)		

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
8	教育庁 生涯学習課	若者の社会参加促進事業「若者の拠点づくり支援」	(「IV 平成28年度事業の概要」に掲載)		
9	教育庁 生涯学習課	アクティブシニアによる地域の未来応援事業「地域の未来応援実践モデルの構築」「市町村と活動団体のネットワークの形成」	(「IV 平成28年度事業の概要」に掲載)		
10	教育庁 生涯学習課	在学青少年育成費補助事業	(「IV 平成28年度事業の概要」に掲載)		
11	教育庁 生涯学習課	青森県連合青年団活動費補助事業	(「IV 平成28年度事業の概要」に掲載)		
12	教育庁 総合社会教育センター	ボランティア関係機関連絡会議	(「IV 平成28年度事業の概要」に掲載)		
13	教育庁 総合社会教育センター	あおり県民カレッジ評価サービス及び活用支援事業	(「IV 平成28年度事業の概要」に掲載)		

②①調査・研究

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	環境生活部 環境政策課	大学等との協働による環境教育推進事業(大学発・エコな若者育成システムづくり)	大学・NPO・事業者等の協働による環境教育等実践システムの構築を課題に、県内大学へ調査・研究事業を委託	7~2	-
2	教育庁 生涯学習課	生涯学習推進基盤整備事業(生涯学習推進本部、青森県生涯学習審議会)	(「IV 平成28年度事業の概要」に掲載)		
3	教育庁 生涯学習課	生涯学習・社会教育総合調査研究事業	(「IV 平成28年度事業の概要」に掲載)		
4	教育庁 生涯学習課	青森県社会教育委員の運営	(「IV 平成28年度事業の概要」に掲載)		
5	教育庁 生涯学習課	市町村の社会教育に関する現状調査及び「青森県社会教育行政」の作成	(「IV 平成28年度事業の概要」に掲載)		

②②学習プログラム等の開発 ※該当なし

第 2 部

I 平成29年度市町村の社会教育行政

1 市町村教育委員会の社会教育担当主管部署一覧

平成29年4月1日現在

管内	市町村名	担当主管部署	〒	住所	TEL	FAX
東青	1 青森市	社会教育課	038-8505	青森市柳川二丁目1-1	017-761-4784	017-761-4582
	2 平内町	生涯学習課	039-3321	平内町大字小湊字下槻12-1	017-755-2565	017-755-2078
	3 今別町	教育課	030-1502	今別町大字今別字今別166	0174-35-2157	0174-35-3923
	4 蓬田村	教育課社会教育班	030-1203	蓬田村大字郷沢字浜田136-76	0174-31-3111	0174-31-3112
	5 外ヶ浜町	社会教育課	030-1393	外ヶ浜町字蟹田高銅屋44-2	0174-31-1233	0174-31-1234
西北	6 五所川原市	社会教育課	037-0016	五所川原市字一ツ谷504-1	0173-35-6056	0173-35-6058
	7 つがる市	社会教育文化課	038-3138	つがる市木造若緑52	0173-49-1200	0173-49-1212
	8 鱒ヶ沢町	教育課	038-2792	鱒ヶ沢町本町209-2	0173-72-2111	0173-72-7277
	9 深浦町	教育課	038-2324	深浦町大字深浦字苗代沢84-2	0173-74-4419	0173-74-3050
	10 板柳町	生涯学習課	038-3672	板柳町大字灰沼字岩井61	0172-72-1800	0172-72-1801
	11 鶴田町	社会教育班	038-3595	鶴田町大字鶴田字早瀬200-1	0173-22-2111	0173-22-6007
	12 中泊町	教育課	037-0305	中泊町大字中里字紅葉坂209	0173-57-2111	0173-57-3849
中南	13 弘前市	生涯学習課	036-1393	弘前市大字賀田一丁目1-1	0172-82-1641	0172-82-2313
	14 黒石市	社会教育課	036-0307	黒石市大字市ノ町5-2	0172-52-2111	0172-52-3777
	15 平川市	生涯学習課	036-0102	平川市光城二丁目30-1	0172-44-1221	0172-44-8780
	16 西目屋村	教育課	036-1411	西目屋村大字田代字稲元143	0172-85-2858	0172-85-3132
	17 藤崎町	生涯学習課	038-1214	藤崎町大字常盤字三西田35-1	0172-65-3100	0172-65-3128
	18 大鰐町	学務生涯学習課	038-0211	大鰐町大字大鰐字前田51-8 大鰐町中央公民館内	0172-48-3201	0172-48-3215
	19 田舎館村	教育課	038-1121	田舎館村大字畑中字藤本159-1	0172-58-2250	0172-58-2394
上北	20 十和田市	スポーツ・生涯学習課	034-0301	十和田市大字奥瀬字中平70-3	0176-72-2318	0176-72-3123
	21 三沢市	生涯学習課	033-8666	三沢市桜町一丁目1-38	0176-53-5111	0176-52-3963
	22 野辺地町	社会教育・スポーツ課	039-3131	野辺地町字野辺地1-15	0175-64-2111	0175-64-3604
	23 七戸町	生涯学習課	039-2592	七戸町字七戸31-2	0176-62-9702	0176-62-6256
	24 六戸町	教育課	039-2371	六戸町大字犬落瀬字前谷地61	0176-55-5511	0176-55-5514
	25 横浜町	教育課	039-4141	横浜町字三保野57-8	0175-78-6622	0175-78-6112
	26 東北町	社会教育課	039-2401	東北町大字上野字上野191-15	0176-56-5180	0176-56-4235
	27 六ヶ所村	社会教育課	039-3212	六ヶ所村大字尾駱字野附478-2	0175-72-2111	0175-72-2246
	28 おいらせ町	社会教育・体育課	039-2289	おいらせ町上明堂60-6	0178-56-4276	0178-56-4268
下北	29 むつ市	生涯学習課	035-8686	むつ市中央一丁目8-1	0175-22-1111	0175-22-1488
	30 大間町	教育課	039-4601	大間町大字大間字大間91	0175-37-2103	0175-37-4661
	31 東通村	教育総務課	039-4292	東通村大字砂子又字沢内5-34	0175-27-2111	0175-27-3027
	32 風間浦村	教育課	039-4502	風間浦村大字易国間字大川目28-5	0175-35-2210	0175-35-2123
	33 佐井村	生涯学習課	039-4711	佐井村大字佐井字糠森20	0175-38-4506	0175-38-4512
三八	34 八戸市	社会教育課	031-8686	八戸市内丸一丁目1-1	0178-43-9154	0178-47-4997
	35 三戸町	教育委員会事務局	039-0141	三戸町大字川守田字関根川原55	0179-22-2186	0179-23-4196
	36 五戸町	教育課	039-1513	五戸町字古館21-1	0178-62-2111	0178-62-2114
	37 田子町	教育課 スポーツ・社会教育グループ	039-0201	田子町大字田子字柏木田169	0179-20-7070	0179-20-7075
	38 南部町	社会教育課	039-0195	南部町大字沖田面字沖中46	0179-34-2132	0179-34-3127
	39 階上町	教育課	039-1201	階上町大字道仏字天当平1-87	0178-88-2698	0178-88-1803
	40 新郷村	総務課	039-1801	新郷村大字戸来字風呂前10	0178-78-2111	0178-78-3294

2 市町村教育委員会事務局の社会教育関係職員数

平成29年4月1日現在

管内	市町村名	課長		社会教育主事		社会教育主事補		社会教育指導員	その他の職員		計
		専任	兼任	専任	兼任	専任	兼任		専任	兼任	
東青	1 青森市	3			2				45		50
	2 平内町		1		1			1	5	3	11
	3 今別町		1		1					3	5
	4 蓬田村		1		1					2	4
	5 外ヶ浜町	1			1				3	1	6
	小計	4	3	0	6	0	0	1	53	9	76
西北	6 五所川原市		1		1					6	8
	7 つがる市	1			2				3		6
	8 鱒ヶ沢町	1			1				5		7
	9 深浦町	1			1				2		4
	10 板柳町		1		1				7	1	10
	11 鶴田町	1			1				6		8
	12 中泊町		1		1			1		5	8
小計	4	3	0	8	0	0	1	23	12	51	
中南	13 弘前市	1			2				16		19
	14 黒石市	1			1				5		7
	15 平川市		1		2					3	6
	16 西目屋村		1						1		2
	17 藤崎町		1		1				1	8	11
	18 大鰐町		1		1			1		8	11
	19 田舎館村		1		1					5	7
小計	2	5	0	8	0	0	1	23	24	63	
上北	20 十和田市	1			4				10		15
	21 三沢市	1							4		5
	22 野辺地町	1							4		5
	23 七戸町	1			1				8		10
	24 六戸町		1		1			1	3		6
	25 横浜町		1							3	4
	26 東北町		1		1			1	3		6
	27 六ヶ所村		1	1						6	8
28 おいらせ町	1		1					10		12	
小計	5	4	2	7	0	0	2	42	9	71	
下北	29 むつ市	1						1		6	8
	30 大間町		1							2	3
	31 東通村		1		2			2			5
	32 風間浦村		1							1	2
	33 佐井村		1							3	4
小計	1	4	0	2	0	0	3	0	12	22	
三八	34 八戸市	1			1				10	2	14
	35 三戸町	1			1					4	6
	36 五戸町		1						4	1	6
	37 田子町		1		1					4	6
	38 南部町		1		1				2		4
	39 階上町		1		2				5		8
	40 新郷村		1							4	5
小計	2	5	0	6	0	0	0	21	15	49	
合計		18	24	2	37	0	0	8	162	81	332
前年度合計		19	23	13	36	0	0	8	142	76	317

3 市町村の社会教育委員の委嘱状況

平成29年4月1日現在

管内	市町村名	定員数	現員数			任期			委員委嘱数内訳				現員数のうち公民館運営 審議会委員との兼任人数	平成28年度社会教育委員の 会議の開催回数	平成29年度社会教育委員の 会議の開催予定回数
			計	男	女	開始日	終了日	学校教育の関係者	社会教育の関係者	家庭教育の向上に資する 活動を行う者	学識経験のある者				
東青	1 青森市	10	10	3	7	2年	H28.11.21	H30.11.20	3	4	2	1		4	3
	2 平内町	10	6	5	1	2年	H28.4.1	H30.3.31	1	2	1	2	6	2	2
	3 今別町	10	6	2	4	2年	H27.5.1	H29.4.30	1	1	3	1	6	2	2
	4 蓬田村	7	7	6	1	2年	H28.4.1	H30.3.31	2	2		3	7	2	2
	5 外ヶ浜町	10	10	8	2	2年	H29.4.1	H31.3.31	1	4	1	4	10	3	3
	小計	47	39	24	15				8	13	7	11	29		
西北	6 五所川原市	10	10	6	4	2年	H29.4.1	H31.3.31	1	4	2	3		3	3
	7 つがる市	15	14	8	6	2年	H29.4.1	H31.3.31	2	2	5	5		1	2
	8 鯉ヶ沢町	10	10	6	4	2年	H28.6.1	H30.5.31	3	5	1	1		3	3
	9 深浦町	6	5	3	2	2年	H29.4.1	H31.3.31	1	1	1	2		2	2
	10 板柳町	10	10	6	4	2年	H28.4.1	H30.3.31	1	3	3	3		1	3
	11 鶴田町	5	5	4	1	2年	H28.4.1	H30.3.31	3	2				5	5
	12 中泊町	10	10	5	5	2年	H29.4.1	H31.3.31	1	4	3	2		3	3
小計	66	64	38	26				12	21	15	16				
中南	13 弘前市	10	10	6	4	2年	H28.8.1	H30.7.31	2	5	1	2		3	3
	14 黒石市	9	8	6	2	2年	H28.4.1	H30.3.31	1	5	1	1		3	3
	15 平川市	12	12	8	4	2年	H28.4.1	H30.3.31	4	6	2			2	2
	16 西目屋村	5	4	2	2	2年	H29.4.1	H31.3.31	1			3		2	2
	17 藤崎町	12	9	5	4	2年	H29.4.1	H31.3.31	1	4		4		1	3
	18 大鰐町	5	5	3	2	2年	H28.6.15	H30.6.14		2	2	1	5	2	4
	19 田舎館村	10	6	4	2	2年	H28.4.1	H30.3.31	1	1		4	4	3	3
小計	63	54	34	20				10	23	6	15	9			
上北	20 十和田市	10	10	7	3	2年	H27.7.1	H29.6.30	4	2	1	3		4	4
	21 三沢市	10	10	6	4	2年	H28.4.1	H30.3.31	2	4	2	2		5	2
	22 野辺地町	10	8	3	5	2年	H27.5.1	H29.4.30	3	3	1	1		2	2
	23 七戸町	10	10	7	3	2年	H27.6.1	H29.5.31	1	6	2	1		2	3
	24 六戸町	5	5	4	1	2年	H28.4.1	H30.3.31	1	1	2	1		3	3
	25 横浜町	10	10	7	3	2年	H29.4.1	H31.3.31	2	2	1	5	10	2	2
	26 東北町	10	10	6	4	2年	H27.7.1	H29.6.30	1	7		2	10	3	3
	27 六ヶ所村※	10				2年	H29.4.1	H31.4.1					10	2	2
	28 おいらせ町	10	9	5	4	2年	H28.4.1	H30.3.31	1	2	1	5		3	3
小計	85	72	45	27				15	27	10	20	30			
下北	29 むつ市	13	13	8	5	2年	H27.10.1	H29.9.30		7	3	3		2	2
	30 大間町	10	9	5	4	2年	H26.4.1	H28.3.31	3	4	1	1		1	1
	31 東通村	7	5	4	1	1年	H29.4.1	H30.3.31	1	2	1	1		1	1
	32 風間浦村	4	4	2	2	2年	H28.4.1	H30.9.30				4			
	33 佐井村	10	9	8	1	2年	H28.4.1	H30.3.31	3	4		2	9	1	1
小計	44	40	27	13				7	17	5	11	9			
三八	34 八戸市	15	15	9	6	2年	H28.5.1	H30.4.30	3	8	3	1		2	2
	35 三戸町	20	11	9	2	2年	H28.4.1	H30.3.31	1	5		5	11	1	2
	36 五戸町	15	10	6	4	2年	H29.4.1	H31.3.31	1	4	3	2		2	2
	37 田子町	10	9	6	3	2年	H28.4.1	H30.3.31	2	4		3	9	1	1
	38 南部町	10	8	5	3	2年	H28.5.18	H30.5.17	1	1		6		2	2
	39 階上町	7	7	5	2	2年	H27.4.1	H29.3.31	1	4	1	1	7	1	2
	40 新郷村	10	10	8	2	2年	H28.4.1	H30.3.31	1	4	1	4	10	2	2
小計	87	70	48	22				10	30	8	22	37			
合計		392	339	216	123				62	131	51	95	114		

※の市町村については、平成29年3月31日で委員の任期が終了し、任用については現在検討中である

◎平成28年度に行った建議・答申・報告書

市町村名	建議・答申・報告書名	日付
十和田市	「子どもから大人まで読書活動を推進するための取組について」	H29.3.7

市町村の社会教育行政

4 社会教育施設の状況

(1) 公民館数及び公民館職員数

管内	市町村名	館数		
		本館		分館数
		中央館数	地区館数	
東青	1 青森市※	6	5	31
	2 平内町	1		5
	3 今別町	1		
	4 蓬田村	1		8
	5 外ヶ浜町	1	3	
	小計	10	8	44
西北	6 五所川原市	1	1	
	7 つがる市※		3	
	8 鱒ヶ沢町	1	5	
	9 深浦町		1	2
	10 板柳町※	1		
	11 鶴田町	1		
	12 中泊町	1	2	
	小計	5	12	2
中南	13 弘前市	3	12	
	14 黒石市※		10	
	15 平川市※	2	2	
	16 西目屋村※	1	1	
	17 藤崎町※		6	
	18 大鰐町	1		
	19 田舎館村	1		
		小計	8	31
上北	20 十和田市	1	2	
	21 三沢市※	1		
	22 野辺地町	1	1	
	23 七戸町	2		15
	24 六戸町	1	1	
	25 横浜町	1		
	26 東北町	1	1	11
	27 六ヶ所村	1	2	8
	28 おいらせ町	1	2	
	小計	10	9	34
下北	29 むつ市	4	21	16
	30 大間町	1		
	31 東通村			
	32 風間浦村	1	3	
	33 佐井村	1	7	
	小計	7	31	16
三八	34 八戸市※		24	4
	35 三戸町	1		11
	36 五戸町	1		
	37 田子町	1	1	
	38 南部町	1	3	2
	39 階上町	1		
40 新郷村		3		
	小計	5	31	17
	合計	45	122	113

※は指定管理者制度を導入

前年度合計	45	123	113
-------	----	-----	-----

公民館職員数(人)								
本館								
中央館								
館長			主事			その他		
専任	兼任	非常勤	専任	兼任	非常勤	専任	兼任	非常勤
1		5				18		20
	1						1	
	1						4	
	1						3	
	1					4		2
1	4	5	0	0	0	22	8	22
	1						6	
	1					3		2
	1						19	
	1						6	2
	1						2	
0	5	0	0	0	0	3	33	4
3			9	1	2	4		14
	2			7				3
	1			1			3	
	1			8	2			3
	1		6					
3	5	0	15	17	4	4	3	20
1						3		1
1						9		
1						1		
	2					4		4
	1						4	
	1						3	
	1					3		
	1					1	4	
	1							1
3	7	0	0	0	0	21	11	6
4			4		6			2
	1						1	
	1						1	
	1						3	
4	3	0	4	0	6	0	5	2
1			1	4				
1			1			1		
	1						6	
	1					1		
	1						1	1
2	3	0	2	4	0	2	7	1
13	27	5	21	21	10	52	67	55

8	31	2	20	24	8	43	59	64
---	----	---	----	----	---	----	----	----

公民館職員数(人)																	
本館									分館								
地区館																	
館長			主事			その他			館長			主事			その他		
専任	兼任	非常勤	専任	兼任	非常勤	専任	兼任	非常勤	専任	兼任	非常勤	専任	兼任	非常勤	専任	兼任	非常勤
		5						11			31						31
											5						
											8						
	3																
0	3	5	0	0	0	0	0	11	0	0	44	0	0	0	0	0	31
	1							3									
1	1	1					2	1									
	5							6	1								
1							1			2							
	2																
2	9	1	0	0	0	3	9	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0
		12			56			11									
		10					20										
		2															
	1			1				3									
	2	4						9									
0	3	28	0	1	56	20	12	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2							4	2									
	1							1									
									15			15					
	1																
	1										11						
2							2	3			8			8			
	2							1	2								
4	5	0	0	0	0	6	1	8	15	0	19	15	0	8	0	0	0
		21									16						
	3							1									
	1	6															
0	4	27	0	0	0	0	0	1	0	0	16	0	0	0	0	0	0
	1	23			67		21			4			12				
											11			22			
	1							5									
1	2						1	2									
	3																
1	7	23	0	0	67	1	28	0	0	4	11	0	12	22	0	0	0
7	31	84	0	1	123	30	50	33	15	6	90	15	12	30	0	0	31
7	32	89	0	1	125	42	64	33	15	6	82	15	12	30	0	0	31

(2) 公民館一覧

平成29年4月1日現在

管内	市町村名	館種	公民館名
東 青	1 青森市	中央館 1	青森市中央市民センター
		中央館 2	青森市東部市民センター※
		中央館 3	青森市大野市民センター※
		中央館 4	青森市横内市民センター※
		中央館 5	青森市戸山市民センター※
		中央館 6	青森市浪岡中央公民館※
		地区館 1	青森市浪岡北中野公民館※
		地区館 2	青森市浪岡本郷公民館※
		地区館 3	青森市浪岡野沢公民館※
		地区館 4	青森市浪岡女鹿沢公民館※
		地区館 5	青森市浪岡大杉公民館※
		分館 1	小柳分館
		分館 2	松森分館
		分館 3	筒井分館
		分館 4	中筒井分館
		分館 5	西滝分館
		分館 6	相野分館
		分館 7	西田沢分館
		分館 8	飛鳥分館
		分館 9	瀬戸子分館
		分館 10	内真部分館
		分館 11	左堰分館
		分館 12	小橋分館
		分館 13	後潟分館
		分館 14	白旗野分館
		分館 15	戸門分館
		分館 16	鶴ヶ坂分館
		分館 17	岡町分館
		分館 18	三内分館
		分館 19	石江分館
		分館 20	岩渡分館
分館 21	細越分館		
分館 22	安田分館		
分館 23	高田分館		
分館 24	野沢分館		
分館 25	浪館分館		
分館 26	田茂木野分館		
分館 27	大矢沢分館		
分館 28	合子沢分館		
分館 29	雲谷分館		
分館 30	戸山分館		
分館 31	駒込分館		

管内	市町村名	館種	公民館名
東 青	2 平内町	中央館 1	平内町公民館
		分館 1	小豆沢公民館
		分館 2	浦田公民館
		分館 3	狩場沢公民館
		分館 4	松野木公民館
		分館 5	沼館公民館
	3 今別町	中央館 1	今別町中央公民館
	4 蓬田村	中央館 1	蓬田村中央公民館
		分館 1	中沢分館
		分館 2	長科分館
		分館 3	阿弥陀川分館
		分館 4	蓬田分館
		分館 5	郷沢分館
		分館 6	瀬辺地分館
		分館 7	広瀬分館
	分館 8	高根分館	
5 外ヶ浜町	中央館 1	外ヶ浜町中央公民館	
	地区館 1	外ヶ浜町蟹田公民館	
	地区館 2	外ヶ浜町平館公民館	
	地区館 3	外ヶ浜町三厩公民館	
6 五所川原市	中央館 1	五所川原市中央公民館	
	地区館 1	金木公民館	
7 つがる市	地区館 1	つがる市森田公民館	
	地区館 2	つがる市稲垣公民館	
	地区館 3	つがる市牛潟公民館※	
8 鱒ヶ沢町	中央館 1	鱒ヶ沢町中央公民館	
	地区館 1	鱒ヶ沢公民館	
	地区館 2	赤石公民館	
	地区館 3	中村公民館	
	地区館 4	鳴沢公民館	
9 深浦町	地区館 1	深浦町公民館	
	分館 1	大戸瀬分館	
	分館 2	岩崎分館	
10 板柳町	中央館 1	板柳町公民館※	
11 鶴田町	中央館 1	鶴田町公民館	
12 中泊町	中央館 1	中泊町中央公民館	
	地区館 1	武田公民館	
地区館 2	内潟公民館		

※は指定管理者制度を導入

管内	市町村名	館種	公民館名
管内	13:弘前市	中央館 1	弘前市立中央公民館
		中央館 2	弘前市立中央公民館岩木館
		中央館 3	弘前市立中央公民館相馬館
		地区館 1	弘前市立東目屋公民館
		地区館 2	弘前市立和徳公民館
		地区館 3	弘前市立東部公民館
		地区館 4	弘前市立清水公民館
		地区館 5	弘前市立石川公民館
		地区館 6	弘前市立堀越公民館
		地区館 7	弘前市立千年公民館
		地区館 8	弘前市立船沢公民館
		地区館 9	弘前市立高杉公民館
地区館 10	弘前市立裾野公民館		
地区館 11	弘前市立新和公民館		
地区館 12	弘前市立藤代公民館		
管内	14:黒石市	地区館 1	黒石市立中郷公民館※
		地区館 2	黒石市立六郷公民館※
		地区館 3	黒石市立山形公民館※
		地区館 4	黒石市立浅瀬石公民館※
		地区館 5	黒石市立東公民館※
		地区館 6	黒石市立中部公民館※
		地区館 7	黒石市立牡丹平公民館※
		地区館 8	黒石市立追子野木公民館
		地区館 9	黒石市立上十川公民館※
		地区館 10	黒石市西部地区センター※
管内	15:平川市	中央館 1	平川市平賀公民館
		中央館 2	平川市碓ヶ関公民館
		地区館 1	平川市古懸地区公民館
		地区館 2	平川市久吉地区公民館
管内	16:西目屋村	中央館 1	西目屋村中央公民館
		地区館 1	大白公民館※
管内	17:藤崎町	地区館 1	藤崎公民館※
		地区館 2	常盤公民館
		地区館 3	福館公民館※
		地区館 4	榊公民館※
		地区館 5	福島公民館※
		地区館 6	福左内公民館※
管内	18:大鰐町	中央館 1	大鰐町中央公民館
管内	19:田舎館村	中央館 1	田舎館村中央公民館

管内	市町村名	館種	公民館名
管内	20:十和田市	中央館 1	十和田市南公民館
		地区館 1	十和田市東公民館
管内	21:三沢市	中央館 1	三沢市立中央公民館※
管内	22:野辺地町	中央館 1	野辺地中央公民館
		地区館 1	馬門公民館
管内	23:七戸町	中央館 1	七戸中央公民館
		中央館 2	七戸南公民館
		分館 1	七戸中央公民館榎林分館
		分館 2	七戸中央公民館附分館
		分館 3	七戸中央公民館白石分館
		分館 4	七戸中央公民館李沢分館
		分館 5	七戸中央公民館坪分館
		分館 6	七戸中央公民館天間館分館
		分館 7	七戸中央公民館中野分館
		分館 8	七戸中央公民館花松分館
		分館 9	七戸中央公民館二ツ森分館
		分館 10	七戸中央公民館道ノ上分館
		分館 11	七戸中央公民館森ノ上分館
		分館 12	七戸南公民館野々上分館
		分館 13	七戸南公民館西野分館
管内	24:六戸町	中央館 1	六戸町中央公民館
		地区館 1	七百地区公民館
管内	25:横浜町	中央館 1	横浜町立公民館
管内	26:東北町	中央館 1	東北町中央公民館
		地区館 1	東北町上北地区公民館
		分館 1	蛭沢地区学習等供用センター
		分館 2	千曳地区学習供用センター
		分館 3	水喰地区学習等供用センター
		分館 4	北農村環境改善センター
		分館 5	淋代生涯学習センター
		分館 6	寒水地区生涯学習センター
		分館 7	美須々地区生涯学習センター
		分館 8	滝沢平地区生涯学習センター
		分館 9	舟ヶ沢地区生涯学習センター
分館 10	夫雑原地区生涯学習センター		
分館 11	清水目地区生涯学習センター		
管内	27:六ヶ所村	中央館 1	六ヶ所村立中央公民館
		地区館 1	泊地区ふれあいセンター

※は指定管理者制度を導入

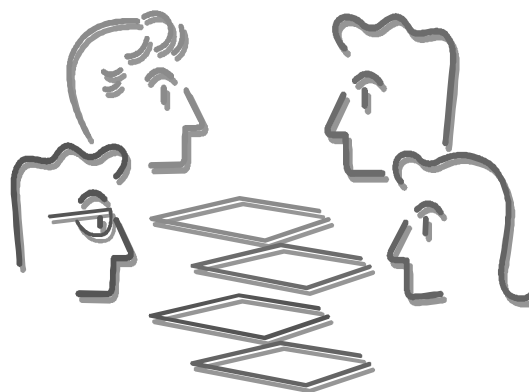
管内	市町村名	館種	公民館名	
上 北	27:六ヶ所村	地区館 2	千歳平地区公民館	
		分館 1	出戸分館	
		分館 2	尾駸分館	
		分館 3	二又分館	
		分館 4	戸鎖分館	
		分館 5	平沼分館	
		分館 6	倉内分館	
		分館 7	中志分館	
	28:おいらせ町	中央館 1	中央公民館	
		地区館 1	北公民館	
		地区館 2	東公民館	
	下 北	29:むつ市	中央館 1	むつ市中央公民館
			中央館 2	むつ市川内公民館
			中央館 3	むつ市大畑公民館
中央館 4			むつ市脇野沢公民館	
地区館 1			むつ市川内公民館蛸崎地区公民館	
地区館 2			むつ市川内公民館宿野部地区公民館	
地区館 3			むつ市川内公民館松川地区公民館	
地区館 4			むつ市川内公民館田野沢地区公民館	
地区館 5			むつ市川内公民館戸沢地区公民館	
地区館 6			むつ市川内公民館下小倉平地区公民館	
地区館 7			むつ市川内公民館上小倉平地区公民館	
地区館 8			むつ市川内公民館銀杏木地区公民館	
地区館 9			むつ市川内公民館安部城地区公民館	
地区館 10			むつ市川内公民館畑地区公民館	
地区館 11			むつ市川内公民館湯野川地区公民館	
地区館 12			むつ市川内公民館初見地区公民館	
地区館 13			むつ市川内公民館藁川地区公民館	
地区館 14			むつ市川内公民館石倉地区公民館	
地区館 15			むつ市大畑公民館関根橋地区公民館	
地区館 16			むつ市大畑公民館小目名地区公民館	
地区館 17			むつ市大畑公民館孫次郎間地区公民館	
地区館 18		むつ市大畑公民館木野部地区公民館		
地区館 19		むつ市大畑公民館赤川地区公民館		
地区館 20		むつ市大畑公民館公民館二枚橋地区公民館		
地区館 21		むつ市大畑公民館正津川地区公民館		
分館 1		新田分館		
分館 2		高沢分館		
分館 3		川代分館		
分館 4		出戸分館		
分館 5		高梨分館		
分館 6		北関根分館		

管内	市町村名	館種	公民館名	
三 八	29:むつ市	分館 7	南関根分館	
		分館 8	椀山分館	
		分館 9	最花分館	
		分館 10	近川分館	
		分館 11	奥内分館	
		分館 12	金谷沢分館	
		分館 13	大曲分館	
		分館 14	若松町分館	
		分館 15	宇曾利川分館	
		分館 16	角達分館	
		30:大間町	中央館 1	大間町立公民館
		31:東通村	なし	
		32:風間浦村	中央館 1	中央公民館
			地区館 1	下風呂公民館
			地区館 2	蛇浦公民館
			地区館 3	桑畑公民館
33:佐井村	中央館 1	佐井村中央公民館		
	地区館 1	原田地区公民館		
	地区館 2	川目地区公民館		
	地区館 3	矢越地区公民館		
	地区館 4	磯谷地区公民館		
	地区館 5	長後地区公民館		
	地区館 6	福浦地区公民館		
地区館 7	牛滝地区公民館			
34:八戸市	地区館 1	八戸市公民館※		
	地区館 2	八戸市立小中野公民館		
	地区館 3	八戸市立白銀公民館		
	地区館 4	八戸市立紋公民館		
	地区館 5	八戸市立上長公民館		
	地区館 6	八戸市立柏崎公民館		
	地区館 7	八戸市立大館公民館		
	地区館 8	八戸市立下長公民館		
	地区館 9	八戸市立吹上公民館		
	地区館 10	八戸市立湊公民館		
	地区館 11	八戸市立是川公民館		
	地区館 12	八戸市立館公民館		
	地区館 13	八戸市立根城公民館		
	地区館 14	八戸市立三八城公民館		
	地区館 15	八戸市立江陽公民館		
	地区館 16	八戸市立長者公民館		
	地区館 17	八戸市立田面木公民館		
	地区館 18	八戸市立市川公民館		
	地区館 19	八戸市立南浜公民館		

※は指定管理者制度を導入

管内	市町村名	館種	公民館名
三八	34:八戸市	地区館 20	八戸市立根岸公民館
		地区館 21	八戸市立白銀南公民館
		地区館 22	八戸市立東公民館
		地区館 23	八戸市立南郷公民館
		地区館 24	八戸市立白山台公民館
		分館 1	八戸市立南郷公民館中野分館
		分館 2	八戸市立南郷公民館緑分館
		分館 3	八戸市立南郷公民館頃巻沢分館
	分館 4	八戸市立南郷公民館古里分館	
	35:三戸町	中央館 1	三戸町中央公民館
		分館 1	泉山公民館
		分館 2	梅内公民館
分館 3		目時公民館	
分館 4		豊川公民館	
分館 5		斗内公民館	
分館 6		蛇沼公民館	
分館 7		袴田公民館	
分館 8		下田公民館	
分館 9		貝守公民館	
分館 10		杉沢公民館	
分館 11	大舌公民館		
36:五戸町	中央館 1	五戸町立公民館	
37:田子町	中央館 1	田子町中央公民館	
	地区館 1	上郷公民館	
38:南部町	中央館 1	南部町立中央公民館	
	地区館 1	福地公民館	
	地区館 2	剣吉公民館	
	地区館 3	南部公民館	
	分館 1	福地公民館法師岡分館	
分館 2	福地公民館苔米地分館		
39:階上町	中央館 1	道仏公民館	
40:新郷村	地区館 1	西越地区公民館	
	地区館 2	小坂地区公民館	
	地区館 3	田茂代地区公民館	

※は指定管理者制度を導入



(3) 公立図書館一覧

平成29年4月1日現在

地区	市町村名	No.	図書館名
東青	青森市	1	青森市民図書館
	平内町	2	平内町立図書館
西北	五所川原市	3	五所川原市立図書館
	"	4	伊藤忠吉記念図書館
	"	5	五所川原市立図書館市浦分館
	つがる市	6	つがる市立図書館
	板柳町	7	板柳町民図書館
	中泊町	8	中泊町図書館
	中南	弘前市	9
"		10	弘前市立岩木図書館※
"		11	こども絵本の森※
"		12	相馬ライブラリー
平川市		13	平川市平賀図書館
"		14	平川市尾上図書館
藤崎町		15	藤崎町図書館「大夢」※
上北	十和田市	16	十和田市民図書館
	三沢市	17	三沢市立図書館※
	野辺地町	18	野辺地町立図書館
	七戸町	19	七戸中央図書館
	六戸町	20	六戸町立図書館
	横浜町	21	横浜町民図書館
	東北町	22	東北町立図書館
	"	23	東北町立図書館乙供分室
	六ヶ所村	24	六ヶ所村民図書館
	おいらせ町	25	おいらせ町立図書館
下北	むつ市	26	むつ市立図書館本館
	"	27	むつ市立図書館川内分館
	"	28	むつ市立図書館大畑分館
	"	29	むつ市立図書館脇野沢分館
三八	八戸市	30	八戸市立図書館
	"	31	八戸市立南郷図書館 ※
	"	32	八戸市図書情報センター※
	三戸町	33	三戸町立図書館
	五戸町	34	五戸町図書館
	田子町	35	田子町立図書館

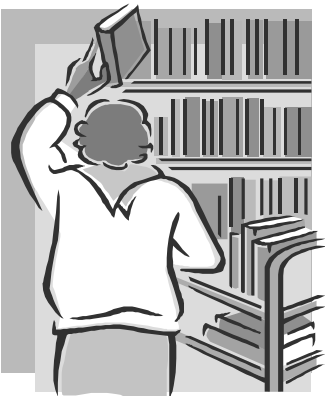
※は指定管理者制度を導入

(4) 博物館等一覧

平成29年4月1日現在

地区	市町村名	No.	施設名	区分
東青	青森市	1	青森市森林博物館※	類似
	"	2	青森市中世の館※	類似
	"	3	あomor北のまほろば歴史館※	類似
	"	4	縄文の学び舎・小牧野館※	類似
	"	5	小牧野の森・どんぐりの家※	類似
	平内町	6	平内町歴史民俗資料館	登録
	外ヶ浜町	7	外ヶ浜町大山ふるさと資料館	類似
西北	五所川原市	8	五所川原市歴史民俗資料館(休館中)	類似
	"	9	五所川原市金木歴史民俗資料館(休館中)	類似
	"	10	五所川原市市浦歴史民俗資料館※	類似
	つがる市	11	つがる市木造亀ヶ岡考古資料室	類似
	"	12	つがる市森田歴史民俗資料館	類似
	鱒ヶ沢町	13	鱒ヶ沢町郷土文化保存伝習館(光信公の館)	類似
	深浦町	14	深浦町歴史民俗資料館	類似
	"	15	深浦町美術館	類似
	"	16	太幸の宿ふかうら文学館	類似
	"	17	風待ち館 ※	類似
	板柳町	18	板柳町立郷土資料館	類似
	中泊町	19	中泊町博物館	類似
	"	20	小説「津軽の像」記念館※	類似
中南	弘前市	21	弘前市立博物館	登録
	"	22	弘前市立郷土文学館※	類似
	"	23	鳴海要記念陶房館※	類似
	平川市	24	平川市郷土資料館	類似
	藤崎町	25	常盤ふるさと資料館 あすか※	類似
	田舎館村	26	田舎館村埋蔵文化財センター及び博物館※	類似
上北	十和田市	27	十和田市郷土館	類似
	"	28	十和田市十和田湖民俗資料館	類似
	"	29	十和田市馬事公苑称徳館※	類似
	"	30	十和田市現代美術館※	類似
	三沢市	31	三沢市歴史民俗資料館※	類似
	"	32	三沢市先人記念館※	類似
	"	33	三沢市寺山修司記念館※	類似
	野辺地町	34	野辺地町歴史民俗資料館	類似
	七戸町	35	七戸町立鷹山宇一記念美術館※	類似
	六戸町	36	六戸町郷土資料館	類似
	"	37	旧苦米地家住宅	類似
	東北町	38	東北町歴史民俗資料館	類似
	"	39	日本中央の碑保存館	類似
	六ヶ所村	40	六ヶ所村立郷土館	類似
	おいらせ町	41	大山将棋記念館	類似
"	42	阿光坊手づくり古墳館	類似	
"	43	おいらせ町民具ふれあい館	類似	
下北	東通村	44	東通村歴史民俗資料館	類似
	佐井村	45	佐井村海峡ミュージアム	類似
三八	八戸市	46	八戸市博物館	登録
	"	47	八戸市視聴覚センター※	類似
	"	48	八戸市南郷歴史民俗資料館	類似
	"	49	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館	類似
	"	50	八戸市縄文学習館(是川縄文館分館)	類似
	三戸町	51	三戸町立歴史民俗資料館	類似

※は指定管理者制度を導入



(5) 青少年教育施設一覧

平成29年4月1日現在

地区	市町村名	No.	施設名
東青	青森市	1	青森市浪岡細野山の家※
	平内町	2	平内町勤労青少年ホーム
西北中南	深浦町	3	ふれあいと創造の館
	黒石市	4	黒石市勤労青少年ホーム※
上北	野辺地町	5	野辺地町勤労青少年ホーム
	横浜町	6	横浜町烏帽子平自然の家
下北三八	大間町	7	大間町勤労青少年ホーム
	三戸町	8	三戸町勤労青少年ホーム

※は指定管理者制度を導入

(6) 教育委員会が所管するその他の社会教育施設
(社会体育施設を除く)

平成29年4月1日現在

地区	市町村名	No.	施設名
東青	青森市	1	青森市浪岡細野溪流魚増殖実習場※
	〃	2	青森市文化会館※(リンクステーションホール青森)
	〃	3	青森市民ホール※(リンクモア平安閣市民ホール)
	〃	4	青森市合浦亭※
	〃	5	青森市民美術展示館※
	〃	6	青森市西部市民センター※
	〃	7	青森市古川市民センター※
	〃	8	青森市沖館市民センター※
	〃	9	青森市油川市民センター
	〃	10	青森市荒川市民センター※
	〃	11	北部地区農村環境改善センター※
	〃	12	青森市勤労青少年ホーム
	〃	13	蓬田村文化伝承館
	〃	14	蓬田村ふるさと総合センター
西北	つがる市	15	つがる市生涯学習交流センター「松の館」
	鱒ヶ沢町	16	日本海拠点館
	深浦町	17	岩崎社会文化会館
	板柳町	18	板柳町多目的ホール(あぶる)
	中泊町	19	中泊町総合文化センター
中南	弘前市	20	弘前市学習情報館
	平川市	21	平川市文化センター
	藤崎町	22	藤崎町文化センター※
	〃	23	常盤生涯学習文化会館
	〃	24	ふれあいずーむ館※
	大鰐町	25	九十九森集会所
	〃	26	清川多目的ヒュッテ
	田舎館村	27	田舎館村文化会館
〃	28	総合案内所「遊稲の館」※	
上北	十和田市	29	十和田市民文化センター※
	〃	30	十和田市生涯学習センター
	三沢市	31	六川目団体活動センター
	〃	32	根井団体活動センター
	〃	33	谷地頭団体活動センター
	〃	34	淋代団体活動センター
	〃	35	はまなす団体活動センター
	野辺地町	36	野辺地町有戸地区学習等供用センター
	七戸町	37	七戸町文化交流センター
	〃	38	ふれあいセンター
	〃	39	えのきの家
	六戸町	40	六戸町就業改善センター
	〃	41	焼き物創作室
	〃	42	小松ヶ丘地域交流館
	東北町	43	東北町民文化センター
	〃	44	東北町コミュニティセンター(未来館)

地区	市町村名	No.	施設名
上北	六ヶ所村	45	六ヶ所村ふれあい笹原館
	〃	46	六ヶ所村二又夢はぐ館
	〃	47	六ヶ所村中志地区学習等供用センター
	おいらせ町	48	おいらせ町みなくる館
	〃	49	おいらせ町創作の家
下北	〃	50	おいらせ町民交流センター
	むつ市	51	むつ市下北自然の家※
	〃	52	むつ市海と森ふれあい体験館(シェルホール)※
	〃	53	むつ市文化財収蔵庫
	大間町	54	奥戸交流館
三八	佐井村	55	県重宝「旧三上家住宅」
	三戸町	56	ジョイ・ワーク三戸
	南部町	57	南部町立南部芸能伝承館
	〃	58	南部町立町民ホール
	〃	59	南部町農村環境改善センター福寿館
	階上町	60	階上町石鉢ふれあい交流館
	〃	61	階上町民俗資料収集館
	〃	62	階上町道仏交流センター
新郷村	63	都市農村交流センター美郷館	
〃	64	山村開発センター	

※は指定管理者制度を導入

Ⅱ 平成28年度市町村の社会教育事業の実績

1 市町村の事業実施件数

所管	市町村名	計	学習機会提供事業							学習機会提供事業以外の事業	総計
			青少年教育事業	成人教育事業			関家庭わ教育の支援に	関団体支援・指導者養成に	提その他の学習機会		
				成人一般対象	女性対象	高齢者対象					
東青	1 青森市	325	43	59	27	28	7	1	160	2	327
	2 平内町	7	0	2	0	0	1	1	3	2	9
	3 今別町	16	1	0	0	0	2	0	13	0	16
	4 蓬田村	9	2	3	0	1	3	0	0	0	9
	5 外ヶ浜町	14	1	4	0	1	0	0	8	0	14
	小計	371	47	68	27	30	13	2	184	4	375
西北	6 五所川原市	9	2	2	0	3	1	1	0	3	12
	7 つがる市	13	4	4	0	2	0	0	3	0	13
	8 鱒ヶ沢町	16	1	3	0	1	2	1	8	2	18
	9 深浦町	6	2	0	0	0	1	0	3	1	7
	10 板柳町	20	7	0	0	1	0	0	12	0	20
	11 鶴田町	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	12 中泊町	18	6	3	3	3	0	0	3	12	30
	小計	83	22	13	3	10	4	2	29	18	101
中南	13 弘前市	74	17	5	2	4	3	2	41	3	77
	14 黒石市	22	6	2	0	0	2	0	12	2	24
	15 平川市	19	4	2	0	0	1	1	11	0	19
	16 西目屋村	11	2	1	1	1	1	0	5	0	11
	17 藤崎町	8	5	1	0	0	2	0	0	1	9
	18 大鰐町	8	5	3	0	0	0	0	0	1	9
	19 田舎館村	11	2	1	0	1	1	6	0	0	11
	小計	153	41	15	3	6	10	9	69	7	160
	上北	20 十和田市	86	22	24	1	4	1	6	28	4
21 三沢市		54	9	11	1	0	6	6	21	2	56
22 野辺地町		25	10	9	0	0	4	0	2	3	28
23 七戸町		18	4	4	1	2	2	3	2	0	18
24 六戸町		19	4	5	0	0	1	0	9	1	20
25 横浜町		7	0	3	0	0	1	0	3	2	9
26 東北町		19	0	5	1	1	3	0	9	0	19
27 六ヶ所村		12	4	3	1	1	1	0	2	4	16
28 おいらせ町		26	5	5	0	1	3	2	10	2	28
小計		266	58	69	5	9	22	17	86	18	284

所管	市町村名	計	学習機会提供事業							学習機会提供事業以外の事業	総計
			青少年教育事業	成人教育事業			関家庭わ教育の支援に	関団体支援・指導者養成に	提その他の学習機会		
				成人一般対象	女性対象	高齢者対象					
下北	29 むつ市	78	14	13	1	1	1	3	45	1	79
	30 大間町	9	0	0	1	0	0	2	6	0	9
	31 東通村	2	0	0	0	0	1	0	1	0	2
	32 風間浦村	5	1	0	1	0	0	0	3	0	5
	33 佐井村	7	0	0	1	1	0	4	1	0	7
	小計	101	15	13	4	2	2	9	56	1	102
三八	34 八戸市	62	8	16	1	1	10	3	23	0	62
	35 三戸町	7	2	1	0	1	1	0	2	0	7
	36 五戸町	12	2	6	0	0	0	0	4	2	14
	37 田子町	14	4	2	0	0	1	0	7	0	14
	38 南部町	16	2	8	0	2	1	0	3	7	23
	39 階上町	7	1	2	0	1	1	1	1	4	11
	40 新郷村	12	3	0	1	1	1	0	6	1	13
	小計	130	22	35	2	6	15	4	46	14	144
総計		1,104	205	213	44	63	66	43	470	62	1,166
前年度総計		1,100	215	213	44	56	54	41	477	54	1,154

2 市町村単独実施事業のうち学習機会提供事業の実施状況（事業種別）

所管	市町村名	青少年教育事業			成人教育事業								
		事業数	開学級・講座数	のべ参加者数	成人一般対象			女性対象			高齢者対象		
					事業数	開学級・講座数	のべ参加者数	事業数	開学級・講座数	のべ参加者数	事業数	開学級・講座数	のべ参加者数
東青	1 青森市	43	256	26,088	59	939	24,271	27	182	5,945	28	495	11,310
	2 平内町	0	0	0	2	16	771	0	0	0	0	0	0
	3 今別町	1	1	70	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4 蓬田村	2	2	75	3	3	409	0	0	0	1	1	130
	5 外ヶ浜町	1	4	6,096	4	21	1,035	0	0	0	1	12	669
	小計	47	263	32,329	68	979	26,486	27	182	5,945	30	508	12,109
西北	6 五所川原市	2	8	715	2	20	2,722	0	0	0	3	29	2,149
	7 つがる市	4	9	156	4	7	455	0	0	0	2	13	1,330
	8 鱒ヶ沢町	1	3	41	3	6	365	0	0	0	1	6	302
	9 深浦町	2	2	2,372	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10 板柳町	7	9	782	0	0	0	0	0	0	1	1	786
	11 鶴田町	0	0	0	1	6	1,101	0	0	0	0	0	0
	12 中泊町	6	1	3,212	3	0	1,782	3	3	237	3	22	1,995
	小計	22	32	7,278	13	39	6,425	3	3	237	10	71	6,562
中南	13 弘前市	17	80	17,014	5	41	3,170	2	25	3,007	4	27	5,707
	14 黒石市	6	0	448	2	0	662	0	0	0	0	0	0
	15 平川市	4	7	2,602	2	3	39	0	0	0	0	0	0
	16 西目屋村	2	9	74	1	1	7	1	5	100	1	10	120
	17 藤崎町	5	8	850	1	18	343	0	0	0	0	0	0
	18 大鰐町	5	9	4,107	3	13	335	0	0	0	0	0	0
	19 田舎館村	2	9	80	1	0	0	0	0	0	1	12	430
	小計	41	122	25,175	15	76	4,556	3	30	3,107	6	49	6,257
	上北	20 十和田市	22	38	3,862	24	54	4,303	1	0	91	4	3
21 三沢市		9	24	1,717	11	16	1,185	1	4	40	0	0	0
22 野辺地町		10	14	2,074	9	42	6,758	0	0	0	0	0	0
23 七戸町		4	7	468	4	21	509	1	9	117	2	26	542
24 六戸町		4	9	575	5	21	534	0	0	0	0	0	0
25 横浜町		0	0	0	3	9	310	0	0	0	0	0	0
26 東北町		0	0	0	5	36	1,700	1	23	252	1	22	1,071
27 六ヶ所村		4	2	352	3	1	588	1	1	20	1	2	107
28 おいらせ町		5	7	3,364	5	22	2,128	0	0	0	1	1	80
小計	58	101	12,412	69	222	18,015	5	37	520	9	54	3,687	
下北	29 むつ市	14	0	2,673	13	7	3,481	1	0	326	1	0	97
	30 大間町	0	0	0	0	0	0	1	0	92	0	0	0
	31 東通村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	32 風間浦村	1	1	25	0	0	0	1	1	32	0	0	0
	33 佐井村	0	0	0	0	0	0	1	6	78	1	1	380
	小計	15	1	2,698	13	7	3,481	4	7	528	2	1	477
三八	34 八戸市	8	15	3,227	16	40	26,454	1	0	4,732	1	0	7,385
	35 三戸町	2	5	12	1	13	651	0	0	0	1	10	572
	36 五戸町	2	4	269	6	17	2,067	0	0	0	0	0	0
	37 田子町	4	4	740	2	3	229	0	0	0	0	0	0
	38 南部町	2	2	3,024	8	36	10,472	0	0	0	2	2	1,370
	39 階上町	1	1	153	2	13	1,297	0	0	0	1	1	281
	40 新郷村	3	6	2,090	0	0	0	1	4	52	1	4	159
	小計	22	37	9,515	35	122	41,170	2	4	4,784	6	17	9,767
総計		205	556	89,407	213	1,445	100,133	44	263	15,121	63	700	38,859
前年度総計		215	624	85,854	213	1,490	101,346	44	410	13,831	56	765	42,276

家庭教育の支援に関わる事業			団体支援・指導者養成に関わる事業			その他の学習機会提供事業			計		
事業数	開学級・講座数	のべ参加者数	事業数	開学級・講座数	のべ参加者数	事業数	開学級・講座数	のべ参加者数	事業数	開学級・講座数	のべ参加者数
7	4	821	1	0	58	160	456	138,481	325	2,332	206,974
1	10	74	1	1	50	3	32	923	7	59	1,818
2	2	325	0	0	0	13	12	1,834	16	15	2,229
3	3	370	0	0	0	0	0	0	9	9	984
0	0	0	0	0	0	8	8	1,952	14	45	9,752
13	19	1,590	2	1	108	184	508	143,190	371	2,460	221,757
1	1	30	1	19	286	0	0	0	9	77	5,902
0	0	0	0	0	0	3	3	731	13	32	2,672
2	2	352	1	2	53	8	12	576	16	31	1,689
1	1	19	0	0	0	3	3	112	6	6	2,503
0	0	0	0	0	0	12	12	1,916	20	22	3,484
0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	6	1,101
0	0	0	0	0	0	3	1	274	18	27	7,500
4	4	401	2	21	339	29	31	3,609	83	201	24,851
3	33	5,285	2	2	34	41	261	62,104	74	469	96,321
2	0	466	0	0	0	12	12	528	22	12	2,104
1	12	200	1	1	76	11	39	5,028	19	62	7,945
1	1	25	0	0	0	5	5	1,061	11	31	1,387
2	5	476	0	0	0	0	0	0	8	31	1,669
0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	22	4,442
1	3	270	6	13	372	0	0	0	11	37	1,152
10	54	6,722	9	16	482	69	317	68,721	153	664	115,020
1	1	1,108	6	6	262	28	14	27,720	86	116	39,233
6	16	2,211	6	16	914	21	88	8,204	54	164	14,271
4	9	2,024	0	0	0	2	3	2,076	25	68	12,932
2	33	1,090	3	5	158	2	14	1,995	18	115	4,879
1	6	761	0	0	0	9	11	6,258	19	47	8,128
1	3	135	0	0	0	3	3	1,764	7	15	2,209
3	22	1,584	0	0	0	9	20	2,323	19	123	6,930
1	7	212	0	0	0	2	0	48	12	13	1,327
3	26	799	2	3	176	10	15	12,455	26	74	19,002
22	123	9,924	17	30	1,510	86	168	62,843	266	735	108,911
1	0	85	3	0	405	45	13	18,910	78	20	25,977
0	0	0	2	1	550	6	5	1,330	9	6	1,972
1	1	146	0	0	0	1	1	53	2	2	199
0	0	0	0	0	0	3	3	84	5	5	141
0	0	0	4	14	484	1	1	11	7	22	953
2	1	231	9	15	1,439	56	23	20,388	101	55	29,242
10	9	12,155	3	6	356	23	64	40,017	62	134	94,326
1	8	372	0	0	0	2	2	1,105	7	38	2,712
0	0	0	0	0	0	4	10	1,447	12	31	3,783
1	1	50	0	0	0	7	8	1,922	14	16	2,941
1	1	35	0	0	0	3	3	1,496	16	44	16,397
1	6	1,502	1	3	59	1	1	500	7	25	3,792
1	6	80	0	0	0	6	19	734	12	39	3,115
15	31	14,194	4	9	415	46	107	47,221	130	327	127,066
66	232	33,062	43	92	4,293	470	1,154	345,972	1,104	4,442	626,847
54	416	32,639	41	79	2,595	477	1,232	357,924	1,100	5,016	636,065

Ⅲ 市町村の生涯学習推進体制

	生涯学習推進組織				生涯学習振興に関する構想・計画		社会教育調査	
	名称	設置年度	構成員	本部長(会長)	名称	計画期間	名称	調査報告書作成年月
1	青森市							
2	平内町	平内町生涯学習のまちづくり推進本部会議	H15	行政職員と有識者	市町村長	平内町生涯学習のまちづくり推進計画(第4期)	H25-H32	
3	今別町							
4	蓬田村					蓬田村社会教育推進計画	H22-H26	
5	外ヶ浜町	外ヶ浜町生涯学習のまちづくり推進本部	H17	行政職員のみ	市町村長			
6	五所川原市					五所川原市中期社会教育計画	H27-H31	
7	つがる市							
8	鱒ヶ沢町					鱒ヶ沢町社会教育計画	H25-H29	
9	深浦町					第2次深浦町中期社会教育計画	H25-H29	
10	板柳町					板柳町生涯学習推進計画	H25-H34	
11	鶴田町							
12	中泊町					第2次中泊町長期総合計画	H28-H37	
13	弘前市	弘前市生涯学習推進本部	H18	行政職員のみ	市長村長	弘前市教育振興基本計画	H26-H29	
14	黒石市	黒石市生涯学習のまちづくり推進本部	H6	行政職員のみ	市長村長	第3次黒石市生涯学習のまちづくり推進計画	H25-H32	
15	平川市					平川市社会教育基本計画	H25-H29	
16	西目屋村					西目屋村社会教育中期計画	H25-H29	
17	藤崎町	藤崎町生涯学習推進本部	H19	行政職員と有識者	市町村長	第二次藤崎町生涯学習基本構想・基本計画	H26-H30	
18	大鰐町					大鰐町教育振興計画	H27-H31	
19	田舎館村							
20	十和田市	十和田市生涯学習推進本部	H16	行政職員のみ	市町村長			
21	三沢市							
22	野辺地町							
23	七戸町							
24	六戸町	六戸町生涯学習推進本部	不明	行政職員と有識者	市町村長			
25	横浜町	生涯学習推進本部	H18	行政職員と有識者	市町村長			
26	東北町							
27	六ヶ所村					第3次生涯学習中期推進計画	H29-H32	
28	おいらせ町					第2次おいらせ町社会教育中期計画	H27-H31	

	生涯学習推進組織				生涯学習振興に関する構想・計画		社会教育調査	
	名称	設置年度	構成員	本部長(会長)	名称	計画期間	名称	調査報告書作成年月
29	むつ市							
30	大間町				第5次大間町総合計画	H20-H30		
31	東通村							
32	風間浦村							
33	佐井村							
34	八戸市				八戸市教育振興基本計画	H25-H29		
35	三戸町							
36	五戸町				五戸町社会教育計画	H28-H32		
37	田子町				田子町生涯学習推進計画	定めなし		
38	南部町							
39	階上町	階上町生涯学習まちづくり推進本部	H6	行政職員と有識者	市町村長	階上町生涯学習まちづくり推進計画、学びの王国はしかみプラン(第2次)	H23-H32	
40	新郷村					新郷村過疎地域自立促進計画	H28-H32	

	生涯学習推進組織	生涯学習振興に関する構想・計画	社会教育調査
市(10)	3	5	0
町(22)	6	12	0
村(8)	0	4	0
合計(40)	9	21	0

IV 市町村子ども読書活動推進計画策定状況

平成29年3月31日現在

	市町村名	第二次	最新策定 改定年月	H29 現況・予定	H28 現況		市町村名	第二次	最新策定改定年月	H29 現況・予定	H28 現況
1	青森市	改定済	平成28年3月	改定済 (第三次)	改定済 (第三次)	21	三沢市		平成20年1月	検討中	改定中
2	平内町		平成20年4月	改定中 (4.1改定)	改定中	22	野辺地町		平成20年3月	改定中	改定中
3	今別町		平成19年2月	策定済	策定済	23	七戸町		平成21年3月	策定済	策定済
4	蓬田村	改定済	平成27年4月	改定済 (第三次)	改定済 (第三次)	24	六戸町		平成23年3月	改定検討中	改定検討中
5	外ヶ浜町		平成19年4月	策定済	策定済	25	横浜町			検討中	検討中
6	五所川原市	改定済	平成28年3月	改定済	改定済	26	東北町	改定済	平成24年3月	改訂中 (第三次)	改定検討中 (第三次)
7	つがる市	改定済	平成27年4月	改定済	改定済	27	六ヶ所村	改定済	平成27年2月	改定済	改定検討中 (第三次)
8	鱒ヶ沢町	改定済	平成26年6月	改定済	改定済	28	おいらせ町			策定中	策定中
9	深浦町		平成20年3月	改定検討中	改定検討中	29	むつ市		平成19年12月	改定中	改定中
10	板柳町	改定済	平成28年4月	改定済 (第三次)	改定検討中 (第三次)	30	大間町			策定中	検討中
11	鶴田町	改定済	平成23年2月	改定済	改定済	31	東通村			検討中	予定なし
12	中泊町		平成21年3月	改定中 (4.1改定)	改定検討中	32	風間浦村			予定なし	予定なし
13	弘前市	改定済	平成26年3月	改定検討中 (第三次)	改定検討中 (第三次)	33	佐井村			予定なし	予定なし
14	黒石市		平成29年3月	改定済	改定検討中	34	八戸市		平成24年3月	改定中	改定検討中
15	平川市	改定済	平成27年4月	改定済	改定検討中	35	三戸町		平成28年12月	策定済	予定なし
16	西目屋村			予定なし	予定なし	36	五戸町		平成22年3月	策定済	策定済
17	藤崎町			検討中	検討中	37	田子町		平成24年2月	改定中	改定検討中
18	大鱒町	改定済	平成26年4月	改定済	改定済	38	南部町		平成25年3月	改定中	策定済
19	田舎館村			予定なし	予定なし	39	階上町	改定済	平成28年3月	改定済	改定済
20	十和田市	改定済	平成28年3月	改定済 (第三次)	改定済 (第三次)	40	新郷村			検討中	検討中

[参考] ◆市町村子ども読書活動推進計画策定率

	青 森 県				全国平均	
	平成29年3月31日現在		平成28年3月31日現在		平成29年3月31日現在	
	市町村数	策定率	市町村数	策定率	市町村数	策定率
策定済み	30	75.0%	29	72.5%	1,261	72.4%
作業中	2	5.0%	1	2.5%	117	6.7%
検討中	4	10.0%	4	10.0%	197	11.3%
予定なし	4	10.0%	6	15.0%	166	9.5%

V 主な社会教育関係団体一覧

平成29年4月1日現在

	団体名	代表者氏名	事務局所在地	電話・FAX
1	社団法人 青森県子ども会育成連合会	会長 矢野 均	〒030-0111 青森市荒川字藤戸119-7 県総合社会教育センター内	TEL 017-739-7800 FAX 017-762-7810
2	日本ボーイスカウト青森県連盟	連盟長 三村 申吾	〒030-0111 青森市荒川字藤戸119-7 県総合社会教育センター内	TEL 017-739-0660 FAX 017-739-0660
3	ガールスカウト青森県連盟	連盟長 芳賀 孝子	〒030-0111 青森市荒川字藤戸119-7 県総合社会教育センター内	TEL 017-729-1965 FAX 017-729-1965
4	青森県連合青年団 *活動休止			
5	青森県PTA連合会	会長 外崎 浩司	〒030-0801 青森市新町1-1-14 損保ジャパン青森ビル内3F	TEL 017-722-1647 FAX 017-722-1648
6	青森県高等学校PTA連合会	会長 大溝 雅昭	〒030-0113 青森市第二問屋町4-11-6 計量検定グループ庁舎内	TEL 017-757-8586 FAX 017-757-8587
7	青森県特別支援学校PTA連合会	会長 福士 素子	〒036-8385 弘前市中別所字平山140-8 青森県立弘前第一養護学校内	TEL 0172-96-2222 FAX 0172-96-2221
8	青森県地域婦人団体連合会	会長 向井 麗子	〒030-0822 青森市中央3-17-1 アビオあおもり内	TEL 017-773-6293 FAX 017-773-6293
9	青森県図書館連絡協議会	会長 佐藤 宰	〒030-0184 青森市荒川字藤戸119-7 青森県立図書館内	TEL 017-739-4211 FAX 017-739-8353
9	青森県読書推進運動協議会	会長 佐藤 宰	〒030-0184 青森市荒川字藤戸119-7 青森県立図書館内	TEL 017-739-4211 FAX 017-739-8353
10	青森県読書団体連絡協議会	会長 西村恵美子	〒030-0801 青森市新町1-3-7 青森市民図書館内	TEL 017-776-2455 FAX 017-776-2400
11	「小さな親切」運動青森県本部	本部長 成田 晋	〒030-8668 青森市橋本1-9-30 青森銀行本店内	TEL 017-723-2327 FAX 017-777-6711
12	青森県社会教育委員連絡協議会	会長 長内 幸子	〒030-8540 青森市新町2-3-1 県教育庁生涯学習課内	TEL 017-734-9888 FAX 017-734-8272
13	青森県公民館連絡協議会	会長 杉山 潔	〒030-0813 青森市松原1-6-15 青森市中央市民センター内	TEL 017-734-0163 FAX 017-775-7048

【参考】 ◆主な社会教育関係団体に関わる全国大会・東北大会等一覧（平成29年度）

団体名	期日	大会名（開催地）
青森県子ども会育成連合会	H30. 2月23-25日	第51回全国子ども会育成中央会議・研究大会（滋賀県大津市）
青森県連合青年団	11月10-11日	第66回全国青年大会（東京都）
青森県PTA連合会	8月25-26日	第65回日本PTA全国研究大会仙台大会 第49回日本PTA東北ブロック研究大会仙台大会
青森県高等学校PTA連合会	7月 6- 7日 8月23-25日	第66回東北地区高等学校PTA連合会盛岡大会（盛岡市） 第67回全国高等学校PTA連合会大会静岡大会（静岡県静岡市）
青森県地域婦人団体連合会	8月30-31日 10月26-27日	第55回北海道・東北ブロック研究大会（秋田県） 第65回全国大会（島根県）
青森県社会教育委員連絡協議会	9月11-13日 10月30-31日	第59回全国社会教育研究大会北海道大会（札幌市） 平成29年度東北地区社会教育研究大会（宮城県仙台市）
青森県公民館連絡協議会	10月30-31日	第39回全国公民館研究集会（宮城県仙台市） 第62回東北地区公民館大会（宮城県仙台市）

卷末資料

文部科学大臣表彰者一覧

(平成17年度以降)

年度	社会教育 功労者表彰	視聴覚教育 功労者表彰	優良PTA 表彰	PTA功労者 表彰	優良公民館 表彰	子どもの読書活動優秀実践 図書館・団体(者)表彰
17	葛西 堯 藤田 明夫	木村 寛治	風間浦村立蛇浦小学校 板柳町立小阿弥小学校 県立青森商業高等学校		下田町立 北部公民館	<図書館> 岩木町立図書館 (現・弘前市立岩木図書館) <団体(者)> 平賀町読書運動推進協議会(平川市)
18	齊藤 泰信 高田美奈子	(受賞なし)	弘前市立朝陽小学校 青森市立原別小学校 県立青森若葉養護学校・高等部分 教室		八戸市立 吹上公民館 むつ市 脇野沢公民館	<図書館> 田子町立図書館 <団体(者)> MOMOおはなしの会(おいらせ町)
19	葛西 みね 音喜多 平男	高橋 信進	青森市立佃小学校 八戸市立湊小学校 県立森田養護学校		八戸市立 東公民館 鱒ヶ沢町 鱒ヶ沢公民館	<図書館> 中泊町図書館 <団体(者)> おはなし・むくむく(黒石市)
20	東田 惣一 西谷 栄一	(受賞なし)	三沢市立上久保小学校 学校法人千葉学園千葉幼稚園 むつ市立田名部中学校	佐藤 憲一 三浦 一廣 伏見 紀幸	(受賞なし)	<図書館> むつ市立図書館 <団体(者)> 車力村読書サークル(つがる市)
21	佐藤 正 山崎 輝美子	(受賞なし)	十和田市立北園小学校 青森市立東中学校 県立田名部高等学校		十和田市 南公民館 八戸市立 三八城公民館	<図書館> 東北町立図書館 <団体(者)> 大間読書サークル(大間町)
22	高森 キクエ	伊藤 光藏	五所川原市立五所川原小学校 むつ市立大畑小学校 県立青森西高等学校		八戸市立 白銀公民館 外ヶ浜町 中央公民館	<図書館> (受賞なし) <団体(者)> 子どもの森読書会(五所川原市)
23	鳥谷部 富子 根岸 英樹	(受賞なし)	学校法人柴田学園柴田幼稚園 三沢市立古間木小学校 南部町立名川中学校		七戸南公民館	<図書館> 平川市平賀図書館 <団体(者)> わっこの会(藤崎町)
24	原田 正志 向井 麗子	浅利 能之	三沢市立三川目小学校 八戸市立小中野小学校 県立弘前豊学校	(受賞なし)	<図書館> 十和田市民図書館 <団体(者)> ときわつ子本の会(藤崎町)	
25	長内 幸子 三浦 真理子	(受賞なし)	鶴田町立胡桃館小学校 五戸町立五戸小学校 県立南部工業高等学校	飯田 照次 泉谷 和宏 大館 恒夫	三沢市立 中央公民館	<図書館> 五所川原市立図書館 <団体(者)> 朗読の会 秋桜(野辺地町)
26	高瀬 厚太郎 種市 恭子	(受賞なし)	浪打カトリック幼稚園 むつ市立第三田名部小学校 八戸市立新井田小学校		大鰐町 中央公民館	<図書館> 三沢市立図書館 <団体(者)> こでまりの会(今別町)
27	岩村 隆二 平野 てつ	(受賞なし)	青森市立三内西小学校 佐井村立佐井中学校 県立七戸養護学校		むつ市 中央公民館 青森市 浪岡野沢公民館	<図書館> 五戸町図書館 <団体(者)> おはなしるん(弘前市)
28	庭田 良二 高瀬 晃	中山 武廣	三戸町立斗川小学校 むつ市立川内中学校 県立青森高等学校		五所川原市 中央公民館 六戸町 中央公民館	<図書館> 板柳町図書館 <団体(者)> おいしいおかゆの会

年度	優れた「地域による学校支援活動」 推進にかかる文部科学大臣表彰
23	むつ市立川内小学校 七戸町立城南小学校 八戸市立小中野小学校
24	五所川原市立栄小学校 弘前市立第一中学校 今別町立今別小学校
25	深浦町立修道小学校 十和田市立北園小学校 五戸町立五戸小学校
26	八戸市立第一中学校 むつ市立第二田名部小学校 平川市立小和森小学校
27	横浜町立有畑小学校 外ヶ浜町立蟹田小学校 弘前市立船沢中学校
年度	「地域学校協働活動」推進に係る 文部科学大臣表彰
28	黒石市立北陽小学校 八戸市立柏崎小学校 中泊町立小泊小学校

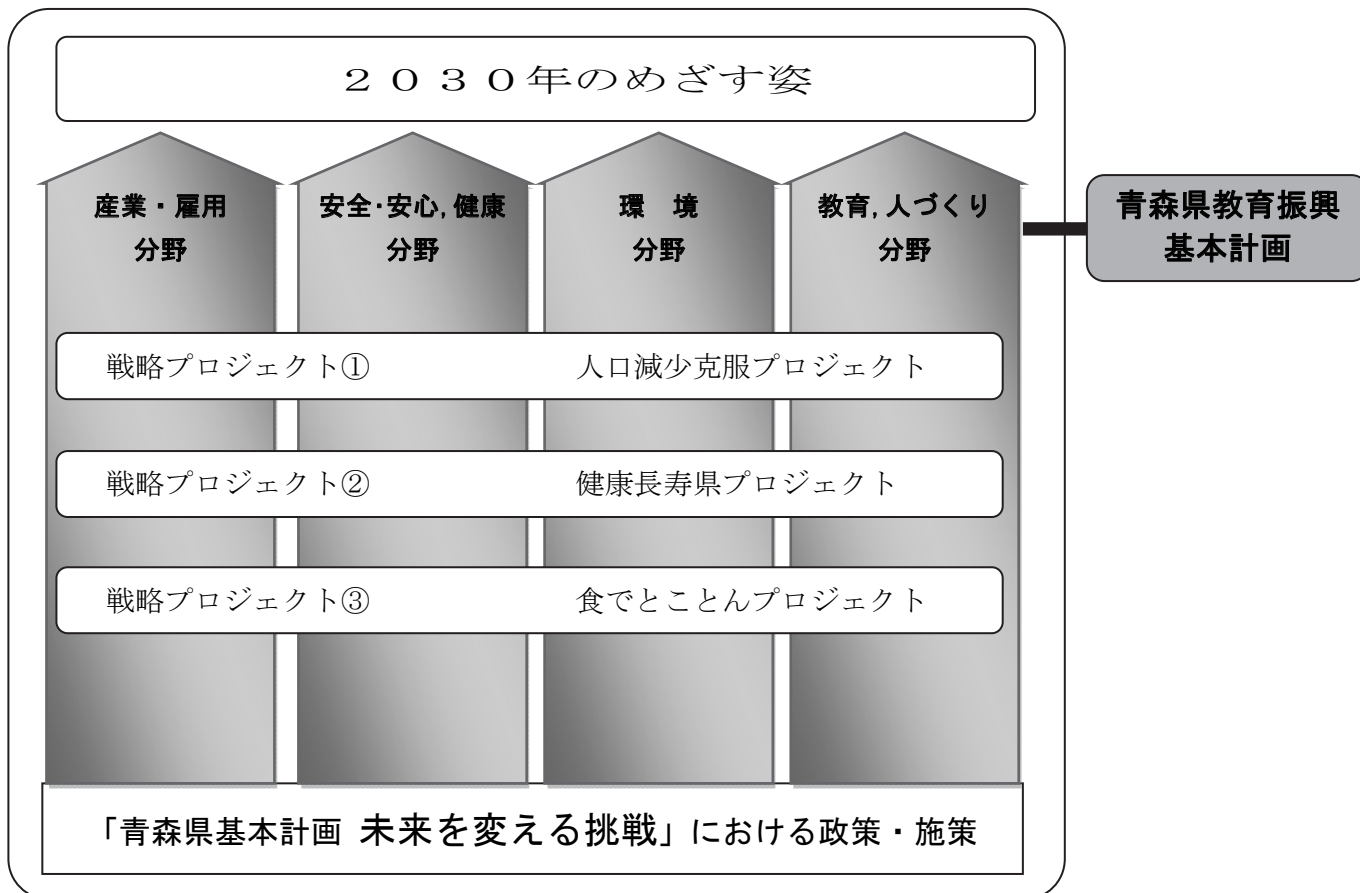
年度	優れた「早寝早起朝ごはん」運動の 推進にかかる文部科学大臣表彰
24	鶴田町朝ごはん運動(鶴田町)
25	
26	小中一貫教育における生活習慣づくり(三戸町) ノーテレビ・ノーゲーム・家読デー(板柳町)
27	
28	生活リズムを整え家庭学習の習慣化を目指そう運動(大間町)

生涯学習・社会教育に係る国の審議会の主な答申等一覧

答申等タイトル	日付 審議会等名称
個人の能力と可能性を開花させ、全員参加による課題解決社会を実現するための教育の多様化と質保証の在り方について（答申）	平成28年5月30日 中央教育審議会
新しい時代の教育や地方創生の実現に向けた学校と地域の連携・協働の在り方と今後の推進方策について（答申）	平成27年12月21日 中央教育審議会
今後の地方教育行政の在り方について（答申）	平成25年12月13日 中央教育審議会
第2期教育振興基本計画について（答申）	平成25年4月25日 中央教育審議会
今後の青少年の体験活動の推進について（答申）	平成25年1月21日 中央教育審議会
「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について」（答申）	平成23年1月31日 中央教育審議会
教育振興基本計画について－「教育立国」の実現に向けて－（答申）	平成20年4月18日 中央教育審議会
新しい時代を切り拓く生涯学習の振興方策について ～知の循環型社会の構築を目指して～（答申）	平成20年2月19日 中央教育審議会
「新しい時代を切り拓く生涯学習の振興方策について」（中間報告）	平成19年1月30日 中央教育審議会
今後の生涯学習の振興方策について（審議経過の報告）	平成16年3月29日 中央教育審議会 生涯学習分科会
新しい時代にふさわしい教育基本法と教育振興基本計画の在り方について（答申）	平成15年3月20日 中央教育審議会
青少年の奉仕活動・体験活動の推進方策等について（答申）	平成14年7月29日 中央教育審議会
新しい情報通信技術を活用した生涯学習の推進方策について（答申）	平成12年11月28日 生涯学習審議会
家庭の教育力の充実等のための社会教育行政の体制整備について（報告）	平成12年11月28日 生涯学習審議会 社会教育分科審議会
生活体験・自然体験が日本の子どもの心をはぐくむ －「青少年の[生きる力]をはぐくむ地域社会の環境の充実方策について」－ （答申）	平成11年6月9日 生涯学習審議会
学習の成果を幅広く生かす －生涯学習の成果を生かすための方策について－（答申）	平成11年6月9日 生涯学習審議会
社会の変化に対応した今後の社会教育行政の在り方について（答申）	平成10年9月17日 生涯学習審議会
社会教育主事、学芸員及び司書の養成、研修等の改善方策について（報告）	平成8年4月24日 生涯学習審議会 社会教育分科審議会
地域における生涯学習機会の充実方策について（答申）	平成8年4月24日 生涯学習審議会
今後の社会の動向に対応した生涯学習の振興方策について（答申）	平成4年7月29日 生涯学習審議会
急激な社会構造の変化に対応する社会教育のあり方について（答申）	昭和46年4月30日 社会教育審議会

青森県教育振興基本計画について

本県では、「青森県基本計画未来への挑戦」の「教育・人づくり分野」を教育基本法第17条第2項に基づく「青森県における教育の振興のための施策に関する基本的計画」と位置づけています。



教育、人づくり分野（生活創造社会の礎）の政策と施策体系

政 策	施 策
1 あおもりの未来をつくる人財の育成	(1) 青森を理解し青森を発信できる人づくり (2) 一人ひとりが輝く「知・徳・体」の調和のとれた人づくり (3) 一人ひとりの教育的ニーズに応じた特別支援教育の推進 (4) 安全・安心で子どもの多様な個性と能力を伸ばす教育環境の整備 (5) 夢や志を持ち、創造力豊かなたくましい人づくり (6) 学校・家庭・地域が連携し社会全体で取り組む「生きる力」の育成
2 あおもりの今をつくる人財の育成	(1) 活力ある地域づくりのための人づくり (2) 豊かな学びと社会参加活動の拡大
3 あおもりの今と未来をつくる文化・スポーツの振興	(1) 歴史・文化の継承と発信 (2) 豊かなスポーツライフの実現

平成29年度青森県の社会教育行政

発 行 青森県教育庁生涯学習課

〒030-8540 青森市新町二丁目3-1

電話 017-722-1111(代表)

017-734-9887(総務グループ)

017-734-9888(企画振興グループ)

017-734-9890(地域連携推進グループ)

F A X 017-734-8272

発行年月 平成29年5月

印 刷 ワタナベサービス株式会社

